

資料一覧

資料No.1	第1回五泉市総合計画審議会次第
資料No.2	五泉市総合計画審議会委員名簿
資料No.3	五泉市総合計画審議会条例
資料No.4	第2次五泉市総合計画後期基本計画の策定について
資料No.5	第2次五泉市総合計画後期基本計画策定経過
資料No.6	五泉市総合計画審議会 第1回～第4回の進行について
資料No.7	第2次五泉市総合計画後期基本計画の施策体系と審議テーマ
資料No.8	五泉市政に関する市民意識調査結果報告書
資料No.9	政策別実施計画（令和3年度～令和5年度）
資料No.10	第2次五泉市総合計画後期基本計画（原案）

第1回五泉市総合計画審議会
次 第

日時：令和3年10月22日（金） 9時30分から

会場：五泉市総合会館 2階 第1会議室

- 1 開会
- 2 委嘱書の交付
- 3 市長あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 審議会の組織及び運営に関する説明
- 6 会長・副会長の互選
- 7 後期基本計画の諮問
- 8 議事
 - (1) 目的・全4回の工程について
 - (2) 総合計画について
 - (3) 後期基本計画の策定経過について
 - (4) 審議（後期基本計画について）
- 9 その他
 - ・次回のスケジュールについて
- 10 閉会

五泉市総合計画審議会 委員名簿

	分野	氏名	団体	役職
第1号	市議会	佐藤 浩	五泉市議会	総務文教常任委員長
		熊倉 政一	五泉市議会	市民厚生常任委員長
		伊藤 昭一	五泉市議会	建設産業常任委員長
第2号	商工業	川口 幸平	五泉商工会議所	副会頭
		阿部 律雄	村松商工会	会長
		横野 恒明	五泉織物工業協同組合	理事長
		梅田 恒栄	五泉ニット工業協同組合	理事長
		加藤 恵子	五泉商業協同組合	副理事長
		関塚 政行	一般社団法人 五泉市観光協会	副会長
	農業	樋口 哲夫	新潟みらい農業協同組合	営農経済担当常務
		浅井 久美雄	新潟みらい農業協同組合五泉園芸組織連絡協議会	副会長
		羽賀 哲夫	新潟みらい農業協同組合村松特産振興協議会	会長
		今井 収子	新潟みらい農業協同組合女性部五泉支部	監事
		松尾 タカ子	五泉市農業委員会	会長代理
	教育	澁谷 隆	五泉市教育委員会	委員
		関塚 真弓	五泉市社会教育委員会	委員
		石田 公生	五泉市青少年健全育成市民会議	運営委員
		松尾 幸一	五泉市文化協会	理事
		大楨 彰吉	一般社団法人 五泉市スポーツ協会	理事長
	医療・福祉	金子 義伸	一般社団法人 五泉市東蒲原郡医師会	会長
		湯浅 善章	社会福祉法人 五泉市社会福祉協議会	常務理事
		渡部 久子	五泉市民生委員児童委員協議会	会長
		相田 生永	五泉市食生活改善推進委員協議会	理事
第3号	学識	山田 宜永	新潟大学	農学部 教授
		武井 恒美	新潟医療福祉大学	社会福祉学部社会福祉学科 教授
第4号	公募委員	桑原 貞行	市民公募委員	

五泉市総合計画審議会条例

平成18年 1 月 1 日
条例第14号

(設置)

第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、五泉市総合計画審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、五泉市の総合計画に関する事項について調査及び審議し、答申するものとする。

(組織)

第3条 審議会は、委員35人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 市議会議員
- (2) 関係諸団体の役職員
- (3) 学識経験を有する者
- (4) その他市長が特に必要があると認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前項の規定にかかわらず、当該諮問に係る事項の調査審議が終了したときは、委員は解任されるものとする。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に、会長及び副会長各1人を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議は、会長が招集する。

- 2 審議会は、委員の定数の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 会長は、会議の議長となる。
- 4 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(部会)

第7条 審議会は、その所掌事務に係る特定の事項について、調査審議させるため部会を置くことができる。

- 2 部会に属すべき委員は、会長が指名する。
- 3 部会に、部会長を置き、部会に属する委員の互選によってこれを定める。
- 4 部会は、部会長が招集し、部会長がその議長となる。
- 5 部会長に事故があるとき、又は欠けたときは、部会に属する委員のうちから部会長があらかじめ指名する者がその職務を代行する。
- 6 部会長は、部会における審議の経過及び結果を審議会に報告しなければならない。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、企画政策課において処理する。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営について必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、平成18年 1 月 1 日から施行する。

第2次五泉市総合計画後期基本計画の策定について

1 計画策定の趣旨

本市では、平成29年度から「第2次五泉市総合計画」がスタートし、基本構想に示されている将来の都市像を「ずっと五泉。～次の一步を、ともに未来へ～」として、各種政策・施策を実施してきました。

第2次総合計画前期基本計画の計画期間が令和3年度をもって終了することから、今後のまちづくりの指針とするため、令和4年度から令和8年度までを計画期間とする第2次総合計画後期基本計画を策定するものです。

2 総合計画の構成

(1) 基本構想

本市がめざす将来像や、その実現に向けたまちづくりの方針を明らかにするもので、計画期間は平成29年度から令和8年度までの10年間としています。

○ 今回、基本構想の改定は行いません。

(2) 基本計画

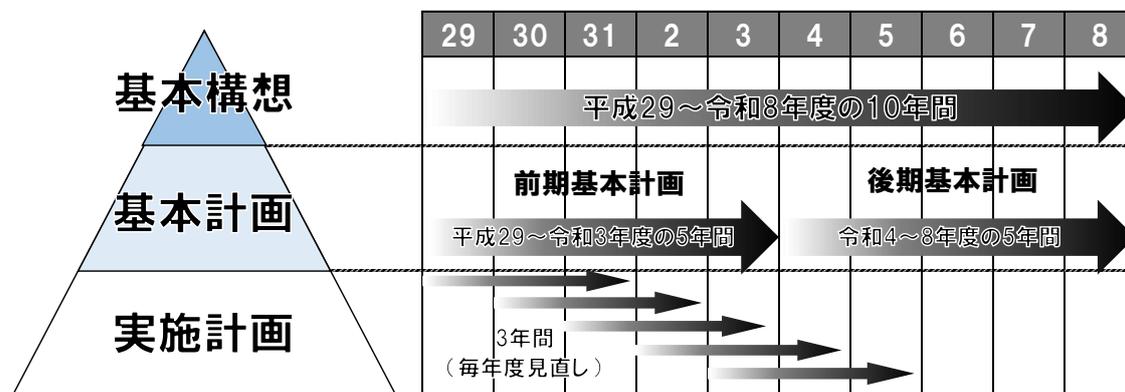
基本構想で示した将来の都市像や施策の大綱を受け、施策別に基本方針などを明らかにするとともに、その実現を図るための施策を体系的に示すものです。

社会経済情勢や行政制度の変化に対応し、実効性を確保するため、前期と後期に分け、前期基本計画は平成29年度から令和3年度までの5年間、後期基本計画は令和4年度から令和8年度までの5年間となり、今回は後期基本計画を策定します。

(3) 実施計画

基本計画に掲げた施策を効率的に実施するために、具体的な事業内容を明らかにするものです。

計画期間は3年間で、ローリング方式により毎年度見直しを行います。



3 策定体制

計画実効性をより高くするため「総合計画後期基本計画庁内策定委員会」を設置し、全庁体制による計画の策定を進めます。

(1) 策定委員会の設置

総合計画にかかる重要な事項の協議を行うことを目的とし、委員長に副市長、副委員長に教育長、委員に各課長等で構成する策定委員会を設置します。

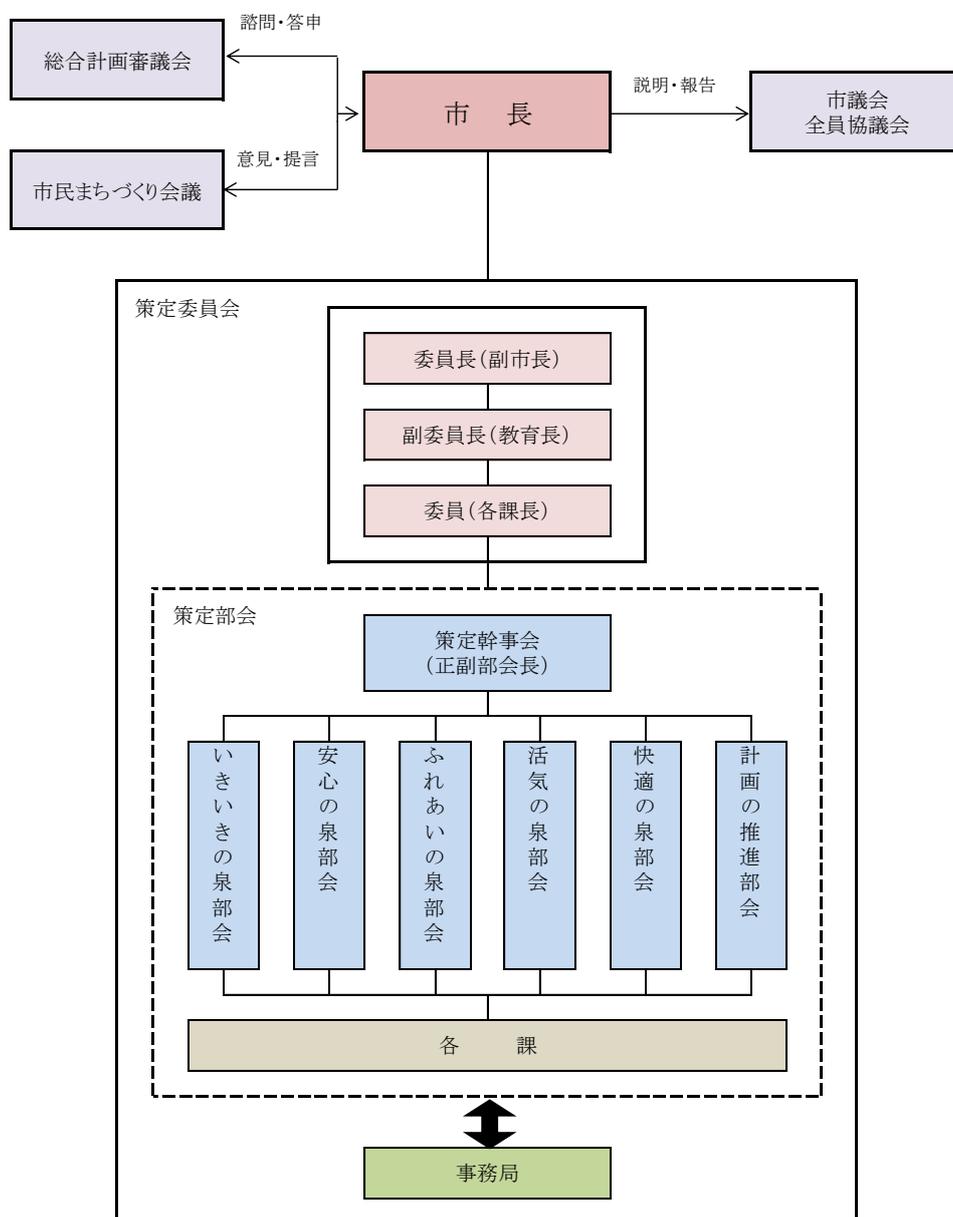
(2) 策定部会の設置

施策ごとの検討、協議を行います。

(3) 事務局

事務局を企画政策課に置き、計画に係る全般の調整と庶務を行います。

【策定体制フロー図】



第2次五泉市総合計画後期基本計画策定経過

1 市民意識調査

- 調査期間：令和3年1月12日～1月29日
- 調査結果：20歳以上3,000人対象、有効回答数1,293人、有効回収率43.1%

2 策定委員会

- 委員構成：副市長・教育長・課長級 26人
- 日程：令和3年2月3日、9月16日
- 内容：後期基本計画の素案作成

3 策定部会

- 部会構成：課長補佐・係長級 35人 6部会編成
- 日程：全体会 令和3年4月28日、6月16日、7月29日
※その他、部会ごとに随時開催
- 内容：前期基本計画の検証と課題の整理、後期基本計画の素案作成

4 五泉市総合計画市民まちづくり会議

- 委員構成：委員22人（うち公募委員2人）
- 日程：令和3年3月22日、5月31日、6月9日
- 内容：市民意識調査の結果から明らかになった重点課題の改善に向けた検討、後期基本計画へ向けた意見交換

5 パブリックコメント

- 募集期間：令和3年10月14日～令和3年11月12日
- 公表方法：本庁・支所行政資料コーナー、企画政策課、五泉・村松図書館、市ホームページで案を公表

五泉市総合計画審議会 第1回～第4回の進行について

全4回の審議会を下記により進行したいと考えております。短期間で集中した開催となりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

《第1回総合計画審議会》

- 日時：10月22日（金） 9：30～ ※2時間を予定
- 会場：五泉市総合会館 2階 第1会議室
- 内容
 - 1 開会
 - 2 委嘱書の交付
 - 3 市長あいさつ
 - 4 自己紹介
 - 5 審議会の組織及び運営に関する説明
 - 6 会長・副会長の互選
 - 7 後期基本計画の諮問
 - 8 議事
 - (1) 目的・全4回の工程について
 - (2) 総合計画について
 - (3) 後期基本計画の策定経過について
 - (4) 審議（後期基本計画について）
 - ※基本施策「いきいきの泉」を審議（審議の流れは下記参照）
 - 9 その他
 - ・次回のスケジュールについて
 - 10 閉会

【審議の流れについて】

- ①テーマごとに審議します。 ※テーマについては資料No.7参照
- ②第1回の審議会では基本政策「いきいきの泉水」に含まれる施策を①から③の3つのテーマに分けて審議します。
- ③審議方法は次の通りとし、1つのテーマを20分以内で進行したいと考えています。
 - テーマに含まれる施策の概要を説明（5分）
 - テーマに含まれる施策の原案を再度確認（5分）
 - テーマに関する意見（10分）

《第2回総合計画審議会》

- 日時：10月28日（木） 9：30～ ※2時間30分を予定
- 会場：五泉市総合会館 2階 第1会議室
- 内容
 - 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 本日の説明
 - 4 議事
 - (1) 審議（後期基本計画について）
 - ※基本施策「安心の泉」「ふれあいの泉」を審議
 - （審議の流れは下記参照）
 - 5 その他
 - ・次回のスケジュールについて
 - 6 閉会

【審議の流れについて】

- ①テーマごとに審議します。 ※テーマについては資料No.7参照
- ②第2回の審議会では基本政策「安心の泉水」「ふれあいの泉水」に含まれる施策を④から⑩の7つのテーマに分けて審議します。
- ③審議方法は次の通りとし、1つのテーマを20分以内で進行したいと考えています。
 - テーマに含まれる施策の概要を説明（5分）
 - テーマに含まれる施策の原案を再度確認（5分）
 - テーマに関する意見（10分）

《第3回総合計画審議会》

- 日時：11月4日（木） 9：30～ ※2時間30分を予定
- 会場：五泉市総合会館 2階 第1会議室
- 内容
 - 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 本日の説明
 - 4 議事
 - (1) 審議（後期基本計画について）
 - ※基本施策「活気の泉」「快適の泉」「計画の推進」を審議
（審議の流れは下記参照）
 - 5 その他
 - ・次回のスケジュールについて
 - 6 閉会

【審議の流れについて】

- ①テーマごとに審議します。 ※テーマについては資料No.7参照
- ②第3回の審議会では基本政策「活気の泉」「快適の泉」「計画の推進」に含まれる施策を⑪から⑰の7つのテーマに分けて審議します。
- ③審議方法は次の通りとし、1つのテーマを20分以内で進行したいと考えています。
 - テーマに含まれる施策の概要を説明（5分）
 - テーマに含まれる施策の原案を再度確認（5分）
 - テーマに関する意見（10分）

《第4回総合計画審議会》

- 日時：11月16日（火） 9：30～ ※2時間を予定
- 会場：ラポルテ五泉 多目的室1
- 内容
 - 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 本日の説明
 - 4 議事
 - (1) パブリックコメントの結果について
 - (2) 審議 答申（案）について
 - 5 市長への答申
 - 6 閉会

第2次五泉市総合計画後期基本計画の施策体系と審議テーマ

資料No.7

基本政策	政策	No.	施策名	担当課	テーマ・審議日程	
いきいきの泉	子どもたちが明るくいいききとしているまちづくり	1	生きる力を育む教育の推進	学校教育課	テーマ①	第1回 審議会 (10/22)
		2	教育環境の充実	学校教育課		
	ともに学び生きがいをもてるまちづくり	3	生涯学習の充実	生涯学習課	テーマ②	
		4	生涯スポーツの推進	スポーツ推進課		
		5	芸術文化活動の推進	生涯学習課		
		6	図書に親しむ環境づくりの推進	図書館		
		7	文化財の保護と利活用	生涯学習課		
	一人ひとりが活躍できるまちづくり	8	高齢者の生きがい創出と生活支援の充実	高齢福祉課	テーマ③	
		9	障がいのある人の自立と社会参加への支援	健康福祉課		
安心の泉	安心して子育てができるまちづくり	10	親子の健やかな発達への支援	こども課	テーマ④	第2回 審議会 (10/28)
		11	保育支援の「量」と「質」の充実	こども課		
		12	子育て支援の充実	こども課		
		13	援助を必要とする子どもと家庭の自立への支援	こども課		
	健康で安心して暮らせるまちづくり	14	健康づくりの推進	健康福祉課	テーマ⑤	
		15	疫病予防の充実	健康福祉課		
		16	食育の推進	学校教育課		
		17	高齢者福祉・介護保険の充実	高齢福祉課		
		18	医療及び保健・医療体制の充実	健康福祉課		
	安全な生活環境を守るまちづくり	19	社会保障制度の円滑な運営	市民課	テーマ⑥	
		20	私たちをとりまく環境の保全	環境保全課		
		21	安全・安心な水の供給	上下水道局		
		22	交通安全と防犯の推進	環境保全課		
	非常時に十分な対応ができるまちづくり	23	雪に強いまちづくりの推進	都市整備課	テーマ⑦	
		24	消防・救急・救助体制の強化	消防本部		
25		防災意識の高揚と防災施設整備の推進	総務課			
ふれあいの泉	青少年を地域ぐるみで育むまちづくり	26	青少年を地域ぐるみで育む環境づくり	生涯学習課	テーマ⑧	
	地域で支える福祉のまちづくり	27	地域における福祉活動の充実	健康福祉課	テーマ⑨	
	多様な文化にふれあえるまちづくり	28	国際化に向けた環境づくり	総務課	テーマ⑩	
活気の泉	活力ある商工業を育むまちづくり	29	商業の活性化	商工観光課	テーマ⑪	第3回 審議会 (11/4)
		30	工業の活性化	商工観光課		
	魅力ある農林業を育むまちづくり	31	農産物のブランド化と安全で安心な食の推進	農林課	テーマ⑫	
		32	農業の担い手育成と安定した経営の支援	農林課		
		33	農地と農村の環境整備	農林課		
		34	森林資源の利活用と保全	農林課		
	地域の魅力を活かし高めるまちづくり	35	地域資源を活かした観光と都市交流	商工観光課	テーマ⑬	
36		雇用創出と環境整備	商工観光課			
37		地域の魅力を活かした定住と移住の促進	企画政策課			
快適の泉	一人ひとりが快適な生活環境を守るまちづくり	38	ごみの減量化とリサイクルの推進	環境保全課	テーマ⑭	
		39	生活排水の適切な処理による生活環境の改善	上下水道局		
	誰もが快適に暮らせるまちづくり	40	安全で快適な道路の整備	都市整備課	テーマ⑮	
		41	公共交通の利用しやすい環境整備	企画政策課		
		42	快適な住環境の整備	都市整備課		
計画の推進	市民と行政による協働のまちづくり	43	緑豊かな憩いの場の整備	都市整備課	テーマ⑯	
		44	市民参加と協働による地域づくりの推進	企画政策課		
		45	平和と人権が尊重される社会の形成	企画政策課		
		46	男女共同参画社会の実現	企画政策課		
	効率的・効果的に行政経営が行われているまちづくり	47	市政に関する情報の発信力強化	総務課	テーマ⑰	
		48	健全で持続可能な財政運営と行政改革の推進	財政課		
		49	組織・機構改革の推進	総務課		
		50	人材育成の推進	総務課		

第2次総合計画後期基本計画
五泉市政に関する市民意識調査
結果報告書（集計表）

五泉市企画政策課

目次

調査概要	1
回答者の構成（問 14）	2
問 1 五泉市の住みやすさ	4
問 2 五泉市のまちづくりで重要なこと	5
問 3 各施策に対する満足度	11
1 子どもの教育環境の整備・充実	11
2 多様な学習機会の提供	12
3 スポーツを楽しむ環境の整備	13
4 芸術文化の振興	14
5 図書に親しむ環境整備	15
6 文化財の保護と活用	16
7 高齢者への支援	17
8 障がい者への支援	18
9 子育て支援	19
10 健康づくりの支援	20
11 医療整備の充実	21
12 上水道の整備	22
13 交通安全対策	23
14 公害の防止	24
15 環境保護対策	25
16 消防・火災予防機能の充実	26
17 救急・救助体制の確立	27
18 災害への対策	28
19 除雪体制の整備	29
20 青少年の健全育成策	30
21 福祉活動の支援や地域福祉基盤の整備	31
22 国際交流の促進	32
23 商店街などへの支援	33
24 工業の振興	34
25 労働環境の整備	35
26 農業の振興	36
27 林業の振興	37

28	観光の振興.....	38
29	ごみの減量化や再生利用の推進.....	39
30	下水道の整備.....	40
31	道路の整備.....	41
32	公共交通機関の利便性向上.....	42
33	居住環境の整備.....	43
34	公園の整備や緑化の推進.....	44
35	調和のとれた景観づくり.....	45
36	市政への市民意見の反映.....	46
37	人権啓発・教育の推進.....	47
38	コミュニティ活動への支援.....	48
39	行政改革の推進.....	49
問4	自身の感じ方.....	50
1	子どもを幼稚園や学校に安心して送り出すことができる.....	50
2	市内の文化財をいつでも鑑賞できる.....	51
3	高齢者になったときも安心して生活をする.....	52
4	障がい者が安心して暮らせる社会になっている.....	53
5	安心して子どもを産み育てることができる.....	54
6	安全・安心な水が供給されている.....	55
7	安心して歩道を通行することができる.....	56
8	騒音・大気汚染などの公害について不安がない.....	57
9	日ごろから防災対策をおこなっている.....	58
10	雪が降っても日常生活に大きな支障がない.....	59
11	地産地消が積極的に図られている.....	60
12	雇用の場が確保されている.....	61
13	公園が安全で利用しやすい.....	62
14	住みやすい土地利用がなされている.....	63
15	広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されている.....	64
16	身の回りで人権が守られている.....	65
17	全体として市役所の仕事に満足している.....	66
問5	自発的な学習への取り組みやサークル活動等への参加状況.....	67
問6	スポーツ活動の状況.....	68
問7	この1年間の文化・芸術鑑賞の状況.....	69
問8	かかりつけ医の状況.....	70

問 9	災害時の緊急避難場所の認知状況.....	71
問 10	市内での日用品の購入状況.....	72
問 11	ごみの減量化への取り組み状況.....	73
問 12	「広報ごせん」の閲読状況.....	74
問 13	この1年間における地域活動等への参加状況.....	75

調査概要

1 調査の目的

『第2次五泉市総合計画後期基本計画』策定のための基礎資料とするため。

2 調査の設計

- (1) 調査対象：令和2年12月1日現在、満20歳以上の五泉市民
- (2) 対象者数：3,000人
- (3) 有効回収：1,293人（有効回収率43.1%）
- (4) 調査方法：郵送による自記式アンケート
- (5) 調査期間：令和3年1月8日～1月29日

3 集計・分析にあたって

- (1) 比率は、原則として各質問の無回答を含む回収数に対する百分比（%）で表している。
- (2) 百分比（%）は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位まで表している。
そのため、百分比の合計が、100.0にならない場合がある。
- (3) 複数回答では、比率の合計が100%を超える。

回答者の構成（問14）

回答者の構成		合計	全体	性別			年齢						居住地域			
				男性	女性	無回答	20—29歳	30—39歳	40—49歳	50—59歳	60—69歳	70歳以上	無回答	五泉地区	村松地区	無回答
全体		1293	100.0	42.0	56.2	1.8	12.0	13.8	19.4	16.1	22.2	14.1	2.5	65.0	33.0	1.9
性別	男性	543	42.0	100.0	0.0	0.0	12.7	12.0	20.1	17.1	24.5	12.7	0.9	66.9	32.8	0.4
	女性	727	56.2	0.0	100.0	0.0	11.8	15.5	19.4	15.8	21.2	15.5	0.7	65.6	34.1	0.3
	無回答	23	1.8	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	95.7	4.3	4.3	91.3
年齢別	20～29歳	155	12.0	44.5	55.5	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	69.7	29.7	0.6
	30～39歳	178	13.8	36.5	63.5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	69.7	30.3	0.0
	40～49歳	251	19.4	43.4	56.2	0.4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.9	33.1	0.0
	50～59歳	208	16.1	44.7	55.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0
	60～69歳	287	22.2	46.3	53.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	64.5	35.5	0.0
	70歳以上	182	14.1	37.9	62.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	65.9	33.5	0.5
	無回答	32	2.5	15.6	15.6	68.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	18.8	9.4	71.9
地域別	五泉地区	841	65.0	43.2	56.7	0.1	12.8	14.7	20.0	15.5	22.0	14.3	0.7	100.0	0.0	0.0
	村松地区	427	33.0	41.7	58.1	0.2	10.8	12.6	19.4	18.3	23.9	14.3	0.7	0.0	100.0	0.0
	無回答	25	1.9	8.0	8.0	84.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	92.0	0.0	0.0	100.0
居住年数別	2年未満	24	1.9	41.7	58.3	0.0	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0
	2年以上5年未満	40	3.1	27.5	72.5	0.0	27.5	40.0	15.0	5.0	10.0	2.5	0.0	82.5	17.5	0.0
	5年以上10年未満	48	3.7	35.4	62.5	2.1	2.1	37.5	33.3	8.3	6.3	10.4	2.1	72.9	27.1	0.0
	10年以上20年未満	100	7.7	35.0	65.0	0.0	14.0	21.0	45.0	9.0	6.0	5.0	0.0	70.0	30.0	0.0
	20年以上	1053	81.4	44.3	55.7	0.1	11.3	10.8	16.9	18.2	25.9	16.0	0.8	64.8	35.0	0.2
	無回答	28	2.2	14.3	10.7	75.0	3.6	0.0	0.0	3.6	3.6	7.1	82.1	3.6	14.3	82.1
職業別	自営業	105	8.1	62.9	37.1	0.0	1.9	5.7	14.3	21.0	35.2	21.0	1.0	60.0	40.0	0.0
	会社員	504	39.0	56.3	43.3	0.4	15.5	20.2	28.8	22.4	10.5	2.2	0.4	65.9	33.9	0.2
	公務員	32	2.5	62.5	37.5	0.0	6.3	21.9	37.5	25.0	9.4	0.0	0.0	59.4	40.6	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	17.6	20.6	78.9	0.4	11.0	17.5	24.1	16.2	23.2	6.1	1.8	71.5	28.1	0.4
	専業主婦・専業主夫	122	9.4	0.8	99.2	0.0	3.3	7.4	9.0	11.5	44.3	24.6	0.0	68.0	31.1	0.8
	学生	27	2.1	44.4	55.6	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0
	無職	208	16.1	44.7	55.3	0.0	5.3	4.8	3.8	2.9	36.5	46.2	0.5	65.9	34.1	0.0
	その他	42	3.2	40.5	59.5	0.0	14.3	9.5	11.9	19.0	26.2	19.0	0.0	57.1	42.9	0.0
	無回答	25	1.9	12.0	8.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	96.0	8.0	4.0	88.0
職種	農林業	46	5.3	71.7	28.3	0.0	2.2	10.9	15.2	8.7	37.0	23.9	2.2	47.8	52.2	0.0
	建設業	88	10.1	75.0	25.0	0.0	8.0	13.6	27.3	23.9	15.9	11.4	0.0	69.3	30.7	0.0
	製造業	246	28.3	50.0	50.0	0.0	15.9	13.8	30.1	26.4	11.4	2.4	0.0	61.8	38.2	0.0
	運輸・通信業	34	3.9	82.4	14.7	2.9	8.8	26.5	20.6	29.4	14.7	0.0	0.0	67.6	32.4	0.0
	卸売・小売業	70	8.1	47.1	52.9	0.0	12.9	21.4	18.6	18.6	20.0	8.6	0.0	68.6	31.4	0.0
	金融・保険業	13	1.5	15.4	84.6	0.0	15.4	15.4	15.4	46.2	7.7	0.0	0.0	46.2	46.2	7.7
	サービス業	222	25.5	39.2	60.8	0.0	13.1	20.7	26.1	14.4	19.4	5.4	0.9	68.9	31.1	0.0
	官公庁	36	4.1	41.7	55.6	2.8	2.8	16.7	27.8	22.2	25.0	2.8	2.8	69.4	27.8	2.8
	その他	108	12.4	26.9	73.1	0.0	12.0	24.1	25.0	18.5	14.8	4.6	0.9	74.1	25.9	0.0
	無回答	11	1.3	27.3	63.6	9.1	18.2	9.1	45.5	0.0	9.1	0.0	18.2	54.5	45.5	0.0

回答者の構成（問14）

回答者の構成		合計	全体	性別			年齢						居住地域			
				男性	女性	無回答	20—29歳	30—39歳	40—49歳	50—59歳	60—69歳	70歳以上	無回答	五泉地区	村松地区	無回答
同居の家族の数	単身	87	6.7	46.0	54.0	0.0	6.9	4.6	12.6	17.2	37.9	20.7	0.0	72.4	27.6	0.0
	2人	292	22.6	41.8	58.2	0.0	4.5	7.2	7.2	14.7	40.4	26.0	0.0	66.1	33.6	0.3
	3人	292	22.6	50.0	49.3	0.7	11.3	13.4	17.1	20.9	22.3	14.0	1.0	63.7	36.0	0.3
	4人	253	19.6	40.3	59.7	0.0	18.2	18.6	28.5	16.2	11.9	5.9	0.8	68.8	31.2	0.0
	5人	162	12.5	35.8	64.2	0.0	16.0	19.1	32.7	16.0	9.9	5.6	0.6	67.3	32.7	0.0
	6人以上	177	13.7	40.1	59.9	0.0	16.9	20.3	23.7	11.9	14.1	13.0	0.0	62.7	36.7	0.6
	無回答	30	2.3	13.3	16.7	70.0	3.3	0.0	6.7	3.3	0.0	0.0	86.7	16.7	10.0	73.3
子ども	いる	372	28.8	38.4	61.0	0.5	4.6	28.8	45.4	16.9	1.9	1.1	1.3	68.0	31.2	0.8
	いない	882	68.2	44.4	54.8	0.8	15.6	7.7	9.1	16.2	30.8	19.0	1.5	65.3	33.7	1.0
	無回答	39	3.0	20.5	43.6	35.9	0.0	7.7	5.1	5.1	20.5	25.6	35.9	30.8	35.9	33.3
子どもの数	1人	135	36.3	35.6	63.0	1.5	8.9	23.0	34.1	27.4	3.7	0.7	2.2	70.4	28.1	1.5
	2人	161	43.3	42.2	57.8	0.0	2.5	30.4	52.2	13.7	0.6	0.6	0.0	64.6	35.4	0.0
	3人	60	16.1	36.7	63.3	0.0	1.7	38.3	55.0	3.3	0.0	1.7	0.0	70.0	30.0	0.0
	4人以上	9	2.4	22.2	77.8	0.0	0.0	22.2	66.7	11.1	0.0	0.0	0.0	88.9	11.1	0.0
	無回答	7	1.9	42.9	57.1	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	28.6	57.1	28.6	14.3
高齢者	いる	808	62.5	42.0	57.1	1.0	8.9	9.3	15.0	15.1	27.8	22.4	1.5	63.5	35.4	1.1
	いない	455	35.2	43.5	56.3	0.2	18.2	21.8	28.1	18.5	12.5	0.2	0.7	70.8	29.0	0.2
	無回答	30	2.3	20.0	33.3	46.7	0.0	13.3	6.7	6.7	16.7	0.0	56.7	20.0	30.0	50.0
障がい	抱えている	359	27.8	45.4	52.9	1.7	4.7	7.2	12.3	17.8	29.5	26.2	2.2	66.3	32.0	1.7
	抱えていない	889	68.8	41.7	57.9	0.3	15.5	16.5	23.1	15.9	19.2	8.8	1.0	66.1	33.3	0.6
	無回答	45	3.5	20.0	48.9	31.1	0.0	11.1	4.4	6.7	22.2	22.2	33.3	33.3	35.6	31.1
障がいの状況	支障がある	44	12.3	47.7	45.5	6.8	6.8	11.4	11.4	13.6	18.2	31.8	6.8	63.6	29.5	6.8
	やや支障がある	100	27.9	44.0	55.0	1.0	7.0	9.0	10.0	21.0	25.0	25.0	3.0	62.0	37.0	1.0
	あまり支障はない	123	34.3	52.8	46.3	0.8	3.3	5.7	13.0	17.1	35.8	24.4	0.8	65.9	33.3	0.8
	支障はない	89	24.8	34.8	64.0	1.1	3.4	5.6	13.5	15.7	32.6	28.1	1.1	71.9	27.0	1.1
	無回答	3	0.8	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
インターネットの利用状況	主に家	176	13.6	67.0	32.4	0.6	11.4	9.7	17.6	15.3	31.3	14.2	0.6	67.6	31.8	0.6
	主に職場等	42	3.2	54.8	45.2	0.0	4.8	9.5	11.9	35.7	28.6	9.5	0.0	69.0	31.0	0.0
	スマートフォン	794	61.4	37.3	62.1	0.6	16.4	18.6	25.8	18.0	14.9	5.3	1.0	67.3	32.1	0.6
	手段がない	32	2.5	46.9	53.1	0.0	0.0	0.0	9.4	12.5	46.9	31.3	0.0	62.5	37.5	0.0
	利用していない	118	9.1	37.3	61.0	1.7	0.8	2.5	1.7	7.6	43.2	40.7	3.4	63.6	33.9	2.5
	分からない	77	6.0	41.6	57.1	1.3	2.6	3.9	2.6	9.1	32.5	46.8	2.6	59.7	39.0	1.3
	無回答	54	4.2	27.8	46.3	25.9	0.0	5.6	5.6	5.6	20.4	31.5	31.5	33.3	38.9	27.8

問1 五泉市の住みやすさ

		合計	1 住みよい	2 まあ住みよい	3 どちらとも いえない	4 どちらかといえ ば住みにくい	5 住みにくい	6 わからない	0 回答なし
全 体		1293	13.5	45.5	24.5	8.6	3.6	1.3	3.0
平成27年度結果		1383	11.8	46.9	20.5	7.1	3.5	1.2	9.0
性別	男 性	543	12.0	45.5	25.2	9.2	4.2	1.8	2.0
	女 性	727	14.7	45.7	23.5	8.3	3.2	1.0	3.7
	無回答	23	8.7	39.1	39.1	4.3	4.3	0.0	4.3
年齢別	20～29歳	155	12.3	43.9	25.8	9.0	5.8	0.0	3.2
	30～39歳	178	12.9	48.9	22.5	7.3	5.1	1.7	1.7
	40～49歳	251	12.0	48.6	22.3	7.6	4.0	1.2	4.4
	50～59歳	208	17.3	36.1	26.4	11.5	3.4	2.9	2.4
	60～69歳	287	11.8	51.2	22.3	8.7	2.4	1.0	2.4
	70歳以上	182	15.9	42.3	26.9	7.7	2.2	1.1	3.8
	無回答	32	9.4	37.5	40.6	6.3	3.1	0.0	3.1
地域別	五泉地区	841	14.4	47.7	23.7	7.5	2.5	1.5	2.7
	村松地区	427	11.9	41.0	25.8	11.0	5.9	0.9	3.5
	無回答	25	8.0	48.0	32.0	4.0	4.0	0.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	16.7	50.0	25.0	0.0	8.3	0.0	0.0
	2年以上5年未満	40	15.0	57.5	15.0	5.0	5.0	2.5	0.0
	5年以上10年未満	48	8.3	41.7	27.1	16.7	4.2	0.0	2.1
	10年以上20年未満	100	11.0	35.0	30.0	11.0	5.0	3.0	5.0
	20年以上	1053	14.0	46.2	23.9	8.4	3.3	1.2	3.0
	無回答	28	7.1	42.9	35.7	7.1	3.6	0.0	3.6
職業別	自営業	105	10.5	40.0	25.7	11.4	5.7	2.9	3.8
	会社員	504	12.3	46.0	23.6	9.3	3.6	1.6	3.6
	公務員	32	18.8	56.3	6.3	12.5	0.0	0.0	6.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	12.7	48.2	24.6	7.9	3.1	0.4	3.1
	専業主婦・専業主夫	122	23.8	36.9	22.1	11.5	3.3	0.0	2.5
	学 生	27	3.7	48.1	37.0	11.1	0.0	0.0	0.0
	無 職	208	12.5	48.1	26.4	4.3	4.3	2.4	1.9
	その他	42	19.0	42.9	28.6	4.8	4.8	0.0	0.0
	無回答	25	8.0	40.0	36.0	8.0	4.0	0.0	4.0

問2 五泉市のまちづくりで重要なこと

		合計	1 子どもが楽しく学校生活を 送ることができるまち	2 生涯にわたって多様な学習 ができるまち	3 生涯にわたってスポーツを 楽しむことのできるまち	4 様々な芸術や文化を育むま ち	5 郷土の歴史や文化財を活用 したまち	6 高齢者がいきがいをもって 暮らすことのできるまち	7 障がい者が自立して暮らす ことのできるまち
全 体		1293	31.6	4.3	5.6	3.2	4.0	26.0	9.0
平成27年度結果		1383	33.9	5.6	5.6	4.1	3.4	33.5	8.9
性別	男 性	543	29.7	4.4	9.6	3.1	4.4	25.0	7.0
	女 性	727	33.3	4.4	2.8	3.3	3.7	26.5	10.5
	無回答	23	26.1	0.0	0.0	4.3	4.3	30.4	13.0
年齢別	20～29歳	155	29.0	2.6	8.4	3.9	3.2	16.8	7.1
	30～39歳	178	42.7	3.4	8.4	1.7	1.7	15.7	10.1
	40～49歳	251	36.7	6.0	6.8	2.4	6.4	18.3	10.4
	50～59歳	208	28.8	4.3	6.3	3.8	1.4	27.4	6.7
	60～69歳	287	27.9	4.9	1.7	2.8	4.5	32.1	8.0
	70歳以上	182	25.8	4.4	4.9	4.9	6.0	42.9	11.5
	無回答	32	28.1	0.0	0.0	6.3	3.1	28.1	12.5
地域別	五泉地区	841	32.3	5.4	6.1	3.1	3.1	26.9	9.4
	村松地区	427	30.2	2.6	4.7	3.5	5.9	23.9	8.2
	無回答	25	32.0	0.0	4.0	4.0	4.0	32.0	12.0
居住年数別	2年未満	24	29.2	0.0	8.3	8.3	4.2	12.5	0.0
	2年以上5年未満	40	40.0	2.5	12.5	0.0	2.5	12.5	0.0
	5年以上10年未満	48	43.8	0.0	2.1	0.0	4.2	16.7	6.3
	10年以上20年未満	100	38.0	8.0	10.0	3.0	0.0	20.0	16.0
	20年以上	1053	30.3	4.5	5.1	3.4	4.4	27.5	9.0
	無回答	28	28.6	0.0	0.0	3.6	7.1	35.7	10.7
職業別	自営業	105	26.7	7.6	9.5	3.8	7.6	23.8	4.8
	会社員	504	31.7	3.6	6.3	3.4	4.2	21.8	7.1
	公務員	32	65.6	6.3	12.5	0.0	12.5	21.9	6.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	34.2	5.3	2.6	1.8	1.3	28.1	11.0
	専業主婦・専業主夫	122	40.2	6.6	2.5	4.1	3.3	27.0	12.3
	学 生	27	33.3	3.7	11.1	0.0	3.7	22.2	7.4
	無 職	208	22.6	2.4	4.8	5.3	3.4	32.7	12.5
	その他	42	19.0	4.8	9.5	0.0	7.1	35.7	7.1
	無回答	25	36.0	0.0	0.0	4.0	4.0	32.0	12.0

問2 五泉市のまちづくりで重要なこと

		合 計	8	9	10	11	12	13	14
			安心して子育てできるまち	だれもが健康に過ごすことができるまち	安心して医療をうけることができるまち	安心して水をつかうことのできるまち	目的地に安心していくことのできるまち	公害を防止するまち	自然と地球を大切にし、守るまち
全 体		1293	41.0	18.3	45.3	13.1	3.8	1.5	5.8
平成27年度結果		1383	39.1	19.5	45.3	14.2	3.5	1.6	4.7
性別	男 性	543	37.4	18.4	42.9	15.3	3.3	2.2	5.7
	女 性	727	44.3	18.7	47.3	11.7	4.3	1.1	5.6
	無回答	23	21.7	4.3	39.1	4.3	0.0	0.0	13.0
年齢別	20～29歳	155	40.6	23.9	31.0	12.3	5.8	1.9	7.1
	30～39歳	178	60.1	15.7	43.3	12.4	2.2	1.1	3.4
	40～49歳	251	48.2	16.7	47.0	10.4	2.4	1.2	6.8
	50～59歳	208	39.9	17.8	51.9	14.9	5.3	0.0	3.8
	60～69歳	287	36.2	18.1	47.4	11.8	3.8	2.4	6.3
	70歳以上	182	22.5	22.0	46.2	19.2	4.4	2.7	6.6
	無回答	32	34.4	3.1	46.9	6.3	0.0	0.0	9.4
地域別	五泉地区	841	39.8	17.7	45.2	13.6	3.2	1.5	5.1
	村松地区	427	43.8	20.4	45.9	12.6	5.2	1.6	6.8
	無回答	25	32.0	4.0	40.0	4.0	0.0	0.0	12.0
居住年数別	2年未満	24	58.3	25.0	41.7	12.5	0.0	0.0	12.5
	2年以上5年未満	40	60.0	12.5	40.0	2.5	0.0	0.0	5.0
	5年以上10年未満	48	56.3	10.4	41.7	10.4	6.3	0.0	0.0
	10年以上20年未満	100	46.0	25.0	41.0	7.0	5.0	1.0	5.0
	20年以上	1053	38.9	18.3	46.2	14.4	3.8	1.8	6.0
	無回答	28	32.1	10.7	42.9	3.6	3.6	0.0	7.1
職業別	自営業	105	49.5	15.2	41.0	18.1	4.8	2.9	4.8
	会社員	504	45.6	20.4	42.3	12.9	3.8	1.4	5.2
	公務員	32	40.6	21.9	53.1	15.6	0.0	0.0	6.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	43.9	17.1	47.4	7.9	2.6	0.4	4.8
	専業主婦・専業主夫	122	37.7	10.7	50.8	12.3	5.7	0.8	8.2
	学 生	27	48.1	25.9	22.2	0.0	3.7	0.0	3.7
	無 職	208	24.5	22.6	49.5	17.8	4.8	2.9	7.2
	その他	42	40.5	9.5	52.4	19.0	2.4	4.8	7.1
	無回答	25	32.0	4.0	48.0	8.0	0.0	0.0	8.0

問2 五泉市のまちづくりで重要なこと

		合計	15 消防力が強いまち	16 救急体制が確立されたまち	17 災害に強いまち	18 積雪にすばやく対応できるまち	19 青少年を健全に育成するまち	20 地域での福祉活動が盛んなまち	21 外国の人たちとの交流が盛んなまち
全 体		1293	1.9	18.1	22.0	33.4	4.3	6.1	1.3
平成27年度結果		1212	1.9	16.5	12.4	21.8	7.9	7.1	1.1
性別	男 性	543	1.3	17.3	21.2	33.1	2.9	4.8	1.3
	女 性	727	2.3	18.6	23.0	33.0	5.2	7.2	1.4
	無回答	23	4.3	21.7	13.0	52.2	8.7	4.3	0.0
年齢別	20～29歳	155	1.3	7.7	17.4	40.6	1.9	7.7	0.6
	30～39歳	178	1.1	12.9	21.3	38.8	1.1	2.2	0.6
	40～49歳	251	1.2	20.3	23.1	32.3	4.0	6.0	2.4
	50～59歳	208	2.4	16.3	24.0	30.8	4.3	3.8	1.4
	60～69歳	287	2.4	21.3	23.7	32.4	4.5	7.3	1.4
	70歳以上	182	2.7	26.4	21.4	25.8	9.3	8.8	0.5
	無回答	32	3.1	15.6	15.6	46.9	6.3	9.4	3.1
地域別	五泉地区	841	1.8	17.8	23.8	33.5	4.2	5.9	1.2
	村松地区	427	2.1	18.5	19.4	32.1	4.4	6.6	1.4
	無回答	25	4.0	20.0	8.0	52.0	8.0	4.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	16.7	20.8	33.3	0.0	0.0	4.2
	2年以上5年未満	40	2.5	27.5	22.5	45.0	0.0	5.0	0.0
	5年以上10年未満	48	0.0	20.8	20.8	33.3	0.0	4.2	2.1
	10年以上20年未満	100	1.0	19.0	24.0	28.0	3.0	4.0	1.0
	20年以上	1053	2.1	17.6	22.3	33.2	4.8	6.6	1.2
	無回答	28	3.6	17.9	7.1	42.9	7.1	3.6	3.6
職業別	自営業	105	2.9	19.0	15.2	21.9	9.5	5.7	2.9
	会社員	504	1.2	16.1	22.0	35.1	2.4	6.0	1.2
	公務員	32	0.0	9.4	34.4	28.1	6.3	6.3	3.1
	パート・アルバイト・派遣社員	228	1.8	22.4	23.7	39.0	2.6	4.4	0.4
	専業主婦・専業主夫	122	1.6	14.8	23.0	29.5	7.4	6.6	2.5
	学 生	27	0.0	3.7	33.3	37.0	0.0	3.7	0.0
	無 職	208	3.4	21.6	21.6	28.4	5.8	6.7	1.0
	その他	42	4.8	21.4	19.0	38.1	7.1	16.7	0.0
	無回答	25	4.0	24.0	12.0	52.0	8.0	4.0	4.0

問2 五泉市のまちづくりで重要なこと

		合計	22 商業に活気のあるまち	23 工業に活気のあるまち	24 魅力ある労働環境を提供で きるまち	25 農業を育成するまち	26 林業を育成するまち	27 観光客が集まるまち	28 資源を無駄にしない循環型 のまち
全 体		1293	18.6	8.8	20.5	11.1	1.5	8.5	6.3
平成27年度結果		1383	19.5	11.2	24.7	11.8	1.4	6.7	6.5
性別	男 性	543	19.5	11.8	21.4	13.3	2.4	8.8	6.8
	女 性	727	17.9	6.5	19.7	9.8	1.0	8.4	5.6
	無回答	23	21.7	13.0	26.1	4.3	0.0	4.3	17.4
年齢別	20～29歳	155	18.7	5.2	17.4	5.2	0.6	8.4	2.6
	30～39歳	178	19.1	5.1	16.3	10.1	0.6	12.4	3.9
	40～49歳	251	23.5	6.8	19.5	8.0	1.6	11.2	6.8
	50～59歳	208	17.3	9.6	25.0	9.6	1.0	8.7	7.7
	60～69歳	287	17.4	10.5	24.4	16.7	1.7	3.8	5.9
	70歳以上	182	14.3	14.3	15.9	15.4	3.3	8.8	8.8
	無回答	32	21.9	12.5	28.1	6.3	3.1	6.3	15.6
地域別	五泉地区	841	18.9	8.4	19.9	10.8	0.8	8.7	5.8
	村松地区	427	18.0	9.4	21.3	11.7	2.8	8.4	6.8
	無回答	25	20.0	12.0	28.0	12.0	4.0	4.0	16.0
居住年数別	2年未満	24	20.8	12.5	16.7	12.5	0.0	4.2	0.0
	2年以上5年未満	40	20.0	5.0	20.0	2.5	0.0	7.5	5.0
	5年以上10年未満	48	25.0	8.3	22.9	10.4	0.0	14.6	4.2
	10年以上20年未満	100	24.0	5.0	13.0	5.0	0.0	11.0	8.0
	20年以上	1053	17.6	9.1	21.1	12.0	1.8	8.3	6.2
	無回答	28	25.0	14.3	25.0	14.3	3.6	3.6	17.9
職業別	自営業	105	22.9	21.9	20.0	22.9	2.9	9.5	7.6
	会社員	504	20.0	8.7	23.0	8.9	1.6	9.1	5.8
	公務員	32	9.4	3.1	12.5	3.1	0.0	9.4	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	18.0	3.9	16.7	11.0	0.9	10.1	6.1
	専業主婦・専業主夫	122	17.2	9.0	18.9	15.6	0.8	3.3	2.5
	学 生	27	25.9	0.0	18.5	0.0	0.0	18.5	7.4
	無 職	208	15.9	9.1	19.7	7.7	2.4	7.2	9.6
	その他	42	14.3	9.5	21.4	28.6	0.0	7.1	4.8
	無回答	25	20.0	12.0	32.0	8.0	4.0	4.0	16.0

問2 五泉市のまちづくりで重要なこと

		合計	29 下水道が整備されたまち	30 車で移動しやすいまち	31 公共交通機関が利用しやすいまち	32 住居環境が快適なまち	33 公園や緑化で緑あふれるまち	34 景観が美しいまち	35 市民参加が活発なまち
全 体		1293	6.6	10.6	21.9	15.0	8.2	4.6	2.3
平成27年度結果		1383	4.9	5.2	22.8	12.1	9.1	4.0	3.3
性別	男 性	543	8.1	12.7	15.7	15.5	8.1	5.0	2.8
	女 性	727	5.4	9.2	26.5	14.9	8.3	4.4	2.1
	無回答	23	8.7	4.3	21.7	8.7	8.7	0.0	0.0
年齢別	20～29歳	155	5.2	19.4	28.4	24.5	14.8	5.2	4.5
	30～39歳	178	6.7	14.0	16.3	17.4	11.8	3.4	2.2
	40～49歳	251	5.6	8.8	22.3	13.1	8.8	4.0	2.8
	50～59歳	208	5.3	9.6	18.8	16.3	5.3	5.3	2.4
	60～69歳	287	8.0	9.4	18.5	11.5	5.6	5.6	1.4
	70歳以上	182	8.2	6.6	30.2	12.1	6.0	4.4	1.6
	無回答	32	6.3	3.1	21.9	9.4	6.3	0.0	0.0
地域別	五泉地区	841	6.8	10.6	18.4	15.5	8.4	4.6	2.3
	村松地区	427	6.1	10.8	28.6	14.5	8.0	4.7	2.6
	無回答	25	8.0	8.0	24.0	8.0	4.0	0.0	0.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	16.7	29.2	29.2	8.3	0.0	4.2
	2年以上5年未満	40	7.5	12.5	37.5	10.0	10.0	5.0	0.0
	5年以上10年未満	48	4.2	12.5	31.3	18.8	6.3	2.1	4.2
	10年以上20年未満	100	6.0	16.0	27.0	16.0	8.0	0.0	5.0
	20年以上	1053	6.7	10.0	20.0	14.6	8.4	5.3	2.1
	無回答	28	7.1	3.6	28.6	14.3	3.6	0.0	0.0
職業別	自営業	105	2.9	12.4	19.0	13.3	4.8	5.7	2.9
	会社員	504	6.3	12.5	21.0	16.1	10.3	5.4	2.8
	公務員	32	0.0	9.4	12.5	28.1	12.5	6.3	3.1
	パート・アルバイト・派遣社員	228	7.5	12.3	18.0	14.9	7.9	3.1	1.3
	専業主婦・専業主夫	122	6.6	4.1	32.8	9.8	8.2	2.5	3.3
	学 生	27	0.0	3.7	37.0	33.3	7.4	11.1	14.8
	無 職	208	8.7	8.2	23.1	12.5	5.8	3.8	0.5
	その他	42	11.9	16.7	19.0	16.7	7.1	7.1	0.0
	無回答	25	8.0	0.0	24.0	8.0	0.0	0.0	0.0

問2 五泉市のまちづくりで重要なこと

		合 計	36	37	38	0
			人権が守られているまち	市民の主体的、自主的な活動がさかんなまち	税金が効率的に使われているまち	回答なし
全 体		1293	8.4	1.8	43.0	0.5
平成27年度結果		1383	5.4	2.0	42.4	2.4
性別	男 性	543	6.8	1.8	41.4	0.7
	女 性	727	9.6	1.8	43.9	0.3
	無回答	23	8.7	0.0	52.2	4.3
年齢別	20～29歳	155	11.0	3.2	40.6	0.6
	30～39歳	178	5.6	1.7	39.3	1.7
	40～49歳	251	6.4	0.4	44.2	0.4
	50～59歳	208	9.6	1.4	45.2	0.5
	60～69歳	287	9.4	0.7	42.9	0.0
	70歳以上	182	9.3	4.9	42.3	0.0
	無回答	32	6.3	0.0	56.3	3.1
地域別	五泉地区	841	8.4	1.3	43.3	0.4
	村松地区	427	8.4	2.8	42.2	0.7
	無回答	25	8.0	0.0	48.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	0.0	41.7	0.0
	2年以上5年未満	40	5.0	2.5	52.5	0.0
	5年以上10年未満	48	4.2	0.0	33.3	0.0
	10年以上20年未満	100	4.0	0.0	39.0	1.0
	20年以上	1053	9.2	2.1	43.3	0.5
	無回答	28	7.1	0.0	50.0	3.6
職業別	自営業	105	10.5	3.8	46.7	0.0
	会社員	504	5.8	1.2	44.2	1.0
	公務員	32	6.3	3.1	37.5	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	11.0	0.9	43.4	0.4
	専業主婦・専業主夫	122	10.7	2.5	45.1	0.0
	学 生	27	11.1	11.1	29.6	0.0
	無 職	208	10.6	1.4	38.0	0.0
	その他	42	4.8	2.4	40.5	0.0
	無回答	25	8.0	0.0	56.0	4.0

問3-1 満足度「子どもの教育環境の整備・充実」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	4.9	22.6	31.8	7.2	3.2	28.3	1.9	27.5	10.4
平成27年度結果		1383	3.6	23.4	31.4	6.1	1.7	31.8	2.0	27.0	7.8
性別	男 性	543	4.4	20.1	34.8	7.7	4.2	27.1	1.7	24.5	12.0
	女 性	727	5.5	24.6	29.7	6.9	2.5	29.4	1.4	30.1	9.4
	無回答	23	0.0	17.4	26.1	4.3	4.3	21.7	26.1	17.4	8.7
年齢別	20～29歳	155	5.8	29.0	24.5	6.5	3.2	31.0	0.0	34.8	9.7
	30～39歳	178	5.6	20.2	34.8	9.0	6.2	22.5	1.7	25.8	15.2
	40～49歳	251	6.0	29.1	35.5	10.8	2.4	16.3	0.0	35.1	13.1
	50～59歳	208	6.7	20.2	30.3	7.2	4.3	29.8	1.4	26.9	11.5
	60～69歳	287	2.4	17.8	34.8	5.6	2.8	34.8	1.7	20.2	8.4
	70歳以上	182	4.4	21.4	27.5	3.8	0.5	37.9	4.4	25.8	4.4
	無回答	32	3.1	18.8	28.1	6.3	6.3	18.8	18.8	21.9	12.5
地域別	五泉地区	841	5.1	20.2	32.0	7.8	3.3	30.4	1.1	25.3	11.2
	村松地区	427	4.9	27.4	31.4	6.1	3.3	24.6	2.3	32.3	9.4
	無回答	25	0.0	20.0	32.0	4.0	0.0	20.0	24.0	20.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	20.8	29.2	0.0	0.0	45.8	0.0	25.0	0.0
	2年以上5年未満	40	2.5	17.5	40.0	12.5	5.0	22.5	0.0	20.0	17.5
	5年以上10年未満	48	6.3	25.0	27.1	6.3	4.2	31.3	0.0	31.3	10.4
	10年以上20年未満	100	7.0	32.0	28.0	8.0	4.0	19.0	2.0	39.0	12.0
	20年以上	1053	4.9	21.9	32.3	7.2	3.2	28.9	1.5	26.9	10.4
	無回答	28	0.0	17.9	25.0	3.6	0.0	28.6	25.0	17.9	3.6
職業別	自営業	105	3.8	13.3	28.6	8.6	8.6	35.2	1.9	17.1	17.1
	会社員	504	4.6	21.4	34.7	8.3	3.2	26.2	1.6	26.0	11.5
	公務員	32	9.4	34.4	31.3	15.6	0.0	9.4	0.0	43.8	15.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	4.4	26.8	34.2	7.0	3.1	23.7	0.9	31.1	10.1
	専業主婦・専業主夫	122	8.2	22.1	26.2	4.9	2.5	35.2	0.8	30.3	7.4
	学 生	27	7.4	44.4	25.9	3.7	3.7	14.8	0.0	51.9	7.4
	無 職	208	4.3	21.6	26.4	5.3	2.9	36.5	2.9	26.0	8.2
	その他	42	7.1	19.0	40.5	4.8	0.0	28.6	0.0	26.2	4.8
	無回答	25	0.0	24.0	28.0	4.0	0.0	20.0	24.0	24.0	4.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-2 満足度「多様な学習機会の提供」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	5.3	20.0	42.2	7.5	2.7	19.6	2.2	25.3	10.2
平成27年度結果		1383	2.5	24.6	38.7	9.4	2.5	20.3	2.0	27.1	11.9
性別	男 性	543	5.5	15.7	45.3	7.6	2.4	21.7	1.8	21.2	9.9
	女 性	727	5.4	23.7	39.6	7.7	2.9	18.3	1.8	29.0	10.6
	無回答	23	0.0	4.3	52.2	0.0	4.3	13.0	26.1	4.3	4.3
年齢別	20～29歳	155	7.1	16.8	34.2	6.5	3.2	29.7	0.6	23.9	9.7
	30～39歳	178	6.2	16.9	40.4	10.1	2.8	22.5	1.1	23.0	12.9
	40～49歳	251	5.2	18.7	46.6	6.0	2.8	20.3	0.4	23.9	8.8
	50～59歳	208	8.7	21.6	42.8	6.3	3.4	16.8	0.5	30.3	9.6
	60～69歳	287	2.1	21.6	48.8	7.3	2.4	15.0	2.1	23.7	9.8
	70歳以上	182	4.9	23.6	32.4	10.4	1.6	20.3	6.6	28.6	12.1
	無回答	32	3.1	15.6	50.0	3.1	3.1	6.3	18.8	18.8	6.3
地域別	五泉地区	841	5.2	19.5	42.1	7.8	3.1	20.5	1.4	24.7	10.9
	村松地区	427	5.6	21.8	41.5	7.3	2.1	18.7	2.6	27.4	9.4
	無回答	25	4.0	4.0	60.0	0.0	0.0	8.0	24.0	8.0	0.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	8.3	45.8	0.0	12.5	33.3	0.0	8.3	12.5
	2年以上5年未満	40	2.5	12.5	37.5	12.5	0.0	32.5	0.0	15.0	12.5
	5年以上10年未満	48	8.3	14.6	50.0	8.3	2.1	16.7	0.0	22.9	10.4
	10年以上20年未満	100	6.0	15.0	38.0	7.0	4.0	27.0	3.0	21.0	11.0
	20年以上	1053	5.4	21.7	42.2	7.7	2.6	18.4	1.7	27.1	10.3
	無回答	28	3.6	3.6	50.0	0.0	0.0	14.3	28.6	7.1	0.0
職業別	自営業	105	3.8	24.8	40.0	8.6	4.8	16.2	1.9	28.6	13.3
	会社員	504	5.8	16.3	45.8	7.1	2.4	20.6	1.6	22.0	9.5
	公務員	32	6.3	18.8	37.5	12.5	3.1	21.9	0.0	25.0	15.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	5.3	18.4	46.5	7.0	3.9	17.5	0.9	23.7	11.0
	専業主婦・専業主夫	122	8.2	31.1	36.1	5.7	2.5	14.8	1.6	39.3	8.2
	学 生	27	3.7	29.6	18.5	14.8	0.0	25.9	3.7	33.3	14.8
	無 職	208	3.8	20.7	35.6	8.7	2.4	24.5	3.8	24.5	11.1
	その他	42	4.8	23.8	45.2	7.1	0.0	19.0	0.0	28.6	7.1
	無回答	25	4.0	12.0	52.0	0.0	0.0	8.0	24.0	16.0	0.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-3 満足度「スポーツを楽しむ環境の整備」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	6.4	27.6	35.3	10.7	4.4	13.6	1.9	34.0	15.1
平成27年度結果		1383	5.9	34.3	32.0	10.1	2.7	13.1	1.9	40.1	12.9
性別	男 性	543	5.2	25.8	35.0	12.9	5.5	14.2	1.5	30.9	18.4
	女 性	727	7.4	29.2	35.4	9.4	3.7	13.5	1.5	36.6	13.1
	無回答	23	4.3	21.7	43.5	0.0	0.0	4.3	26.1	26.1	0.0
年齢別	20～29歳	155	6.5	29.0	26.5	14.2	4.5	18.7	0.6	35.5	18.7
	30～39歳	178	6.2	30.9	28.7	13.5	7.3	12.4	1.1	37.1	20.8
	40～49歳	251	6.0	29.5	35.5	10.4	4.8	13.9	0.0	35.5	15.1
	50～59歳	208	9.1	26.4	38.0	8.2	5.3	12.0	1.0	35.6	13.5
	60～69歳	287	3.5	25.8	43.2	8.7	3.8	13.2	1.7	29.3	12.5
	70歳以上	182	8.2	25.3	33.0	12.1	1.6	14.8	4.9	33.5	13.7
	無回答	32	9.4	25.0	40.6	6.3	0.0	0.0	18.8	34.4	6.3
地域別	五泉地区	841	6.3	26.0	36.6	10.7	4.4	14.9	1.1	32.3	15.1
	村松地区	427	6.6	30.9	32.3	11.2	4.7	11.9	2.3	37.5	15.9
	無回答	25	8.0	24.0	44.0	0.0	0.0	0.0	24.0	32.0	0.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	12.5	33.3	12.5	4.2	33.3	0.0	16.7	16.7
	2年以上5年未満	40	2.5	20.0	35.0	10.0	7.5	25.0	0.0	22.5	17.5
	5年以上10年未満	48	10.4	27.1	41.7	8.3	2.1	10.4	0.0	37.5	10.4
	10年以上20年未満	100	8.0	20.0	40.0	5.0	10.0	14.0	3.0	28.0	15.0
	20年以上	1053	6.3	29.2	34.6	11.5	4.0	13.0	1.4	35.5	15.5
	無回答	28	7.1	17.9	39.3	3.6	0.0	7.1	25.0	25.0	3.6
職業別	自営業	105	4.8	29.5	28.6	12.4	5.7	16.2	2.9	34.3	18.1
	会社員	504	5.4	25.8	37.5	11.5	5.2	13.7	1.0	31.2	16.7
	公務員	32	3.1	43.8	15.6	18.8	3.1	15.6	0.0	46.9	21.9
	パート・アルバイト・派遣社員	228	7.5	25.0	36.0	11.8	5.3	13.2	1.3	32.5	17.1
	専業主婦・専業主夫	122	11.5	33.6	30.3	8.2	2.5	13.1	0.8	45.1	10.7
	学 生	27	7.4	44.4	18.5	14.8	3.7	7.4	3.7	51.9	18.5
	無 職	208	6.7	23.1	39.9	9.1	3.4	14.9	2.9	29.8	12.5
	その他	42	2.4	42.9	35.7	2.4	2.4	14.3	0.0	45.2	4.8
	無回答	25	8.0	24.0	44.0	0.0	0.0	0.0	24.0	32.0	0.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-4 満足度「芸術文化の振興」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	5.6	20.6	39.3	10.3	3.4	18.6	2.1	26.3	13.7
平成27年度結果		1383	4.3	28.6	37.3	10.0	2.7	15.4	1.7	32.9	12.7
性別	男 性	543	5.2	16.0	40.0	11.6	4.2	21.0	1.8	21.2	15.8
	女 性	727	6.2	24.3	38.8	9.2	2.9	17.1	1.5	30.5	12.1
	無回答	23	0.0	13.0	39.1	13.0	0.0	8.7	26.1	13.0	13.0
年齢別	20～29歳	155	8.4	17.4	34.8	8.4	4.5	24.5	1.3	25.8	12.9
	30～39歳	178	6.2	16.9	41.6	7.3	4.5	21.9	1.7	23.0	11.8
	40～49歳	251	4.8	24.3	38.2	10.4	4.0	17.9	0.4	29.1	14.3
	50～59歳	208	8.7	20.7	38.0	12.5	4.3	15.4	0.5	29.3	16.8
	60～69歳	287	3.5	21.3	45.6	10.8	1.0	15.7	2.1	24.7	11.8
	70歳以上	182	3.3	22.5	33.5	11.0	3.8	21.4	4.4	25.8	14.8
	無回答	32	9.4	12.5	40.6	12.5	0.0	6.3	18.8	21.9	12.5
地域別	五泉地区	841	5.1	20.5	39.6	10.8	4.0	18.8	1.2	25.6	14.9
	村松地区	427	6.8	21.3	38.6	9.4	2.3	18.7	2.6	28.1	11.7
	無回答	25	4.0	16.0	40.0	8.0	0.0	8.0	24.0	20.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	4.2	41.7	0.0	12.5	37.5	0.0	8.3	12.5
	2年以上5年未満	40	2.5	20.0	42.5	7.5	0.0	27.5	0.0	22.5	7.5
	5年以上10年未満	48	4.2	14.6	41.7	18.8	2.1	18.8	0.0	18.8	20.8
	10年以上20年未満	100	6.0	17.0	37.0	14.0	5.0	18.0	3.0	23.0	19.0
	20年以上	1053	5.9	21.7	39.3	10.0	3.3	18.0	1.6	27.6	13.3
	無回答	28	3.6	17.9	35.7	7.1	0.0	10.7	25.0	21.4	7.1
職業別	自営業	105	4.8	17.1	36.2	9.5	8.6	21.0	1.9	21.9	18.1
	会社員	504	5.4	17.5	42.7	10.1	3.4	19.8	1.2	22.8	13.5
	公務員	32	6.3	31.3	18.8	15.6	3.1	21.9	3.1	37.5	18.8
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.9	26.3	40.4	9.2	3.1	15.4	1.8	30.3	12.3
	専業主婦・専業主夫	122	11.5	26.2	33.6	9.8	0.8	15.6	2.5	37.7	10.7
	学 生	27	7.4	33.3	29.6	11.1	3.7	11.1	3.7	40.7	14.8
	無 職	208	5.8	18.8	36.1	12.0	3.4	22.1	1.9	24.5	15.4
	その他	42	2.4	21.4	50.0	9.5	2.4	14.3	0.0	23.8	11.9
	無回答	25	4.0	8.0	48.0	8.0	0.0	8.0	24.0	12.0	8.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-5 満足度「図書に親しむ環境整備」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	9.4	28.2	31.0	8.7	2.8	18.0	1.9	37.7	11.4
平成27年度結果		1383	5.9	31.9	30.1	10.0	2.3	17.8	2.0	37.8	12.3
性別	男 性	543	7.2	25.8	35.7	9.6	2.8	17.5	1.5	33.0	12.3
	女 性	727	11.4	29.8	27.8	8.1	2.9	18.6	1.4	41.3	11.0
	無回答	23	0.0	34.8	21.7	4.3	0.0	13.0	26.1	34.8	4.3
年齢別	20～29歳	155	15.5	29.7	20.6	8.4	3.9	21.9	0.0	45.2	12.3
	30～39歳	178	12.9	28.7	32.6	9.0	3.9	11.8	1.1	41.6	12.9
	40～49歳	251	9.2	36.7	29.9	7.6	0.8	15.5	0.4	45.8	8.4
	50～59歳	208	9.6	21.6	34.6	10.6	3.8	18.8	1.0	31.3	14.4
	60～69歳	287	5.9	27.9	37.6	6.3	2.8	18.1	1.4	33.8	9.1
	70歳以上	182	7.1	22.0	26.9	11.5	2.7	24.7	4.9	29.1	14.3
	無回答	32	6.3	34.4	21.9	9.4	0.0	9.4	18.8	40.6	9.4
地域別	五泉地区	841	9.5	29.5	30.8	8.6	3.1	17.8	0.7	39.0	11.7
	村松地区	427	9.6	25.1	32.1	9.4	2.3	18.7	2.8	34.7	11.7
	無回答	25	4.0	40.0	20.0	0.0	0.0	12.0	24.0	44.0	0.0
居住年数別	2年未満	24	12.5	25.0	29.2	8.3	4.2	20.8	0.0	37.5	12.5
	2年以上5年未満	40	5.0	42.5	25.0	7.5	2.5	17.5	0.0	47.5	10.0
	5年以上10年未満	48	12.5	29.2	25.0	14.6	4.2	14.6	0.0	41.7	18.8
	10年以上20年未満	100	12.0	28.0	24.0	12.0	6.0	16.0	2.0	40.0	18.0
	20年以上	1053	9.3	27.5	32.5	8.4	2.5	18.4	1.4	36.8	10.8
	無回答	28	3.6	35.7	21.4	0.0	0.0	14.3	25.0	39.3	0.0
職業別	自営業	105	3.8	21.9	37.1	9.5	3.8	21.9	1.9	25.7	13.3
	会社員	504	8.3	27.2	33.3	8.9	2.8	18.3	1.2	35.5	11.7
	公務員	32	21.9	31.3	31.3	6.3	0.0	9.4	0.0	53.1	6.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	9.2	33.3	32.9	7.5	2.2	13.6	1.3	42.5	9.6
	専業主婦・専業主夫	122	15.6	29.5	22.1	7.4	4.1	20.5	0.8	45.1	11.5
	学 生	27	14.8	48.1	14.8	14.8	0.0	7.4	0.0	63.0	14.8
	無 職	208	9.6	23.6	27.4	10.1	3.8	22.6	2.9	33.2	13.9
	その他	42	9.5	26.2	38.1	9.5	0.0	16.7	0.0	35.7	9.5
	無回答	25	4.0	40.0	20.0	0.0	0.0	12.0	24.0	44.0	0.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-6 満足度「文化財の保護と活用」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	3.9	13.8	39.9	7.6	2.3	30.0	2.5	17.7	9.9
平成27年度結果		1383	2.0	14.5	40.9	8.5	3.3	28.3	2.5	16.6	11.8
性別	男 性	543	4.1	12.9	42.4	9.8	2.6	26.5	1.8	16.9	12.3
	女 性	727	3.9	14.2	38.7	6.2	2.1	32.9	2.2	18.0	8.3
	無回答	23	4.3	21.7	21.7	0.0	4.3	21.7	26.1	26.1	4.3
年齢別	20～29歳	155	7.7	16.8	31.6	5.8	3.2	33.5	1.3	24.5	9.0
	30～39歳	178	3.4	14.0	41.6	4.5	2.2	32.6	1.7	17.4	6.7
	40～49歳	251	4.4	13.9	43.4	9.2	1.2	27.5	0.4	18.3	10.4
	50～59歳	208	5.8	11.5	44.2	8.2	1.9	27.4	1.0	17.3	10.1
	60～69歳	287	1.7	13.2	42.5	8.7	2.8	29.6	1.4	15.0	11.5
	70歳以上	182	2.2	13.7	32.4	8.8	2.7	33.0	7.1	15.9	11.5
	無回答	32	3.1	15.6	34.4	0.0	3.1	21.9	21.9	18.8	3.1
地域別	五泉地区	841	2.9	11.2	42.2	6.7	2.0	33.4	1.7	14.0	8.7
	村松地区	427	6.1	18.5	35.8	9.8	3.0	23.9	2.8	24.6	12.9
	無回答	25	4.0	20.0	32.0	0.0	0.0	20.0	24.0	24.0	0.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	8.3	41.7	4.2	0.0	45.8	0.0	8.3	4.2
	2年以上5年未満	40	2.5	12.5	45.0	7.5	0.0	32.5	0.0	15.0	7.5
	5年以上10年未満	48	2.1	12.5	35.4	12.5	2.1	35.4	0.0	14.6	14.6
	10年以上20年未満	100	8.0	9.0	42.0	8.0	0.0	31.0	2.0	17.0	8.0
	20年以上	1053	3.8	14.2	40.1	7.4	2.8	29.5	2.2	18.0	10.2
	無回答	28	3.6	21.4	25.0	7.1	0.0	17.9	25.0	25.0	7.1
職業別	自営業	105	1.0	10.5	35.2	10.5	4.8	34.3	3.8	11.4	15.2
	会社員	504	3.8	12.9	44.2	7.1	1.6	28.8	1.6	16.7	8.7
	公務員	32	9.4	12.5	37.5	12.5	0.0	28.1	0.0	21.9	12.5
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.1	16.7	38.2	7.9	2.2	30.7	1.3	19.7	10.1
	専業主婦・専業主夫	122	7.4	10.7	36.1	6.6	1.6	36.1	1.6	18.0	8.2
	学 生	27	7.4	25.9	40.7	11.1	0.0	14.8	0.0	33.3	11.1
	無 職	208	3.8	13.9	35.6	6.7	3.8	32.2	3.8	17.8	10.6
	その他	42	2.4	16.7	47.6	9.5	4.8	16.7	2.4	19.0	14.3
	無回答	25	4.0	16.0	32.0	0.0	0.0	24.0	24.0	20.0	0.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-7 満足度「高齢者への支援」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	5.4	21.5	36.3	12.1	3.7	19.3	1.5	26.9	15.8
平成27年度結果		1383	4.6	22.4	34.3	13.6	6.4	17.6	1.2	27.0	20.0
性別	男 性	543	5.5	18.6	38.7	12.5	4.8	18.8	0.9	24.1	17.3
	女 性	727	5.5	23.7	34.9	11.8	3.0	19.7	1.1	29.2	14.9
	無回答	23	0.0	21.7	26.1	8.7	0.0	17.4	26.1	21.7	8.7
年齢別	20～29歳	155	7.7	23.2	25.2	7.7	3.2	32.3	0.6	31.0	11.0
	30～39歳	178	5.6	18.0	39.3	7.3	2.8	25.8	1.1	23.6	10.1
	40～49歳	251	4.8	19.1	39.8	10.8	2.4	23.1	0.0	23.9	13.1
	50～59歳	208	6.7	21.2	40.4	12.0	4.3	14.4	1.0	27.9	16.3
	60～69歳	287	2.8	25.4	38.0	14.3	5.2	12.9	1.0	28.2	19.5
	70歳以上	182	6.6	21.4	33.5	18.1	3.8	12.6	2.7	28.0	22.0
	無回答	32	6.3	18.8	21.9	15.6	3.1	15.6	18.8	25.0	18.8
地域別	五泉地区	841	4.4	20.5	37.3	11.5	4.0	21.4	0.8	24.9	15.6
	村松地区	427	7.7	23.7	34.9	13.3	3.3	15.0	1.4	31.4	16.6
	無回答	25	0.0	20.0	28.0	8.0	0.0	20.0	24.0	20.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	8.3	33.3	0.0	0.0	58.3	0.0	8.3	0.0
	2年以上5年未満	40	5.0	20.0	37.5	7.5	0.0	30.0	0.0	25.0	7.5
	5年以上10年未満	48	6.3	10.4	45.8	6.3	2.1	29.2	0.0	16.7	8.3
	10年以上20年未満	100	5.0	19.0	39.0	8.0	4.0	23.0	2.0	24.0	12.0
	20年以上	1053	5.7	22.5	36.0	13.1	4.1	17.3	1.0	28.2	17.2
	無回答	28	0.0	25.0	25.0	14.3	0.0	14.3	21.4	25.0	14.3
職業別	自営業	105	1.0	21.0	41.0	12.4	1.9	21.9	1.0	21.9	14.3
	会社員	504	5.8	19.4	38.3	11.1	3.2	21.2	1.0	25.2	14.3
	公務員	32	15.6	21.9	25.0	15.6	0.0	21.9	0.0	37.5	15.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.5	26.3	33.8	11.0	4.8	20.2	0.4	29.8	15.8
	専業主婦・専業主夫	122	7.4	19.7	30.3	18.0	2.5	21.3	0.8	27.0	20.5
	学 生	27	0.0	37.0	29.6	7.4	0.0	22.2	3.7	37.0	7.4
	無 職	208	6.7	21.2	37.5	12.5	5.8	13.0	1.9	27.9	18.3
	その他	42	7.1	19.0	45.2	11.9	9.5	7.1	0.0	26.2	21.4
	無回答	25	4.0	20.0	28.0	8.0	0.0	16.0	24.0	24.0	8.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-8 満足度「障がい者への支援」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	4.6	17.0	35.5	7.9	3.2	30.1	1.7	21.6	11.1
平成27年度結果		1383	3.7	15.8	35.9	11.1	3.5	28.5	1.6	19.5	14.6
性別	男 性	543	3.7	15.5	37.8	9.0	4.1	28.7	1.3	19.2	13.1
	女 性	727	5.4	18.2	34.3	7.3	2.6	31.1	1.2	23.5	9.9
	無回答	23	0.0	17.4	21.7	0.0	4.3	30.4	26.1	17.4	4.3
年齢別	20～29歳	155	7.7	16.8	28.4	5.8	2.6	38.1	0.6	24.5	8.4
	30～39歳	178	5.1	19.7	33.7	6.2	3.9	29.8	1.7	24.7	10.1
	40～49歳	251	3.6	16.7	36.3	8.8	2.8	31.9	0.0	20.3	11.6
	50～59歳	208	6.3	15.4	39.9	8.2	3.4	26.4	0.5	21.6	11.5
	60～69歳	287	3.5	17.8	38.3	7.3	2.8	28.9	1.4	21.3	10.1
	70歳以上	182	3.3	15.9	34.6	11.0	3.8	27.5	3.8	19.2	14.8
	無回答	32	0.0	15.6	25.0	6.3	6.3	28.1	18.8	15.6	12.5
地域別	五泉地区	841	4.0	16.5	36.0	7.7	4.2	30.7	0.8	20.6	11.9
	村松地区	427	5.9	18.0	34.9	8.4	1.6	29.0	2.1	23.9	10.1
	無回答	25	0.0	16.0	28.0	4.0	0.0	28.0	24.0	16.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	8.3	29.2	4.2	0.0	58.3	0.0	8.3	4.2
	2年以上5年未満	40	5.0	25.0	37.5	5.0	0.0	27.5	0.0	30.0	5.0
	5年以上10年未満	48	2.1	12.5	33.3	4.2	4.2	41.7	2.1	14.6	8.3
	10年以上20年未満	100	3.0	19.0	34.0	7.0	4.0	31.0	2.0	22.0	11.0
	20年以上	1053	5.0	17.0	36.2	8.5	3.4	28.8	1.1	22.0	11.9
	無回答	28	0.0	14.3	21.4	3.6	0.0	35.7	25.0	14.3	3.6
職業別	自営業	105	2.9	11.4	36.2	4.8	4.8	37.1	2.9	14.3	9.5
	会社員	504	4.0	14.5	38.9	8.5	2.8	30.2	1.2	18.5	11.3
	公務員	32	12.5	31.3	25.0	9.4	0.0	21.9	0.0	43.8	9.4
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.9	21.5	32.5	7.0	3.5	30.7	0.9	25.4	10.5
	専業主婦・専業主夫	122	8.2	18.0	31.1	9.0	2.5	30.3	0.8	26.2	11.5
	学 生	27	3.7	25.9	33.3	3.7	0.0	29.6	3.7	29.6	3.7
	無 職	208	4.8	18.8	31.7	8.2	4.3	30.8	1.4	23.6	12.5
	その他	42	4.8	11.9	52.4	11.9	7.1	11.9	0.0	16.7	19.0
	無回答	25	0.0	12.0	32.0	4.0	0.0	28.0	24.0	12.0	4.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-9 満足度「子育て支援策」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	8.4	28.0	26.7	9.4	4.3	21.3	1.9	36.3	13.7
平成27年度結果		1383	5.7	25.0	27.7	11.7	6.4	21.4	2.0	30.7	18.1
性別	男 性	543	5.7	22.7	30.9	11.2	5.0	22.7	1.8	28.4	16.2
	女 性	727	10.6	31.9	23.7	8.3	3.9	20.4	1.1	42.5	12.1
	無回答	23	0.0	30.4	21.7	0.0	4.3	17.4	26.1	30.4	4.3
年齢別	20～29歳	155	11.6	20.6	25.8	7.7	5.2	29.0	0.0	32.3	12.9
	30～39歳	178	11.8	31.5	21.9	14.0	5.6	14.0	1.1	43.3	19.7
	40～49歳	251	6.8	34.3	25.5	11.6	6.0	15.5	0.0	41.0	17.5
	50～59歳	208	11.5	26.9	27.9	10.1	4.3	18.3	1.0	38.5	14.4
	60～69歳	287	5.6	26.8	28.2	7.0	3.8	26.8	1.7	32.4	10.8
	70歳以上	182	6.0	25.8	31.9	6.0	0.5	24.2	4.9	31.9	6.6
	無回答	32	3.1	25.0	15.6	9.4	6.3	21.9	18.8	28.1	15.6
地域別	五泉地区	841	9.0	26.9	27.3	9.8	4.4	21.4	1.0	35.9	14.1
	村松地区	427	7.3	29.7	25.5	9.1	4.4	21.5	2.3	37.0	13.6
	無回答	25	4.0	36.0	24.0	0.0	0.0	12.0	24.0	40.0	0.0
居住年数別	2年未満	24	12.5	25.0	25.0	4.2	0.0	33.3	0.0	37.5	4.2
	2年以上5年未満	40	10.0	30.0	27.5	12.5	5.0	15.0	0.0	40.0	17.5
	5年以上10年未満	48	10.4	25.0	27.1	16.7	2.1	18.8	0.0	35.4	18.8
	10年以上20年未満	100	12.0	24.0	24.0	13.0	9.0	16.0	1.0	36.0	22.0
	20年以上	1053	7.9	28.4	27.1	8.9	4.2	21.9	1.5	36.3	13.1
	無回答	28	3.6	32.1	21.4	0.0	0.0	17.9	25.0	35.7	0.0
職業別	自営業	105	5.7	21.9	21.9	13.3	6.7	26.7	2.9	27.6	20.0
	会社員	504	8.3	26.8	28.8	10.5	5.4	18.8	1.2	35.1	15.9
	公務員	32	3.1	50.0	18.8	9.4	6.3	12.5	0.0	53.1	15.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	10.1	30.3	27.6	8.8	5.3	17.1	0.9	40.4	14.0
	専業主婦・専業主夫	122	16.4	35.2	19.7	7.4	2.5	18.0	0.8	51.6	9.8
	学 生	27	11.1	25.9	29.6	3.7	3.7	25.9	0.0	37.0	7.4
	無 職	208	4.8	23.6	28.8	6.3	1.9	32.2	2.4	28.4	8.2
	その他	42	4.8	28.6	26.2	16.7	0.0	21.4	2.4	33.3	16.7
	無回答	25	4.0	32.0	20.0	4.0	0.0	16.0	24.0	36.0	4.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-10 満足度「健康づくりの支援」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	16.6	44.9	26.4	4.6	1.7	5.1	0.7	61.5	6.3
平成27年度結果		1383	12.2	49.7	23.6	5.6	1.8	5.3	1.7	62.0	7.4
性別	男 性	543	11.0	42.7	31.9	4.4	2.4	6.4	1.1	53.8	6.8
	女 性	727	20.8	46.5	22.3	4.8	1.2	4.1	0.3	67.3	6.1
	無回答	23	17.4	43.5	26.1	4.3	0.0	4.3	4.3	60.9	4.3
年齢別	20～29歳	155	16.1	42.6	21.9	5.2	2.6	11.6	0.0	58.7	7.7
	30～39歳	178	14.0	43.3	27.5	7.3	2.8	4.5	0.6	57.3	10.1
	40～49歳	251	14.3	43.4	30.3	4.4	2.0	5.2	0.4	57.8	6.4
	50～59歳	208	15.9	47.6	25.5	4.8	1.4	4.3	0.5	63.5	6.3
	60～69歳	287	16.0	46.3	28.2	3.8	1.0	3.5	1.0	62.4	4.9
	70歳以上	182	23.6	45.6	22.5	2.2	0.5	4.4	1.1	69.2	2.7
	無回答	32	21.9	40.6	21.9	9.4	3.1	0.0	3.1	62.5	12.5
地域別	五泉地区	841	15.8	44.2	27.6	4.4	2.0	5.5	0.5	60.0	6.4
	村松地区	427	18.0	45.9	23.9	5.4	1.2	4.7	0.9	63.9	6.6
	無回答	25	20.0	48.0	28.0	0.0	0.0	0.0	4.0	68.0	0.0
居住年数別	2年未満	24	20.8	29.2	29.2	8.3	0.0	12.5	0.0	50.0	8.3
	2年以上5年未満	40	10.0	50.0	35.0	0.0	2.5	2.5	0.0	60.0	2.5
	5年以上10年未満	48	18.8	45.8	18.8	10.4	2.1	4.2	0.0	64.6	12.5
	10年以上20年未満	100	13.0	37.0	33.0	5.0	4.0	7.0	1.0	50.0	9.0
	20年以上	1053	17.0	45.6	25.6	4.6	1.5	5.0	0.7	62.6	6.1
	無回答	28	17.9	50.0	28.6	0.0	0.0	0.0	3.6	67.9	0.0
職業別	自営業	105	15.2	35.2	36.2	3.8	1.0	8.6	0.0	50.5	4.8
	会社員	504	14.9	45.2	26.6	5.2	1.8	5.8	0.6	60.1	6.9
	公務員	32	15.6	46.9	21.9	6.3	0.0	9.4	0.0	62.5	6.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	15.8	46.9	24.6	6.6	2.6	2.6	0.9	62.7	9.2
	専業主婦・専業主夫	122	21.3	45.9	22.1	5.7	0.0	4.1	0.8	67.2	5.7
	学 生	27	11.1	59.3	18.5	0.0	3.7	7.4	0.0	70.4	3.7
	無 職	208	20.7	44.2	25.0	2.4	2.4	4.3	1.0	64.9	4.8
	その他	42	14.3	40.5	35.7	2.4	0.0	7.1	0.0	54.8	2.4
	無回答	25	20.0	48.0	28.0	0.0	0.0	0.0	4.0	68.0	0.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-11 満足度「医療整備の充実」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	7.3	29.6	30.9	18.9	7.3	5.3	0.6	36.9	26.2
平成27年度結果		1383	3.8	25.1	30.7	21.3	11.6	5.2	2.2	28.9	33.0
性別	男 性	543	5.0	28.5	32.6	19.2	7.9	5.9	0.7	33.5	27.1
	女 性	727	9.1	30.3	29.4	18.8	7.0	5.0	0.4	39.3	25.9
	無回答	23	4.3	34.8	34.8	17.4	0.0	4.3	4.3	39.1	17.4
年齢別	20～29歳	155	7.1	36.8	29.7	13.5	5.8	7.1	0.0	43.9	19.4
	30～39歳	178	5.6	26.4	32.0	20.2	7.9	6.2	1.1	32.0	28.1
	40～49歳	251	6.8	24.7	31.5	21.1	9.2	6.4	0.4	31.5	30.3
	50～59歳	208	8.7	24.5	29.3	23.1	10.1	4.3	0.0	33.2	33.2
	60～69歳	287	7.0	28.6	32.8	18.8	8.0	3.8	1.0	35.5	26.8
	70歳以上	182	8.8	39.6	28.0	15.4	1.6	6.0	0.5	48.4	17.0
	無回答	32	6.3	37.5	34.4	15.6	3.1	0.0	3.1	43.8	18.8
地域別	五泉地区	841	7.1	31.6	31.5	17.0	6.1	6.1	0.5	38.8	23.1
	村松地区	427	7.7	25.3	28.8	23.2	10.1	4.2	0.7	33.0	33.3
	無回答	25	4.0	36.0	44.0	12.0	0.0	0.0	4.0	40.0	12.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	20.8	41.7	4.2	8.3	20.8	0.0	25.0	12.5
	2年以上5年未満	40	2.5	37.5	30.0	20.0	2.5	7.5	0.0	40.0	22.5
	5年以上10年未満	48	4.2	31.3	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0	35.4	25.0
	10年以上20年未満	100	10.0	22.0	33.0	18.0	10.0	7.0	0.0	32.0	28.0
	20年以上	1053	7.5	29.9	30.6	19.8	7.1	4.5	0.7	37.4	26.9
	無回答	28	3.6	39.3	35.7	14.3	0.0	3.6	3.6	42.9	14.3
職業別	自営業	105	5.7	28.6	27.6	17.1	12.4	8.6	0.0	34.3	29.5
	会社員	504	6.7	26.2	30.8	21.2	8.5	5.8	0.6	32.9	29.8
	公務員	32	6.3	50.0	12.5	15.6	6.3	9.4	0.0	56.3	21.9
	パート・アルバイト・派遣社員	228	7.0	31.6	32.5	18.4	7.5	2.6	0.4	38.6	25.9
	専業主婦・専業主夫	122	9.0	28.7	31.1	19.7	4.9	5.7	0.8	37.7	24.6
	学 生	27	3.7	40.7	40.7	7.4	7.4	0.0	0.0	44.4	14.8
	無 職	208	10.6	33.2	29.8	15.4	4.3	5.8	1.0	43.8	19.7
	その他	42	2.4	19.0	38.1	31.0	4.8	4.8	0.0	21.4	35.7
	無回答	25	4.0	40.0	40.0	8.0	0.0	4.0	4.0	44.0	8.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-12 満足度「上水道の整備」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	11.5	31.5	33.3	5.8	3.2	13.8	0.9	43.0	9.0
平成27年度結果		1383	7.2	33.0	32.7	6.0	2.8	15.8	2.5	40.3	8.8
性別	男 性	543	11.6	33.3	31.3	7.6	4.4	10.1	1.5	44.9	12.0
	女 性	727	11.6	30.3	34.7	4.3	2.3	16.5	0.3	41.8	6.6
	無回答	23	8.7	26.1	34.8	13.0	0.0	13.0	4.3	34.8	13.0
年齢別	20～29歳	155	11.0	33.5	27.7	3.2	3.9	19.4	0.6	44.5	7.1
	30～39歳	178	10.7	28.7	32.0	3.4	5.1	19.1	0.6	39.3	8.4
	40～49歳	251	9.6	28.7	35.5	5.2	3.2	17.5	0.4	38.2	8.4
	50～59歳	208	11.1	30.8	38.0	7.2	2.9	9.6	0.5	41.8	10.1
	60～69歳	287	11.8	35.9	35.5	6.3	3.1	6.6	0.7	47.7	9.4
	70歳以上	182	14.8	31.3	28.0	6.6	1.6	15.4	2.2	46.2	8.2
	無回答	32	15.6	25.0	28.1	18.8	0.0	9.4	3.1	40.6	18.8
地域別	五泉地区	841	9.4	31.2	34.8	5.7	3.8	14.1	0.7	40.5	9.5
	村松地区	427	15.7	32.3	30.0	5.9	2.1	13.1	0.9	48.0	8.0
	無回答	25	12.0	28.0	36.0	8.0	0.0	12.0	4.0	40.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	12.5	20.8	41.7	0.0	0.0	25.0	0.0	33.3	0.0
	2年以上5年未満	40	5.0	27.5	45.0	2.5	5.0	15.0	0.0	32.5	7.5
	5年以上10年未満	48	16.7	29.2	22.9	8.3	6.3	16.7	0.0	45.8	14.6
	10年以上20年未満	100	12.0	31.0	28.0	5.0	3.0	20.0	0.0	43.0	8.0
	20年以上	1053	11.5	31.9	33.7	6.0	3.1	12.7	0.9	43.4	9.1
	無回答	28	10.7	35.7	28.6	7.1	0.0	14.3	3.6	46.4	7.1
職業別	自営業	105	14.3	32.4	31.4	4.8	2.9	14.3	0.0	46.7	7.6
	会社員	504	9.9	32.9	33.9	6.0	3.8	12.5	0.8	42.9	9.7
	公務員	32	15.6	34.4	31.3	6.3	0.0	12.5	0.0	50.0	6.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	8.8	31.1	34.6	7.0	3.1	14.5	0.9	39.9	10.1
	専業主婦・専業主夫	122	14.8	32.0	32.0	4.9	2.5	13.9	0.0	46.7	7.4
	学 生	27	14.8	44.4	18.5	0.0	0.0	22.2	0.0	59.3	0.0
	無 職	208	15.4	27.9	31.3	6.3	3.4	13.9	1.9	43.3	9.6
	その他	42	4.8	21.4	45.2	2.4	4.8	19.0	0.0	26.2	7.1
	無回答	25	12.0	28.0	36.0	8.0	0.0	12.0	4.0	40.0	8.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-13 満足度「交通安全対策」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	7.7	25.7	40.4	9.7	4.4	11.4	0.8	33.4	14.1
平成27年度結果		1383	3.8	28.3	41.1	8.0	3.0	13.2	2.7	32.0	11.0
性別	男 性	543	5.7	24.5	38.1	12.9	6.4	10.9	1.5	30.2	19.3
	女 性	727	9.5	26.4	41.5	7.6	2.9	12.0	0.1	35.9	10.5
	無回答	23	0.0	30.4	56.5	0.0	4.3	4.3	4.3	30.4	4.3
年齢別	20～29歳	155	9.7	38.1	27.7	4.5	4.5	15.5	0.0	47.7	9.0
	30～39歳	178	9.6	28.1	32.6	10.7	5.1	12.9	1.1	37.6	15.7
	40～49歳	251	8.8	21.5	43.0	9.6	4.4	12.4	0.4	30.3	13.9
	50～59歳	208	7.2	24.0	41.8	10.1	5.3	11.1	0.5	31.3	15.4
	60～69歳	287	4.9	25.1	48.1	10.5	3.1	7.7	0.7	30.0	13.6
	70歳以上	182	8.2	20.3	40.7	11.5	4.4	13.2	1.6	28.6	15.9
	無回答	32	6.3	31.3	43.8	9.4	6.3	0.0	3.1	37.5	15.6
地域別	五泉地区	841	7.4	24.4	41.5	9.2	4.8	12.4	0.5	31.7	13.9
	村松地区	427	8.7	27.9	37.2	11.2	3.7	10.1	1.2	36.5	15.0
	無回答	25	4.0	32.0	56.0	0.0	4.0	0.0	4.0	36.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	16.7	29.2	8.3	8.3	29.2	0.0	25.0	16.7
	2年以上5年未満	40	7.5	27.5	42.5	5.0	2.5	15.0	0.0	35.0	7.5
	5年以上10年未満	48	6.3	18.8	37.5	12.5	8.3	16.7	0.0	25.0	20.8
	10年以上20年未満	100	7.0	28.0	35.0	10.0	5.0	14.0	1.0	35.0	15.0
	20年以上	1053	8.0	25.8	40.8	10.0	4.2	10.4	0.8	33.8	14.2
	無回答	28	3.6	28.6	53.6	0.0	3.6	7.1	3.6	32.1	3.6
職業別	自営業	105	3.8	20.0	38.1	13.3	6.7	18.1	0.0	23.8	20.0
	会社員	504	7.9	28.2	37.3	10.3	5.0	10.5	0.8	36.1	15.3
	公務員	32	12.5	28.1	43.8	0.0	0.0	15.6	0.0	40.6	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	7.5	28.1	41.7	8.8	3.1	10.1	0.9	35.5	11.8
	専業主婦・専業主夫	122	9.0	23.8	40.2	11.5	1.6	13.9	0.0	32.8	13.1
	学 生	27	7.4	51.9	25.9	7.4	0.0	7.4	0.0	59.3	7.4
	無 職	208	8.7	17.8	45.7	9.6	5.3	11.5	1.4	26.4	14.9
	その他	42	7.1	21.4	47.6	4.8	9.5	9.5	0.0	28.6	14.3
	無回答	25	4.0	28.0	56.0	4.0	4.0	0.0	4.0	32.0	8.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-14 満足度「公害の防止」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	10.0	25.5	36.2	3.2	1.1	22.5	1.4	35.5	4.3
平成27年度結果		1383	5.6	26.8	36.0	5.6	1.4	22.1	2.5	32.4	7.0
性別	男 性	543	7.2	25.8	38.7	4.1	1.7	20.4	2.0	33.0	5.7
	女 性	727	12.1	25.2	34.9	2.6	0.6	23.8	0.8	37.3	3.2
	無回答	23	8.7	30.4	17.4	4.3	4.3	30.4	4.3	39.1	8.7
年齢別	20～29歳	155	17.4	24.5	25.8	0.0	1.3	30.3	0.0	41.9	1.3
	30～39歳	178	8.4	23.0	37.6	0.6	0.6	29.2	0.6	31.5	1.1
	40～49歳	251	9.2	24.3	39.4	3.2	1.2	22.3	0.4	33.5	4.4
	50～59歳	208	7.2	31.7	38.9	4.8	1.0	15.4	1.0	38.9	5.8
	60～69歳	287	8.4	27.2	37.3	4.5	0.3	19.9	2.4	35.5	4.9
	70歳以上	182	12.1	19.8	36.8	4.4	2.2	21.4	3.3	31.9	6.6
	無回答	32	9.4	31.3	21.9	6.3	3.1	25.0	3.1	40.6	9.4
地域別	五泉地区	841	9.0	25.0	36.5	3.7	1.3	23.4	1.1	34.0	5.0
	村松地区	427	11.7	26.2	36.5	2.3	0.7	20.4	1.9	37.9	3.0
	無回答	25	12.0	32.0	20.0	4.0	0.0	28.0	4.0	44.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	16.7	8.3	45.8	0.0	0.0	29.2	0.0	25.0	0.0
	2年以上5年未満	40	7.5	25.0	42.5	0.0	0.0	25.0	0.0	32.5	0.0
	5年以上10年未満	48	10.4	29.2	35.4	0.0	2.1	22.9	0.0	39.6	2.1
	10年以上20年未満	100	7.0	26.0	36.0	2.0	1.0	27.0	1.0	33.0	3.0
	20年以上	1053	10.2	25.5	36.1	3.7	1.1	21.7	1.5	35.7	4.8
	無回答	28	10.7	32.1	25.0	3.6	0.0	25.0	3.6	42.9	3.6
職業別	自営業	105	8.6	21.9	41.0	3.8	2.9	21.9	0.0	30.5	6.7
	会社員	504	8.1	29.4	37.3	2.4	0.6	21.2	1.0	37.5	3.0
	公務員	32	9.4	25.0	37.5	0.0	0.0	28.1	0.0	34.4	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	12.3	23.2	36.4	3.5	0.9	21.9	1.8	35.5	4.4
	専業主婦・専業主夫	122	14.8	21.3	32.0	5.7	0.0	25.4	0.8	36.1	5.7
	学 生	27	22.2	22.2	18.5	0.0	0.0	33.3	0.0	44.4	0.0
	無 職	208	9.1	24.5	36.1	3.8	2.4	21.2	2.9	33.7	6.3
	その他	42	4.8	19.0	40.5	4.8	2.4	26.2	2.4	23.8	7.1
	無回答	25	12.0	28.0	24.0	4.0	0.0	28.0	4.0	40.0	4.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-15 満足度「環境保護対策」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	4.6	15.7	43.6	5.9	2.4	26.7	1.2	20.3	8.3
平成27年度結果		1383	2.9	16.2	43.9	6.9	2.4	25.1	2.6	19.1	9.3
性別	男 性	543	3.7	15.5	45.1	7.6	3.5	23.2	1.5	19.2	11.0
	女 性	727	5.4	16.0	42.5	4.5	1.5	29.3	0.8	21.3	6.1
	無回答	23	0.0	13.0	43.5	8.7	4.3	26.1	4.3	13.0	13.0
年齢別	20～29歳	155	8.4	15.5	36.8	4.5	3.2	31.6	0.0	23.9	7.7
	30～39歳	178	5.1	14.0	44.4	4.5	1.7	29.8	0.6	19.1	6.2
	40～49歳	251	6.0	14.3	45.4	4.4	0.8	28.7	0.4	20.3	5.2
	50～59歳	208	4.3	16.8	46.6	6.7	2.9	22.1	0.5	21.2	9.6
	60～69歳	287	2.1	18.8	45.3	8.0	2.1	22.6	1.0	20.9	10.1
	70歳以上	182	3.3	14.3	40.7	5.5	3.8	28.0	4.4	17.6	9.3
	無回答	32	3.1	9.4	40.6	9.4	6.3	28.1	3.1	12.5	15.6
地域別	五泉地区	841	3.9	14.6	44.4	6.2	2.4	27.7	0.8	18.5	8.6
	村松地区	427	5.9	18.0	42.2	5.2	2.6	24.6	1.6	23.9	7.7
	無回答	25	4.0	12.0	44.0	8.0	0.0	28.0	4.0	16.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	8.3	41.7	4.2	4.2	37.5	0.0	12.5	8.3
	2年以上5年未満	40	5.0	12.5	47.5	2.5	0.0	32.5	0.0	17.5	2.5
	5年以上10年未満	48	12.5	16.7	43.8	8.3	0.0	18.8	0.0	29.2	8.3
	10年以上20年未満	100	4.0	15.0	42.0	3.0	3.0	32.0	1.0	19.0	6.0
	20年以上	1053	4.3	16.0	43.8	6.2	2.6	26.0	1.2	20.2	8.7
	無回答	28	3.6	17.9	39.3	7.1	0.0	28.6	3.6	21.4	7.1
職業別	自営業	105	1.0	11.4	46.7	5.7	4.8	29.5	1.0	12.4	10.5
	会社員	504	4.4	17.1	43.1	6.7	1.6	26.6	0.6	21.4	8.3
	公務員	32	12.5	15.6	43.8	0.0	0.0	28.1	0.0	28.1	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	4.4	15.8	46.9	3.9	1.8	25.9	1.3	20.2	5.7
	専業主婦・専業主夫	122	7.4	17.2	36.9	8.2	2.5	27.0	0.8	24.6	10.7
	学 生	27	7.4	25.9	40.7	3.7	3.7	18.5	0.0	33.3	7.4
	無 職	208	4.3	14.4	42.8	4.8	3.8	27.4	2.4	18.8	8.7
	その他	42	2.4	9.5	50.0	9.5	4.8	21.4	2.4	11.9	14.3
	無回答	25	4.0	8.0	44.0	8.0	0.0	32.0	4.0	12.0	8.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-16 満足度「消防・火災予防機能の充実」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	10.6	31.3	35.7	3.4	1.4	16.9	0.7	41.9	4.8
平成27年度結果		1383	7.2	30.8	37.2	5.8	1.7	15.0	2.4	38.0	7.4
性別	男 性	543	9.8	32.4	35.7	5.5	2.4	12.9	1.3	42.2	7.9
	女 性	727	11.4	30.1	35.8	1.9	0.7	19.9	0.1	41.5	2.6
	無回答	23	4.3	43.5	34.8	0.0	0.0	13.0	4.3	47.8	0.0
年齢別	20～29歳	155	16.1	26.5	29.0	2.6	1.9	23.9	0.0	42.6	4.5
	30～39歳	178	10.7	29.8	36.5	1.7	0.6	20.2	0.6	40.4	2.2
	40～49歳	251	10.8	26.3	36.3	5.6	2.4	18.3	0.4	37.1	8.0
	50～59歳	208	9.6	32.7	39.9	2.4	1.0	13.9	0.5	42.3	3.4
	60～69歳	287	6.6	37.3	38.7	3.5	1.0	12.2	0.7	43.9	4.5
	70歳以上	182	12.6	32.4	30.8	4.4	1.6	16.5	1.6	45.1	6.0
	無回答	32	12.5	34.4	34.4	0.0	0.0	15.6	3.1	46.9	0.0
地域別	五泉地区	841	8.9	30.0	37.5	3.7	1.7	17.8	0.5	38.9	5.4
	村松地区	427	14.1	33.3	32.6	3.0	0.9	15.2	0.9	47.3	4.0
	無回答	25	8.0	44.0	32.0	0.0	0.0	12.0	4.0	52.0	0.0
居住年数別	2年未満	24	12.5	16.7	37.5	0.0	0.0	33.3	0.0	29.2	0.0
	2年以上5年未満	40	5.0	27.5	47.5	0.0	0.0	20.0	0.0	32.5	0.0
	5年以上10年未満	48	12.5	25.0	27.1	2.1	4.2	29.2	0.0	37.5	6.3
	10年以上20年未満	100	11.0	31.0	32.0	4.0	2.0	20.0	0.0	42.0	6.0
	20年以上	1053	10.7	31.7	36.1	3.7	1.3	15.7	0.8	42.5	5.0
	無回答	28	7.1	46.4	32.1	0.0	0.0	10.7	3.6	53.6	0.0
職業別	自営業	105	9.5	27.6	35.2	4.8	1.9	20.0	1.0	37.1	6.7
	会社員	504	10.9	30.2	37.1	4.8	1.4	15.3	0.4	41.1	6.2
	公務員	32	9.4	37.5	31.3	3.1	3.1	15.6	0.0	46.9	6.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	9.6	31.6	38.2	1.8	0.0	18.0	0.9	41.2	1.8
	専業主婦・専業主夫	122	13.9	32.0	32.8	1.6	0.0	19.7	0.0	45.9	1.6
	学 生	27	7.4	37.0	40.7	3.7	0.0	11.1	0.0	44.4	3.7
	無 職	208	11.1	31.7	31.7	2.9	3.4	17.8	1.4	42.8	6.3
	その他	42	7.1	35.7	38.1	2.4	2.4	14.3	0.0	42.9	4.8
	無回答	25	8.0	40.0	32.0	0.0	0.0	16.0	4.0	48.0	0.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-17 満足度「救急・救助体制の確立」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	10.1	25.2	34.1	7.0	2.9	19.8	0.8	35.3	10.0
平成27年度結果		1383	5.9	23.3	35.9	9.2	3.3	19.7	2.7	29.2	12.5
性別	男 性	543	8.3	26.3	35.5	9.2	3.3	16.0	1.3	34.6	12.5
	女 性	727	11.7	23.9	33.3	5.6	2.5	22.7	0.3	35.6	8.1
	無回答	23	4.3	39.1	26.1	0.0	8.7	17.4	4.3	43.5	8.7
年齢別	20～29歳	155	14.8	22.6	31.0	3.9	1.9	25.2	0.6	37.4	5.8
	30～39歳	178	7.3	23.6	31.5	8.4	5.1	23.6	0.6	30.9	13.5
	40～49歳	251	10.0	22.3	33.5	7.2	4.0	22.7	0.4	32.3	11.2
	50～59歳	208	11.1	22.6	37.5	9.6	3.4	15.9	0.0	33.7	13.0
	60～69歳	287	7.0	29.6	38.0	6.6	2.1	15.3	1.4	36.6	8.7
	70歳以上	182	13.7	26.9	30.8	7.1	0.5	19.8	1.1	40.7	7.7
	無回答	32	6.3	37.5	31.3	0.0	6.3	15.6	3.1	43.8	6.3
地域別	五泉地区	841	9.5	24.6	36.5	5.8	2.5	20.3	0.7	34.1	8.3
	村松地区	427	11.5	25.5	29.7	9.8	3.7	19.0	0.7	37.0	13.6
	無回答	25	8.0	40.0	28.0	0.0	4.0	16.0	4.0	48.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	8.3	45.8	0.0	8.3	29.2	0.0	16.7	8.3
	2年以上5年未満	40	2.5	20.0	42.5	7.5	2.5	25.0	0.0	22.5	10.0
	5年以上10年未満	48	12.5	20.8	27.1	6.3	4.2	29.2	0.0	33.3	10.4
	10年以上20年未満	100	9.0	24.0	30.0	7.0	5.0	25.0	0.0	33.0	12.0
	20年以上	1053	10.5	25.6	34.4	7.4	2.6	18.6	0.9	36.2	10.0
	無回答	28	7.1	42.9	28.6	0.0	3.6	14.3	3.6	50.0	3.6
職業別	自営業	105	6.7	24.8	35.2	6.7	4.8	21.9	0.0	31.4	11.4
	会社員	504	9.5	25.2	32.1	8.5	4.0	19.8	0.8	34.7	12.5
	公務員	32	15.6	21.9	21.9	12.5	3.1	25.0	0.0	37.5	15.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	9.2	25.9	37.7	6.1	1.8	18.0	1.3	35.1	7.9
	専業主婦・専業主夫	122	17.2	25.4	32.8	3.3	0.8	20.5	0.0	42.6	4.1
	学 生	27	3.7	33.3	44.4	3.7	0.0	14.8	0.0	37.0	3.7
	無 職	208	10.1	25.0	35.1	5.3	2.9	20.7	1.0	35.1	8.2
	その他	42	11.9	11.9	40.5	16.7	0.0	19.0	0.0	23.8	16.7
	無回答	25	8.0	40.0	28.0	0.0	4.0	16.0	4.0	48.0	4.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-18 満足度「災害への対策」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	5.1	16.3	42.1	10.2	2.8	22.1	1.4	21.4	13.0
平成27年度結果		1383	2.7	16.4	41.9	10.3	2.6	23.3	2.8	19.2	12.9
性別	男 性	543	3.7	13.8	45.9	12.9	4.4	17.5	1.8	17.5	17.3
	女 性	727	6.2	17.7	39.5	8.4	1.5	25.7	1.0	23.9	9.9
	無回答	23	4.3	30.4	34.8	4.3	4.3	17.4	4.3	34.8	8.7
年齢別	20～29歳	155	9.0	14.8	33.5	9.0	3.9	28.4	1.3	23.9	12.9
	30～39歳	178	3.9	16.3	45.5	8.4	2.2	23.0	0.6	20.2	10.7
	40～49歳	251	5.6	20.3	38.2	10.4	3.6	21.1	0.8	25.9	13.9
	50～59歳	208	4.8	15.4	50.5	9.1	2.9	17.3	0.0	20.2	12.0
	60～69歳	287	3.8	15.0	44.6	11.1	1.7	22.0	1.7	18.8	12.9
	70歳以上	182	4.4	14.3	37.9	13.7	2.2	24.2	3.3	18.7	15.9
	無回答	32	6.3	21.9	40.6	3.1	6.3	15.6	6.3	28.1	9.4
地域別	五泉地区	841	4.5	15.9	42.6	9.8	3.2	23.2	0.8	20.5	13.0
	村松地区	427	6.1	16.4	41.5	11.5	2.1	20.1	2.3	22.5	13.6
	無回答	25	8.0	28.0	36.0	4.0	0.0	20.0	4.0	36.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	4.2	45.8	0.0	0.0	41.7	0.0	12.5	0.0
	2年以上5年未満	40	2.5	12.5	47.5	7.5	0.0	30.0	0.0	15.0	7.5
	5年以上10年未満	48	2.1	10.4	43.8	12.5	4.2	27.1	0.0	12.5	16.7
	10年以上20年未満	100	2.0	23.0	28.0	14.0	4.0	28.0	1.0	25.0	18.0
	20年以上	1053	5.5	16.0	43.1	10.3	2.8	20.8	1.4	21.6	13.1
	無回答	28	7.1	28.6	39.3	3.6	0.0	14.3	7.1	35.7	3.6
職業別	自営業	105	1.9	12.4	38.1	12.4	2.9	31.4	1.0	14.3	15.2
	会社員	504	4.8	17.3	44.0	10.9	3.2	18.8	1.0	22.0	14.1
	公務員	32	6.3	21.9	34.4	18.8	3.1	15.6	0.0	28.1	21.9
	パート・アルバイト・派遣社員	228	5.7	17.5	46.1	4.8	3.1	21.5	1.3	23.2	7.9
	専業主婦・専業主夫	122	8.2	12.3	32.8	12.3	0.8	32.0	1.6	20.5	13.1
	学 生	27	3.7	29.6	29.6	14.8	3.7	18.5	0.0	33.3	18.5
	無 職	208	4.8	15.9	39.9	10.6	2.9	23.1	2.9	20.7	13.5
	その他	42	4.8	4.8	57.1	11.9	2.4	19.0	0.0	9.5	14.3
	無回答	25	8.0	24.0	44.0	4.0	0.0	16.0	4.0	32.0	4.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-19 満足度「除雪体制の整備」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	5.0	23.1	15.1	29.6	24.3	2.1	0.8	28.2	53.9
平成27年度結果		1383	5.9	27.1	17.4	26.5	19.1	2.5	1.5	33.0	45.6
性別	男 性	543	5.2	22.3	15.3	27.4	26.7	2.0	1.1	27.4	54.1
	女 性	727	5.1	23.5	15.1	31.2	22.4	2.2	0.4	28.6	53.6
	無回答	23	0.0	30.4	8.7	30.4	26.1	0.0	4.3	30.4	56.5
年齢別	20～29歳	155	11.6	21.9	12.9	26.5	22.6	3.9	0.6	33.5	49.0
	30～39歳	178	6.7	24.7	9.0	32.6	24.7	0.6	1.7	31.5	57.3
	40～49歳	251	2.8	23.1	15.5	30.7	25.9	1.6	0.4	25.9	56.6
	50～59歳	208	3.4	24.5	14.9	27.9	27.9	1.4	0.0	27.9	55.8
	60～69歳	287	4.5	22.0	17.8	30.3	22.6	2.1	0.7	26.5	53.0
	70歳以上	182	3.3	22.5	19.8	29.1	20.3	3.8	1.1	25.8	49.5
	無回答	32	6.3	25.0	6.3	28.1	31.3	0.0	3.1	31.3	59.4
地域別	五泉地区	841	4.3	21.2	14.6	30.2	26.6	2.4	0.7	25.4	56.8
	村松地区	427	6.8	26.7	16.4	28.3	19.4	1.6	0.7	33.5	47.8
	無回答	25	0.0	28.0	8.0	32.0	28.0	0.0	4.0	28.0	60.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	25.0	16.7	25.0	20.8	0.0	4.2	33.3	45.8
	2年以上5年未満	40	10.0	17.5	7.5	40.0	20.0	5.0	0.0	27.5	60.0
	5年以上10年未満	48	4.2	31.3	14.6	27.1	22.9	0.0	0.0	35.4	50.0
	10年以上20年未満	100	5.0	26.0	10.0	28.0	26.0	5.0	0.0	31.0	54.0
	20年以上	1053	4.9	22.5	15.8	29.6	24.5	1.9	0.8	27.4	54.1
	無回答	28	0.0	28.6	17.9	28.6	21.4	0.0	3.6	28.6	50.0
職業別	自営業	105	4.8	20.0	18.1	25.7	29.5	1.9	0.0	24.8	55.2
	会社員	504	4.2	24.2	12.9	28.0	28.4	1.6	0.8	28.4	56.3
	公務員	32	3.1	28.1	12.5	34.4	18.8	3.1	0.0	31.3	53.1
	パート・アルバイト・派遣社員	228	6.1	24.6	15.8	31.6	19.7	0.9	1.3	30.7	51.3
	専業主婦・専業主夫	122	5.7	22.1	14.8	31.1	24.6	1.6	0.0	27.9	55.7
	学 生	27	7.4	29.6	14.8	22.2	22.2	3.7	0.0	37.0	44.4
	無 職	208	5.8	19.2	20.2	32.2	16.8	4.8	1.0	25.0	49.0
	その他	42	7.1	21.4	11.9	33.3	23.8	2.4	0.0	28.6	57.1
	無回答	25	0.0	28.0	8.0	28.0	32.0	0.0	4.0	28.0	60.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-20 満足度「青少年の健全育成策」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	3.5	11.9	42.8	5.7	1.9	33.1	0.9	15.4	7.7
平成27年度結果		1383	1.2	14.0	41.0	7.4	2.5	30.7	3.1	15.3	10.0
性別	男 性	543	2.9	12.5	42.0	8.3	2.6	30.2	1.3	15.5	10.9
	女 性	727	4.0	11.1	43.6	4.0	1.4	35.4	0.6	15.1	5.4
	無回答	23	0.0	21.7	39.1	0.0	4.3	30.4	4.3	21.7	4.3
年齢別	20～29歳	155	9.0	15.5	32.9	2.6	2.6	37.4	0.0	24.5	5.2
	30～39歳	178	5.1	8.4	39.9	7.3	0.6	37.6	1.1	13.5	7.9
	40～49歳	251	2.4	14.7	41.0	6.4	2.8	32.3	0.4	17.1	9.2
	50～59歳	208	3.8	7.7	51.4	6.7	3.4	26.0	0.5	11.5	10.1
	60～69歳	287	1.4	11.1	48.1	5.2	0.7	32.4	1.0	12.5	5.9
	70歳以上	182	1.6	12.6	40.1	6.0	1.6	35.7	2.2	14.3	7.7
	無回答	32	3.1	21.9	34.4	3.1	3.1	31.3	3.1	25.0	6.3
地域別	五泉地区	841	2.7	11.5	42.1	6.3	2.4	34.2	0.7	14.3	8.7
	村松地区	427	4.9	12.2	44.3	4.9	1.2	31.1	1.2	17.1	6.1
	無回答	25	4.0	20.0	44.0	0.0	0.0	28.0	4.0	24.0	0.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	4.2	33.3	0.0	0.0	58.3	0.0	8.3	0.0
	2年以上5年未満	40	7.5	2.5	40.0	10.0	0.0	40.0	0.0	10.0	10.0
	5年以上10年未満	48	6.3	10.4	31.3	6.3	2.1	43.8	0.0	16.7	8.3
	10年以上20年未満	100	3.0	8.0	49.0	7.0	2.0	30.0	1.0	11.0	9.0
	20年以上	1053	3.2	12.6	43.1	5.6	2.1	32.3	0.9	15.9	7.7
	無回答	28	3.6	21.4	42.9	3.6	0.0	25.0	3.6	25.0	3.6
職業別	自営業	105	1.0	11.4	41.9	8.6	2.9	34.3	0.0	12.4	11.4
	会社員	504	3.4	11.5	43.7	6.5	1.8	32.5	0.4	14.9	8.3
	公務員	32	6.3	15.6	40.6	15.6	0.0	21.9	0.0	21.9	15.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.9	12.7	43.9	3.5	1.3	33.8	0.9	16.7	4.8
	専業主婦・専業主夫	122	4.9	8.2	40.2	4.9	3.3	36.9	1.6	13.1	8.2
	学 生	27	11.1	25.9	33.3	7.4	0.0	22.2	0.0	37.0	7.4
	無 職	208	2.4	11.1	41.3	4.3	2.4	36.1	2.4	13.5	6.7
	その他	42	2.4	14.3	52.4	4.8	2.4	23.8	0.0	16.7	7.1
	無回答	25	4.0	16.0	44.0	0.0	0.0	32.0	4.0	20.0	0.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-21 満足度「福祉活動の支援や地域福祉基盤の整備」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	4.7	13.8	42.7	7.6	1.9	28.6	0.6	18.6	9.5
平成27年度結果		1383	2.4	16.1	42.2	9.3	2.4	25.7	1.9	18.5	11.7
性別	男 性	543	2.9	12.3	43.1	9.6	2.4	28.5	1.1	15.3	12.0
	女 性	727	6.1	15.0	42.1	6.3	1.5	28.9	0.1	21.0	7.8
	無回答	23	4.3	13.0	52.2	0.0	4.3	21.7	4.3	17.4	4.3
年齢別	20～29歳	155	7.1	16.1	32.3	5.2	1.9	37.4	0.0	23.2	7.1
	30～39歳	178	5.6	11.8	40.4	8.4	1.7	31.5	0.6	17.4	10.1
	40～49歳	251	2.8	17.1	39.0	4.8	0.8	35.1	0.4	19.9	5.6
	50～59歳	208	3.8	12.5	50.0	8.7	2.9	22.1	0.0	16.3	11.5
	60～69歳	287	4.2	11.5	49.5	8.7	2.1	23.3	0.7	15.7	10.8
	70歳以上	182	6.0	15.4	39.6	8.8	2.2	26.4	1.6	21.4	11.0
	無回答	32	6.3	9.4	43.8	12.5	3.1	21.9	3.1	15.6	15.6
地域別	五泉地区	841	4.2	13.3	42.7	7.5	1.9	30.0	0.5	17.5	9.4
	村松地区	427	5.9	15.0	41.9	8.0	2.1	26.5	0.7	20.8	10.1
	無回答	25	4.0	12.0	56.0	4.0	0.0	20.0	4.0	16.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	8.3	33.3	4.2	0.0	50.0	0.0	12.5	4.2
	2年以上5年未満	40	7.5	2.5	52.5	2.5	0.0	35.0	0.0	10.0	2.5
	5年以上10年未満	48	6.3	10.4	39.6	2.1	2.1	39.6	0.0	16.7	4.2
	10年以上20年未満	100	4.0	15.0	42.0	5.0	1.0	32.0	1.0	19.0	6.0
	20年以上	1053	4.7	14.4	42.5	8.4	2.2	27.3	0.6	19.1	10.5
	無回答	28	3.6	14.3	50.0	7.1	0.0	21.4	3.6	17.9	7.1
職業別	自営業	105	2.9	10.5	39.0	10.5	1.9	35.2	0.0	13.3	12.4
	会社員	504	2.8	14.1	42.9	6.5	2.0	31.3	0.4	16.9	8.5
	公務員	32	6.3	15.6	43.8	12.5	0.0	21.9	0.0	21.9	12.5
	パート・アルバイト・派遣社員	228	4.4	15.8	43.4	7.5	0.9	27.2	0.9	20.2	8.3
	専業主婦・専業主夫	122	9.8	7.4	43.4	8.2	3.3	27.9	0.0	17.2	11.5
	学 生	27	7.4	29.6	33.3	11.1	0.0	18.5	0.0	37.0	11.1
	無 職	208	7.2	14.9	39.9	6.3	2.9	27.4	1.4	22.1	9.1
	その他	42	4.8	14.3	52.4	11.9	2.4	14.3	0.0	19.0	14.3
	無回答	25	4.0	8.0	60.0	8.0	0.0	16.0	4.0	12.0	8.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-22 満足度「国際交流の促進」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	2.8	7.7	38.3	5.4	2.1	41.9	1.9	10.4	7.5
平成27年度結果		1383	1.7	9.3	35.1	6.1	3.0	42.2	2.7	10.9	9.2
性別	男 性	543	2.2	6.4	41.1	5.3	2.4	41.1	1.5	8.7	7.7
	女 性	727	3.3	8.5	36.9	5.5	1.8	42.6	1.4	11.8	7.3
	無回答	23	0.0	8.7	17.4	4.3	4.3	39.1	26.1	8.7	8.7
年齢別	20～29歳	155	3.9	7.7	28.4	5.2	3.2	51.0	0.6	11.6	8.4
	30～39歳	178	3.9	6.2	37.1	6.2	2.2	43.8	0.6	10.1	8.4
	40～49歳	251	2.4	11.2	36.7	6.0	3.2	39.0	1.6	13.5	9.2
	50～59歳	208	4.8	7.2	44.7	5.8	1.4	35.6	0.5	12.0	7.2
	60～69歳	287	0.3	7.7	45.6	4.5	0.7	40.8	0.3	8.0	5.2
	70歳以上	182	2.7	4.9	34.1	5.5	1.6	46.2	4.9	7.7	7.1
	無回答	32	3.1	6.3	21.9	3.1	6.3	37.5	21.9	9.4	9.4
地域別	五泉地区	841	2.1	8.2	37.9	4.5	1.9	44.4	1.0	10.3	6.4
	村松地区	427	4.0	6.6	40.5	7.3	2.3	37.0	2.3	10.5	9.6
	無回答	25	4.0	8.0	12.0	4.0	4.0	44.0	24.0	12.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	8.3	20.8	0.0	8.3	58.3	0.0	12.5	8.3
	2年以上5年未満	40	2.5	2.5	27.5	12.5	2.5	52.5	0.0	5.0	15.0
	5年以上10年未満	48	4.2	4.2	33.3	4.2	4.2	50.0	0.0	8.3	8.3
	10年以上20年未満	100	1.0	10.0	42.0	5.0	4.0	37.0	1.0	11.0	9.0
	20年以上	1053	2.8	7.8	39.6	5.3	1.6	41.3	1.5	10.6	6.9
	無回答	28	3.6	7.1	14.3	7.1	3.6	39.3	25.0	10.7	10.7
職業別	自営業	105	1.9	3.8	35.2	3.8	7.6	45.7	1.9	5.7	11.4
	会社員	504	1.4	7.1	39.3	7.1	1.6	42.7	0.8	8.5	8.7
	公務員	32	9.4	9.4	31.3	6.3	3.1	37.5	3.1	18.8	9.4
	パート・アルバイト・派遣社員	228	2.2	12.7	43.0	4.4	1.8	35.1	0.9	14.9	6.1
	専業主婦・専業主夫	122	6.6	5.7	33.6	6.6	0.8	45.1	1.6	12.3	7.4
	学 生	27	7.4	18.5	37.0	3.7	0.0	33.3	0.0	25.9	3.7
	無 職	208	3.4	5.8	36.5	3.8	1.4	46.2	2.9	9.1	5.3
	その他	42	2.4	4.8	50.0	0.0	2.4	38.1	2.4	7.1	2.4
	無回答	25	4.0	4.0	16.0	4.0	4.0	44.0	24.0	8.0	8.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-23 満足度「商店街などへの支援」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	2.4	8.0	34.3	18.8	6.4	28.2	1.9	10.4	25.2
平成27年度結果		1383	1.7	5.0	32.4	19.5	10.0	28.8	2.7	6.7	29.5
性別	男 性	543	1.3	6.1	34.3	23.6	8.5	24.9	1.5	7.4	32.0
	女 性	727	3.3	9.5	34.5	15.7	4.8	30.7	1.4	12.8	20.5
	無回答	23	0.0	4.3	30.4	4.3	8.7	26.1	26.1	4.3	13.0
年齢別	20～29歳	155	4.5	11.0	25.8	18.7	9.7	30.3	0.0	15.5	28.4
	30～39歳	178	3.9	7.9	34.8	18.5	6.7	27.5	0.6	11.8	25.3
	40～49歳	251	2.8	10.0	34.7	19.5	6.8	24.7	1.6	12.7	26.3
	50～59歳	208	1.9	7.7	36.5	21.6	5.8	26.0	0.0	9.6	27.4
	60～69歳	287	1.4	5.9	36.9	19.2	5.2	30.3	1.0	7.3	24.4
	70歳以上	182	1.1	6.0	35.7	16.5	5.5	30.2	4.9	7.1	22.0
	無回答	32	0.0	9.4	25.0	6.3	6.3	31.3	21.9	9.4	12.5
地域別	五泉地区	841	2.3	8.1	33.3	20.2	7.0	28.1	1.1	10.3	27.2
	村松地区	427	2.8	7.7	36.5	16.9	5.6	28.1	2.1	10.5	22.5
	無回答	25	0.0	8.0	32.0	4.0	0.0	32.0	24.0	8.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	12.5	33.3	8.3	4.2	37.5	0.0	16.7	12.5
	2年以上5年未満	40	2.5	10.0	32.5	15.0	10.0	30.0	0.0	12.5	25.0
	5年以上10年未満	48	4.2	8.3	33.3	25.0	8.3	20.8	0.0	12.5	33.3
	10年以上20年未満	100	3.0	7.0	32.0	21.0	7.0	30.0	0.0	10.0	28.0
	20年以上	1053	2.3	7.9	34.9	18.8	6.4	28.1	1.6	10.2	25.2
	無回答	28	0.0	7.1	28.6	14.3	0.0	25.0	25.0	7.1	14.3
職業別	自営業	105	0.0	4.8	25.7	22.9	12.4	31.4	2.9	4.8	35.2
	会社員	504	2.2	7.7	36.1	20.4	6.5	26.2	0.6	9.9	27.0
	公務員	32	6.3	6.3	21.9	31.3	3.1	28.1	3.1	12.5	34.4
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.5	10.5	36.8	14.9	5.7	27.2	1.3	14.0	20.6
	専業主婦・専業主夫	122	4.9	6.6	33.6	18.9	4.9	29.5	1.6	11.5	23.8
	学 生	27	7.4	18.5	18.5	25.9	11.1	18.5	0.0	25.9	37.0
	無 職	208	1.0	7.7	38.5	15.9	4.3	30.3	2.4	8.7	20.2
	その他	42	0.0	2.4	28.6	19.0	11.9	35.7	2.4	2.4	31.0
	無回答	25	0.0	12.0	24.0	4.0	0.0	36.0	24.0	12.0	4.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-24 満足度「工業の振興」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	3.6	11.2	36.0	13.9	5.1	28.5	1.7	14.8	19.0
平成27年度結果		1383	2.8	7.9	33.0	16.1	8.8	29.4	2.0	10.7	24.9
性別	男 性	543	2.8	9.9	35.7	18.8	7.0	24.1	1.7	12.7	25.8
	女 性	727	4.3	12.2	36.5	10.5	3.4	32.2	1.0	16.5	13.9
	無回答	23	0.0	8.7	26.1	8.7	13.0	17.4	26.1	8.7	21.7
年齢別	20～29歳	155	9.7	22.6	23.9	12.3	3.9	27.7	0.0	32.3	16.1
	30～39歳	178	5.1	15.2	34.3	12.9	3.9	28.1	0.6	20.2	16.9
	40～49歳	251	4.0	10.0	38.6	12.7	4.8	27.9	2.0	13.9	17.5
	50～59歳	208	2.9	7.7	39.9	15.4	6.7	26.9	0.5	10.6	22.1
	60～69歳	287	1.0	7.3	40.8	14.6	6.3	29.3	0.7	8.4	20.9
	70歳以上	182	1.6	9.9	33.5	15.9	3.8	31.9	3.3	11.5	19.8
	無回答	32	0.0	9.4	28.1	9.4	6.3	25.0	21.9	9.4	15.6
地域別	五泉地区	841	3.6	10.2	36.4	15.2	5.5	28.4	0.7	13.8	20.7
	村松地区	427	3.7	13.1	35.8	11.7	4.2	29.0	2.3	16.9	15.9
	無回答	25	0.0	12.0	24.0	8.0	8.0	24.0	24.0	12.0	16.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	16.7	25.0	8.3	0.0	41.7	0.0	25.0	8.3
	2年以上5年未満	40	5.0	2.5	47.5	7.5	5.0	32.5	0.0	7.5	12.5
	5年以上10年未満	48	6.3	8.3	29.2	14.6	4.2	37.5	0.0	14.6	18.8
	10年以上20年未満	100	4.0	11.0	35.0	12.0	5.0	33.0	0.0	15.0	17.0
	20年以上	1053	3.3	11.6	36.6	14.4	5.1	27.5	1.4	14.9	19.6
	無回答	28	0.0	10.7	21.4	14.3	10.7	17.9	25.0	10.7	25.0
職業別	自営業	105	1.0	3.8	30.5	17.1	8.6	36.2	2.9	4.8	25.7
	会社員	504	3.8	10.9	37.7	14.5	7.1	25.4	0.6	14.7	21.6
	公務員	32	6.3	9.4	31.3	21.9	0.0	28.1	3.1	15.6	21.9
	パート・アルバイト・派遣社員	228	4.4	13.2	39.9	9.2	2.2	29.8	1.3	17.5	11.4
	専業主婦・専業主夫	122	4.1	6.6	41.0	10.7	3.3	32.8	1.6	10.7	13.9
	学 生	27	3.7	55.6	14.8	11.1	3.7	11.1	0.0	59.3	14.8
	無 職	208	2.4	11.1	34.1	16.8	3.4	30.8	1.4	13.5	20.2
	その他	42	7.1	9.5	28.6	19.0	4.8	28.6	2.4	16.7	23.8
	無回答	25	0.0	12.0	20.0	8.0	8.0	28.0	24.0	12.0	16.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-25 満足度「労働環境の整備」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	1.2	5.7	30.3	22.5	14.4	23.7	2.0	7.0	36.9
平成27年度結果		1383	0.9	3.7	25.7	25.6	19.7	21.5	2.8	4.6	45.3
性別	男 性	543	0.7	5.9	28.4	25.6	20.4	17.1	1.7	6.6	46.0
	女 性	727	1.7	5.5	31.8	20.5	10.2	28.9	1.4	7.2	30.7
	無回答	23	0.0	8.7	30.4	13.0	4.3	13.0	30.4	8.7	17.4
年齢別	20～29歳	155	4.5	9.7	28.4	16.8	13.5	27.1	0.0	14.2	30.3
	30～39歳	178	1.1	5.6	33.7	22.5	12.9	22.5	1.1	6.7	35.4
	40～49歳	251	1.6	6.0	31.5	22.3	13.9	23.1	1.6	7.6	36.3
	50～59歳	208	0.0	5.3	31.7	24.0	15.9	22.6	0.0	5.3	39.9
	60～69歳	287	0.7	3.1	30.7	24.7	17.8	22.0	1.0	3.8	42.5
	70歳以上	182	0.5	6.0	25.8	23.6	11.5	27.5	4.9	6.6	35.2
	無回答	32	0.0	9.4	25.0	15.6	6.3	18.8	25.0	9.4	21.9
地域別	五泉地区	841	1.3	4.9	33.2	21.4	14.5	23.8	0.8	6.2	35.9
	村松地区	427	1.2	7.0	25.1	25.1	14.8	23.9	2.8	8.2	39.8
	無回答	25	0.0	12.0	24.0	16.0	4.0	16.0	28.0	12.0	20.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	4.2	41.7	12.5	4.2	33.3	0.0	8.3	16.7
	2年以上5年未満	40	2.5	10.0	30.0	15.0	12.5	30.0	0.0	12.5	27.5
	5年以上10年未満	48	0.0	2.1	37.5	14.6	18.8	25.0	2.1	2.1	33.3
	10年以上20年未満	100	1.0	4.0	34.0	18.0	15.0	27.0	1.0	5.0	33.0
	20年以上	1053	1.2	5.8	29.5	23.9	14.7	23.1	1.5	7.0	38.7
	無回答	28	0.0	10.7	25.0	17.9	3.6	14.3	28.6	10.7	21.4
職業別	自営業	105	0.0	2.9	25.7	28.6	20.0	21.0	1.9	2.9	48.6
	会社員	504	1.0	5.8	31.5	23.2	16.5	21.0	0.8	6.7	39.7
	公務員	32	3.1	9.4	18.8	25.0	12.5	28.1	3.1	12.5	37.5
	パート・アルバイト・派遣社員	228	2.2	7.5	33.8	20.2	12.7	22.4	0.9	9.6	32.9
	専業主婦・専業主夫	122	1.6	3.3	31.1	26.2	11.5	24.6	1.6	4.9	37.7
	学 生	27	3.7	11.1	29.6	22.2	11.1	22.2	0.0	14.8	33.3
	無 職	208	1.0	5.3	27.9	18.3	12.0	32.2	3.4	6.3	30.3
	その他	42	0.0	2.4	31.0	26.2	11.9	26.2	2.4	2.4	38.1
	無回答	25	0.0	12.0	24.0	12.0	8.0	16.0	28.0	12.0	20.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-26 満足度「農業の振興」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	2.7	10.4	33.2	16.6	6.7	28.5	1.8	13.1	23.3
平成27年度結果		1383	1.7	5.9	32.7	19.1	10.9	27.6	2.1	7.6	30.0
性別	男 性	543	1.8	10.9	34.1	18.4	9.6	23.4	1.5	12.7	28.0
	女 性	727	3.4	10.2	33.1	15.0	4.7	32.2	1.2	13.6	19.7
	無回答	23	0.0	4.3	13.0	21.7	4.3	30.4	26.1	4.3	26.1
年齢別	20～29歳	155	7.1	19.4	28.4	8.4	3.2	33.5	0.0	26.5	11.6
	30～39歳	178	2.8	9.6	39.3	12.9	7.9	26.4	0.6	12.4	20.8
	40～49歳	251	3.2	9.6	34.3	14.7	4.8	31.5	2.0	12.7	19.5
	50～59歳	208	2.9	9.1	35.1	18.3	6.7	27.4	0.0	12.0	25.0
	60～69歳	287	0.7	9.8	35.9	18.5	9.4	24.7	0.7	10.5	27.9
	70歳以上	182	1.1	8.2	26.4	23.6	7.1	29.1	4.4	9.3	30.8
	無回答	32	3.1	3.1	15.6	21.9	6.3	28.1	21.9	6.3	28.1
地域別	五泉地区	841	2.7	10.2	35.3	15.3	5.8	29.4	1.0	13.0	21.2
	村松地区	427	2.8	11.0	30.4	18.5	8.4	26.5	2.1	13.8	26.9
	無回答	25	0.0	4.0	8.0	24.0	8.0	32.0	24.0	4.0	32.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	25.0	29.2	4.2	4.2	37.5	0.0	25.0	8.3
	2年以上5年未満	40	2.5	7.5	32.5	10.0	7.5	40.0	0.0	10.0	17.5
	5年以上10年未満	48	4.2	6.3	31.3	14.6	6.3	37.5	0.0	10.4	20.8
	10年以上20年未満	100	3.0	10.0	32.0	11.0	6.0	37.0	1.0	13.0	17.0
	20年以上	1053	2.8	10.4	34.1	17.5	6.9	26.5	1.5	13.2	24.4
	無回答	28	0.0	7.1	10.7	25.0	3.6	32.1	21.4	7.1	28.6
職業別	自営業	105	0.0	10.5	27.6	14.3	17.1	29.5	1.0	10.5	31.4
	会社員	504	2.6	10.5	33.9	16.5	7.5	27.8	0.8	13.1	24.0
	公務員	32	6.3	12.5	37.5	12.5	3.1	25.0	3.1	18.8	15.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.5	12.7	37.7	11.8	6.1	27.2	0.9	16.2	18.0
	専業主婦・専業主夫	122	4.9	8.2	32.8	19.7	3.3	29.5	1.6	13.1	23.0
	学 生	27	3.7	33.3	25.9	14.8	0.0	22.2	0.0	37.0	14.8
	無 職	208	1.9	7.7	31.7	18.3	4.3	32.7	2.9	9.6	22.6
	その他	42	2.4	2.4	35.7	28.6	4.8	23.8	2.4	4.8	33.3
	無回答	25	0.0	4.0	12.0	28.0	4.0	28.0	24.0	4.0	32.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-27 満足度「林業の振興」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	2.5	5.2	34.4	10.3	4.9	41.1	1.7	7.7	15.2
平成27年度結果		1383	0.9	4.0	33.0	11.5	6.4	41.5	2.5	5.0	17.9
性別	男 性	543	1.5	5.2	35.7	12.9	7.0	36.5	1.3	6.6	19.9
	女 性	727	3.3	5.4	33.8	8.1	3.3	44.8	1.2	8.7	11.4
	無回答	23	0.0	0.0	21.7	17.4	4.3	30.4	26.1	0.0	21.7
年齢別	20～29歳	155	6.5	9.0	30.3	5.8	1.3	47.1	0.0	15.5	7.1
	30～39歳	178	2.8	5.1	37.1	5.6	5.6	43.3	0.6	7.9	11.2
	40～49歳	251	3.2	6.8	36.3	8.8	3.2	40.6	1.2	10.0	12.0
	50～59歳	208	2.4	4.8	37.5	11.1	3.8	40.4	0.0	7.2	14.9
	60～69歳	287	1.0	3.8	37.3	13.2	8.0	35.9	0.7	4.9	21.3
	70歳以上	182	0.5	2.7	27.5	13.2	6.0	45.1	4.9	3.3	19.2
	無回答	32	0.0	3.1	18.8	21.9	3.1	31.3	21.9	3.1	25.0
地域別	五泉地区	841	2.5	4.4	36.6	8.4	3.7	43.6	0.7	6.9	12.1
	村松地区	427	2.6	7.0	31.1	13.3	7.0	36.5	2.3	9.6	20.4
	無回答	25	0.0	0.0	16.0	20.0	8.0	32.0	24.0	0.0	28.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	0.0	25.0	4.2	4.2	62.5	0.0	4.2	8.3
	2年以上5年未満	40	2.5	2.5	42.5	2.5	2.5	47.5	0.0	5.0	5.0
	5年以上10年未満	48	4.2	0.0	33.3	8.3	8.3	45.8	0.0	4.2	16.7
	10年以上20年未満	100	3.0	4.0	35.0	6.0	5.0	46.0	1.0	7.0	11.0
	20年以上	1053	2.4	5.9	34.8	10.9	4.8	39.9	1.3	8.3	15.8
	無回答	28	0.0	0.0	17.9	21.4	3.6	32.1	25.0	0.0	25.0
職業別	自営業	105	0.0	1.9	28.6	7.6	10.5	49.5	1.9	1.9	18.1
	会社員	504	2.2	6.0	37.5	9.7	4.8	39.5	0.4	8.1	14.5
	公務員	32	6.3	3.1	31.3	15.6	0.0	40.6	3.1	9.4	15.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.5	7.0	36.8	8.3	3.9	39.9	0.4	10.5	12.3
	専業主婦・専業主夫	122	4.9	4.1	32.8	11.5	4.9	40.2	1.6	9.0	16.4
	学 生	27	3.7	18.5	25.9	7.4	0.0	44.4	0.0	22.2	7.4
	無 職	208	1.4	3.8	29.8	10.1	5.3	46.2	3.4	5.3	15.4
	その他	42	2.4	0.0	42.9	23.8	2.4	26.2	2.4	2.4	26.2
	無回答	25	0.0	0.0	20.0	20.0	4.0	32.0	24.0	0.0	24.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-28 満足度「観光の振興」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	3.3	13.6	35.0	17.2	9.0	20.0	1.8	16.9	26.2
平成27年度結果		1383	1.8	14.2	35.5	15.6	9.0	21.3	2.6	16.0	24.6
性別	男 性	543	2.8	10.9	35.7	19.7	11.6	17.5	1.7	13.6	31.3
	女 性	727	3.9	16.0	34.4	15.4	7.2	22.1	1.1	19.8	22.6
	無回答	23	0.0	4.3	34.8	17.4	4.3	13.0	26.1	4.3	21.7
年齢別	20～29歳	155	8.4	14.2	25.8	17.4	9.7	24.5	0.0	22.6	27.1
	30～39歳	178	3.4	11.2	35.4	19.1	10.1	20.2	0.6	14.6	29.2
	40～49歳	251	2.0	14.3	33.5	17.1	8.4	22.3	2.0	16.3	25.5
	50～59歳	208	2.9	11.5	39.4	18.8	10.1	17.3	0.0	14.4	28.8
	60～69歳	287	2.1	15.0	38.7	16.4	10.1	17.1	0.7	17.1	26.5
	70歳以上	182	3.3	15.4	34.6	15.4	5.5	21.4	4.4	18.7	20.9
	無回答	32	3.1	9.4	28.1	15.6	6.3	15.6	21.9	12.5	21.9
地域別	五泉地区	841	3.1	13.4	35.7	15.9	9.0	22.0	0.8	16.5	25.0
	村松地区	427	3.7	14.5	34.0	19.7	9.1	16.4	2.3	18.3	28.8
	無回答	25	4.0	4.0	28.0	20.0	4.0	16.0	24.0	8.0	24.0
居住年数別	2年未満	24	12.5	12.5	12.5	16.7	8.3	37.5	0.0	25.0	25.0
	2年以上5年未満	40	2.5	5.0	37.5	12.5	12.5	30.0	0.0	7.5	25.0
	5年以上10年未満	48	2.1	12.5	22.9	29.2	4.2	29.2	0.0	14.6	33.3
	10年以上20年未満	100	4.0	14.0	29.0	14.0	11.0	26.0	2.0	18.0	25.0
	20年以上	1053	3.1	14.1	36.7	17.2	9.0	18.4	1.4	17.2	26.2
	無回答	28	3.6	10.7	28.6	17.9	3.6	14.3	21.4	14.3	21.4
職業別	自営業	105	1.0	13.3	29.5	16.2	14.3	24.8	1.0	14.3	30.5
	会社員	504	2.6	10.5	37.5	18.5	11.1	18.8	0.8	13.1	29.6
	公務員	32	9.4	9.4	31.3	28.1	0.0	18.8	3.1	18.8	28.1
	パート・アルバイト・派遣社員	228	2.2	17.5	37.3	14.5	8.3	19.3	0.9	19.7	22.8
	専業主婦・専業主夫	122	6.6	15.6	33.6	18.0	5.7	18.9	1.6	22.1	23.8
	学 生	27	14.8	14.8	22.2	29.6	7.4	11.1	0.0	29.6	37.0
	無 職	208	3.8	13.9	34.1	14.4	5.8	25.0	2.9	17.8	20.2
	その他	42	0.0	28.6	31.0	16.7	9.5	11.9	2.4	28.6	26.2
	無回答	25	4.0	8.0	24.0	16.0	4.0	20.0	24.0	12.0	20.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-29 満足度「ごみの減量化や再生利用の推進」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	9.3	28.3	37.0	9.6	2.6	11.5	1.6	37.6	12.2
平成27年度結果		1383	6.3	34.4	35.0	10.6	4.3	7.8	1.6	40.7	14.9
性別	男 性	543	6.8	24.1	41.6	9.8	3.3	13.1	1.3	30.9	13.1
	女 性	727	11.4	31.5	33.7	9.5	2.2	10.6	1.1	42.9	11.7
	無回答	23	0.0	26.1	34.8	8.7	0.0	4.3	26.1	26.1	8.7
年齢別	20～29歳	155	14.8	23.2	29.0	11.6	3.2	17.4	0.6	38.1	14.8
	30～39歳	178	12.9	20.2	41.6	8.4	2.8	13.5	0.6	33.1	11.2
	40～49歳	251	6.8	26.3	40.2	7.6	1.6	16.3	1.2	33.1	9.2
	50～59歳	208	7.7	31.7	36.1	13.0	2.4	9.1	0.0	39.4	15.4
	60～69歳	287	7.3	31.4	39.0	8.7	3.1	9.8	0.7	38.7	11.8
	70歳以上	182	11.0	34.6	34.1	8.8	2.7	4.9	3.8	45.6	11.5
	無回答	32	0.0	28.1	31.3	12.5	3.1	3.1	21.9	28.1	15.6
地域別	五泉地区	841	9.6	26.4	36.9	10.6	2.6	13.1	0.8	36.0	13.2
	村松地区	427	9.1	32.1	37.5	8.0	2.6	8.9	1.9	41.2	10.5
	無回答	25	0.0	28.0	36.0	4.0	4.0	4.0	24.0	28.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	16.7	16.7	41.7	0.0	8.3	16.7	0.0	33.3	8.3
	2年以上5年未満	40	10.0	17.5	45.0	10.0	0.0	17.5	0.0	27.5	10.0
	5年以上10年未満	48	10.4	29.2	22.9	14.6	2.1	20.8	0.0	39.6	16.7
	10年以上20年未満	100	9.0	26.0	34.0	12.0	0.0	18.0	1.0	35.0	12.0
	20年以上	1053	9.3	29.0	37.7	9.4	2.8	10.4	1.3	38.3	12.3
	無回答	28	0.0	35.7	32.1	7.1	3.6	0.0	21.4	35.7	10.7
職業別	自営業	105	5.7	27.6	40.0	8.6	3.8	14.3	0.0	33.3	12.4
	会社員	504	8.1	26.4	38.5	10.1	2.8	13.7	0.4	34.5	12.9
	公務員	32	9.4	28.1	28.1	15.6	3.1	12.5	3.1	37.5	18.8
	パート・アルバイト・派遣社員	228	9.6	29.8	40.4	8.3	1.3	9.2	1.3	39.5	9.6
	専業主婦・専業主夫	122	15.6	31.1	32.8	9.0	1.6	8.2	1.6	46.7	10.7
	学 生	27	14.8	25.9	14.8	25.9	0.0	18.5	0.0	40.7	25.9
	無 職	208	10.1	30.8	33.2	8.7	3.4	11.1	2.9	40.9	12.0
	その他	42	9.5	23.8	50.0	4.8	4.8	4.8	2.4	33.3	9.5
	無回答	25	0.0	32.0	32.0	8.0	4.0	0.0	24.0	32.0	12.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-30 満足度「下水道の整備」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	8.4	24.7	35.5	9.6	5.8	14.6	1.5	33.0	15.4
平成27年度結果		1383	6.1	29.4	34.0	9.0	5.8	13.7	2.0	35.6	14.8
性別	男 性	543	7.9	25.2	34.1	12.2	7.7	11.6	1.3	33.1	19.9
	女 性	727	8.9	24.8	36.5	7.7	4.4	16.9	0.8	33.7	12.1
	無回答	23	0.0	8.7	39.1	8.7	4.3	13.0	26.1	8.7	13.0
年齢別	20～29歳	155	15.5	23.9	29.0	7.1	3.9	20.6	0.0	39.4	11.0
	30～39歳	178	9.6	22.5	34.3	9.0	4.5	19.7	0.6	32.0	13.5
	40～49歳	251	6.0	24.3	35.5	6.8	7.2	19.1	1.2	30.3	13.9
	50～59歳	208	8.2	23.1	38.5	13.0	7.2	10.1	0.0	31.3	20.2
	60～69歳	287	5.6	28.9	38.7	10.1	5.6	10.5	0.7	34.5	15.7
	70歳以上	182	9.9	25.3	34.1	11.0	5.5	11.0	3.3	35.2	16.5
	無回答	32	3.1	12.5	34.4	12.5	6.3	9.4	21.9	15.6	18.8
地域別	五泉地区	841	7.7	23.7	36.1	10.6	6.1	15.2	0.6	31.4	16.6
	村松地区	427	9.8	27.6	33.7	8.0	5.4	13.6	1.9	37.5	13.3
	無回答	25	4.0	8.0	44.0	4.0	4.0	12.0	24.0	12.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	16.7	16.7	41.7	4.2	0.0	20.8	0.0	33.3	4.2
	2年以上5年未満	40	10.0	10.0	35.0	7.5	12.5	25.0	0.0	20.0	20.0
	5年以上10年未満	48	10.4	14.6	37.5	12.5	6.3	18.8	0.0	25.0	18.8
	10年以上20年未満	100	5.0	27.0	33.0	8.0	4.0	22.0	1.0	32.0	12.0
	20年以上	1053	8.5	25.8	35.5	9.9	5.9	13.3	1.1	34.3	15.8
	無回答	28	3.6	17.9	35.7	7.1	3.6	10.7	21.4	21.4	10.7
職業別	自営業	105	4.8	21.9	39.0	10.5	8.6	15.2	0.0	26.7	19.0
	会社員	504	9.1	24.6	35.3	10.3	5.6	14.5	0.6	33.7	15.9
	公務員	32	9.4	28.1	18.8	15.6	3.1	21.9	3.1	37.5	18.8
	パート・アルバイト・派遣社員	228	7.9	23.7	38.6	9.6	5.3	14.0	0.9	31.6	14.9
	専業主婦・専業主夫	122	12.3	26.2	33.6	7.4	6.6	12.3	1.6	38.5	13.9
	学 生	27	3.7	40.7	18.5	11.1	3.7	22.2	0.0	44.4	14.8
	無 職	208	8.2	26.0	35.1	9.1	4.8	14.9	1.9	34.1	13.9
	その他	42	4.8	19.0	42.9	4.8	11.9	14.3	2.4	23.8	16.7
	無回答	25	4.0	16.0	36.0	4.0	4.0	12.0	24.0	20.0	8.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-31 満足度「道路の整備」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	6.1	25.3	31.0	21.1	10.1	5.0	1.3	31.4	31.2
平成27年度結果		1383	3.6	29.0	29.4	19.9	10.3	5.9	2.0	32.6	30.2
性別	男 性	543	5.0	24.5	29.3	22.8	13.3	4.1	1.1	29.5	36.1
	女 性	727	7.2	25.7	32.6	20.1	7.8	5.8	0.7	32.9	27.9
	無回答	23	0.0	30.4	21.7	13.0	4.3	4.3	26.1	30.4	17.4
年齢別	20～29歳	155	13.5	29.0	25.2	16.8	10.3	5.2	0.0	42.6	27.1
	30～39歳	178	7.3	21.3	32.0	23.0	8.4	7.3	0.6	28.7	31.5
	40～49歳	251	5.6	26.7	32.3	15.1	10.0	9.2	1.2	32.3	25.1
	50～59歳	208	5.3	27.4	31.7	19.7	13.0	2.9	0.0	32.7	32.7
	60～69歳	287	3.5	23.0	35.5	25.4	9.8	2.4	0.3	26.5	35.2
	70歳以上	182	4.4	24.7	28.0	25.8	9.3	4.4	2.7	29.1	35.2
	無回答	32	6.3	28.1	15.6	21.9	6.3	0.0	21.9	34.4	28.1
地域別	五泉地区	841	6.3	25.0	32.3	20.0	10.2	5.6	0.5	31.3	30.2
	村松地区	427	6.1	25.8	28.8	23.4	10.1	4.2	1.6	31.9	33.5
	無回答	25	0.0	28.0	24.0	20.0	4.0	0.0	24.0	28.0	24.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	29.2	29.2	12.5	4.2	16.7	0.0	37.5	16.7
	2年以上5年未満	40	12.5	17.5	27.5	17.5	15.0	10.0	0.0	30.0	32.5
	5年以上10年未満	48	4.2	16.7	47.9	14.6	12.5	4.2	0.0	20.8	27.1
	10年以上20年未満	100	4.0	28.0	30.0	20.0	5.0	13.0	0.0	32.0	25.0
	20年以上	1053	6.3	25.4	30.9	21.8	10.5	4.0	1.0	31.6	32.4
	無回答	28	0.0	35.7	17.9	21.4	3.6	0.0	21.4	35.7	25.0
職業別	自営業	105	5.7	25.7	26.7	21.0	16.2	4.8	0.0	31.4	37.1
	会社員	504	6.5	27.2	29.0	20.6	11.1	5.2	0.4	33.7	31.7
	公務員	32	6.3	37.5	31.3	9.4	3.1	9.4	3.1	43.8	12.5
	パート・アルバイト・派遣社員	228	5.7	26.8	36.0	17.5	9.2	3.9	0.9	32.5	26.8
	専業主婦・専業主夫	122	8.2	14.8	36.1	26.2	6.6	6.6	1.6	23.0	32.8
	学 生	27	7.4	29.6	37.0	14.8	3.7	7.4	0.0	37.0	18.5
	無 職	208	4.8	23.6	31.7	23.6	8.7	5.8	1.4	28.4	32.2
	その他	42	4.8	19.0	26.2	31.0	16.7	0.0	2.4	23.8	47.6
	無回答	25	4.0	28.0	16.0	24.0	4.0	0.0	24.0	32.0	28.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-32 満足度「公共交通機関の利便性向上」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	5.8	19.3	30.6	16.7	13.0	13.3	1.2	25.1	29.7
平成27年度結果		1383	5.4	22.6	29.7	15.6	11.4	13.9	1.4	28.0	27.0
性別	男 性	543	3.5	17.5	33.7	18.4	13.1	12.9	0.9	21.0	31.5
	女 性	727	7.7	20.8	28.3	15.5	13.2	13.8	0.7	28.5	28.7
	無回答	23	0.0	17.4	30.4	13.0	4.3	8.7	26.1	17.4	17.4
年齢別	20～29歳	155	8.4	25.8	23.9	16.1	16.1	9.7	0.0	34.2	32.3
	30～39歳	178	7.3	17.4	33.7	13.5	9.0	18.5	0.6	24.7	22.5
	40～49歳	251	2.8	19.5	32.3	16.3	12.7	15.1	1.2	22.3	29.1
	50～59歳	208	7.7	16.3	29.8	19.7	17.8	8.7	0.0	24.0	37.5
	60～69歳	287	5.6	16.0	35.9	18.5	10.8	12.9	0.3	21.6	29.3
	70歳以上	182	4.9	24.2	24.7	14.8	13.2	15.9	2.2	29.1	28.0
	無回答	32	3.1	18.8	25.0	15.6	9.4	6.3	21.9	21.9	25.0
地域別	五泉地区	841	5.8	21.3	32.8	14.7	9.8	15.2	0.4	27.1	24.5
	村松地区	427	6.1	15.2	26.7	20.4	19.9	10.1	1.6	21.3	40.3
	無回答	25	0.0	24.0	24.0	20.0	4.0	4.0	24.0	24.0	24.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	25.0	16.7	20.8	12.5	25.0	0.0	25.0	33.3
	2年以上5年未満	40	5.0	12.5	30.0	25.0	15.0	12.5	0.0	17.5	40.0
	5年以上10年未満	48	2.1	14.6	22.9	22.9	18.8	18.8	0.0	16.7	41.7
	10年以上20年未満	100	4.0	17.0	27.0	20.0	15.0	17.0	0.0	21.0	35.0
	20年以上	1053	6.5	19.8	31.7	15.8	12.6	12.7	0.9	26.2	28.4
	無回答	28	0.0	25.0	28.6	14.3	7.1	3.6	21.4	25.0	21.4
職業別	自営業	105	4.8	16.2	31.4	18.1	16.2	13.3	0.0	21.0	34.3
	会社員	504	5.2	18.1	32.1	17.1	13.5	13.7	0.4	23.2	30.6
	公務員	32	6.3	18.8	31.3	15.6	6.3	18.8	3.1	25.0	21.9
	パート・アルバイト・派遣社員	228	6.6	20.6	32.5	14.5	11.8	13.2	0.9	27.2	26.3
	専業主婦・専業主夫	122	9.8	17.2	25.4	16.4	13.1	16.4	1.6	27.0	29.5
	学 生	27	3.7	22.2	29.6	22.2	18.5	3.7	0.0	25.9	40.7
	無 職	208	5.3	24.0	28.4	16.8	11.5	13.0	1.0	29.3	28.4
	その他	42	7.1	16.7	31.0	19.0	16.7	7.1	2.4	23.8	35.7
	無回答	25	0.0	20.0	24.0	16.0	8.0	8.0	24.0	20.0	24.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-33 満足度「居住環境の整備」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	3.2	13.6	42.8	15.3	6.6	17.6	0.9	16.9	21.9
平成27年度結果		1383	2.0	16.4	38.3	16.1	6.7	18.2	2.4	18.4	22.8
性別	男 性	543	2.0	14.2	44.6	16.6	9.0	12.9	0.7	16.2	25.6
	女 性	727	4.3	13.1	41.8	14.0	5.0	21.0	0.8	17.3	19.0
	無回答	23	0.0	17.4	30.4	26.1	0.0	17.4	8.7	17.4	26.1
年齢別	20～29歳	155	6.5	20.6	34.2	7.7	3.9	26.5	0.6	27.1	11.6
	30～39歳	178	3.9	13.5	42.1	15.2	6.2	18.5	0.6	17.4	21.3
	40～49歳	251	3.2	11.6	46.6	11.2	6.4	20.7	0.4	14.7	17.5
	50～59歳	208	2.9	16.8	43.3	16.3	7.2	13.5	0.0	19.7	23.6
	60～69歳	287	1.7	10.8	47.0	18.1	8.4	13.6	0.3	12.5	26.5
	70歳以上	182	3.3	9.9	41.2	19.2	7.1	15.9	3.3	13.2	26.4
	無回答	32	0.0	21.9	25.0	31.3	0.0	15.6	6.3	21.9	31.3
地域別	五泉地区	841	2.9	13.7	44.9	13.2	6.2	18.5	0.6	16.5	19.4
	村松地区	427	4.2	13.1	39.3	18.7	7.7	15.7	1.2	17.3	26.5
	無回答	25	0.0	20.0	28.0	28.0	0.0	16.0	8.0	20.0	28.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	20.8	41.7	4.2	0.0	25.0	0.0	29.2	4.2
	2年以上5年未満	40	5.0	12.5	32.5	12.5	5.0	32.5	0.0	17.5	17.5
	5年以上10年未満	48	0.0	12.5	41.7	10.4	10.4	25.0	0.0	12.5	20.8
	10年以上20年未満	100	2.0	9.0	40.0	14.0	9.0	25.0	1.0	11.0	23.0
	20年以上	1053	3.4	13.8	43.8	15.8	6.6	15.9	0.9	17.2	22.3
	無回答	28	0.0	21.4	32.1	25.0	0.0	14.3	7.1	21.4	25.0
職業別	自営業	105	0.0	12.4	44.8	17.1	8.6	17.1	0.0	12.4	25.7
	会社員	504	2.6	15.5	43.3	15.1	6.9	16.5	0.2	18.1	22.0
	公務員	32	6.3	21.9	40.6	9.4	3.1	18.8	0.0	28.1	12.5
	パート・アルバイト・派遣社員	228	4.8	11.4	43.0	15.4	7.0	17.5	0.9	16.2	22.4
	専業主婦・専業主夫	122	4.1	16.4	38.5	17.2	4.9	17.2	1.6	20.5	22.1
	学 生	27	3.7	14.8	48.1	3.7	7.4	22.2	0.0	18.5	11.1
	無 職	208	3.4	9.6	43.3	14.4	5.8	21.2	2.4	13.0	20.2
	その他	42	7.1	7.1	47.6	14.3	9.5	14.3	0.0	14.3	23.8
	無回答	25	0.0	20.0	28.0	32.0	0.0	12.0	8.0	20.0	32.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-34 満足度「公園の整備や緑化の推進」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	6.7	26.0	36.7	13.8	5.6	10.5	0.7	32.6	19.5
平成27年度結果		1383	4.0	30.6	33.3	13.4	4.3	12.0	2.4	34.6	17.7
性別	男 性	543	5.9	23.6	38.5	15.3	6.8	9.6	0.4	29.5	22.1
	女 性	727	7.4	27.8	35.4	12.7	4.8	11.1	0.8	35.2	17.5
	無回答	23	0.0	26.1	34.8	17.4	4.3	13.0	4.3	26.1	21.7
年齢別	20～29歳	155	12.3	30.3	22.6	16.8	6.5	11.6	0.0	42.6	23.2
	30～39歳	178	6.7	21.3	34.8	17.4	10.1	9.0	0.6	28.1	27.5
	40～49歳	251	6.4	24.7	35.9	13.9	6.8	11.6	0.8	31.1	20.7
	50～59歳	208	6.3	26.4	42.3	10.1	4.3	10.6	0.0	32.7	14.4
	60～69歳	287	5.6	26.5	41.5	13.6	4.2	8.4	0.3	32.1	17.8
	70歳以上	182	4.9	25.8	39.6	11.5	2.2	13.7	2.2	30.8	13.7
	無回答	32	3.1	34.4	25.0	18.8	9.4	6.3	3.1	37.5	28.1
地域別	五泉地区	841	5.9	25.2	37.1	13.6	6.4	11.3	0.5	31.2	20.0
	村松地区	427	8.4	27.4	35.8	14.5	4.0	8.9	0.9	35.8	18.5
	無回答	25	0.0	28.0	36.0	12.0	8.0	12.0	4.0	28.0	20.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	25.0	29.2	20.8	0.0	20.8	0.0	29.2	20.8
	2年以上5年未満	40	7.5	20.0	52.5	7.5	5.0	7.5	0.0	27.5	12.5
	5年以上10年未満	48	6.3	25.0	33.3	12.5	10.4	12.5	0.0	31.3	22.9
	10年以上20年未満	100	6.0	24.0	28.0	16.0	12.0	13.0	1.0	30.0	28.0
	20年以上	1053	6.9	26.4	37.1	13.8	4.9	10.2	0.7	33.3	18.7
	無回答	28	0.0	28.6	39.3	14.3	7.1	7.1	3.6	28.6	21.4
職業別	自営業	105	2.9	24.8	39.0	13.3	4.8	15.2	0.0	27.6	18.1
	会社員	504	6.5	25.2	35.5	15.7	7.1	9.7	0.2	31.7	22.8
	公務員	32	9.4	31.3	34.4	12.5	0.0	12.5	0.0	40.6	12.5
	パート・アルバイト・派遣社員	228	7.5	26.3	38.2	14.5	4.4	8.8	0.4	33.8	18.9
	専業主婦・専業主夫	122	5.7	27.9	39.3	10.7	4.9	9.8	1.6	33.6	15.6
	学 生	27	11.1	33.3	22.2	14.8	11.1	7.4	0.0	44.4	25.9
	無 職	208	8.7	24.5	39.9	9.1	3.4	12.5	1.9	33.2	12.5
	その他	42	4.8	26.2	26.2	21.4	9.5	11.9	0.0	31.0	31.0
	無回答	25	0.0	32.0	32.0	16.0	8.0	8.0	4.0	32.0	24.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-35 満足度「調和のとれた景観づくり」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	2.9	10.7	42.3	10.8	5.0	27.1	1.2	13.5	15.9
平成27年度結果		1383	1.8	11.0	41.1	11.6	4.0	27.5	2.9	12.8	15.6
性別	男 性	543	2.0	10.9	43.6	12.0	7.2	23.2	1.1	12.9	19.2
	女 性	727	3.4	10.7	41.3	9.6	3.6	30.3	1.1	14.2	13.2
	無回答	23	4.3	4.3	43.5	21.7	0.0	21.7	4.3	8.7	21.7
年齢別	20～29歳	155	7.7	10.3	33.5	9.7	5.8	31.6	1.3	18.1	15.5
	30～39歳	178	3.9	17.4	32.0	13.5	5.1	27.5	0.6	21.3	18.5
	40～49歳	251	2.8	13.1	45.8	7.6	4.8	25.5	0.4	15.9	12.4
	50～59歳	208	1.9	9.6	48.6	9.1	6.7	24.0	0.0	11.5	15.9
	60～69歳	287	1.4	6.3	50.2	12.2	4.2	25.1	0.7	7.7	16.4
	70歳以上	182	1.1	9.9	36.3	11.5	3.3	33.5	4.4	11.0	14.8
	無回答	32	3.1	6.3	37.5	21.9	9.4	18.8	3.1	9.4	31.3
地域別	五泉地区	841	2.5	11.2	42.2	10.2	5.2	27.7	1.0	13.7	15.5
	村松地区	427	3.5	10.1	42.4	11.5	4.7	26.5	1.4	13.6	16.2
	無回答	25	4.0	4.0	44.0	20.0	4.0	20.0	4.0	8.0	24.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	0.0	37.5	0.0	4.2	50.0	0.0	8.3	4.2
	2年以上5年未満	40	10.0	2.5	50.0	7.5	0.0	30.0	0.0	12.5	7.5
	5年以上10年未満	48	2.1	8.3	35.4	10.4	12.5	31.3	0.0	10.4	22.9
	10年以上20年未満	100	2.0	8.0	37.0	8.0	9.0	35.0	1.0	10.0	17.0
	20年以上	1053	2.6	11.7	43.0	11.2	4.5	25.8	1.2	14.2	15.7
	無回答	28	3.6	7.1	39.3	21.4	7.1	17.9	3.6	10.7	28.6
職業別	自営業	105	0.0	7.6	39.0	17.1	6.7	29.5	0.0	7.6	23.8
	会社員	504	2.2	13.3	43.8	10.1	6.9	23.2	0.4	15.5	17.1
	公務員	32	9.4	18.8	31.3	9.4	0.0	31.3	0.0	28.1	9.4
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.9	10.5	45.6	9.6	3.1	26.8	0.4	14.5	12.7
	専業主婦・専業主夫	122	2.5	6.6	41.8	9.8	1.6	35.2	2.5	9.0	11.5
	学 生	27	7.4	14.8	22.2	11.1	11.1	29.6	3.7	22.2	22.2
	無 職	208	2.9	7.7	39.4	11.1	3.4	32.2	3.4	10.6	14.4
	その他	42	4.8	7.1	52.4	7.1	4.8	23.8	0.0	11.9	11.9
	無回答	25	4.0	8.0	40.0	20.0	8.0	16.0	4.0	12.0	28.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-36 満足度「市政への市民意見の反映」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	10.8	30.9	35.9	6.8	5.5	9.1	0.9	41.8	12.3
平成27年度結果		1383	8.2	39.1	30.2	7.4	4.4	8.0	2.7	47.4	11.8
性別	男 性	543	8.8	29.7	37.6	7.4	6.3	9.4	0.9	38.5	13.6
	女 性	727	12.5	31.9	34.4	6.3	5.1	9.1	0.7	44.4	11.4
	無回答	23	4.3	30.4	43.5	8.7	0.0	4.3	8.7	34.8	8.7
年齢別	20～29歳	155	12.3	28.4	27.1	5.2	6.5	20.0	0.6	40.6	11.6
	30～39歳	178	10.1	33.7	28.7	6.2	6.7	13.5	1.1	43.8	12.9
	40～49歳	251	10.8	30.3	39.8	5.6	5.2	8.0	0.4	41.0	10.8
	50～59歳	208	11.1	34.6	35.6	6.3	7.2	4.8	0.5	45.7	13.5
	60～69歳	287	8.7	28.9	42.2	8.7	4.5	6.3	0.7	37.6	13.2
	70歳以上	182	14.3	30.2	33.0	8.2	4.4	8.2	1.6	44.5	12.6
	無回答	32	6.3	31.3	50.0	6.3	0.0	0.0	6.3	37.5	6.3
地域別	五泉地区	841	11.1	32.7	36.4	5.2	5.5	8.7	0.5	43.8	10.7
	村松地区	427	10.8	27.6	33.7	10.1	5.9	10.5	1.4	38.4	15.9
	無回答	25	4.0	28.0	56.0	4.0	0.0	0.0	8.0	32.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	25.0	29.2	0.0	12.5	25.0	0.0	33.3	12.5
	2年以上5年未満	40	15.0	37.5	32.5	5.0	5.0	5.0	0.0	52.5	10.0
	5年以上10年未満	48	10.4	29.2	39.6	2.1	6.3	12.5	0.0	39.6	8.3
	10年以上20年未満	100	11.0	25.0	31.0	11.0	8.0	14.0	0.0	36.0	19.0
	20年以上	1053	10.9	31.3	36.3	6.8	5.2	8.5	0.9	42.3	12.1
	無回答	28	3.6	35.7	42.9	7.1	0.0	3.6	7.1	39.3	7.1
職業別	自営業	105	8.6	27.6	34.3	9.5	11.4	7.6	1.0	36.2	21.0
	会社員	504	10.1	32.1	35.7	6.7	4.6	10.1	0.6	42.3	11.3
	公務員	32	6.3	50.0	25.0	6.3	0.0	12.5	0.0	56.3	6.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	10.5	31.6	39.0	4.8	5.3	7.9	0.9	42.1	10.1
	専業主婦・専業主夫	122	18.0	24.6	36.1	6.6	5.7	7.4	1.6	42.6	12.3
	学 生	27	7.4	40.7	18.5	7.4	11.1	14.8	0.0	48.1	18.5
	無 職	208	11.5	29.3	36.5	7.2	5.3	9.1	1.0	40.9	12.5
	その他	42	9.5	26.2	33.3	11.9	7.1	11.9	0.0	35.7	19.0
	無回答	25	8.0	32.0	48.0	4.0	0.0	0.0	8.0	40.0	4.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-37 満足度「人権啓発・教育の推進」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	4.3	11.2	45.1	6.5	2.2	29.4	1.3	15.5	8.7
平成27年度結果		1383	2.5	17.9	40.8	5.8	1.4	28.9	2.7	20.5	7.2
性別	男 性	543	3.1	9.4	46.2	7.7	2.8	29.5	1.3	12.5	10.5
	女 性	727	5.2	12.5	43.7	5.6	1.9	29.7	1.2	17.7	7.6
	無回答	23	0.0	13.0	60.9	4.3	0.0	17.4	4.3	13.0	4.3
年齢別	20～29歳	155	7.1	14.2	28.4	3.9	3.2	43.2	0.0	21.3	7.1
	30～39歳	178	5.1	14.6	34.8	6.2	2.2	36.0	1.1	19.7	8.4
	40～49歳	251	4.8	11.2	47.8	3.6	1.6	30.3	0.8	15.9	5.2
	50～59歳	208	3.4	12.0	50.0	6.7	3.4	23.6	1.0	15.4	10.1
	60～69歳	287	3.1	9.8	52.6	10.5	1.7	20.9	1.4	12.9	12.2
	70歳以上	182	3.3	7.1	46.2	7.1	1.6	31.3	3.3	10.4	8.8
	無回答	32	3.1	9.4	56.3	3.1	3.1	21.9	3.1	12.5	6.3
地域別	五泉地区	841	4.0	10.0	47.4	5.1	2.3	30.3	0.8	14.0	7.4
	村松地区	427	4.9	13.6	39.6	9.4	2.3	28.1	2.1	18.5	11.7
	無回答	25	0.0	12.0	60.0	4.0	0.0	20.0	4.0	12.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	8.3	29.2	0.0	0.0	62.5	0.0	8.3	0.0
	2年以上5年未満	40	5.0	5.0	57.5	5.0	0.0	27.5	0.0	10.0	5.0
	5年以上10年未満	48	6.3	14.6	31.3	6.3	4.2	37.5	0.0	20.8	10.4
	10年以上20年未満	100	4.0	14.0	41.0	4.0	2.0	34.0	1.0	18.0	6.0
	20年以上	1053	4.4	11.0	45.6	7.0	2.4	28.2	1.4	15.4	9.4
	無回答	28	0.0	14.3	60.7	3.6	0.0	17.9	3.6	14.3	3.6
職業別	自営業	105	1.9	9.5	44.8	5.7	3.8	34.3	0.0	11.4	9.5
	会社員	504	3.6	12.1	44.8	6.5	2.0	30.2	0.8	15.7	8.5
	公務員	32	6.3	12.5	43.8	6.3	0.0	31.3	0.0	18.8	6.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.5	11.8	47.8	5.7	1.8	28.1	1.3	15.4	7.5
	専業主婦・専業主夫	122	8.2	8.2	46.7	9.0	1.6	23.8	2.5	16.4	10.7
	学 生	27	3.7	25.9	25.9	3.7	3.7	37.0	0.0	29.6	7.4
	無 職	208	5.3	8.7	41.8	6.3	2.9	32.2	2.9	13.9	9.1
	その他	42	7.1	9.5	52.4	9.5	2.4	19.0	0.0	16.7	11.9
	無回答	25	0.0	16.0	56.0	4.0	4.0	16.0	4.0	16.0	8.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-38 満足度「コミュニティ活動への支援」

		合計	5 満足	4 まあ満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	0 わからない・意見なし	6 回答なし	「満足率」	「不満率」
全 体		1293	3.5	12.3	41.1	8.9	3.9	29.6	0.7	15.8	12.8
平成27年度結果		1383	2.4	17.6	38.9	9.7	3.1	26.1	2.2	20.0	12.8
性別	男 性	543	2.6	10.7	43.3	11.6	5.2	25.8	0.9	13.3	16.8
	女 性	727	4.3	13.5	39.5	6.7	3.0	32.6	0.4	17.7	9.8
	無回答	23	0.0	13.0	43.5	13.0	0.0	26.1	4.3	13.0	13.0
年齢別	20～29歳	155	7.1	12.9	31.6	3.2	3.2	41.9	0.0	20.0	6.5
	30～39歳	178	3.4	11.8	38.8	9.0	5.6	30.9	0.6	15.2	14.6
	40～49歳	251	2.8	8.4	46.2	8.8	5.6	27.9	0.4	11.2	14.3
	50～59歳	208	3.8	13.9	38.9	10.1	4.3	28.4	0.5	17.8	14.4
	60～69歳	287	2.4	15.7	43.6	10.8	2.4	24.7	0.3	18.1	13.2
	70歳以上	182	3.3	11.0	41.2	9.3	2.7	30.2	2.2	14.3	12.1
	無回答	32	0.0	9.4	53.1	9.4	0.0	25.0	3.1	9.4	9.4
地域別	五泉地区	841	3.6	12.0	42.1	7.5	3.9	30.4	0.5	15.6	11.4
	村松地区	427	3.5	12.9	39.1	11.7	4.0	27.9	0.9	16.4	15.7
	無回答	25	0.0	12.0	44.0	8.0	0.0	32.0	4.0	12.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	8.3	37.5	0.0	4.2	50.0	0.0	8.3	4.2
	2年以上5年未満	40	2.5	15.0	37.5	10.0	2.5	32.5	0.0	17.5	12.5
	5年以上10年未満	48	2.1	10.4	39.6	10.4	4.2	33.3	0.0	12.5	14.6
	10年以上20年未満	100	3.0	11.0	42.0	4.0	6.0	33.0	1.0	14.0	10.0
	20年以上	1053	3.8	12.4	41.3	9.5	3.7	28.6	0.7	16.2	13.2
	無回答	28	0.0	14.3	42.9	7.1	3.6	28.6	3.6	14.3	10.7
職業別	自営業	105	1.9	14.3	35.2	14.3	5.7	28.6	0.0	16.2	20.0
	会社員	504	2.2	11.9	41.1	10.5	4.4	29.8	0.2	14.1	14.9
	公務員	32	6.3	12.5	40.6	9.4	3.1	25.0	3.1	18.8	12.5
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.5	12.7	45.2	5.3	3.5	29.4	0.4	16.2	8.8
	専業主婦・専業主夫	122	5.7	10.7	39.3	8.2	3.3	31.1	1.6	16.4	11.5
	学 生	27	7.4	25.9	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	無 職	208	4.3	11.1	41.8	7.2	3.4	30.8	1.4	15.4	10.6
	その他	42	9.5	11.9	38.1	9.5	4.8	26.2	0.0	21.4	14.3
	無回答	25	0.0	12.0	48.0	12.0	0.0	24.0	4.0	12.0	12.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問3-39 満足度「行政改革の推進」

		合 計	5	4	3	2	1	0	6	「満足率」	「不満率」
			満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない・意見なし	回答なし		
全 体		1293	2.1	7.0	37.4	8.8	7.2	36.0	1.4	9.1	16.0
平成27年度結果		1383	1.0	6.3	34.9	9.3	5.9	39.6	3.1	7.3	15.2
性別	男 性	543	1.7	7.6	40.9	10.5	8.3	29.3	1.8	9.2	18.8
	女 性	727	2.5	6.7	34.8	7.4	6.3	41.3	1.0	9.2	13.8
	無回答	23	0.0	4.3	39.1	13.0	8.7	30.4	4.3	4.3	21.7
年齢別	20～29歳	155	4.5	8.4	27.1	5.8	6.5	47.7	0.0	12.9	12.3
	30～39歳	178	2.8	8.4	37.1	3.9	8.4	38.8	0.6	11.2	12.4
	40～49歳	251	2.4	4.8	40.6	10.0	6.0	35.5	0.8	7.2	15.9
	50～59歳	208	1.4	9.1	40.4	10.6	7.2	29.8	1.4	10.6	17.8
	60～69歳	287	1.4	5.9	37.3	10.5	9.1	34.5	1.4	7.3	19.5
	70歳以上	182	1.1	7.1	38.5	9.3	4.9	35.2	3.8	8.2	14.3
	無回答	32	0.0	6.3	40.6	12.5	9.4	28.1	3.1	6.3	21.9
地域別	五泉地区	841	1.9	7.1	37.9	8.7	6.5	36.7	1.1	9.0	15.2
	村松地区	427	2.6	7.0	36.5	9.1	8.2	34.7	1.9	9.6	17.3
	無回答	25	0.0	4.0	36.0	8.0	12.0	36.0	4.0	4.0	20.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	4.2	25.0	0.0	12.5	58.3	0.0	4.2	12.5
	2年以上5年未満	40	2.5	2.5	45.0	12.5	2.5	35.0	0.0	5.0	15.0
	5年以上10年未満	48	4.2	4.2	35.4	4.2	10.4	41.7	0.0	8.3	14.6
	10年以上20年未満	100	2.0	8.0	40.0	1.0	5.0	42.0	2.0	10.0	6.0
	20年以上	1053	2.1	7.3	37.3	9.9	7.2	34.8	1.4	9.4	17.1
	無回答	28	0.0	7.1	35.7	7.1	10.7	35.7	3.6	7.1	17.9
職業別	自営業	105	1.0	4.8	32.4	11.4	10.5	37.1	2.9	5.7	21.9
	会社員	504	1.8	7.1	39.9	10.3	6.0	34.3	0.6	8.9	16.3
	公務員	32	6.3	9.4	37.5	12.5	9.4	21.9	3.1	15.6	21.9
	パート・アルバイト・派遣社員	228	1.8	8.8	39.0	7.0	5.3	37.7	0.4	10.5	12.3
	専業主婦・専業主夫	122	4.1	3.3	31.1	8.2	10.7	40.2	2.5	7.4	18.9
	学 生	27	3.7	18.5	22.2	3.7	3.7	48.1	0.0	22.2	7.4
	無 職	208	1.9	7.7	36.1	5.8	8.2	37.5	2.9	9.6	13.9
	その他	42	2.4	2.4	47.6	9.5	7.1	31.0	0.0	4.8	16.7
	無回答	25	0.0	4.0	36.0	12.0	12.0	32.0	4.0	4.0	24.0

※「満足率」は、「満足」と「まあ満足」を合計した割合。「不満率」は、「やや不満」と「不満」を合計した割合。

問4-1 「子どもを幼稚園や学校に安心して送り出すことができる」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	14.1	41.6	16.3	8.9	3.2	14.8	1.2	55.7	12.1
平成27年度結果		1383	13.0	39.2	16.0	9.4	2.7	15.6	4.1	52.2	12.1
性別	男 性	543	13.8	36.3	17.9	9.8	4.4	16.8	1.1	50.1	14.2
	女 性	727	14.0	45.4	15.1	8.5	2.3	13.5	1.1	59.4	10.9
	無回答	23	21.7	47.8	17.4	0.0	0.0	8.7	4.3	69.6	0.0
年齢別	20～29歳	155	16.1	41.9	13.5	9.0	2.6	16.8	0.0	58.1	11.6
	30～39歳	178	14.6	34.3	17.4	11.8	6.2	15.2	0.6	48.9	18.0
	40～49歳	251	9.2	49.4	13.9	10.4	4.4	12.4	0.4	58.6	14.7
	50～59歳	208	11.5	43.3	19.7	10.6	1.9	12.5	0.5	54.8	12.5
	60～69歳	287	15.3	40.1	16.4	7.7	2.4	16.7	1.4	55.4	10.1
	70歳以上	182	18.7	37.9	17.0	4.4	1.6	16.5	3.8	56.6	6.0
	無回答	32	18.8	43.8	15.6	6.3	3.1	9.4	3.1	62.5	9.4
地域別	五泉地区	841	13.6	42.1	15.6	8.6	3.4	15.9	0.8	55.6	12.0
	村松地区	427	14.8	40.3	17.6	9.8	2.8	13.1	1.6	55.0	12.6
	無回答	25	20.0	48.0	20.0	4.0	0.0	4.0	4.0	68.0	4.0
居住年数別	2年未満	24	12.5	25.0	12.5	4.2	8.3	37.5	0.0	37.5	12.5
	2年以上5年未満	40	5.0	27.5	20.0	20.0	2.5	25.0	0.0	32.5	22.5
	5年以上10年未満	48	14.6	39.6	12.5	10.4	2.1	16.7	4.2	54.2	12.5
	10年以上20年未満	100	10.0	44.0	15.0	11.0	5.0	14.0	1.0	54.0	16.0
	20年以上	1053	14.7	42.3	16.5	8.5	3.0	14.1	0.9	57.0	11.5
	無回答	28	17.9	46.4	17.9	3.6	0.0	7.1	7.1	64.3	3.6
職業別	自営業	105	11.4	35.2	16.2	13.3	4.8	18.1	1.0	46.7	18.1
	会社員	504	11.9	43.3	16.1	10.1	3.8	14.7	0.2	55.2	13.9
	公務員	32	15.6	56.3	9.4	12.5	0.0	6.3	0.0	71.9	12.5
	パート・アルバイト・派遣社員	228	14.5	42.5	20.6	8.8	2.2	10.5	0.9	57.0	11.0
	専業主婦・専業主夫	122	14.8	37.7	15.6	10.7	3.3	15.6	2.5	52.5	13.9
	学 生	27	22.2	66.7	7.4	0.0	3.7	0.0	0.0	88.9	3.7
	無 職	208	18.3	35.6	14.9	5.3	2.4	20.2	3.4	53.8	7.7
	その他	42	11.9	42.9	19.0	2.4	4.8	19.0	0.0	54.8	7.1
	無回答	25	20.0	48.0	12.0	4.0	0.0	12.0	4.0	68.0	4.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-2 「市内の文化財をいつでも鑑賞できる」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	4.0	17.2	32.5	15.6	5.2	24.4	1.1	21.2	20.8
平成27年度結果		1383	3.1	17.9	32.0	15.0	4.4	23.2	4.3	21.0	19.5
性別	男 性	543	4.1	16.0	34.8	15.7	4.6	23.8	1.1	20.1	20.3
	女 性	727	4.0	17.9	30.7	15.5	5.6	25.3	1.0	21.9	21.2
	無回答	23	4.3	21.7	34.8	17.4	4.3	13.0	4.3	26.1	21.7
年齢別	20～29歳	155	7.1	18.7	22.6	16.1	9.0	26.5	0.0	25.8	25.2
	30～39歳	178	3.9	19.1	25.8	15.2	9.0	26.4	0.6	23.0	24.2
	40～49歳	251	2.0	17.1	34.3	17.9	4.0	24.3	0.4	19.1	21.9
	50～59歳	208	6.7	15.4	34.1	13.5	3.8	26.4	0.0	22.1	17.3
	60～69歳	287	2.4	15.7	36.6	16.4	4.2	23.3	1.4	18.1	20.6
	70歳以上	182	3.8	17.6	36.8	13.2	3.3	21.4	3.8	21.4	16.5
	無回答	32	3.1	21.9	31.3	18.8	3.1	18.8	3.1	25.0	21.9
地域別	五泉地区	841	3.1	13.6	32.8	17.0	5.6	27.1	0.8	16.6	22.6
	村松地区	427	5.9	23.9	31.6	13.1	4.4	19.7	1.4	29.7	17.6
	無回答	25	4.0	24.0	36.0	12.0	4.0	16.0	4.0	28.0	16.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	8.3	29.2	16.7	4.2	37.5	0.0	12.5	20.8
	2年以上5年未満	40	2.5	7.5	32.5	17.5	2.5	37.5	0.0	10.0	20.0
	5年以上10年未満	48	2.1	8.3	35.4	14.6	8.3	27.1	4.2	10.4	22.9
	10年以上20年未満	100	5.0	16.0	32.0	12.0	11.0	23.0	1.0	21.0	23.0
	20年以上	1053	4.1	18.1	32.4	15.9	4.7	24.0	0.9	22.2	20.5
	無回答	28	3.6	21.4	35.7	17.9	3.6	10.7	7.1	25.0	21.4
職業別	自営業	105	1.0	14.3	32.4	11.4	6.7	33.3	1.0	15.2	18.1
	会社員	504	4.2	17.3	31.7	17.3	5.6	23.8	0.2	21.4	22.8
	公務員	32	3.1	12.5	34.4	25.0	6.3	18.8	0.0	15.6	31.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.9	13.2	35.1	15.4	4.8	26.8	0.9	17.1	20.2
	専業主婦・専業主夫	122	5.7	18.0	34.4	14.8	5.7	18.9	2.5	23.8	20.5
	学 生	27	0.0	40.7	29.6	22.2	3.7	3.7	0.0	40.7	25.9
	無 職	208	4.3	18.8	31.3	12.5	3.8	26.4	2.9	23.1	16.3
	その他	42	7.1	21.4	26.2	16.7	4.8	23.8	0.0	28.6	21.4
	無回答	25	4.0	20.0	36.0	12.0	4.0	20.0	4.0	24.0	16.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-3 「高齢者になったときも安心して生活することができる」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	3.9	16.4	29.5	28.5	15.5	5.3	0.8	20.3	44.0
平成27年度結果		1383	2.8	15.2	29.6	26.5	16.5	5.8	3.5	18.0	43.0
性別	男 性	543	3.7	15.1	29.3	26.3	17.5	7.2	0.9	18.8	43.8
	女 性	727	4.1	17.7	29.0	30.3	14.3	4.0	0.6	21.9	44.6
	無回答	23	4.3	4.3	52.2	21.7	8.7	4.3	4.3	8.7	30.4
年齢別	20～29歳	155	5.8	21.3	25.8	24.5	14.2	8.4	0.0	27.1	38.7
	30～39歳	178	2.8	16.9	24.2	32.6	16.9	6.2	0.6	19.7	49.4
	40～49歳	251	1.6	13.9	27.9	30.7	20.7	4.8	0.4	15.5	51.4
	50～59歳	208	4.8	14.4	30.8	25.5	18.8	5.8	0.0	19.2	44.2
	60～69歳	287	3.1	18.8	30.0	32.1	10.5	4.9	0.7	22.0	42.5
	70歳以上	182	6.6	15.4	36.8	24.2	10.4	3.8	2.7	22.0	34.6
	無回答	32	6.3	6.3	37.5	18.8	28.1	0.0	3.1	12.5	46.9
地域別	五泉地区	841	3.4	18.1	30.6	27.6	14.1	5.6	0.6	21.5	41.7
	村松地区	427	4.9	13.8	26.2	30.7	18.3	5.2	0.9	18.7	48.9
	無回答	25	4.0	4.0	52.0	20.0	16.0	0.0	4.0	8.0	36.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	29.2	25.0	20.8	12.5	12.5	0.0	29.2	33.3
	2年以上5年未満	40	2.5	10.0	37.5	20.0	15.0	15.0	0.0	12.5	35.0
	5年以上10年未満	48	2.1	12.5	18.8	33.3	22.9	8.3	2.1	14.6	56.3
	10年以上20年未満	100	2.0	11.0	34.0	23.0	21.0	8.0	1.0	13.0	44.0
	20年以上	1053	4.3	17.3	28.9	29.5	14.8	4.6	0.7	21.6	44.3
	無回答	28	7.1	7.1	50.0	17.9	14.3	0.0	3.6	14.3	32.1
職業別	自営業	105	2.9	14.3	26.7	23.8	26.7	5.7	0.0	17.1	50.5
	会社員	504	3.2	15.9	25.6	31.9	17.1	6.2	0.2	19.0	49.0
	公務員	32	3.1	28.1	34.4	21.9	9.4	3.1	0.0	31.3	31.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	2.6	17.5	35.1	28.9	12.7	2.6	0.4	20.2	41.7
	専業主婦・専業主夫	122	4.9	18.0	26.2	33.6	9.0	6.6	1.6	23.0	42.6
	学 生	27	0.0	25.9	37.0	18.5	18.5	0.0	0.0	25.9	37.0
	無 職	208	7.2	16.8	31.3	21.2	13.5	7.7	2.4	24.0	34.6
	その他	42	7.1	7.1	35.7	33.3	14.3	2.4	0.0	14.3	47.6
	無回答	25	4.0	4.0	48.0	20.0	20.0	0.0	4.0	8.0	40.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-4 「障がい者が安心して暮らせる社会になっている」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う(計)	そう思わない(計)
全 体		1293	2.8	12.1	33.6	20.6	9.7	19.6	1.5	14.9	30.4
平成27年度結果		1383	2.1	10.9	32.7	24.5	11.8	15.5	2.5	13.0	36.3
性別	男 性	543	2.0	11.8	35.0	21.7	9.8	19.0	0.7	13.8	31.5
	女 性	727	3.3	12.5	32.7	19.9	10.0	20.2	1.2	15.8	30.0
	無回答	23	4.3	8.7	26.1	17.4	0.0	13.0	30.4	13.0	17.4
年齢別	20～29歳	155	5.2	12.9	27.1	21.9	11.0	21.9	0.0	18.1	32.9
	30～39歳	178	2.2	11.2	32.6	20.2	11.8	21.9	0.0	13.5	32.0
	40～49歳	251	0.8	11.2	33.5	23.1	10.8	19.9	0.8	12.0	33.9
	50～59歳	208	2.9	13.0	36.5	24.0	7.2	16.3	0.0	15.9	31.3
	60～69歳	287	2.8	11.1	38.7	19.2	9.4	17.8	1.0	13.9	28.6
	70歳以上	182	3.8	14.3	30.8	15.4	9.3	22.0	4.4	18.1	24.7
	無回答	32	3.1	12.5	21.9	18.8	6.3	15.6	21.9	15.6	25.0
地域別	五泉地区	841	2.6	12.0	34.5	19.6	9.3	20.9	1.1	14.6	28.9
	村松地区	427	3.0	12.6	31.9	22.7	11.2	17.6	0.9	15.7	34.0
	無回答	25	4.0	8.0	32.0	20.0	0.0	8.0	28.0	12.0	20.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	0.0	25.0	20.8	12.5	41.7	0.0	0.0	33.3
	2年以上5年未満	40	2.5	20.0	22.5	15.0	12.5	25.0	2.5	22.5	27.5
	5年以上10年未満	48	0.0	16.7	16.7	25.0	10.4	31.3	0.0	16.7	35.4
	10年以上20年未満	100	1.0	6.0	45.0	20.0	12.0	15.0	1.0	7.0	32.0
	20年以上	1053	3.1	12.6	33.9	20.8	9.6	19.0	0.9	15.8	30.4
	無回答	28	3.6	7.1	32.1	17.9	0.0	10.7	28.6	10.7	17.9
職業別	自営業	105	3.8	12.4	30.5	15.2	11.4	25.7	1.0	16.2	26.7
	会社員	504	2.2	9.5	33.5	24.4	10.1	19.8	0.4	11.7	34.5
	公務員	32	3.1	25.0	25.0	25.0	6.3	15.6	0.0	28.1	31.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	2.6	13.2	37.7	18.9	8.8	18.0	0.9	15.8	27.6
	専業主婦・専業主夫	122	4.9	9.8	33.6	18.9	13.1	18.0	1.6	14.8	32.0
	学 生	27	0.0	22.2	48.1	7.4	7.4	14.8	0.0	22.2	14.8
	無 職	208	2.9	14.4	33.2	15.4	9.1	22.6	2.4	17.3	24.5
	その他	42	2.4	16.7	23.8	35.7	7.1	11.9	2.4	19.0	42.9
	無回答	25	4.0	12.0	24.0	20.0	4.0	8.0	28.0	16.0	24.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-5 「安心して子どもを生み育てることができる」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	4.4	28.2	28.3	18.3	8.4	10.6	1.7	32.6	26.7
平成27年度結果		1383	2.6	20.7	30.2	22.9	10.7	10.5	2.5	23.3	33.6
性別	男 性	543	3.1	23.2	33.7	17.9	10.1	10.9	1.1	26.3	28.0
	女 性	727	5.4	32.2	24.5	19.0	7.0	10.5	1.2	37.6	26.0
	無回答	23	4.3	17.4	21.7	8.7	8.7	8.7	30.4	21.7	17.4
年齢別	20～29歳	155	4.5	34.8	25.8	18.1	3.2	13.5	0.0	39.4	21.3
	30～39歳	178	7.9	28.7	24.2	20.2	12.9	5.6	0.6	36.5	33.1
	40～49歳	251	4.4	31.1	23.1	21.5	10.4	8.8	0.8	35.5	31.9
	50～59歳	208	4.3	29.8	29.8	19.2	7.7	8.7	0.5	34.1	26.9
	60～69歳	287	3.1	26.5	33.1	17.8	7.0	11.5	1.0	29.6	24.7
	70歳以上	182	3.3	20.3	32.4	13.2	7.7	17.6	4.4	23.6	20.9
	無回答	32	3.1	18.8	28.1	12.5	12.5	3.1	21.9	21.9	25.0
地域別	五泉地区	841	4.2	30.0	28.8	16.9	7.5	11.4	1.2	34.1	24.4
	村松地区	427	4.9	24.6	27.6	21.8	10.3	9.4	1.2	29.5	32.1
	無回答	25	4.0	28.0	24.0	8.0	4.0	4.0	28.0	32.0	12.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	33.3	20.8	8.3	8.3	20.8	0.0	41.7	16.7
	2年以上5年未満	40	2.5	30.0	22.5	27.5	10.0	5.0	2.5	32.5	37.5
	5年以上10年未満	48	6.3	25.0	25.0	14.6	14.6	14.6	0.0	31.3	29.2
	10年以上20年未満	100	5.0	28.0	26.0	15.0	10.0	14.0	1.0	33.0	25.0
	20年以上	1053	4.3	28.1	29.2	19.0	8.0	10.2	1.1	32.4	27.0
	無回答	28	3.6	28.6	21.4	7.1	3.6	7.1	28.6	32.1	10.7
職業別	自営業	105	2.9	17.1	32.4	19.0	17.1	9.5	1.9	20.0	36.2
	会社員	504	4.0	30.2	27.0	21.2	8.5	8.5	0.6	34.1	29.8
	公務員	32	6.3	31.3	28.1	12.5	12.5	9.4	0.0	37.5	25.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.9	34.2	26.8	17.5	8.8	8.3	0.4	38.2	26.3
	専業主婦・専業主夫	122	9.0	31.1	27.0	12.3	9.8	9.0	0.8	40.2	22.1
	学 生	27	0.0	44.4	29.6	18.5	3.7	3.7	0.0	44.4	22.2
	無 職	208	3.8	20.7	34.6	13.9	2.9	20.2	3.4	24.5	16.8
	その他	42	7.1	16.7	16.7	35.7	4.8	16.7	2.4	23.8	40.5
	無回答	25	4.0	24.0	24.0	8.0	8.0	4.0	28.0	28.0	16.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-6 「安全・安心な水が供給されている」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	36.4	47.1	10.1	1.5	1.2	2.3	1.0	83.5	2.7
平成27年度結果		1383	31.1	49.1	11.9	2.7	1.1	2.2	1.9	80.2	3.8
性別	男 性	543	35.9	47.5	10.3	1.1	1.1	3.1	0.6	83.4	2.2
	女 性	727	37.3	47.3	9.9	1.8	1.4	1.8	0.4	84.6	3.2
	無回答	23	21.7	30.4	13.0	0.0	0.0	0.0	30.4	52.2	0.0
年齢別	20～29歳	155	51.0	39.4	5.2	1.9	0.6	1.9	0.0	90.3	2.6
	30～39歳	178	33.7	50.0	7.9	1.1	1.7	5.1	0.0	83.7	2.8
	40～49歳	251	31.1	51.8	11.2	1.6	0.8	2.0	0.8	82.9	2.4
	50～59歳	208	38.0	43.3	13.0	1.9	1.4	2.4	0.0	81.3	3.4
	60～69歳	287	32.1	51.9	11.1	1.4	1.0	2.1	0.3	84.0	2.4
	70歳以上	182	41.2	42.9	9.9	1.1	2.2	1.1	1.6	84.1	3.3
	無回答	32	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	21.9	62.5	0.0
地域別	五泉地区	841	35.2	47.6	10.9	1.5	1.7	2.5	0.4	82.8	3.2
	村松地区	427	39.8	46.8	8.4	1.4	0.5	2.1	0.7	86.7	1.9
	無回答	25	20.0	36.0	12.0	0.0	0.0	0.0	28.0	56.0	0.0
居住年数別	2年未満	24	37.5	41.7	8.3	0.0	0.0	12.5	0.0	79.2	0.0
	2年以上5年未満	40	15.0	50.0	20.0	0.0	5.0	7.5	2.5	65.0	5.0
	5年以上10年未満	48	33.3	54.2	8.3	2.1	2.1	0.0	0.0	87.5	4.2
	10年以上20年未満	100	32.0	53.0	6.0	2.0	1.0	5.0	1.0	85.0	3.0
	20年以上	1053	38.2	46.4	10.3	1.5	1.1	1.8	0.4	84.6	2.7
	無回答	28	21.4	39.3	10.7	0.0	0.0	0.0	25.0	60.7	0.0
職業別	自営業	105	36.2	46.7	10.5	1.0	2.9	1.9	0.0	82.9	3.8
	会社員	504	36.3	46.6	11.1	1.4	0.6	3.2	0.4	82.9	2.0
	公務員	32	37.5	46.9	6.3	0.0	0.0	9.4	0.0	84.4	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	33.8	50.9	10.1	1.8	2.2	0.9	0.4	84.6	3.9
	専業主婦・専業主夫	122	38.5	50.8	6.6	2.5	0.8	0.0	0.8	89.3	3.3
	学 生	27	63.0	37.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無 職	208	38.0	44.7	11.1	0.5	1.9	3.4	0.5	82.7	2.4
	その他	42	28.6	50.0	11.9	7.1	0.0	0.0	2.4	78.6	7.1
	無回答	25	24.0	32.0	12.0	0.0	0.0	0.0	28.0	56.0	0.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-7 「安心して歩道を通行することができる」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	7.5	33.8	26.2	20.3	9.4	1.6	1.0	41.3	29.7
平成27年度結果		1383	9.0	30.5	28.1	20.0	8.2	2.0	2.2	39.6	28.2
性別	男 性	543	5.2	31.7	28.0	20.1	12.5	2.0	0.6	36.8	32.6
	女 性	727	9.4	35.8	24.9	20.5	7.4	1.4	0.4	45.1	27.9
	無回答	23	4.3	21.7	26.1	17.4	0.0	0.0	30.4	26.1	17.4
年齢別	20～29歳	155	15.5	33.5	21.3	18.7	9.7	1.3	0.0	49.0	28.4
	30～39歳	178	8.4	37.6	23.0	15.7	12.9	1.7	0.0	46.1	28.7
	40～49歳	251	6.0	27.5	28.3	25.5	10.8	1.2	0.8	33.5	36.3
	50～59歳	208	4.3	38.9	26.0	19.7	9.6	1.4	0.0	43.3	29.3
	60～69歳	287	6.6	35.9	27.9	20.9	5.9	2.1	0.7	42.5	26.8
	70歳以上	182	7.1	30.8	29.1	18.7	10.4	2.2	1.1	37.9	29.1
	無回答	32	6.3	28.1	21.9	18.8	3.1	0.0	21.9	34.4	21.9
地域別	五泉地区	841	7.0	34.6	25.8	20.0	10.2	1.7	0.5	41.6	30.2
	村松地区	427	8.7	33.0	26.9	21.1	8.2	1.6	0.5	41.7	29.3
	無回答	25	4.0	20.0	28.0	16.0	4.0	0.0	28.0	24.0	20.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	33.3	16.7	29.2	4.2	4.2	0.0	41.7	33.3
	2年以上5年未満	40	5.0	30.0	27.5	22.5	12.5	0.0	2.5	35.0	35.0
	5年以上10年未満	48	4.2	39.6	22.9	25.0	8.3	0.0	0.0	43.8	33.3
	10年以上20年未満	100	9.0	23.0	25.0	22.0	18.0	3.0	0.0	32.0	40.0
	20年以上	1053	7.7	35.1	26.6	19.6	8.8	1.6	0.5	42.8	28.4
	無回答	28	3.6	17.9	28.6	21.4	3.6	0.0	25.0	21.4	25.0
職業別	自営業	105	3.8	35.2	21.0	24.8	13.3	1.9	0.0	39.0	38.1
	会社員	504	7.5	31.7	27.0	20.8	10.5	2.0	0.4	39.3	31.3
	公務員	32	3.1	40.6	21.9	21.9	9.4	3.1	0.0	43.8	31.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	6.6	36.0	29.4	19.7	7.5	0.0	0.4	42.5	27.2
	専業主婦・専業主夫	122	9.0	35.2	27.0	22.1	4.1	0.8	1.6	44.3	26.2
	学 生	27	18.5	44.4	18.5	3.7	14.8	0.0	0.0	63.0	18.5
	無 職	208	8.7	34.1	25.0	19.2	9.1	3.4	0.0	42.8	28.4
	その他	42	9.5	28.6	31.0	14.3	14.3	0.0	2.4	38.1	28.6
	無回答	25	4.0	28.0	16.0	20.0	4.0	0.0	28.0	32.0	24.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-8 「騒音・大気汚染などの公害について不安がない」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	14.5	37.8	30.1	8.0	4.1	4.3	1.2	52.3	12.1
平成27年度結果		1383	11.6	33.8	28.6	12.5	6.6	4.7	2.2	45.5	19.1
性別	男 性	543	13.6	37.4	30.0	7.9	5.2	5.0	0.9	51.0	13.1
	女 性	727	15.4	38.8	30.3	8.0	3.3	3.7	0.6	54.2	11.3
	無回答	23	4.3	17.4	26.1	13.0	4.3	4.3	30.4	21.7	17.4
年齢別	20～29歳	155	21.3	45.2	19.4	5.8	1.9	6.5	0.0	66.5	7.7
	30～39歳	178	16.3	36.5	28.7	9.0	3.9	5.6	0.0	52.8	12.9
	40～49歳	251	12.0	38.6	31.5	9.6	3.2	4.4	0.8	50.6	12.7
	50～59歳	208	16.3	41.3	30.3	5.3	4.3	2.4	0.0	57.7	9.6
	60～69歳	287	12.9	38.0	35.5	5.9	3.8	3.1	0.7	50.9	9.8
	70歳以上	182	12.1	30.8	29.1	12.6	7.7	4.9	2.7	42.9	20.3
	無回答	32	6.3	18.8	34.4	12.5	3.1	3.1	21.9	25.0	15.6
地域別	五泉地区	841	13.9	36.5	31.0	8.7	4.4	4.9	0.6	50.4	13.1
	村松地区	427	16.2	41.0	28.3	7.0	3.5	3.0	0.9	57.1	10.5
	無回答	25	4.0	28.0	28.0	4.0	4.0	4.0	28.0	32.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	16.7	41.7	20.8	8.3	0.0	12.5	0.0	58.3	8.3
	2年以上5年未満	40	10.0	22.5	37.5	12.5	7.5	7.5	2.5	32.5	20.0
	5年以上10年未満	48	10.4	37.5	29.2	14.6	2.1	6.3	0.0	47.9	16.7
	10年以上20年未満	100	17.0	36.0	31.0	5.0	5.0	5.0	1.0	53.0	10.0
	20年以上	1053	14.8	38.9	29.8	8.0	4.1	3.8	0.6	53.8	12.1
	無回答	28	3.6	21.4	35.7	3.6	3.6	3.6	28.6	25.0	7.1
職業別	自営業	105	14.3	33.3	29.5	6.7	6.7	8.6	1.0	47.6	13.3
	会社員	504	13.1	42.9	27.8	8.1	3.8	4.0	0.4	56.0	11.9
	公務員	32	18.8	50.0	21.9	3.1	3.1	3.1	0.0	68.8	6.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	11.8	36.8	37.7	7.9	3.1	2.2	0.4	48.7	11.0
	専業主婦・専業主夫	122	18.9	32.8	27.9	12.3	4.1	3.3	0.8	51.6	16.4
	学 生	27	37.0	55.6	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	92.6	0.0
	無 職	208	15.4	29.3	32.7	8.7	5.8	6.7	1.4	44.7	14.4
	その他	42	14.3	42.9	31.0	4.8	2.4	2.4	2.4	57.1	7.1
	無回答	25	8.0	16.0	32.0	8.0	4.0	4.0	28.0	24.0	12.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-9 「日ごろから防災対策をおこなっている」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う(計)	そう思わない(計)
全 体		1293	4.3	16.6	44.5	16.3	6.4	10.4	1.5	21.0	22.7
平成27年度結果		1383	2.0	14.0	40.6	19.5	10.8	10.6	2.5	16.1	30.3
性別	男 性	543	4.6	15.7	44.2	17.7	5.5	11.4	0.9	20.3	23.2
	女 性	727	4.3	17.3	45.7	15.0	7.3	9.5	1.0	21.6	22.3
	無回答	23	0.0	17.4	13.0	26.1	0.0	13.0	30.4	17.4	26.1
年齢別	20～29歳	155	5.8	23.2	30.3	14.2	7.1	19.4	0.0	29.0	21.3
	30～39歳	178	4.5	14.0	45.5	15.2	6.2	14.0	0.6	18.5	21.3
	40～49歳	251	3.6	13.5	51.4	16.3	4.0	10.0	1.2	17.1	20.3
	50～59歳	208	3.4	24.0	45.2	14.4	6.3	6.3	0.5	27.4	20.7
	60～69歳	287	2.4	15.7	46.0	19.2	8.0	8.4	0.3	18.1	27.2
	70歳以上	182	8.2	11.0	46.7	15.9	7.1	7.7	3.3	19.2	23.1
	無回答	32	3.1	15.6	21.9	21.9	6.3	9.4	21.9	18.8	28.1
地域別	五泉地区	841	3.8	16.5	45.5	17.4	6.2	9.6	1.0	20.3	23.5
	村松地区	427	5.6	16.9	43.6	14.1	7.3	11.7	0.9	22.5	21.3
	無回答	25	0.0	16.0	24.0	20.0	0.0	12.0	28.0	16.0	20.0
居住年数別	2年未満	24	12.5	16.7	41.7	8.3	0.0	20.8	0.0	29.2	8.3
	2年以上5年未満	40	5.0	10.0	50.0	15.0	0.0	17.5	2.5	15.0	15.0
	5年以上10年未満	48	2.1	10.4	50.0	16.7	14.6	6.3	0.0	12.5	31.3
	10年以上20年未満	100	3.0	18.0	42.0	17.0	4.0	14.0	2.0	21.0	21.0
	20年以上	1053	4.5	16.9	45.0	16.3	6.8	9.7	0.8	21.4	23.2
	無回答	28	0.0	21.4	17.9	21.4	0.0	10.7	28.6	21.4	21.4
職業別	自営業	105	3.8	15.2	42.9	14.3	7.6	15.2	1.0	19.0	21.9
	会社員	504	3.4	18.1	43.5	17.9	5.6	10.9	0.8	21.4	23.4
	公務員	32	3.1	34.4	31.3	12.5	6.3	12.5	0.0	37.5	18.8
	パート・アルバイト・派遣社員	228	4.4	14.9	47.4	15.4	7.5	9.6	0.9	19.3	22.8
	専業主婦・専業主夫	122	7.4	12.3	52.5	12.3	8.2	6.6	0.8	19.7	20.5
	学 生	27	0.0	29.6	37.0	14.8	11.1	7.4	0.0	29.6	25.9
	無 職	208	5.8	14.9	47.1	14.4	5.8	10.6	1.4	20.7	20.2
	その他	42	7.1	14.3	33.3	31.0	4.8	7.1	2.4	21.4	35.7
	無回答	25	0.0	12.0	28.0	20.0	4.0	8.0	28.0	12.0	24.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-10 「雪が降っても日常生活に大きな支障がない」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	2.6	12.3	17.9	28.1	37.0	1.1	1.0	14.8	65.1
平成27年度結果		1383	4.0	22.1	21.0	25.7	24.1	1.2	2.0	26.0	49.7
性別	男 性	543	1.8	12.3	19.5	27.6	36.8	1.3	0.6	14.2	64.5
	女 性	727	3.2	12.4	16.5	29.0	37.6	1.0	0.4	15.5	66.6
	無回答	23	0.0	8.7	26.1	8.7	26.1	0.0	30.4	8.7	34.8
年齢別	20～29歳	155	3.9	9.0	18.7	27.1	39.4	1.9	0.0	12.9	66.5
	30～39歳	178	2.2	6.7	19.7	30.3	39.9	1.1	0.0	9.0	70.2
	40～49歳	251	2.0	13.1	13.5	29.5	40.6	0.4	0.8	15.1	70.1
	50～59歳	208	1.9	11.5	20.2	25.0	39.9	1.4	0.0	13.5	64.9
	60～69歳	287	2.4	14.3	17.4	31.0	33.1	1.4	0.3	16.7	64.1
	70歳以上	182	3.3	17.6	19.2	26.4	31.3	0.5	1.6	20.9	57.7
	無回答	32	3.1	9.4	21.9	12.5	31.3	0.0	21.9	12.5	43.8
地域別	五泉地区	841	2.1	11.8	17.0	28.7	38.8	1.2	0.5	13.9	67.4
	村松地区	427	3.5	13.6	19.2	27.6	34.7	0.9	0.5	17.1	62.3
	無回答	25	0.0	8.0	28.0	16.0	20.0	0.0	28.0	8.0	36.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	16.7	29.2	16.7	29.2	8.3	0.0	16.7	45.8
	2年以上5年未満	40	2.5	10.0	10.0	27.5	47.5	0.0	2.5	12.5	75.0
	5年以上10年未満	48	2.1	4.2	29.2	25.0	39.6	0.0	0.0	6.3	64.6
	10年以上20年未満	100	3.0	14.0	17.0	19.0	45.0	2.0	0.0	17.0	64.0
	20年以上	1053	2.7	12.3	17.5	29.6	36.5	0.9	0.5	15.0	66.1
	無回答	28	0.0	17.9	21.4	17.9	17.9	0.0	25.0	17.9	35.7
職業別	自営業	105	2.9	17.1	19.0	20.0	41.0	0.0	0.0	20.0	61.0
	会社員	504	1.2	10.9	15.5	31.9	38.9	1.2	0.4	12.1	70.8
	公務員	32	3.1	6.3	21.9	37.5	28.1	3.1	0.0	9.4	65.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	1.3	13.2	21.9	25.9	37.3	0.0	0.4	14.5	63.2
	専業主婦・専業主夫	122	6.6	14.8	13.1	23.8	40.2	0.8	0.8	21.3	63.9
	学 生	27	0.0	7.4	29.6	18.5	44.4	0.0	0.0	7.4	63.0
	無 職	208	4.3	13.5	19.7	28.8	30.3	2.9	0.5	17.8	59.1
	その他	42	7.1	9.5	14.3	31.0	35.7	0.0	2.4	16.7	66.7
	無回答	25	0.0	8.0	24.0	12.0	28.0	0.0	28.0	8.0	40.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-11 「地産地消が積極的に図られている」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う(計)	そう思わない(計)
全 体		1293	5.1	29.3	32.9	14.5	6.3	10.3	1.6	34.4	20.7
平成27年度結果		1383	3.7	24.6	33.0	15.5	7.6	13.0	2.7	28.3	23.1
性別	男 性	543	4.8	22.8	38.5	15.5	6.8	10.5	1.1	27.6	22.3
	女 性	727	5.4	34.4	29.4	13.8	5.8	10.2	1.1	39.8	19.5
	無回答	23	4.3	21.7	13.0	13.0	8.7	8.7	30.4	26.1	21.7
年齢別	20～29歳	155	7.1	38.1	21.9	9.0	5.2	18.7	0.0	45.2	14.2
	30～39歳	178	8.4	36.0	29.2	9.6	7.3	9.0	0.6	44.4	16.9
	40～49歳	251	5.2	30.3	33.9	13.1	6.0	10.4	1.2	35.5	19.1
	50～59歳	208	4.3	28.4	41.8	12.5	4.8	8.2	0.0	32.7	17.3
	60～69歳	287	2.1	24.7	34.8	22.0	7.3	8.7	0.3	26.8	29.3
	70歳以上	182	6.0	22.0	34.6	15.4	6.6	10.4	4.9	28.0	22.0
	無回答	32	3.1	31.3	15.6	18.8	6.3	3.1	21.9	34.4	25.0
地域別	五泉地区	841	4.5	32.1	33.5	13.3	5.4	10.2	1.0	36.6	18.7
	村松地区	427	6.3	24.1	32.6	16.6	8.2	10.8	1.4	30.4	24.8
	無回答	25	4.0	24.0	20.0	16.0	4.0	4.0	28.0	28.0	20.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	45.8	29.2	0.0	4.2	12.5	0.0	54.2	4.2
	2年以上5年未満	40	5.0	27.5	32.5	15.0	10.0	7.5	2.5	32.5	25.0
	5年以上10年未満	48	12.5	31.3	33.3	12.5	2.1	8.3	0.0	43.8	14.6
	10年以上20年未満	100	6.0	35.0	25.0	10.0	10.0	13.0	1.0	41.0	20.0
	20年以上	1053	4.7	28.4	34.4	15.1	6.0	10.4	1.1	33.0	21.1
	無回答	28	3.6	28.6	10.7	21.4	7.1	3.6	25.0	32.1	28.6
職業別	自営業	105	2.9	23.8	27.6	23.8	10.5	11.4	0.0	26.7	34.3
	会社員	504	4.8	29.0	37.1	13.7	5.4	9.5	0.6	33.7	19.0
	公務員	32	6.3	43.8	21.9	18.8	3.1	3.1	3.1	50.0	21.9
	パート・アルバイト・派遣社員	228	5.7	34.6	33.3	11.0	5.3	9.6	0.4	40.4	16.2
	専業主婦・専業主夫	122	7.4	28.7	30.3	15.6	9.0	8.2	0.8	36.1	24.6
	学 生	27	3.7	55.6	14.8	7.4	11.1	7.4	0.0	59.3	18.5
	無 職	208	4.8	21.6	33.7	14.4	6.3	15.9	3.4	26.4	20.7
	その他	42	7.1	35.7	26.2	14.3	4.8	9.5	2.4	42.9	19.0
	無回答	25	4.0	20.0	20.0	20.0	4.0	4.0	28.0	24.0	24.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-12 「雇用の場が確保されている」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う(計)	そう思わない(計)
全 体		1293	1.7	9.2	27.9	28.3	20.3	11.1	1.5	10.9	48.6
平成27年度結果		1383	0.9	5.5	24.4	30.3	25.2	10.8	2.7	6.4	55.5
性別	男 性	543	1.3	8.1	26.7	30.0	22.1	10.7	1.1	9.4	52.1
	女 性	727	1.9	10.3	29.0	27.4	19.3	11.3	0.8	12.2	46.6
	無回答	23	4.3	0.0	21.7	17.4	13.0	13.0	30.4	4.3	30.4
年齢別	20～29歳	155	3.9	18.7	29.7	21.9	14.2	11.6	0.0	22.6	36.1
	30～39歳	178	1.1	12.9	27.5	28.1	18.0	11.8	0.6	14.0	46.1
	40～49歳	251	1.2	9.6	29.9	26.3	21.5	10.8	0.8	10.8	47.8
	50～59歳	208	1.0	6.7	27.9	34.1	23.1	7.2	0.0	7.7	57.2
	60～69歳	287	0.7	5.9	27.5	30.7	24.0	10.1	1.0	6.6	54.7
	70歳以上	182	3.3	6.6	26.4	26.9	17.6	16.5	2.7	9.9	44.5
	無回答	32	3.1	0.0	18.8	25.0	18.8	9.4	25.0	3.1	43.8
地域別	五泉地区	841	1.5	9.6	30.0	27.1	18.8	12.1	0.8	11.2	45.9
	村松地区	427	1.9	8.9	24.1	30.9	23.9	9.1	1.2	10.8	54.8
	無回答	25	4.0	0.0	24.0	24.0	12.0	8.0	28.0	4.0	36.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	12.5	33.3	16.7	16.7	20.8	0.0	12.5	33.3
	2年以上5年未満	40	2.5	15.0	30.0	12.5	17.5	20.0	2.5	17.5	30.0
	5年以上10年未満	48	0.0	14.6	27.1	25.0	18.8	14.6	0.0	14.6	43.8
	10年以上20年未満	100	0.0	11.0	23.0	22.0	32.0	12.0	0.0	11.0	54.0
	20年以上	1053	1.9	8.7	28.2	30.1	19.8	10.3	1.0	10.6	49.9
	無回答	28	3.6	0.0	28.6	21.4	10.7	10.7	25.0	3.6	32.1
職業別	自営業	105	1.0	2.9	19.0	35.2	23.8	16.2	1.9	3.8	59.0
	会社員	504	1.4	11.7	28.8	27.8	21.0	8.9	0.4	13.1	48.8
	公務員	32	3.1	12.5	25.0	28.1	12.5	18.8	0.0	15.6	40.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	1.8	12.3	31.6	28.9	18.9	5.7	0.9	14.0	47.8
	専業主婦・専業主夫	122	2.5	3.3	27.9	32.8	22.1	9.8	1.6	5.7	54.9
	学 生	27	0.0	18.5	37.0	22.2	11.1	11.1	0.0	18.5	33.3
	無 職	208	1.9	5.3	26.4	26.0	19.7	19.2	1.4	7.2	45.7
	その他	42	2.4	11.9	28.6	21.4	21.4	11.9	2.4	14.3	42.9
	無回答	25	4.0	0.0	20.0	20.0	20.0	8.0	28.0	4.0	40.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-13 「公園が安全で利用しやすい」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	8.7	32.3	30.7	12.8	7.4	6.9	1.2	41.0	20.3
平成27年度結果		1383	6.2	31.1	31.7	15.0	6.4	7.4	2.2	37.3	21.4
性別	男 性	543	8.8	30.8	31.1	12.7	7.9	8.1	0.6	39.6	20.6
	女 性	727	8.8	33.8	30.3	13.1	7.3	6.1	0.7	42.6	20.4
	無回答	23	4.3	17.4	34.8	8.7	0.0	4.3	30.4	21.7	8.7
年齢別	20～29歳	155	14.8	34.8	24.5	11.0	7.1	7.7	0.0	49.7	18.1
	30～39歳	178	10.1	30.3	28.1	15.2	9.0	7.3	0.0	40.4	24.2
	40～49歳	251	9.2	30.3	26.7	17.5	8.0	7.6	0.8	39.4	25.5
	50～59歳	208	8.2	34.6	34.6	11.5	5.8	5.3	0.0	42.8	17.3
	60～69歳	287	6.3	36.2	31.4	12.5	7.0	5.9	0.7	42.5	19.5
	70歳以上	182	7.1	26.9	39.6	7.7	8.2	8.2	2.2	34.1	15.9
	無回答	32	3.1	25.0	25.0	12.5	6.3	6.3	21.9	28.1	18.8
地域別	五泉地区	841	7.3	30.2	31.9	13.6	8.4	8.0	0.7	37.5	22.0
	村松地区	427	11.9	36.8	28.6	11.7	5.6	4.9	0.5	48.7	17.3
	無回答	25	4.0	24.0	28.0	8.0	4.0	4.0	28.0	28.0	12.0
居住年数別	2年未満	24	12.5	12.5	33.3	16.7	0.0	25.0	0.0	25.0	16.7
	2年以上5年未満	40	5.0	32.5	35.0	7.5	7.5	10.0	2.5	37.5	15.0
	5年以上10年未満	48	2.1	33.3	27.1	18.8	12.5	6.3	0.0	35.4	31.3
	10年以上20年未満	100	8.0	36.0	21.0	13.0	15.0	6.0	1.0	44.0	28.0
	20年以上	1053	9.3	32.5	31.5	12.8	6.7	6.6	0.6	41.8	19.6
	無回答	28	3.6	25.0	32.1	7.1	3.6	3.6	25.0	28.6	10.7
職業別	自営業	105	3.8	36.2	28.6	15.2	7.6	8.6	0.0	40.0	22.9
	会社員	504	9.5	33.9	26.8	14.7	8.1	6.5	0.4	43.5	22.8
	公務員	32	12.5	34.4	21.9	15.6	6.3	9.4	0.0	46.9	21.9
	パート・アルバイト・派遣社員	228	6.1	32.5	34.2	13.6	7.0	6.1	0.4	38.6	20.6
	専業主婦・専業主夫	122	12.3	28.7	37.7	9.8	7.4	3.3	0.8	41.0	17.2
	学 生	27	18.5	33.3	25.9	14.8	3.7	3.7	0.0	51.9	18.5
	無 職	208	9.1	28.4	37.0	7.2	6.7	10.6	1.0	37.5	13.9
	その他	42	7.1	33.3	26.2	14.3	9.5	4.8	4.8	40.5	23.8
	無回答	25	4.0	24.0	24.0	12.0	4.0	4.0	28.0	28.0	16.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-14 「住みやすい土地利用がなされている」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う(計)	そう思わない(計)
全 体		1293	3.4	17.5	41.9	14.6	6.6	14.4	1.6	20.9	21.2
平成27年度結果		1383	2.5	16.0	39.7	16.8	8.3	14.1	2.5	18.5	25.2
性別	男 性	543	3.5	16.6	43.8	14.4	7.7	12.9	1.1	20.1	22.1
	女 性	727	3.4	18.4	41.0	14.7	5.8	15.5	1.1	21.9	20.5
	無回答	23	0.0	8.7	26.1	17.4	4.3	13.0	30.4	8.7	21.7
年齢別	20～29歳	155	7.1	24.5	32.9	15.5	6.5	13.5	0.0	31.6	21.9
	30～39歳	178	3.4	20.2	46.1	11.8	6.2	12.4	0.0	23.6	18.0
	40～49歳	251	4.4	18.3	43.0	10.4	6.8	16.3	0.8	22.7	17.1
	50～59歳	208	3.8	15.4	47.1	16.8	5.3	11.5	0.0	19.2	22.1
	60～69歳	287	2.1	14.3	45.3	17.4	6.6	13.6	0.7	16.4	24.0
	70歳以上	182	1.1	16.5	35.2	15.4	7.7	19.2	4.9	17.6	23.1
	無回答	32	0.0	9.4	28.1	15.6	9.4	12.5	25.0	9.4	25.0
地域別	五泉地区	841	3.3	17.8	43.9	13.6	6.5	14.0	0.8	21.2	20.1
	村松地区	427	3.7	17.3	38.9	16.9	6.6	15.0	1.6	21.1	23.4
	無回答	25	0.0	8.0	28.0	12.0	8.0	16.0	28.0	8.0	20.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	33.3	41.7	0.0	4.2	16.7	0.0	37.5	4.2
	2年以上5年未満	40	2.5	20.0	37.5	12.5	7.5	17.5	2.5	22.5	20.0
	5年以上10年未満	48	4.2	8.3	50.0	16.7	10.4	10.4	0.0	12.5	27.1
	10年以上20年未満	100	4.0	13.0	35.0	15.0	13.0	19.0	1.0	17.0	28.0
	20年以上	1053	3.4	18.0	42.5	14.9	5.8	14.2	1.1	21.5	20.7
	無回答	28	0.0	10.7	35.7	14.3	7.1	7.1	25.0	10.7	21.4
職業別	自営業	105	3.8	19.0	43.8	12.4	7.6	11.4	1.9	22.9	20.0
	会社員	504	3.2	19.2	41.3	16.5	6.3	13.1	0.4	22.4	22.8
	公務員	32	6.3	18.8	40.6	12.5	6.3	15.6	0.0	25.0	18.8
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.5	17.1	46.5	12.7	7.0	12.7	0.4	20.6	19.7
	専業主婦・専業主夫	122	5.7	14.8	39.3	18.0	5.7	15.6	0.8	20.5	23.8
	学 生	27	3.7	22.2	44.4	11.1	11.1	7.4	0.0	25.9	22.2
	無 職	208	1.9	14.9	39.9	12.5	6.3	21.6	2.9	16.8	18.8
	その他	42	4.8	14.3	47.6	11.9	4.8	11.9	4.8	19.0	16.7
	無回答	25	0.0	12.0	24.0	16.0	8.0	12.0	28.0	12.0	24.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-15 「広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されている」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う(計)	そう思わない(計)
全 体		1293	2.3	13.4	37.3	16.6	8.4	20.5	1.5	15.7	25.0
平成27年度結果		1383	1.6	11.3	39.1	16.6	9.5	19.5	2.5	12.9	26.1
性別	男 性	543	2.0	11.0	38.7	17.3	9.8	20.3	0.9	13.1	27.1
	女 性	727	2.5	15.4	36.6	16.2	7.3	20.9	1.1	17.9	23.5
	無回答	23	4.3	4.3	26.1	13.0	8.7	13.0	30.4	8.7	21.7
年齢別	20～29歳	155	3.9	12.9	32.9	9.0	9.7	31.6	0.0	16.8	18.7
	30～39歳	178	1.7	14.6	36.0	17.4	9.0	20.8	0.6	16.3	26.4
	40～49歳	251	2.0	12.7	33.1	18.3	8.8	24.3	0.8	14.7	27.1
	50～59歳	208	3.4	12.5	42.3	16.8	5.8	19.2	0.0	15.9	22.6
	60～69歳	287	1.7	13.2	41.1	19.5	8.7	15.0	0.7	15.0	28.2
	70歳以上	182	1.6	15.4	38.5	15.4	8.2	16.5	4.4	17.0	23.6
	無回答	32	3.1	9.4	25.0	15.6	9.4	15.6	21.9	12.5	25.0
地域別	五泉地区	841	2.5	12.5	38.6	16.9	8.3	20.2	1.0	15.0	25.2
	村松地区	427	1.9	15.7	34.9	16.2	8.7	21.5	1.2	17.6	24.8
	無回答	25	4.0	4.0	32.0	16.0	4.0	12.0	28.0	8.0	20.0
居住年数別	2年未満	24	0.0	12.5	37.5	12.5	4.2	33.3	0.0	12.5	16.7
	2年以上5年未満	40	2.5	7.5	30.0	17.5	10.0	30.0	2.5	10.0	27.5
	5年以上10年未満	48	2.1	14.6	33.3	14.6	14.6	18.8	2.1	16.7	29.2
	10年以上20年未満	100	4.0	11.0	33.0	15.0	13.0	23.0	1.0	15.0	28.0
	20年以上	1053	2.2	14.1	38.4	16.8	7.8	19.9	0.9	16.2	24.6
	無回答	28	3.6	3.6	28.6	21.4	3.6	10.7	28.6	7.1	25.0
職業別	自営業	105	2.9	9.5	31.4	23.8	9.5	21.0	1.9	12.4	33.3
	会社員	504	2.0	12.5	36.1	17.5	8.9	22.2	0.8	14.5	26.4
	公務員	32	3.1	9.4	34.4	25.0	6.3	21.9	0.0	12.5	31.3
	パート・アルバイト・派遣社員	228	1.3	15.4	40.8	17.1	6.6	18.4	0.4	16.7	23.7
	専業主婦・専業主夫	122	4.9	18.9	36.9	14.8	9.0	14.8	0.8	23.8	23.8
	学 生	27	3.7	14.8	40.7	11.1	7.4	22.2	0.0	18.5	18.5
	無 職	208	1.9	13.5	38.5	13.0	7.2	24.0	1.9	15.4	20.2
	その他	42	2.4	14.3	45.2	7.1	16.7	11.9	2.4	16.7	23.8
	無回答	25	4.0	4.0	32.0	16.0	4.0	12.0	28.0	8.0	20.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-16 「身の回りで人権が守られている」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	7.0	27.8	34.1	9.8	3.6	16.2	1.5	34.8	13.4
平成27年度結果		1383	4.6	26.2	36.8	9.8	4.1	16.1	2.3	30.9	14.0
性別	男 性	543	6.8	26.0	34.4	10.1	4.4	17.1	1.1	32.8	14.5
	女 性	727	7.3	29.7	33.8	9.5	3.0	15.8	0.8	37.0	12.5
	無回答	23	4.3	8.7	34.8	13.0	0.0	8.7	30.4	13.0	13.0
年齢別	20～29歳	155	14.2	27.1	25.8	5.8	3.2	23.9	0.0	41.3	9.0
	30～39歳	178	6.2	30.9	32.6	7.3	3.4	19.1	0.6	37.1	10.7
	40～49歳	251	5.6	22.3	38.2	11.6	4.0	17.5	0.8	27.9	15.5
	50～59歳	208	7.2	27.9	38.0	9.6	4.3	13.0	0.0	35.1	13.9
	60～69歳	287	5.6	31.4	37.3	11.5	2.1	11.5	0.7	36.9	13.6
	70歳以上	182	6.0	29.1	28.6	9.9	4.9	17.6	3.8	35.2	14.8
	無回答	32	6.3	15.6	28.1	15.6	3.1	9.4	21.9	21.9	18.8
地域別	五泉地区	841	7.5	26.4	36.1	9.2	3.4	16.5	0.8	33.9	12.6
	村松地区	427	6.3	31.4	30.0	11.0	4.0	16.2	1.2	37.7	15.0
	無回答	25	4.0	12.0	36.0	12.0	0.0	8.0	28.0	16.0	12.0
居住年数別	2年未満	24	16.7	8.3	41.7	4.2	0.0	29.2	0.0	25.0	4.2
	2年以上5年未満	40	5.0	25.0	32.5	7.5	7.5	20.0	2.5	30.0	15.0
	5年以上10年未満	48	4.2	22.9	35.4	12.5	2.1	22.9	0.0	27.1	14.6
	10年以上20年未満	100	5.0	25.0	29.0	11.0	5.0	24.0	1.0	30.0	16.0
	20年以上	1053	7.3	29.2	34.5	9.7	3.5	15.0	0.9	36.5	13.2
	無回答	28	3.6	14.3	32.1	14.3	0.0	7.1	28.6	17.9	14.3
職業別	自営業	105	6.7	25.7	27.6	11.4	7.6	20.0	1.0	32.4	19.0
	会社員	504	6.5	29.0	34.9	8.5	3.4	17.3	0.4	35.5	11.9
	公務員	32	12.5	21.9	34.4	12.5	3.1	15.6	0.0	34.4	15.6
	パート・アルバイト・派遣社員	228	7.0	27.2	38.6	11.4	2.2	13.2	0.4	34.2	13.6
	専業主婦・専業主夫	122	13.1	28.7	35.2	5.7	1.6	13.9	1.6	41.8	7.4
	学 生	27	7.4	44.4	18.5	11.1	0.0	18.5	0.0	51.9	11.1
	無 職	208	4.8	27.9	31.7	10.6	4.8	17.8	2.4	32.7	15.4
	その他	42	4.8	21.4	33.3	16.7	4.8	16.7	2.4	26.2	21.4
	無回答	25	4.0	12.0	36.0	12.0	4.0	4.0	28.0	16.0	16.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問4-17 「全体として市役所の仕事に満足している」への感じ方

		合計	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらともいえない	2 あまりそう思わない	1 そう思わない	0 わからない・意見なし	6 回答なし	そう思う (計)	そう思わない (計)
全 体		1293	5.3	22.1	35.3	15.6	10.8	9.7	1.0	27.5	26.5
平成27年度結果		1383	2.7	19.9	33.8	18.6	15.0	7.8	2.2	22.6	33.6
性別	男 性	543	5.9	20.8	36.5	16.2	11.8	8.1	0.7	26.7	28.0
	女 性	727	5.1	23.5	34.5	15.5	10.0	11.0	0.3	28.6	25.6
	無回答	23	0.0	8.7	34.8	4.3	13.0	8.7	30.4	8.7	17.4
年齢別	20～29歳	155	8.4	24.5	27.1	14.8	7.7	17.4	0.0	32.9	22.6
	30～39歳	178	5.6	18.0	34.3	14.0	15.2	12.9	0.0	23.6	29.2
	40～49歳	251	4.0	23.1	33.5	14.3	12.0	12.4	0.8	27.1	26.3
	50～59歳	208	5.3	19.7	39.4	14.9	13.5	7.2	0.0	25.0	28.4
	60～69歳	287	3.1	23.3	40.8	20.6	7.3	4.5	0.3	26.5	27.9
	70歳以上	182	8.2	24.7	33.0	14.3	9.3	8.8	1.6	33.0	23.6
	無回答	32	3.1	15.6	34.4	6.3	15.6	3.1	21.9	18.8	21.9
地域別	五泉地区	841	5.1	22.6	35.0	15.6	10.9	10.3	0.5	27.7	26.5
	村松地区	427	6.1	21.8	35.6	16.4	10.8	8.9	0.5	27.9	27.2
	無回答	25	0.0	12.0	44.0	4.0	8.0	4.0	28.0	12.0	12.0
居住年数別	2年未満	24	8.3	16.7	29.2	25.0	4.2	16.7	0.0	25.0	29.2
	2年以上5年未満	40	5.0	25.0	20.0	20.0	15.0	12.5	2.5	30.0	35.0
	5年以上10年未満	48	12.5	20.8	35.4	10.4	8.3	12.5	0.0	33.3	18.8
	10年以上20年未満	100	7.0	23.0	28.0	12.0	17.0	13.0	0.0	30.0	29.0
	20年以上	1053	4.9	22.2	36.8	16.0	10.4	9.1	0.5	27.2	26.5
	無回答	28	0.0	17.9	35.7	7.1	7.1	7.1	25.0	17.9	14.3
職業別	自営業	105	5.7	17.1	35.2	18.1	15.2	8.6	0.0	22.9	33.3
	会社員	504	4.4	19.4	34.9	16.3	13.3	11.3	0.4	23.8	29.6
	公務員	32	9.4	34.4	37.5	15.6	3.1	0.0	0.0	43.8	18.8
	パート・アルバイト・派遣社員	228	3.9	24.6	36.8	16.2	7.5	10.5	0.4	28.5	23.7
	専業主婦・専業主夫	122	9.0	24.6	36.9	13.1	9.8	5.7	0.8	33.6	23.0
	学 生	27	3.7	37.0	33.3	7.4	7.4	11.1	0.0	40.7	14.8
	無 職	208	8.2	22.1	35.6	15.4	8.7	9.6	0.5	30.3	24.0
	その他	42	0.0	31.0	26.2	19.0	9.5	11.9	2.4	31.0	28.6
	無回答	25	0.0	16.0	36.0	4.0	12.0	4.0	28.0	16.0	16.0

※「そう思う(計)」は、「そう思う」と「まあそう思う」を合計した割合。

「そう思わない(計)」は、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合。

問5 自発的な学習への取り組みやサークル活動等への参加状況

		合計	1 参加している	2 参加していない	0 回答なし
全 体		1293	17.2	82.4	0.4
平成27年度結果		1383	21.8	76.5	1.7
性別	男 性	543	14.0	86.0	0.0
	女 性	727	19.5	80.1	0.4
	無回答	23	17.4	73.9	8.7
年齢別	20～29歳	155	15.5	83.9	0.6
	30～39歳	178	12.4	87.6	0.0
	40～49歳	251	14.3	85.7	0.0
	50～59歳	208	17.3	82.7	0.0
	60～69歳	287	16.4	83.3	0.3
	70歳以上	182	28.6	70.9	0.5
	無回答	32	15.6	78.1	6.3
地域別	五泉地区	841	17.2	82.5	0.2
	村松地区	427	17.1	82.7	0.2
	無回答	25	16.0	76.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	95.8	0.0
	2年以上5年未満	40	15.0	82.5	2.5
	5年以上10年未満	48	18.8	81.3	0.0
	10年以上20年未満	100	16.0	84.0	0.0
	20年以上	1053	17.7	82.1	0.2
	無回答	28	14.3	78.6	7.1
職業別	自営業	105	21.0	79.0	0.0
	会社員	504	13.3	86.7	0.0
	公務員	32	6.3	93.8	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	12.3	87.7	0.0
	専業主婦・専業主夫	122	29.5	69.7	0.8
	学 生	27	37.0	59.3	3.7
	無 職	208	21.6	78.4	0.0
	その他	42	19.0	78.6	2.4
	無回答	25	16.0	76.0	8.0

問6 スポーツ活動の状況

		合計	1 週3回以上	2 週1～2回	3 月1～2回程度	4 していない	0 回答なし
全 体		1293	6.9	12.1	11.8	68.8	0.4
平成27年度結果		1383	7.5	14.2	12.1	64.5	1.6
性別	男 性	543	9.2	11.0	14.7	65.0	0.0
	女 性	727	5.1	13.1	9.8	71.7	0.4
	無回答	23	8.7	4.3	8.7	69.6	8.7
年齢別	20～29歳	155	5.8	14.8	15.5	63.9	0.0
	30～39歳	178	7.3	7.3	18.5	66.9	0.0
	40～49歳	251	7.2	12.4	12.4	68.1	0.0
	50～59歳	208	6.3	11.5	7.2	75.0	0.0
	60～69歳	287	4.9	10.5	12.5	71.8	0.3
	70歳以上	182	11.5	18.1	6.6	62.6	1.1
	無回答	32	3.1	6.3	6.3	78.1	6.3
地域別	五泉地区	841	7.6	12.2	11.7	68.3	0.2
	村松地区	427	5.4	12.2	12.4	69.8	0.2
	無回答	25	8.0	4.0	8.0	72.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	12.5	8.3	75.0	0.0
	2年以上5年未満	40	2.5	12.5	10.0	72.5	2.5
	5年以上10年未満	48	8.3	12.5	14.6	64.6	0.0
	10年以上20年未満	100	7.0	13.0	12.0	68.0	0.0
	20年以上	1053	7.1	12.2	11.9	68.7	0.2
	無回答	28	3.6	3.6	10.7	75.0	7.1
職業別	自営業	105	5.7	12.4	11.4	70.5	0.0
	会社員	504	6.2	10.1	12.7	71.0	0.0
	公務員	32	15.6	9.4	12.5	62.5	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	5.7	12.3	9.6	72.4	0.0
	専業主婦・専業主夫	122	8.2	18.9	11.5	61.5	0.0
	学 生	27	7.4	11.1	25.9	55.6	0.0
	無 職	208	9.1	13.0	10.6	66.3	1.0
	その他	42	7.1	14.3	14.3	61.9	2.4
	無回答	25	0.0	8.0	8.0	76.0	8.0

問7 この1年間の文化・芸術鑑賞の状況

		合 計	1	2	0
			あ る	な い	回 答 な し
全 体		1293	18.5	81.0	0.5
平成27年度結果		1383	35.0	63.5	1.5
性別	男 性	543	18.4	81.2	0.4
	女 性	727	18.6	81.0	0.4
	無回答	23	17.4	73.9	8.7
年齢別	20～29歳	155	18.7	81.3	0.0
	30～39歳	178	18.0	82.0	0.0
	40～49歳	251	20.3	79.7	0.0
	50～59歳	208	18.8	81.3	0.0
	60～69歳	287	16.0	82.9	1.0
	70歳以上	182	20.3	78.6	1.1
	無回答	32	15.6	78.1	6.3
地域別	五泉地区	841	19.0	80.6	0.4
	村松地区	427	17.8	81.7	0.5
	無回答	25	12.0	80.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	95.8	0.0
	2年以上5年未満	40	17.5	80.0	2.5
	5年以上10年未満	48	18.8	81.3	0.0
	10年以上20年未満	100	26.0	74.0	0.0
	20年以上	1053	18.2	81.4	0.4
	無回答	28	14.3	78.6	7.1
職業別	自営業	105	25.7	72.4	1.9
	会社員	504	17.9	82.1	0.0
	公務員	32	21.9	78.1	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	14.5	85.1	0.4
	専業主婦・専業主夫	122	21.3	77.9	0.8
	学 生	27	29.6	70.4	0.0
	無 職	208	15.9	84.1	0.0
	その他	42	26.2	71.4	2.4
	無回答	25	16.0	76.0	8.0

問8 かかりつけ医の状況

		合 計	1	2	0
			はい 持っている ()	いいえ 持っていない ()	回答なし
全 体		1293	74.2	25.4	0.4
平成27年度結果		1383	74.1	24.7	1.2
性別	男 性	543	71.1	28.5	0.4
	女 性	727	76.6	23.2	0.1
	無回答	23	69.6	21.7	8.7
年齢別	20～29歳	155	66.5	33.5	0.0
	30～39歳	178	66.9	33.1	0.0
	40～49歳	251	67.7	31.9	0.4
	50～59歳	208	74.0	26.0	0.0
	60～69歳	287	80.1	19.2	0.7
	70歳以上	182	89.0	11.0	0.0
	無回答	32	65.6	28.1	6.3
地域別	五泉地区	841	73.7	26.0	0.2
	村松地区	427	75.6	24.1	0.2
	無回答	25	64.0	28.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	37.5	62.5	0.0
	2年以上5年未満	40	67.5	30.0	2.5
	5年以上10年未満	48	66.7	33.3	0.0
	10年以上20年未満	100	68.0	32.0	0.0
	20年以上	1053	76.4	23.5	0.2
	無回答	28	67.9	25.0	7.1
職業別	自営業	105	74.3	24.8	1.0
	会社員	504	68.3	31.5	0.2
	公務員	32	59.4	40.6	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	76.3	23.7	0.0
	専業主婦・専業主夫	122	77.0	23.0	0.0
	学 生	27	81.5	18.5	0.0
	無 職	208	85.1	14.9	0.0
	その他	42	81.0	16.7	2.4
	無回答	25	68.0	24.0	8.0

問9 災害時の緊急避難場所の認知状況

		合 計	1	2	0
			知 っ て い る	知 ら な い	回 答 な し
全 体		1293	80.2	19.3	0.5
平成27年度結果		1383	73.7	24.9	1.4
性別	男 性	543	77.7	21.9	0.4
	女 性	727	82.0	17.7	0.3
	無回答	23	82.6	8.7	8.7
年齢別	20～29歳	155	69.0	30.3	0.6
	30～39歳	178	75.3	24.7	0.0
	40～49歳	251	84.1	15.9	0.0
	50～59歳	208	81.3	18.8	0.0
	60～69歳	287	82.2	16.7	1.0
	70歳以上	182	84.6	15.4	0.0
	無回答	32	81.3	12.5	6.3
地域別	五泉地区	841	80.4	19.3	0.4
	村松地区	427	79.9	19.9	0.2
	無回答	25	80.0	12.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	41.7	58.3	0.0
	2年以上5年未満	40	52.5	45.0	2.5
	5年以上10年未満	48	85.4	14.6	0.0
	10年以上20年未満	100	76.0	24.0	0.0
	20年以上	1053	82.1	17.6	0.3
	無回答	28	85.7	7.1	7.1
職業別	自営業	105	80.0	18.1	1.9
	会社員	504	78.0	21.8	0.2
	公務員	32	78.1	21.9	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	80.7	19.3	0.0
	専業主婦・専業主夫	122	85.2	14.8	0.0
	学 生	27	74.1	25.9	0.0
	無 職	208	83.7	16.3	0.0
	その他	42	76.2	21.4	2.4
	無回答	25	84.0	8.0	8.0

問10 市内での日用品の購入状況

		合計	1 定期的に購入	2 ときどき購入	3 購入していない	0 回答なし
全 体		1293	65.1	28.8	5.7	0.3
平成27年度結果		1383	54.8	37.2	6.6	1.4
性別	男 性	543	56.5	35.0	8.3	0.2
	女 性	727	71.5	24.6	3.7	0.1
	無回答	23	65.2	17.4	8.7	8.7
年齢別	20～29歳	155	51.0	33.5	15.5	0.0
	30～39歳	178	75.3	22.5	2.2	0.0
	40～49歳	251	69.3	26.3	4.4	0.0
	50～59歳	208	69.7	26.0	4.3	0.0
	60～69歳	287	63.8	30.7	4.9	0.7
	70歳以上	182	58.2	36.3	5.5	0.0
	無回答	32	65.6	21.9	6.3	6.3
地域別	五泉地区	841	66.3	27.9	5.6	0.1
	村松地区	427	62.5	31.4	5.9	0.2
	無回答	25	68.0	16.0	8.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	79.2	12.5	8.3	0.0
	2年以上5年未満	40	65.0	27.5	5.0	2.5
	5年以上10年未満	48	68.8	29.2	2.1	0.0
	10年以上20年未満	100	67.0	29.0	4.0	0.0
	20年以上	1053	64.5	29.4	6.0	0.1
	無回答	28	64.3	21.4	7.1	7.1
職業別	自営業	105	57.1	34.3	7.6	1.0
	会社員	504	66.3	28.6	5.2	0.0
	公務員	32	37.5	56.3	6.3	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	76.3	19.3	4.4	0.0
	専業主婦・専業主夫	122	73.8	26.2	0.0	0.0
	学 生	27	22.2	48.1	29.6	0.0
	無 職	208	59.6	32.7	7.7	0.0
	その他	42	59.5	33.3	4.8	2.4
	無回答	25	68.0	16.0	8.0	8.0

問11 ごみの減量化への取り組み状況

		合計	1 取り組んでいる	2 取り組んでいない	0 回答なし
全 体		1293	92.7	7.0	0.4
平成27年度結果		1383	74.5	24.0	1.5
性別	男 性	543	87.5	12.2	0.4
	女 性	727	96.8	3.0	0.1
	無回答	23	82.6	8.7	8.7
年齢別	20～29歳	155	86.5	13.5	0.0
	30～39歳	178	92.7	7.3	0.0
	40～49歳	251	90.4	9.6	0.0
	50～59歳	208	94.7	4.8	0.5
	60～69歳	287	95.1	4.5	0.3
	70歳以上	182	95.1	4.4	0.5
	無回答	32	90.6	3.1	6.3
地域別	五泉地区	841	92.5	7.4	0.1
	村松地区	427	93.2	6.3	0.5
	無回答	25	88.0	4.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	91.7	8.3	0.0
	2年以上5年未満	40	92.5	5.0	2.5
	5年以上10年未満	48	89.6	10.4	0.0
	10年以上20年未満	100	91.0	9.0	0.0
	20年以上	1053	93.1	6.7	0.2
	無回答	28	89.3	3.6	7.1
職業別	自営業	105	90.5	9.5	0.0
	会社員	504	90.3	9.7	0.0
	公務員	32	87.5	12.5	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	97.4	2.2	0.4
	専業主婦・専業主夫	122	98.4	1.6	0.0
	学 生	27	85.2	14.8	0.0
	無 職	208	94.7	4.8	0.5
	その他	42	85.7	11.9	2.4
	無回答	25	88.0	4.0	8.0

問12 「広報ごせん」の閲読状況について

		合計	1 毎回読んでいる	2 ときどき読んでいる	3 読んでいない	0 回答なし
全 体		1293	61.4	30.5	7.6	0.5
平成27年度結果		1383	65.5	27.6	5.8	1.1
性別	男 性	543	55.6	33.7	10.5	0.2
	女 性	727	65.7	28.6	5.4	0.3
	無回答	23	60.9	17.4	8.7	13.0
年齢別	20～29歳	155	21.9	44.5	33.5	0.0
	30～39歳	178	48.9	39.9	11.2	0.0
	40～49歳	251	56.6	37.8	5.2	0.4
	50～59歳	208	67.8	28.8	3.4	0.0
	60～69歳	287	73.5	24.7	1.4	0.3
	70歳以上	182	86.8	12.1	0.5	0.5
	無回答	32	65.6	21.9	3.1	9.4
地域別	五泉地区	841	63.0	28.4	8.2	0.4
	村松地区	427	58.3	35.1	6.6	0.0
	無回答	25	60.0	24.0	4.0	12.0
居住年数別	2年未満	24	33.3	54.2	12.5	0.0
	2年以上5年未満	40	60.0	27.5	10.0	2.5
	5年以上10年未満	48	62.5	27.1	10.4	0.0
	10年以上20年未満	100	55.0	36.0	9.0	0.0
	20年以上	1053	62.6	30.1	7.1	0.2
	無回答	28	64.3	17.9	7.1	10.7
職業別	自営業	105	64.8	31.4	3.8	0.0
	会社員	504	54.0	36.3	9.5	0.2
	公務員	32	50.0	46.9	3.1	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	57.9	34.2	7.9	0.0
	専業主婦・専業主夫	122	82.0	16.4	0.8	0.8
	学 生	27	18.5	51.9	29.6	0.0
	無 職	208	77.4	16.8	5.8	0.0
	その他	42	57.1	28.6	11.9	2.4
	無回答	25	64.0	20.0	4.0	12.0

問13 この1年間における地域活動等への参加状況

		合 計	1	2	0
			あ る	な い	回 答 な し
全 体		1293	23.3	76.4	0.3
平成27年度結果		1383	28.3	70.1	1.6
性別	男 性	543	32.0	68.0	0.0
	女 性	727	16.6	83.1	0.3
	無回答	23	26.1	65.2	8.7
年齢別	20～29歳	155	7.7	92.3	0.0
	30～39歳	178	19.1	80.9	0.0
	40～49歳	251	23.9	76.1	0.0
	50～59歳	208	23.6	76.4	0.0
	60～69歳	287	29.3	70.0	0.7
	70歳以上	182	30.2	69.8	0.0
	無回答	32	21.9	71.9	6.3
地域別	五泉地区	841	22.0	77.9	0.1
	村松地区	427	25.8	74.0	0.2
	無回答	25	24.0	68.0	8.0
居住年数別	2年未満	24	4.2	95.8	0.0
	2年以上5年未満	40	20.0	77.5	2.5
	5年以上10年未満	48	31.3	68.8	0.0
	10年以上20年未満	100	24.0	76.0	0.0
	20年以上	1053	23.4	76.5	0.1
	無回答	28	25.0	67.9	7.1
職業別	自営業	105	30.5	69.5	0.0
	会社員	504	22.4	77.6	0.0
	公務員	32	25.0	75.0	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員	228	21.5	78.5	0.0
	専業主婦・専業主夫	122	23.0	76.2	0.8
	学 生	27	18.5	81.5	0.0
	無 職	208	23.6	76.4	0.0
	その他	42	26.2	71.4	2.4
	無回答	25	24.0	68.0	8.0

第2次五泉市総合計画

政策別実施計画

(令和3年度 ～ 令和5年度)

令和3年2月

五 泉 市

実施計画の策定にあたって

1 趣旨

この実施計画は、五泉市がめざすまちづくりを推進するため、総合計画に掲げる方針に沿って、優先的かつ重点的に実施しようとする主要な行政施策について、計画的に行財政運営を進めるために作成します。

2 計画の期間

計画の期間は、令和3年度から令和5年度までの3か年計画とします。

3 対象事業

総合計画が示す施策の方向に沿って、重点的・優先的に取り組むべき政策上重要な事業を主体に構成しました。

なお、今回は、特に次のような点に留意して策定しました。

(1) 事業実施に当たり、市が主要な事業として実施するものを中心に構成しました。

ただし、国・県等の事業であっても、まちづくりを進める上で影響の大きいものや、補助金・委託費の支出・支援等、市の財政状況に影響を及ぼすものについても、その対象としました。

(2) ソフト事業については、少子高齢社会の進行や市の行財政運営の上で、将来的に大きな影響を及ぼすもの等については、その対象としました。

4 取扱い

実施計画は全分野にわたる施策の推進を総括する指針として、また、各年度の予算編成に際してのガイドラインとして、活用を図ります。

個々の事業内容については、予算編成前に計画の目標に沿ってさらに精査を加え、予算編成作業等を通じて、事業量及び事業費等の詳細を決定します。

また、行政評価により事務事業や施策の見直しを毎年実施するとともに、分かりやすい事務事業の執行に努め、市民に対する説明責任を果たします。

さらに、税財源の確保とともに、市債や基金等の効率的な活用にも努めることにより、将来の健全な財政構造を維持しつつ、この計画の実現を図ります。

今後、地方分権の推進や少子高齢社会への対応、情報通信技術の進展、さらには行財政改革の推進などを勘案して、行政施策のあり方や市民のニーズの変化を把握しつつ、ローリング方式により毎年度見直しを行います。

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
事 務 事 業 名		
1 いきいきの泉		
1 子どもたちが明るくいきいきとしているまちづくり		
1 生きる力を育む教育の推進		
学習指導事業		
学力向上形成事業 (学校教育課)		子どもたちが学習意欲を高め、社会において自立的に生きるために必要な力を身に付けることができるよう、教職員の研修や研究活動への支援により指導力向上を図り、誰もが楽しく学び、わかる授業の実現を目指す。
(総合戦略)総合学習支援事業 (学校教育課)		総合的な学習の時間で、自発的な学習や体験的な学習を実施し、「生きる力」を育成する。 また、地域と連携して、地域の文化・歴史や産業をテーマに学習することで、ふるさとに誇りを持ち、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。
国際理解活動推進事業 (学校教育課)		子どもたちが国際社会の一員として世界にはばたいて行くため、外国語とその文化への理解を深めるとともに、コミュニケーション能力の向上を図る。
語学指導等外国青年招致事業 (学校教育課)		子どもたちが国際社会の一員として世界にはばたいて行くため、外国語とその文化への理解を深めるとともに、コミュニケーション能力の向上を図る。
学校現場における業務改善事業 (学校教育課)		教員が子どもと向き合う時間の確保と、学校教育の充実を目指す。
(総合戦略)地域学校連携事業 (学校教育課)		未来を担う子供たちを健やかに育むためには、学校、家庭及び地域住民等がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で教育に取り組む体制づくりを目指す必要がある。 そのため、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていく様々な活動を推進する。
児童生徒指導事業		
適応指導教室事業 (学校教育課)		不登校の児童生徒への学習指導や相談により、集団生活に復帰できるよう支援する。
スクールカウンセラー配置事業 (学校教育課)		悩み事や心配を抱えている児童生徒への相談体制を確立し、子どもたちが楽しく充実した学校生活を送れるようにする。
心の教室相談事業 (学校教育課)		悩み事や心配を抱えている児童生徒への相談体制を確立し、子どもたちが楽しく充実した学校生活を送れるようにする。
特別支援教育事業		
特別支援教育推進事業 (学校教育課)		特別な支援を必要とする児童生徒に対して、一人ひとりのニーズに合ったきめ細やかな教育を行う。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
<ul style="list-style-type: none"> ・五泉市学力向上形成委員会を通じて、各小中学校・幼稚園等が計画する研修や研究活動への支援を行う。 ・新学習指導要領に沿った充実した授業づくりのための教職員研修を開催する。 ・ICT機器を授業に有効に活用するための教職員研修を実施または支援する。 	1,550	1,550	1,550
<ul style="list-style-type: none"> ・各学校が、「ごせん」をテーマに総合的な学習を行う。 ・能代川流域の小中学校4校において鮭に関する学習活動を継続して行う。 	1,595	1,595	1,595
<p>中学生とALTによるワークショップ等を開催し、英会話の楽しさを学ぶとともに他国との文化交流を図り、子どもたちの国際感覚を育成する。</p>	51	51	51
<ul style="list-style-type: none"> ・外国青年を招致してALTとして各学校に派遣し、子どもたちが生きた外国語やその文化に触れることで、国際感覚とコミュニケーション能力の向上を図る。 	19,896	19,462	20,058
<ul style="list-style-type: none"> ・外部アドバイザーの市内の学校への訪問指導、助言により、継続的に教職員への意識付けや子どもたちの自己肯定感の向上への働きかけを行い、教育の質の向上を図る。 ・学習プリント等の準備や採点業務等を補助するスクール・サポート・スタッフを配置して教職員の負担軽減を図る。 	1,288	2,410	2,410
<ul style="list-style-type: none"> ・市内全小中学校へコミュニティ・スクールを導入(学校運営協議会を設置)し、地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)を核に、地域学校協働本部と両輪で学校と地域の連携・協働を推進する。 ・コーディネーターの育成及びスキルアップのための研修を行う。 	3,406	3,406	3,406
<ul style="list-style-type: none"> ・不登校の児童生徒が学校に復帰できるよう、適応指導教室で専門の指導員が学習指導や相談を行うとともに、必要に応じて訪問学習指導も行き、集団生活に復帰できるよう支援する。 ・中学校内に適応教室を設置して指導員を配置し、不登校傾向にある生徒への支援を行う。 	8,592	8,592	8,592
<p>中1ギャップ解消のため、小学校にスクールカウンセラーを配置して児童の心のケアを行い、不登校や問題行動の防止を図る。</p>	1,459	1,459	1,459
<p>全ての中学校に心の教室相談員を配置して、思春期を迎えた中学生の悩み事の相談に乗り、心のケアを図ることで、いじめや不登校を未然に防止する。</p>	1,610	1,610	1,610
<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・保育園等と連携して、就学前の子どもと保護者に早い段階から関わり、適切な就学指導を行う。 ・特別な支援を要する児童生徒一人ひとりのニーズに合った教育を行うため、介助員、学習指導補助員及び看護師を学校に配置する。 ・特別な支援を要する児童生徒を持つ保護者の負担軽減のための支援を行う。 ・特別支援学級に必要な備品等の整備を行う。 	95,147	95,147	95,147

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
事 務 事 業 名		
	通級学級支援事業 (学校教育課)	特別な支援を必要とする児童生徒に対して、一人ひとりのニーズに合ったきめ細やかな教育を行う。
	奨学金貸付事業 (学校教育課)	経済上の理由により高校や大学等に進学することに苦慮している生徒・学生に奨学金の貸付を行い、教育の機会均等を図るとともに、社会の健全な発展に尽くす有能な人材の育成を推進する。
	要保護・準要保護児童生徒援助事業 (学校教育課)	経済的な理由により就学が困難な児童生徒の保護者に援助を行って負担を軽減し、児童生徒の就学と教育の機会均等を図る。
	遠距離通学支援事業 (学校教育課)	通学バスの運行や通学費用の補助により、遠距離通学している児童生徒の安全と、保護者の負担軽減を図る。
2 教育環境の充実		
	小中学校ICT機器等整備事業 (学校教育課)	高度情報通信ネットワーク社会が進展していくなか、市内小中学校の児童生徒がコンピュータやインターネットを活用し、情報社会に対応できる情報活用能力を育成する。
	小中学校改修等事業	
	小学校屋上防水事業 (学校教育課)	学校施設の経年劣化による損耗、機能低下に対する復旧及び教育環境の向上改善を図り、教育の円滑な実施に資する。あわせて建物等の耐久性の確保を図る。
	小中学校グラウンド整備事業 (学校教育課)	学校施設の経年劣化による損耗、機能低下に対する復旧及び教育環境の向上改善を図り、教育の円滑な実施に資する。あわせて建物等の耐久性の確保を図る。
	川東小学校屋内運動場長寿命化予防改修事業 (学校教育課)	学校の建物を健全な状態に保つための予防的な改修工事を適切な時期に行い、効率的・効果的に施設の長寿命化を図る。
	五泉南小学校駐車場整備事業 (学校教育課)	学校施設の経年劣化による損耗、機能低下に対する復旧及び教育環境の向上改善を図り、教育の円滑な実施に資する。あわせて建物等の耐久性の確保を図る。
	川東中学校長寿命化予防改修事業 (学校教育課)	学校の建物を健全な状態に保つための予防的な改修工事を適切な時期に行い、効率的・効果的に施設の長寿命化を図る。
2 とともに学び生きがいをもてるまちづくり		
3 生涯学習の充実		
	社会教育事業	
	民間指導者登録・活用事業 (生涯学習課)	知識・技術を有する指導者を発掘したうえで、民間指導者として登録・育成し、市民の主体的な生涯学習活動を支援する。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
通級教室での教育に必要な教材等の整備を行う。 ・五泉小学校 2学級(言語、情緒) ・村松小学校 2学級(言語、情緒)	199	199	199
保護者等の収入が一定の基準額以下の学生に奨学金の貸付を行う。 ・貸付額 高校 月1万円、短大等 月2万円、大学 月3万円、大学院 月3万円 ・返済期限 貸与金額60万円以下 5年以内 貸与金額60万円超 10年以内	22,084	22,084	22,084
・経済的な理由により就学が困難な児童生徒の保護者に、学用品費、修学旅行費、医療費、給食費、PTA会費等を援助する。 ・新入学児童生徒学用品費は入学前支給を行う。	50,838	50,838	50,838
通学距離が小学校では概ね片道4キロメートル(冬期は2キロメートル)以上、中学校では概ね6キロメートル(冬期は3キロメートル)以上の場合、あるいは学校の統合等により新たに通学区域を指定した地域を対象に、公共交通機関等を利用して通学している児童生徒の保護者に対する補助金の交付や、通学バス運行を実施する。	98,511	98,511	98,511
・国のGIGAスクール構想に沿って小中学校に整備した1人1台のタブレット端末等のICT環境を、有効かつ円滑に学習活動に活用するため、ICT支援員を配置するとともに、引き続き計画的に学校のICT環境整備を進める。 ・近隣市町村との共同調達による校務支援システムの導入について、協議・検討を進める。	61,580	150,051	42,863
校舎棟の屋上防水工事を行い、教育環境の充実を図る。 ・五泉東小学校屋上防水工事 令和4年度 管理特別教室棟 令和5年度 高学年棟		15,000	14,500
児童生徒や教職員が安全・安心して利用できるように、経年劣化しているグラウンドの整備工事を行い、屋外教育環境の向上改善を図る。 ・令和4年度 村松桜中学校 ・令和5年度 五泉北中学校		14,300	17,600
経年劣化している川東小学校の屋内運動場の屋根及び外壁等の予防改修工事を行い、教育環境の改善と施設の長寿命化を図る。	40,590		
手狭になっている駐車場の拡張整備工事を行い、安全で快適な教育環境の充実を図る。			25,000
経年劣化している川東中学校の校舎棟、屋内運動場の屋根及び外壁等の予防改修工事を行い、教育環境の改善と施設の長寿命化を図る。 ・令和3年度 長寿命化予防改修設計委託 ・令和4年度 普通教室棟、特別教室棟長寿命化予防改修工事 ・令和5年度 管理棟、特別教室棟長寿命化予防改修工事 ・令和6年度 屋内運動場長寿命化予防改修工事	21,912	158,475	153,828
達人バンク登録者による自主講座「きなせや楽習大学」や社会教育関係団体の活動支援を行い、市民自らが生涯学習の普及や活動を始めるきっかけづくりの場を提供する。	894	894	894

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
事 務 事 業 名		
	(総合戦略) 寺子屋事業 (生涯学習課)	自他を大切にしよう人間関係の醸成を図るとともに、自学自習の生活習慣を促し、基礎学力の向上を図る。
	さくらんど会館事業 (生涯学習課)	芸術並びに文化活動の拠点施設として、安全・安心で快適に利用できる場を提供する。
	粟島ふれあい館事業 (生涯学習課)	市民が生涯学習活動等に活用する施設として、常に快適に利用できるように施設の維持管理と整備充実を図る。
	社会教育施設管理運営事業 (生涯学習課)	健康増進やスポーツ活動、並びに、生涯学習(芸術文化)活動に積極的に参加してもらうため、安全・安心で快適に利用できる場を提供する。
	公民館事業	
	成人式事業 (生涯学習課)	成人を迎える若者を祝福・激励し、成人としての自覚と責任を促す。
	講座等開設事業 (生涯学習課)	趣味や教養の幅を広げ、生涯学習を始めるきっかけづくりの場や、生きがいを持って学ぶことで喜びを感じる場を提供する。
	地区公民館イベント開催事業 (生涯学習課)	各地区・地域公民館に事業委託や支援を行い、公民館活動の推進により地域の活性化を図る。
	村松公民館管理運営事業 (生涯学習課)	教養の向上や情操の純化を図り、生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与する活動のための施設として、安全・安心で快適に利用できる場を提供する。
	4 生涯スポーツの推進	
	健康増進・体力づくり事業 (スポーツ推進課)	市民の誰もが、スポーツやレクリエーション活動に、気軽に参加できる機会を提供し、各世代の健康増進や体力づくりを図る。
	スポーツ大会開催事業 (スポーツ推進課)	市民の誰もが気軽に参加できるスポーツ大会を開催することにより、市民の運動習慣の定着及び競技スポーツの振興を図る。
	スポーツ競技者育成事業 (スポーツ推進課)	全国大会等出場者を支援し、競技水準の向上を図る。 また、全国で活躍できる選手を育成するため、ジュニア選手の育成強化を図る。
	スポーツ推進委員育成事業 (スポーツ推進課)	市民の健康増進・体力づくりに寄与するため、スポーツ推進委員の運動指導者としての資質の向上を図る。
	体育団体育成支援事業 (スポーツ推進課)	スポーツ人口の拡大と生涯スポーツの振興のため、スポーツ協会をはじめとする体育団体等の組織強化と活性化を図る。
	(総合戦略) 合宿誘致促進事業 (スポーツ推進課)	市外からスポーツ活動等の合宿を誘致し、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る。
	総合会館事業 (スポーツ推進課)	市民のスポーツ活動や芸術文化活動の拠点として、常に快適な利用を提供できるように、施設の運営管理と環境整備の充実を図る。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
市内全小学校の児童の希望者を対象に、「寺子屋教室」を週3回実施する。また、小中学校の夏休み・冬休み期間に自学自習の教室を実施する。	19,740	19,759	19,759
芸術並びに文化活動の拠点施設という位置付けにおいて、利用者が安全・安心で快適に利用できる施設として、維持管理及び修繕・改修等を行う。	29,626	27,524	27,515
常に快適に利用してもらうために、各種の業務委託や修繕等を行い、利用者が安全・安心に利用できるようにする。	7,809	7,674	7,756
市民の健康増進、スポーツ活動、並びに文化活動と交流の「場」として常に快適に使用できるよう施設の維持管理及び修繕・改修等を行う。	2,254	2,254	2,254
企画・運営を新成人で構成する実行委員会が主体的に行い、「思い出に残る」手作りの成人式として開催する。 なお、新型コロナウイルス感染拡大のため延期となった令和2年度成人式を5月、令和3年度成人式を1月に開催する。 また、民法改正により成人年齢が18歳に引き下げられる令和4年度より、式の名称を『二十歳の集い』に変更し、対象を20歳とする。	1,054	477	427
アンケート調査等により市民ニーズの把握に努め、「楽しんで学べる」、「生涯学習が楽しくなる」講座を開設する。	2,380	2,091	2,091
・五泉地区 地区公民館に運営を委託し、各地区が独自の事業を展開することで地域の振興を図る。(川東・巢本・橋田公民館) ・村松地区 地域公民館(40館)の活動を支援し、各地域の振興を図る。	3,258	3,258	3,258
社会教育活動への参加機会の提供及び市民の自主学習活動の施設として常に快適に利用してもらうため、また、施設利用者が安全・安心で、かつ使い易い公民館であるため、各種の業務委託や施設の修繕(改修)などの管理業務を行う。	18,313	15,396	15,563
市民の健康維持や体力増進の場を提供するため、「健康増進・体力づくり教室」や「健康ウォーク」等を開催する。	8,630	9,524	8,572
市民が楽しみながら体力づくりができる機会を提供するため、スポーツ協会等と連携し、「スポーツレクリエーション大会」、「元旦マラソン大会」を開催する。	1,174	1,174	1,174
スポーツ及び文化活動で全国大会等に出場する個人・団体に対し、奨励費を交付して支援する。 また、ジュニア選手の育成強化を図るため、今後の活躍が期待される団体に事業委託する。	2,000	2,000	2,000
スポーツ推進委員の企画力及び指導力の向上を図るため、自主運営研修会の開催や、県スポーツ推進委員協議会等が主催の研修会などに参加する。	1,334	1,334	1,334
市民が主体的にスポーツを楽しむことができる環境を維持するため、スポーツ協会の活動や体育団体が主催の各種スポーツ大会を支援する。	5,458	5,758	5,758
市外からスポーツ活動等の合宿を誘致するため、旅行会社や学校・大学を訪問し誘致活動を行い、市内で実施する宿泊を伴う合宿に対し、補助金を交付して支援する。	3,321	2,141	2,141
利用者が安全で安心して施設を利用できるように、各種の業務委託や施設の修繕等を実施する。	41,905	41,871	41,871

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
施 策		
事 務 事 業 名		
	総合会館改修事業 (スポーツ推進課)	市民のスポーツ活動や芸術文化活動の拠点として、常に快適な利用を提供できるように、施設の整備充実を図る。
	体育施設管理運営事業 (スポーツ推進課)	体育施設の維持管理等を行い、地域の健康増進やスポーツ活動の拠点施設として充実を図る。
5 芸術文化活動の推進		
芸術・文化推進事業		
	芸術・文化市民発表事業 (生涯学習課)	芸術・文化学習の成果の発表機会を提供し、市民の自主的・創造的な文化活動を一層促進する。また、芸術・文化の普及と向上に努める。
	芸術・文化鑑賞事業 (生涯学習課)	市民の芸術文化に対する関心を高めるために、優れた芸術文化(音楽・美術・演劇等)にふれる機会の充実を図る。
6 図書に親しむ環境づくりの推進		
	図書貸し出し事業 (図書館)	図書館資料の利用促進を図り、市民の教養と文化・余暇利用の向上に役立てる。
	読書推進事業 (図書館)	幼児・児童・生徒が図書に親しむための動機付けを行い、学校図書館や公共図書館を利用し、読書することを勧め、豊かな心を育む。
7 文化財の保護と利活用		
文化財保護・活用事業		
	文化財保護・保存事業 (生涯学習課)	市内に現存する有形・無形・民俗文化財、天然記念物・名勝の保護、保存に努める。また、文化財パンフレットを活用して「文化財巡り」を開催し、文化財保護意識の高揚を図る。
	発掘調査事業 (生涯学習課)	遺跡指定区域において、開発行為により埋蔵文化財が破壊されることを防ぐため、調査を実施し、必要に応じて発掘調査による記録保存を行う。
	郷土資料館管理運営事業 (生涯学習課)	郷土の歴史や文化財を市民一人ひとりに知ってもらい機会を提供する。
3 一人ひとりが活躍できるまちづくり		
8 高齢者の社会参加の推進		

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
利用者が安全で安心して施設を利用できるように、総合会館の設備等の改修工事を実施する。	2,992	170,373	45,432
市民のスポーツ活動の場として、既存のスポーツ施設を最大限に有効活用するため、各種の業務委託や施設の修繕等を実施する。 また、LED器具取替工事や施設の改修工事を実施する。	83,185	140,612	138,316
・市展・文化展の開催 ・市民音楽祭、市民芸能祭の開催	2,812	2,812	2,812
例年行っている「吹奏楽の夕べ、サロンコンサート、ベーゼンドルファーピアノコンサート」に加えて令和3年度は「式場庶子版画企画展」を実施する	2,744	1,595	1,595
市民の教養と文化・余暇利用の向上に役立ててもらうため、図書館資料の収集に努め、利用者の要望に応えられるように親しみやすい図書館を目指し、読書環境の整備に取り組み、利用者の拡大を図る。 また、小中学校へは「スクールパック」「100冊文庫」など児童書の収集に力を入れ、貸し出しを行い、子どもたちの読書活動の推進を図る。 書庫棟の活用により、五泉図書館と村松図書館の資料の一体化を図るとともに、郷土資料や古文書類の整理を進め、「歌川秋南氏蔵書目録」を作成し、コレクション展等のイベントを行い、市民に紹介する。	57,585	56,453	56,460
小中学生の読書意欲向上を目指し、「読み聞かせ」「ブックトーク」をすることで、子どもと本を繋ぐ架け橋となる学校派遣司書事業を継続するとともに、読書ボランティアのスキルアップを図るため、講座等の研修会を実施する。 1. 読み聞かせ事業として、読書ボランティアの協力を得ながら、「おはなし会」を土曜日に実施する。市内小学校の希望に応じて「出前おはなし会」を行う。 2. 読書ボランティアの育成事業として、「絵本の読み聞かせ講座」を行う。 3. 学校図書館との連携を強化し、子ども読書活動の推進を図る。 4. 市内小中学校に図書館司書を派遣し、子どもたちの読書を習慣づけるため、本の紹介や読み聞かせを行う。 5. 年齢別・テーマ別ブックリストの見直しを行い、新たに作成し、利用者等へ配付する。 6. 第3次五泉市子ども読書活動推進計画を策定し、実施する。	6,013	6,050	6,013
・指定文化財保護保存整備事業 ・文化財等の説明看板に順次英語表記を追加 ・市内35か所の指定文化財維持管理事業 ・「文化財巡り」開催事業	2,149	2,149	2,149
・新関地区圍場整備事業に伴う試掘・確認調査 (令和2年度～令和4年度) ・その他開発行為に伴う試掘・確認調査	7,048	6,134	797
郷土の歴史、民俗、考古の資料を保管及び公開し、市民一人ひとりに知ってもらうとともに、利用者が安心・安全、かつ快適に利用してもらうため、維持管理を行う。	3,954	3,954	3,954

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
事 務 事 業 名		
	社会参加促進事業 (高齢福祉課)	高齢者の閉じこもりを防止するために、外出機会及び集える場所を確保するとともに、いきいきと活躍できる環境づくりと介護予防に取り組む。
	生きがい促進事業 (高齢福祉課)	高齢者が生きがいを持って生活する意欲を高めるため、交流の場を提供し生きがいづくりを支援する。
	老人福祉センター維持管理事業 (高齢福祉課)	地域の高齢者が趣味やレクリエーション活動を通して交流を図り、健康づくりや教養を深め、健康でいきいきと過ごせる場を提供する。
	馬下保養センター運営管理事業 (高齢福祉課)	地域の高齢者が健康で潤いのある生活を送ることができるよう、交流と憩いの場として温泉保養施設を提供する。
	高齢者福祉施設維持管理事業 (高齢福祉課)	「いきいきシニアプラザむらまつ」や「悠遊館」「五泉地域包括支援センター」など高齢者福祉施設の維持管理を通じて高齢者支援を行う。
9 障がいのある人の自立と社会参加への支援		
	障害福祉サービス費給付事業 (健康福祉課)	障がい者等に障害福祉サービスを給付することにより、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援する。
	障害者医療費助成等事業 (健康福祉課)	障がい者等に対して、医療費の自己負担額の一部を助成することにより、保健の向上や社会参加の促進、経済的負担の軽減を図る。
	障害者地域生活支援サービス費等給付事業 (健康福祉課)	障がい者等が地域において日常生活を送るうえで、自立や社会参加、社会復帰を支援・促進する。
	その他障害者助成・給付事業 (健康福祉課)	障がい者等が日常生活を送るうえで各種助成や給付を行い、経済的負担の軽減等を図る。
	障害者地域活動支援センター事業 (健康福祉課)	創作的活動・生産活動の機会の提供、社会との交流の促進を図る事業を実施するとともに、機能訓練や社会適応訓練など創意工夫した事業を展開することにより、障がい者(児)の自立と社会参加の促進を図る。
	障害者地域生活支援センター事業 (健康福祉課)	障がい者(児)の日中活動の場を確保し、介護している家族の就労支援や一時的な休息を図ることを目的とする。
	障害者相談支援事業 (健康福祉課)	障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、障がい者やその家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供や、障がい者の権利擁護のための援助や助言、指導を行うための相談支援体制の強化を図る。
	障がい者基幹相談支援センター事業 (健康福祉課)	障がい者等が自立した日常生活を送ることができるよう、多様なニーズや相談に対応する。専門職員を配置し、地域の相談支援の拠点(中核)としての役割を担う機関として、総合的な相談業務と成年後見制度利用支援等を実施する。
	障害児通所支援事業 (こども課)	障がい児が自立した日常生活または社会生活を送ることができるよう、通所支援等を行う。
	育成医療費助成事業 (こども課)	18歳未満の身体に障がいのある児童等が、将来障害が残ることが認められる疾病のある場合に、手術等の医療費の一部を助成し、生活の能力を得るために必要な支援を行う。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
地域の集会場の環境整備、公共交通機関利用や老人クラブ活動への助成、及びシルバー人材センターの運営費を助成し、健康で働く意欲のある高齢者を支援する。	16,676	16,676	16,676
敬老会や金婚式開催事業、一人暮らし老人招待事業などを開催し、交流の場を提供するとともに、健康農園などを通じ、生きがいづくりを支援する。	11,744	11,744	11,744
地域の高齢者が趣味やレクリエーション活動を通して交流を図り、健康づくりや教養を深め、健康でいきいきと過ごせる場を提供する。	18,292	18,292	18,292
地域の高齢者が健康で潤いのある生活を送ることができるよう、交流と憩いの場として温泉保養施設を提供する。	56,758	59,838	56,758
地域の高齢者の趣味や生きがいづくり活動のための施設や、高齢者に関する相談窓口として地域包括支援センターなどの施設管理を行う。	6,506	6,334	6,334
障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むための支援をするため、サービス利用計画を作成し、居宅介護、生活介護等の自立支援サービス等の給付を行う。また、身体障がい者等の身体機能を補完する用具を購入・修理する際の費用を支給する。	848,935	848,935	848,967
障がい者等の通院・入院に際して、医療費の自己負担額の一部を助成する。療養介護サービス利用時の医療費分の給付を行う。	184,860	184,640	184,640
障がい者等の移動支援や日中一時支援等のサービス、更生訓練費、日常生活用具等の給付を行う。	31,065	31,065	31,165
障がい者等に、特別障害者手当や福祉タクシー利用助成券等を支給する。その他、難病患者等紙おむつ購入費や難聴児補聴器購入費の助成を行う。	54,149	54,149	54,149
障がい者(児)が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、創作活動・生産活動事業及び社会参加促進事業等を実施する。	45,311	45,311	45,311
特別支援学校在学生徒の放課後の預かりや、その他障がい者(児)の日中活動の場を提供するほか、相談支援を実施する。	1,064	1,064	1,064
相談支援事業所「いずみの里」に相談支援事業を委託し、相談支援の強化を図る。 障がい者総合支援協議会の機能強化を図り、障がい者支援等に関する資源開発や地域ネットワークの構築を図る。	3,212	3,212	8,058
障がい者やその家族等に対し、必要な情報提供や各種機関の紹介、障害福祉サービスの利用援助等、各種ニーズに対応できる総合的かつ専門的な相談支援を行う。困難事例の対応や、相談支援事業者等へのスーパーバイズ、地域関係機関のネットワーク化を図るなど、障がい者が地域で安心して生活できる支援体制の要としての役割を担う。 また、障がい者虐待防止や成年後見制度に関する研修会を実施し、普及啓発を図る。	22,088	20,773	20,861
児童発達支援や放課後等デイサービスなどの通所支援を行い、身近な地域での質の高い療育の提供を推進する。	95,204	95,204	95,204
・対象者 18歳未満の児童 ・対象障害 視覚障害、聴覚・平衡機能障害、音声・言語・咀嚼機能障害、肢体不自由、内部障害 ・自己負担 1割(ただし、世帯の所得に応じた負担上限額がある。)	1,414	1,414	1,414

政策別実施計画(3年度～5年度)

<div style="text-align: center;"> 基 本 政 策 政 策 施 策 事 務 事 業 名 </div>	<div style="text-align: center;"> 目 的 </div>
<div style="text-align: center;"> 1 いきいきの泉 計 </div>	

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
	2,145,218	2,576,652	2,361,833

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策	目 的
政 策	
施 策	
事 務 事 業 名	
2 安心の泉	
4 安心して子育てができるまちづくり	
10 親子の健やかな発達への支援	
妊婦健康診査事業 (こども課)	妊娠期を健全に過ごし、安心して出産ができるよう妊婦健康診査に係る費用を助成し、経済的な負担を軽減する。
(総合戦略)不妊治療助成事業 (こども課)	妊娠を望む夫婦に不妊治療に要する経費の一部を助成し、経済的な負担を軽減する。
(総合戦略)妊産婦医療費助成事業 (こども課)	妊産婦の疾病の早期発見・早期治療を推進し、健康の保持増進を図るとともに、経済的な負担を軽減する。
乳児家庭訪問事業 (こども課)	安心して子育てができるよう、新生児及び生後2～3か月並びに7か月頃の赤ちゃんのいる世帯を訪問して育児や産後の支援を行い、乳幼児の健全育成を図る。
養育医療費助成事業 (こども課)	生まれた時の体重が2,000g以下、又は医師の診断により生活力薄弱であって一定の症状を有している乳児に対し、養育医療指定医療機関において入院養育を必要と認めた場合、医療費の一部を助成し、未熟児等の健全育成を支援する。
乳幼児健康診査事業 (こども課)	乳幼児の発育・発達の確認及び疾病の早期発見・早期治療により、心身の健全な発達を促すとともに、必要な子育て支援を行い、育児不安の軽減を図る。
むし歯予防事業 (こども課)	むし歯と歯周病を予防することにより、生涯自分の歯で食生活が楽しめるように幼児・学齢期からの歯科保健を推進し、幼児・学童・生徒の健やかな発達への支援を行う。
子育て世代包括支援センター運営事業 (こども課)	子育て世代包括支援センターを整備し、妊娠・出産期から子育て期にわたる総合的な切れ目ない支援体制を推進する。
11 保育支援の「量」と「質」の充実	
子ども・子育て支援事業 (こども課)	子ども・子育て支援法に基づき、乳幼児期の教育・保育の総合的な提供や、地域での子育て支援の充実を図る。
公立保育園施設営繕・整備事業 (こども課)	安全で快適な施設管理を図るため、適正かつ効率的に施設の修繕、整備を行う。
私立保育園支援事業 (こども課)	民間保育施設と連携して保護者の就労を支援し、子育てと仕事の両立を図る。
保育園等運営計画策定事業 (こども課)	公立保育施設(保育園・幼稚園・認定こども園)の適正な配置、統廃合や民営化を検討し、効率的・効果的な運営を図る。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健康診査費等の助成(14回分) ・妊婦通院費助成(500円を14回分) ・妊婦歯科健康診査(1回) 	25,563	25,563	25,563
<ul style="list-style-type: none"> ・一般不妊治療の助成:2分の1で10万円限度 ・特定不妊治療の助成:1回につき15万円を限度 ・男性不妊の手術の助成:1回につき15万円を限度 	13,391	13,391	13,391
<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦医療費助成 期間 妊娠届出日から出産した翌月の末まで 一部負担金 通院:月の初日から4回まで530円(5回目以降無料) 入院:1日1,200円 不育症の治療に対する助成 10万円/回 ・妊婦インフルエンザ予防接種費助成(接種費用のうち1,500円を助成) 	10,642	10,642	10,642
<ul style="list-style-type: none"> ・助産師・保健師による新生児・産婦訪問指導 ・母子保健推進員による訪問指導 ・助産師・保健師による養育支援訪問 	1,899	1,899	1,899
<ul style="list-style-type: none"> ・対象者:1歳未満の乳児 ・給付内容:自己負担額を公費負担する。 ただし、後日所得に応じた自己負担額を徴収する。 	2,278	2,278	2,278
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健康診査(4か月、10か月、1歳6か月、3歳児健診)の実施 ・先天性代謝異常検査料金の一部(3,500円)の助成 ・股関節脱臼検診の実施 ・健診フォローアップ教室(1歳半～2歳コース 年12回) (2歳～年少年齢未満コース 年12回) ・産後1か月母子健康診査費について、母子合わせて10,000円を上限に助成 	5,941	5,941	5,941
<ul style="list-style-type: none"> ・フッ化物塗布の実施(1歳6か月から園の年少相当年齢まで) 集団塗布 個別塗布 ・フッ化物洗口の実施(園の年中相当年齢から中学生まで) ・むし歯予防教室の開催(幼児・小中学生) 	4,598	4,598	4,598
<ul style="list-style-type: none"> 保健師・助産師等による相談支援、産前・産後サポート事業、産後ケア事業、各種教室、セミナー、出産サポートタクシー事業、思春期保健事業、母子保健推進員の育成、関係者・関係機関との連携、その他の実施 	4,698	4,698	4,698
<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て支援に係る教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保等を図るため、国の基本方針に即した5年を1期とする子ども・子育て支援事業計画を策定し、進捗・管理を行うとともに、子育て支援サイトの維持管理を行う。 	1,401	1,401	1,401
<ul style="list-style-type: none"> 快適な保育環境を維持するため、計画的な施設改善や補修を実施する。 ・保育園幼児用便器取替工事 令和3年度に、すもと・川内保育園の幼児用トイレを洋式化して、現在の生活様式に合わせた施設にする。 ・こばと保育園外壁塗装工事 	12,457	4,945	4,934
<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て支援新制度の確認を受けた民間保育施設と連携して、保護者の就労を支援し、子育てと仕事の両立を図るため、保育園運営委託や延長保育等の特別保育への支援を行う。 ・みどり子ども園外壁改修工事補助 	798,496	787,778	787,998
<ul style="list-style-type: none"> 保育サービスの充実や効率的、効果的な運営を進めるため保育施設の統廃合・民営化の方針を示す計画の策定を行う。 	308		

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
事 務 事 業 名		
(総合戦略)放課後児童健全育成事業 (こども課)	保護者の就労を支援して、当該児童の健全な育成を図る。	
(総合戦略)病児保育運営事業 (こども課)	保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上を図るため、病気又は病気の回復期にある児童であって保育所等での集団保育が困難な場合において、一時的にその児童について容体を観察しながら病児保育を行う。	
12 子育て支援の充実		
(総合戦略)ファミリーサポートセンター運営事業 (こども課)	子どもの預かり等の子育ての援助を行いたい人と、援助を受けたい人が会員になり、会員間の相互援助活動を行うことにより、安心して子育てができる環境づくりを進める。	
(総合戦略)子育て支援センター運営事業 (こども課)	安心して子育てができるように、子育て支援を行う拠点として、子育て支援センターを運営する。	
児童手当給付事業 (こども課)	家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的として手当を支給する。	
(総合戦略)ファミリー子育て応援パスポート事業 (こども課)	子育てを行う保護者の経済的負担の軽減と市内店舗の活性化を図る。	
(総合戦略)子ども医療費助成事業 (こども課)	安心して子育てができるよう、医療費を助成し、経済的な負担の軽減を図る。	
13 援助を必要とする子どもと家庭の自立への支援		
ひとり親家庭助成事業 (こども課)	ひとり親に対して子育て支援や生活支援、経済的な支援などを行い、ひとり親家庭の健康を維持し、福祉の増進を図る。	
ひとり親自立支援給付事業 (こども課)	ひとり親家庭の自立に向け、資格修得するための支援を行う。	
児童扶養手当等支給事業 (こども課)	ひとり親等の児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給し、児童の福祉の増進を図る。	
児童保護費等給付事業 (こども課)	出産費用の負担が困難な産婦や、生活支援施設等に入所した母子に対して経済的負担の軽減と自立を促す。 小児慢性特定疾病児童等の日常生活の便宜を図る。	

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
就労等により保護者が昼間家庭にいない児童の放課後保育を11か所で実施する。	80,525	80,525	80,525
病児保育施設への運営委託を行う。	16,762	16,762	16,762
提供会員の資質の向上のための研修会、会員数及び利用者の増加を図るためのPR活動などを実施する。 また、利用料1時間当たり200円を助成し、ひとり親家庭等に対しては1時間当たり400円を助成する。	2,373	2,373	2,373
安心して子育てができるよう、育児についての相談・助言、親子のふれあいの場や子育て情報を提供するため、子育て支援センターを運営する。また、民間事業者の柔軟性を活用するため事業委託を行い、より充実した子育て環境づくりを推進する。	35,996	35,996	35,996
・3歳未満:15,000円/月 ・3歳以上小学校卒業まで 第1・2子:10,000円/月 第3子以降:15,000円/月 ・中学生:10,000円/月 ・所得超過者:5,000円/月	625,591	625,591	625,591
中学生までの子どもがいる世帯に市内協賛店の特典が受けられる「ごせんにこパス」を交付する。	1,020	1,020	1,020
子ども医療費助成 入院・通院 0歳から高校3年生相当まで 一部負担金 通院:月の初日から4回まで530円(5回目以降無料) 入院:1日1,200円	125,981	125,981	125,981
経済的な支援及び自立に向けての支援を実施する。 ・ひとり親家庭に対して医療費を助成 ・交通労働災害遺児扶助費の支給 ・福祉資金の貸付・就業相談事業の実施	20,920	20,920	20,920
・高等職業訓練促進給付金 1年以上のカリキュラムの養成機関で修業する場合、期間中の生活費の負担軽減のために月額100,000円、市町村民税課税世帯は70,500円を支給する。 修業最後の12か月は4万円を増額して支給する。 また、修了一時金として50,000円、市町村民税課税世帯は半額の25,000円を支給する。 対象資格:看護師、介護士、保育士、理学療法士、作業療法士など ・自立支援教育訓練給付金 雇用保険制度の指定講座を受講する場合、その費用の60%に相当する額を(上限:就学年数×20万円、最大80万円)支給する。	1,341	1,341	1,341
児童扶養手当を支給する。 年6回:5・7・9・11・1・3月 支給額:1ヵ月分 第1子 43,160円～10,180円 第2子加算額 10,190円～5,100円 第3子以降加算額 子ども1人につき 6,110円～3,060円	155,181	155,181	155,181
・助産施設措置費 ・母子生活支援措置費 ・小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付	2,404	2,404	2,404

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
施 策		
事 務 事 業 名		
	子どもの虐待・DV等防止事業 (こども課)	児童虐待を防止し、早期発見・早期対応をすることで、親子の不安を解消し、安定した生活を送れるよう支援する。
5 健康で安心して暮らせるまちづくり		
14 健康づくりの推進		
	健康づくり推進事業 (健康福祉課)	健康で安心して暮らせるまちづくりのため、市民が健康の保持・増進についての意識を高め、主体的に健康づくりの推進を図れるよう支援する。
	食育推進事業 (健康福祉課)	食に関する正しい知識を身に付け、市民が正しい食生活を送れるよう支援する。
	(総合戦略)ごせんまるごとヘルシーガイドブック事業 (健康福祉課)	「若い世代の食」に的を絞ったガイドブックを市民が活用することにより、自らに合った健康づくりを実践できるよう支援する。
	(総合戦略)健康ポイントわくわくキャンペーン事業 (健康福祉課)	市民の健康意識の向上を図るため、市内の飲食店や医療機関等と連携し、市民が主体的に健康増進に取り組むことができるよう支援する。
15 疾病予防の充実		
	健康診査等事業 (健康福祉課)	市民が健康診査を受けることにより、自身の健康状態を確認し、疾病の早期発見、早期治療に繋がるとともに生活習慣を改善し、疾病予防を図れるよう支援する。
	(総合戦略)がん予防事業 (健康福祉課)	市民ががん検診を受けることにより、がんの早期発見、早期治療に繋がるとともに、生活習慣を整え、がん予防を図れるよう支援する。
	成人歯科保健事業 (健康福祉課)	市民が歯や口腔のトラブルを改善し、美味しく食事ができることで、健康的な生活を送れるよう支援する。
	後期高齢者健康診査等事業 (健康福祉課)	後期高齢者が健康診査を受けることにより、自身の健康状態を確認し、疾病の早期発見、早期治療に繋がるとともに生活習慣を整え、疾病予防を図れるよう支援する。
	生活習慣病予防事業 (健康福祉課)	市民が生活習慣病についての理解を深め、自らの生活習慣を整えることにより、生活習慣病を予防できるよう支援する。
	糖尿病予防事業 (健康福祉課)	市民が糖尿病についての理解を深め、早期発見、早期治療に繋がるとともに生活習慣を整え、疾病予防を図れるよう支援する。
	訪問指導事業 (健康福祉課)	生活習慣病予防、介護予防、在宅療養等についての指導が必要な者に対し、訪問指導を行うことにより、個々の状態に応じた健康で自立した生活を送れるよう支援する。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
児童福祉法に基づいた「五泉市要保護児童対策地域協議会」の関係機関が連携した対応を行い、子どもたちの人権保護や子育て支援を行うとともに、家庭児童相談員を配置して、子育てなどの悩みの解消に努める。 また、児童虐待通告受理後の迅速な対応を行う。	5,903	5,903	5,903
・健康づくり推進協議会の開催 ・健康増進計画推進委員会の開催 ・各地域健康増進委員会で健康づくり事業を実施 ・健康づくり運動教室の開催 ・健康体操+10きなせやエクササイズの普及 ・ウォーキングロードマップの活用推進	549	549	549
・食育推進検討委員会成人期班の活動として、小中学校の郷土料理講習会や食育応援団普及事業の実施 ・職域との連携による働き盛りを対象とした生活習慣病予防事業の実施	184	184	184
・ヘルシーガイドブックの普及 ・ガイドブックを活用した料理教室の実施	50	50	50
・市民が健康増進事業に参加しポイントを集めることで、賞品が抽選で当たるキャンペーンを実施する。 ・ポイント対象事業 がん検診(胃・大腸・子宮頸・乳・前立腺・肺)及び胃がんリスク検診 特定健診・健康診査・歯科健診 等 健康づくり支援店等のヘルシーメニューの選択 健康運動教室 健口教室 糖尿病予防教室	362	362	362
・若年者(16~39歳)等の健康診査及び保健指導の実施 ・肝炎ウイルス検診については、集団及び新たに個別検診を実施	7,952	7,952	7,952
・がん検診(胃・大腸・子宮頸・乳・前立腺・肺)及び胃がんリスク検診、がん予防のための保健指導の実施 ・がん検診未受診者対策の実施 ・子宮頸がん検診・乳がん検診については対象となる年齢の者を無料で実施するとともに個別検診を実施 ・前立腺がん検診については新たに個別検診を実施 ・禁煙教室及び若年者の喫煙防止教室を実施	70,395	70,395	70,395
・歯科保健推進会議の開催 ・歯周病検診を実施 ・広報やパンフレット等による歯科保健に関する普及啓発	1,374	1,374	1,374
・後期高齢者(75歳以上)の健康診査及び保健指導を実施 ・76歳と80歳を対象に歯科健診を実施	15,674	15,674	15,674
・地区ごとの健康教室の開催 ・職域と連携した出前講座の実施	177	177	177
・糖尿病予防に関する啓発普及、重症化予防の取り組みの実施 ・糖尿病予防教室の開催 ・糖尿病相談会の開催 ・家庭訪問等による個別指導の実施	317	178	178
・家庭での療養方法及び疾病予防等に関する指導の実施 ・関係機関との連携による在宅サービスの調整 ・災害時の健康被害等への速やかな対応、健康被害の拡大防止	199	199	199

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策	策 策	目 的
政 施	策	
事 務 事 業 名	策 策	
	健康管理事業 (健康福祉課)	水俣病患者や被害者手帳、医療手帳保持者及び市民に対する相談窓口体制の充実を図る。
	結核検診事業 (健康福祉課)	市民が結核検診を受けることにより感染者の早期発見、早期治療を行い、結核による健康被害を防止する。
	高齢者等予防接種事業 (健康福祉課)	健康で安心して暮らせるまちづくりのため、高齢者がインフルエンザ及び肺炎球菌ワクチン予防接種を行うことにより、疾病の発生及びまん延を予防する。 また、風しん対策として昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性に、抗体検査及びワクチン接種を3年間無料で実施する。
	自殺対策事業 (健康福祉課)	市民がこころの健康に関心を持ち、こころの健康づくりや不調に対する早期対応を図ることで、自殺を予防できるよう支援する。
	子ども等予防接種事業 (こども課)	予防接種を行うことで伝染のおそれがある疾病に対する免疫を獲得させ、疾病の発生及びまん延を予防する。
16 食育の推進		
	食育推進事業 (学校教育課)	市民それぞれが食について考えることで、生涯にわたって健康で心豊かな生活が送れるように食育を推進する。
	学校給食運営事業 (学校教育課)	学校給食において適切な栄養摂取と望ましい食習慣の形成を図る。
	学校給食調理業務委託事業 (学校教育課)	民間のノウハウを活用し、より一層の安全・安心・充実を図るとともに、行政のスリム化と定員の適正化を推進する。
17 高齢者福祉・介護保険の充実		
	(総合戦略)在宅介護支援センター運営事業 (高齢福祉課)	介護予防の推進を図るとともに、身近な相談窓口として高齢者やその家族への相談支援を行う。
	介護予防・生活支援サービス事業 (高齢福祉課)	介護予防・日常生活支援総合事業により、多様なサービスを充実することで地域で支え合う体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援を行う。
	一般介護予防事業 (高齢福祉課)	高齢者が活動的でいきいきと暮らせるよう、介護予防を推進する。
	高齢者生活支援事業 (高齢福祉課)	高齢者が、住み慣れた地域で安心して生活を続けることができるように支援を行う。
	養護老人ホーム等運営管理事業 (高齢福祉課)	在宅での生活が困難な高齢者を支援するため、食事及び居住の場を提供し、支援する。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
<ul style="list-style-type: none"> ・水俣病認定患者への扶助費の支給 ・水俣病相談窓口の設置 ・医療手帳や被害者手帳保持者等への訪問指導 ・水俣病発生地域における介護予防事業の実施 	2,512	2,512	2,512
<ul style="list-style-type: none"> ・結核検診の実施 対象者65歳以上 	4,292	4,292	4,292
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者インフルエンザ予防接種の実施 対象者:65歳以上の人が及び60～64歳で障がい有する人(身体障害者手帳1級程度) ・高齢者肺炎球菌ワクチン接種の実施 対象者:65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の人及び60～64歳で障がい有する人(身体障害者手帳1級程度) ・風しん対策 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性 抗体検査 令和元年度から3年間無料で実施 ワクチン接種 抗体値の低い者、無い者に対して令和元年度から3年間無料で実施 	61,654	49,095	49,095
<ul style="list-style-type: none"> ・ゲートキーパー(地域における早期発見・早期対応のための人材)の育成 ・関係者向け研修会の実施 ・こころの健康相談会、ワンストップ相談会の開催 ・職域へのメンタルヘルス出前講座、広報、パンフレット等による啓発普及 ・自殺対策推進協議会、自殺対策連携調整会議の開催 ・相談支援 	1,109	1,224	1,109
<ul style="list-style-type: none"> ・定期予防接種:B型肝炎、BCG、四種混合、麻しん・風しん、二種混合、日本脳炎、水痘、ヒブ、小児用肺炎球菌、ロタ子宮頸がん予防ワクチン ・中学3年生以下を対象にインフルエンザ予防接種費用の助成を実施 ・風しん予防接種緊急対策事業 	76,048	76,048	76,048
<ul style="list-style-type: none"> ・食育意識啓発の推進(食育だよりの発行) ・食文化を伝承する機会の充実(郷土料理講習会) ・地産地消の推進 	1,248	737	737
安全・安心なおいしい給食の提供と、地産地消及び食育の推進を図るため、小・中学校の給食を実施する。	25,933	25,933	25,933
学校給食の調理、食器洗浄、運搬等を民間に委託する。	137,610	137,610	137,682
5か所の在宅介護支援センターにより、介護予防教室、転倒予防教室、初期認知症予防教室等を実施するとともに、訪問による相談支援、各種申請代行、各種事業の対象者把握を行う。	13,750	13,750	13,750
要介護状態にならないよう、状況に応じた予防対策を図るとともに、地域で自立した日常生活をおくれるように支援する。	165,657	165,657	165,657
お茶の間サロンの開催支援などの各種介護予防事業を実施する。	9,360	9,360	9,360
一人暮らし高齢者の見守りや安否確認のための訪問、軽度生活援助サービスなど、居宅介護等のサービスの提供や、雪おろし援助などの支援を行う。	21,549	21,549	21,549
養護老人ホームや生活支援ハウスを生活の場として提供する。	162,881	162,881	162,881

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策	策 策	目 的
政 施	策 策	
事 務	事 業 名	
	包括的支援事業(地域包括支援センター事業) (高齢福祉課)	高齢者や家族が安心して地域で暮らせるよう、包括的に支援する。
	包括的支援事業(社会保障充実分) (高齢福祉課)	住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう医療と介護の連携等を推進していく。
	任意事業 (高齢福祉課)	高齢者の心身の健康保持及び生活の安定のために必要な援助を行うとともに、安心して在宅での生活が送れるよう支援を行う。
	(総合戦略)家族支援事業 (高齢福祉課)	高齢者が、在宅生活を継続するための支援や介護者の負担の軽減を図るための福祉サービスを実施する。
	在宅介護支援事業 (高齢福祉課)	介護が必要になった高齢者とその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう支援する。
	介護基盤整備事業 (高齢福祉課)	第8期介護保険事業計画に基づき、小規模多機能型居宅介護サービスを行う事業者を募集し、建設費等に対して支援を行う。
	介護保険事業計画策定事業 (高齢福祉課)	介護保険事業の適正な運営のため、高齢者福祉計画と一体的に計画を策定する。
	介護サービス適正化事業 (高齢福祉課)	介護サービスの利用者側・提供者側双方に介護保険制度を周知して理解を深めてもらい、介護保険財政の健全な運営に資する。
18 医療及び保健福祉体制の充実		
	地域医療確保事業 (健康福祉課)	市民が健康で安心して生活できるよう、五泉地域の一次医療及び二次医療を恒常的に確保し、地域の医療需要に応じた医療体制を整備する。
	地域中核病院支援事業 (健康福祉課)	地域医療の充実を図り、市民が将来にわたって安定的に医療が受けられるよう「五泉中央病院」に対して、令和4年度までの5年間、総額10億円を支援する。
	(総合戦略)救急医療対策事業 (健康福祉課)	救急患者が夜間や休日でも迅速かつ適正な医療が受けられるよう、救急指定病院及び五泉市東蒲原郡医師会への補助・委託等により、救急医療の確保を図る。
19 社会保障制度の円滑な運営		
	(総合戦略)特定健康診査等事業 (市民課)	健康で安心して暮らせるまちづくりのため、医療保険者に義務づけられた特定健康診査を実施し、対象者の生活習慣病対策を推進する。
	保健衛生普及事業 (市民課)	医療費適正化のため、被保険者の医療費に対する認識を深め、適正受診に導く。
	健康づくり事業 (市民課)	人間ドック等に対する費用助成を行い、被保険者の疾病の早期発見及び健康保持を図る。
	まちぐるみの健康づくり事業 (市民課)	市民の健康に対する意識をより高めるため、市民と一体となった健康づくりを推進する。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
五泉、村松2つの地域包括支援センターにおいて、総合相談、虐待防止、地域ケア会議の開催、ネットワークの構築など、包括的に行う。	49,777	48,377	48,377
在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、地域ケア推進事業等を通じて、地域包括ケアの構築を図る。	2,068	2,068	2,068
食の自立支援事業や、認知症サポーター養成講座、成年後見制度利用支援事業を通じて、高齢者の見守りや認知症対策の推進を図る。	15,871	15,871	15,871
介護者同士の交流の場の提供、介護用品券の支給、介護手当扶助金の支給などを通じて、介護者の負担軽減を図る。	11,680	11,680	11,680
在宅寝たきり高齢者の訪問理美容についての補助、介護保険上乘せサービス、寝具類洗濯乾燥等を提供する。	11,979	11,979	11,979
地域密着型施設整備・施設開設準備経費等支援事業 (小規模多機能型居宅介護事業所の整備)	82,302	48,702	
日常生活圏域ニーズ調査の分析結果や高齢者保健福祉市民会議による意見等を踏まえ、五泉市介護保険事業等の適正な運営を推進する。	108	3,270	4,270
ケアプラン点検や住宅改修・福祉用具の点検などを行い、介護給付費の増大や介護保険料の上昇抑制を図る。	298	298	298
南部郷厚生病院(さくら福祉保健事務組合)の運営を医療法人真仁会に委託し、地域医療を確保する。	108,287	108,287	108,287
・五泉中央病院建設費等補助金 平成30年度から令和4年度までの5年間に総額10億円を限度に補助金を交付する。 病床 199 診療科目 18科 専門治療センター 3 令和2年1月グランドオープン	100,000	100,000	
・旧三市中蒲原地区内の輪番制による二次救急医療の確保への支援 ・五泉市東蒲原郡医師会による休日・祝日及び土曜日午後の一次救急医療の確保への支援 ・五泉市東蒲原郡医師会が設置・運営する平日夜間診療所事業への助成	46,595	46,595	46,595
「五泉市特定健康診査等実施計画(第3期)」に基づき特定健康診査等を行う。 ・広報による健診制度の周知 ・対象者への個人記録票送付 ・各会場における集団健診、医療機関での個別健診の実施	29,967	29,967	29,967
・医療費の額、医療機関名等が記載された医療費通知の送付(2月) ・ジェネリック医薬品差額通知の送付(11月)	720	720	720
・人間ドック、脳ドック費用の助成 25,000円	26,525	26,525	26,525
全市域における地域健康推進委員会の組織作りを目指すとともに、組織が実施する事業に対して助成を行う。	801	801	801

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
施 策		
事 務 事 業 名		
	国保保健指導事業 (市民課)	特定健康診査の未受診者に対するアプローチを行うことにより、健康意識の向上と重症化予防を図る。
	(総合戦略)特定健康診査受診対策事業 (市民課)	国民健康保険加入者の健康意識の定着と健康づくりに取組む人の拡大を促進し、特定健康診査等の受診率向上を図る。
	後期高齢者人間ドック助成事業 (市民課)	人間ドックに対する費用助成を行い、被保険者の疾病の早期発見及び健康保持を図る。
	生活保護扶助事業 (健康福祉課)	国が生活に困窮する全ての国民に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする。
	生活保護適正実施推進事業 (健康福祉課)	国が生活に困窮する全ての国民に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。
	生活困窮者自立支援事業 (健康福祉課)	生活困窮者自立支援法の制定に伴い、生活保護に至る前の生活困窮者の自立支援策の強化を図るため、自立相談支援事業、住居確保給付金、家計改善支援事業などにより、生活困窮者の自立を促進することを目的とする。
	生活保護費扶助事業 (健康福祉課)	国が生活に困窮する全ての国民に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする。
6 安全な生活環境を守るまちづくり		
20 私たちをとりまく環境の保全		
	環境保全啓発事業 (環境保全課)	市民に対し、五泉市環境基本計画に基づく循環型社会の構築と豊かな自然環境の維持・継承についての理解を求め、環境保全に対する意識を高める。
	動物愛護事業 (環境保全課)	市民が動物愛護精神を持ち、ペット動物の適正な飼養を実施するとともに、自然環境を守ることで、野生動物と共生できる環境づくりを目的とする。
	水環境保全事業 (環境保全課)	五泉市の誇る清流や豊富で良質な地下水を、市民が共有する貴重な財産であるとともに、地域固有の資源として捉え、「まちづくり」の視点から良好な水環境を保全する。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
<ul style="list-style-type: none"> ・未受診者にわかりやすい受診勧奨を行う。 ・生活習慣病の重症化予防対象者に対する保健指導を行う。 ・40歳未満の国保被保険者に対する健診及び生活習慣病予備群への保健指導を行う。 	2,352	2,352	2,352
【健康ポイントわくわくキャンペーン】 特定健康診査や各種がん検診の受診、ヘルシーメニュー提供店での飲食等によりポイントを集めて応募した方に、抽選で賞品を贈呈。	500	500	500
<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック費用の助成 10,000円 	1,203	1,203	1,203
生活保護事業の実施に必要な嘱託医報酬や旅費、需用費、委託料等の経費。	2,481	2,481	2,481
生活保護事務の適正化のため、国の補助事業として、職員研修の実施や、扶養義務者に対する調査、収入資産の調査を実施する。さらに被保護世帯や生活困窮世帯に対し就労による自立の助長を図るため、就労支援専門員による相談等の支援を推進する。 平成22年度より、国の要請により、生活保護データシステムとレセプトオンラインシステムを導入している。また、国の制度変更に対応するためシステム改修を行う。	533	533	533
法定受託事務として、福祉事務所設置自治体は自立相談支援事業、住居確保給付金は必須事業として必ず実施しなければならない。 自立相談機関「五泉市くらしの支援センター」を設置し、生活困窮者からの相談に包括的に応ずる相談窓口として、困窮者の抱えている課題を適切に評価・分析(アセスメント)し、その課題を踏まえた「自立支援計画」の作成、関係機関との連絡調整などの支援を実施する。	11,652	11,652	11,652
法定受託事務として、国で定める保護基準により、生活費・医療費・住宅費・教育費等、被保護世帯が最低生活を維持するために不足しているものを、現金または現物支給で補う。	472,000	472,000	472,000
環境保全に関する啓発事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・水と緑のまちづくり環境協議会の開催 ・環境審議会の開催 ・環境保全啓発講座の実施(小学校、お茶の間サロン、寺子屋、学童保育、町内会等の任意団体) ・第2次環境基本計画の進行管理 	387	432	432
迷い犬・野生鳥獣の保護、探鳥会への参加、有害鳥獣駆除に関する事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・狂犬病予防集合注射の実施 ・有害鳥獣捕獲担い手緊急確保事業補助金 	2,651	3,087	2,387
地下水・湧水の定期的な水質等調査及び河川・地下水等の放射性物質質量調査を実施し、保全施策の基礎資料とする。 <ul style="list-style-type: none"> ○地下水・湧水水質調査 <ul style="list-style-type: none"> ・地下水2か所(南公園、栗島公園) ・湧水3か所(吉清水、胴腹清水、どばしっこ清水) ○放射性物質質量調査 <ul style="list-style-type: none"> ・河川水2か所(能代川、早出川) ・地下水3か所(吉清水、栗島公園、どばしっこ清水) ・土壌3か所(村松公園、南公園、栗島公園) 	1,490	1,490	1,490

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策	策 策 策	目 的
政 施	策 策	
事 務 事 業 名		
	地球温暖化防止事業 (環境保全課)	市の事務事業全般において、地球温暖化防止施策を率先的に推進するとともに、地域における省エネ等の地球温暖化防止の意識向上を図る。
	公害対策事業 (環境保全課)	市民が公害発件数の減少・解消により、公害のない快適な生活環境で暮らせるようにする。
21 安全・安心な水の供給		
	配水管更新事業 (上下水道局)	災害に強い水道施設を構築するため、石綿管等老朽管の更新及び管網の整備を行う。
	配水池増設事業 (上下水道局)	災害に強い水道施設を構築するため、配水池の増設を行う。
	浄水場施設整備・更新事業 (上下水道局)	水の安定供給を図るため、老朽化した浄水場施設を整備更新する。
22 交通安全と防犯の推進		
	(総合戦略)防犯等対策事業 (総務課)	地域における犯罪・事件・事故の防止策として、防犯カメラの維持管理等を行い、安全・安心に暮らせるまちづくりに寄与することを目的とする。
	防犯灯整備・維持事業 (総務課)	地域における犯罪・事件・事故の防止策として、防犯灯の設置及び維持管理等を行い、安全・安心に暮らせるまちづくりに寄与することを目的とする。 また、防犯灯のLED化を推進することにより、電気料金の削減及び環境負荷の軽減を図る。
	車載型映像記録装置整備事業 (総務課)	記録された映像を活用して、事故防止や検証を行うとともに、防犯対策、安全運転に役立てる。
	交通安全啓発事業 (環境保全課)	交通安全啓発活動や園児・児童・高齢者等年代にあった交通安全教室を開催し、交通ルール・マナーの向上を図り、交通事故防止に繋げる。
	交通安全施設整備事業 (環境保全課)	道路反射鏡等の交通安全施設の整備を通して交通事故発件数を減少させ、市民の生活環境を良くする。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
温室効果ガスの排出抑制及びエネルギー使用の合理化についての率先行動並びに啓発事業を実施する。 ・地球温暖化防止対策の啓発 ・省エネ法による特定事業者としてのエネルギー使用の合理化推進 ・再生可能エネルギー普及のため、事業者との協働や市民への啓発 ・環境啓発講座の実施 ・住宅用省エネ設備等設置事業補助金 ・電気自動車充電設備の運用	2,762	2,809	2,809
継続的な水質検査等の実施と、苦情・相談の対応を行う。 ・地下水位観測(南公園・粟島公園 通年) ・工場排水等水質調査(9事業所11検体) ・早出川河川水定期水質検査(7地点×3回、2地点×1回) ・能代川河川水水質検査(3地点×12回) ・木越排水路水質検査(年1回、3検体) ・地下水テトラクロロエチレン等水質検査(年1回、4検体) ・自動車騒音常時監視(面的評価) ・苦情対応(騒音、悪臭、油流出など)	4,603	4,577	4,603
石綿管を含む老朽管の更新工事及び管網の整備を計画的に進める。	644,600	440,000	440,000
東部配水区の配水池を増設する。	10,200	46,500	143,500
老朽化した浄水場施設を計画的に整備更新する。	100,950	101,200	202,400
防犯関係機関・団体の防犯活動を支援する。 北五泉駅周辺に4台、五泉駅南側に4台設置済みの防犯カメラの維持管理を行い、犯罪抑止に寄与する。 また、防犯カメラを設置する町内や自治会等に補助金を交付する。	1,147	994	994
市管理防犯灯の維持管理及び整備を行う。 町内会管理の防犯灯については、LED化に対して支援し、電気料金と環境負荷の軽減を図る。 市管理及び町内会管理の防犯灯電気料金を負担する。	37,048	36,748	36,748
市が保有する公用車について、計画的にドライブレコーダーを搭載する。	1,436	1,436	1,436
市民に対して交通安全の意識を啓発し、事故防止を図る。 ・各季の交通安全運動の実施(年4回)、交通指導所の開設(年2回) ・保育園・小学校交通安全教室等の開催 ・お茶の間サロン等高齢者対象教室の開催 ・小学6年生対象自転車交通安全教室(2日間)の開催 会場:五泉中央自動車学校 ・新潟県交通災害共済の加入促進、PR ・高齢者の運転免許証返納を支援(公共交通回数券12,000円分を交付) ・その他(広報ごせん及び市ホームページに交通安全記事の掲載、防災行政無線による交通安全意識の喚起)	10,889	8,389	11,081
交通安全施設の整備を行い、事故防止を図る。 ・道路反射鏡の設置・修繕 ・各種交通安全看板の設置・修繕 ・交差点の赤色回転灯の管理(4か所6灯) ・駅前駐輪場の管理(6か所)	3,073	3,709	3,709

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
施 策		
事 務 事 業 名		
	消費者行政活性化事業 (商工観光課)	消費生活センターを通して消費者への啓発活動や相談業務に取り組みとともに、五泉市消費者協会への支援等により、安全・安心な市民生活の向上を図る。
23 雪に強いまちづくりの推進		
	除雪事業 (都市整備課)	冬期間における道路交通の確保を図り、快適な住環境をつくる。
	雪寒地域道路整備事業 (都市整備課)	冬期間における道路交通の確保を図り、快適な住環境をつくる。
7 非常時に十分な対応ができるまちづくり		
24 消防・救急・救助体制の強化		
	消防署車両機械器具整備事業 (消防本部)	車両及び資機材を計画的に更新整備し、装備の充実を図り、多様化する火災等の災害による被害の軽減を図る。
消防施設等整備事業		
	本・分署改修整備事業 (消防本部)	老朽化した庁舎の施設改修を行い、消防施設としての適正な維持管理を図る。
	耐震性防火水槽等整備事業 (消防本部)	火災による被害を最小限に抑えるため、防火水槽の設置により、消防水利の充足率を高め、かつ、消防水利の維持管理に努める。
	消火栓整備事業 (消防本部)	火災による被害を最小限に抑えるため、消火栓の設置により、消防水利の充足率を高め、かつ、消防水利の維持管理に努める。
	消防団活動業務 (消防本部)	消防団員の装備等、活動環境を整備するとともに士気の高揚を図る。
	消防団防災資機材等備蓄施設整備事業 (消防本部)	消防団の機能向上を図るため、老朽化した消防器具置場とホース乾燥施設を計画的に更新する。
	救急隊員育成事業 (消防本部)	各種救急事故から市民の生命、身体を守るため救急隊員の資質向上を図り、高度な救急活動を行うことにより、救命率の向上を目指す。
	救急救助活動業務 (消防本部)	救急・救助活動に係る経費及び、その活動を円滑に行えるよう管理するとともに、市民に対して応急手当の普及啓発を図る。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
消費者トラブルなどの被害防止に努める。また、消費生活センターでの相談業務の充実を図る。 ・専門の相談員による助言や支援を行う ・消費者被害の拡大を防止するため、広報等を通じ周知する ・合理的な消費生活に取り組む五泉市消費者協会への支援を行う ・振り込め詐欺等の被害防止のため、高齢者世帯を対象に通話録音機能等を備えた機器設置費用の助成を行う	2,260	2,294	2,234
冬期間における道路交通を確保するため除雪体制の整備と強化を図る。 ・消雪パイプ維持補修 ・除雪作業(委託、直営) ・除雪機械整備費補助	294,134	294,134	294,134
冬期間における道路交通の確保を図るため、計画的に消雪パイプの整備を推進する。 ・消雪井戸削井工事 ・配管工事 ・散水管布設替工事	171,700	150,200	150,200
消防車両の老朽化が進んでいるため、計画的に更新整備を図る。	49,995	153,000	4,050
施設の老朽化に伴い庁舎等の改修を行う。		138,355	
火災発生時に迅速な消火活動を行うため、消火栓設置が困難な地域に、消防水利の基準に基づき耐震性防火水槽を設置する。また、既設の防火水槽の整備を行う。	14,600	15,000	15,000
消防水利の不足地域に、消防水利の基準に基づき消火栓を設置する。 令和3年度 新設 1基 移設 1基 令和4年度 新設 6基 令和5年度 新設 6基	6,300	11,346	11,346
災害現場における安全面の管理を徹底するとともに、装備等活動環境の充実を図る。	64,872	66,296	66,381
消防団の機能向上を図るため、老朽化した消防器具置場とホース乾燥施設を計画的に更新する。 ・消防器具置場(1棟) ・ホース乾燥柱(2基)	11,555	15,270	15,270
高度化する救急業務に対応し、救命率の向上を図るために救急救命士等の養成及び病院実習等、生涯教育の充実を図る。	4,221	1,437	3,856
救急・救助活動に必要な消耗品の配備を図り、隊員が活動しやすい環境を整え、災害から市民の生命・身体及び財産を保護する。	4,699	9,460	9,551

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
施 事 務 事 業 名		
25 防災意識の高揚と防災施設整備の推進		
(総合戦略)防災関係業務 (総務課)	災害等に対し、迅速かつ的確に対応できる体制をつくる。 市民の防災と自助・共助・公助に対する理解を高め、災害に強く安心して暮らせるまちづくりを推進する。	
防災訓練事業 (総務課)	市内の各地域で、地域防災訓練を実施し、災害時における防災活動の円滑化と地域住民の防災意識の高揚を図り、災害に強く安心して暮らせるまちづくりを推進する。	
防災基盤整備事業 (総務課)	緊急情報を収集し、速やかに市民や関係機関・職員へ伝達するための基盤を整備する。 備蓄用の資材・食料等について、災害時に備え、目標数量を確保する。	
水防事業 (都市整備課)	五泉市地域防災計画(水防計画)に基づき防災体制の強化を推進するとともに、市民の防災意識向上を図る。	
河川管理事業 (都市整備課)	河川・水路を適切に管理し豪雨による浸水被害の低減を図る。	
河川整備事業 (都市整備課)	河川・水路を整備し豪雨による浸水被害の低減を図る。	
雨水管渠維持管理事業 (上下水道局)	下水道施設の老朽化対策として、修繕等の維持管理を適切に行うことにより施設機能を維持する。	
雨水管渠整備事業 (上下水道局)	降雨時に市民の生命や財産を守るため、雨水管渠(幹線)施設の計画的な整備(更新)を推進し、浸水被害を軽減する。	
2 安心の泉 計		

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
防災関係等に係る一般管理及び災害等の対応経費 ・防災会議 ・公共施設除雪等事業 ・自主防災組織の育成 ・あんしんメール事業 ・被災者住宅支援事業 ・ハザードマップの一部更新(牧川浸水区域追加等) ・防災に関する講習会等	6,026	3,342	3,342
自主防災組織や住民が、災害時要配慮者安否確認、応急救護、住民避難等を体験し、防災知識・技術の向上を図る。 各種訓練の実施により、防災関係機関の連携強化を図る。 令和3年度は国土交通省等と連携し、総合水防演習を実施する。	764	201	201
防災対策の基盤を強化するため、年次的に機器、設備、備蓄品等を整備する。 ・非常用食料等の備蓄と備品の整備 ・河川監視カメラの維持管理(仙見川河川監視カメラの更新等) ・衛星携帯電話及び防災無線機器等の維持管理 ・新潟県被災者生活再建支援システムの維持管理	32,184	17,154	16,650
・水防作業 ・能代川等樋門操作委託 ・防災(水防)の普及啓発	1,469	2,087	2,087
護岸等河川管理施設や河川・水路等を維持管理し河川機能の保全に努める。 雨水排水ポンプ等の維持管理を行い、豪雨時に備える。	1,923	1,923	1,923
浸水被害の低減を図るため、河川や水路を計画的に整備する。	10,000	21,000	21,000
・雨水施設管理のための台帳整備を実施する。 ・ストレーナー等の定期的な維持管理を行い、雨水渠の機能保持に努める。 ・小新保雨水幹線の法面除草や河川放流ゲートの点検を行い、施設の機能保持に努める。	2,646	2,646	2,646
・ストックマネジメント計画に基づき、白山・横町雨水幹線の改築・更新(管更生)工事を推進する。	76,500	100,500	100,500
	5,291,288	5,307,750	5,075,158

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策	策 策	目 的
政 施	策	
事 務 事 業 名	策 策 名	
3	ふれあいの泉	
8	青少年を地域ぐるみで育むまちづくり	
26	青少年を地域ぐるみで育む環境づくり	
	青少年対策事業	
	青少年健全育成事業 (生涯学習課)	社会環境の変化等により、各家庭だけでは対処できない問題が増えているため、青少年健全育成団体への支援を行い、青少年の健全育成を図る。
	チャレンジランド杉川管理運営事業 (生涯学習課)	野外生活や集団宿泊生活を通して、心身ともに健全でチャレンジ精神旺盛な青少年の育成を図るとともに、人々の交流交歓を通して豊かな心を育てるための施設として、安全・安心で快適に利用できる場を提供する。
	育成センター事業	
	青少年相談事業 (生涯学習課)	悩みを持つ青少年や保護者の相談に応じ、適切な助言や援助を行うとともに、青少年を取り巻く環境の整備や啓発活動を推進する。
	青少年指導員事業 (生涯学習課)	青少年の非行を防止するため、青少年を取り巻く社会環境の浄化を推進し、健全育成に努める。
9	地域で支える福祉のまちづくり	
27	地域における福祉活動の充実	
	福祉会館管理運営事業 (健康福祉課)	高齢者や障がいを持つ人たちははじめ、市民の皆さんが地域の人々とふれあいを保ちながら、安心・充実した日常生活を営むことができる福祉のまちづくりに、積極的に参加することができる活動拠点づくりを行う。
	援護等一般事業 (健康福祉課)	・先の大戦で犠牲になった方々に対し追悼の意を示すために援護施策を行う。 ・行旅死亡人等が社会一般的に埋葬されるよう支援する。
	社会福祉協議会運営補助事業 (健康福祉課)	加齢や障がいにもかかわらず、住み慣れた地域でいつまでも生活できるように、社会福祉協議会による採算性にかかわらず様々な福祉事業を推進するための運営補助。
	民生児童委員等活動事業 (健康福祉課)	地域において効果的な支援相談を実施するため、資質向上と行政をはじめとする関係機関との連携強化を図ることで、活動しやすい体制づくりを推進する。
10	多様な文化にふれあえるまちづくり	
28	国際化に向けた環境づくり	
	市民の国際感覚の育成事業 (総務課)	国際交流推進団体と連携して、団体が実施する国際交流事業や取り組みを積極的に支援し、国際化に向けた意識の醸成と環境づくりを進める。また、外国籍市民も暮らしやすいまちを目指し、取り組みについて検討する。
	モンゴル交流促進事業 (総務課)	モンゴル国との交流を推進することにより、市民の国際感覚を高め、地域間の文化、風習の違いを越えて、国際社会で活躍できる人材を育成する。
3	ふれあいの泉 計	

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
各地区の青少年健全育成団体の充実を促すとともに、連合体組織「五泉市青少年健全育成市民会議」を支援し、効率的な事業運営や組織強化を図る。また、地域子ども会の活動を支援し、地域で子どもを育む意識の高揚を図る。	750	750	750
各種スポーツや野外活動の場として、利用者が安全・安心、かつ快適に利用してもらうため、維持管理及び修繕(改修)等を行う。	12,596	12,589	12,723
悩みを持つ青少年や保護者が相談しやすい環境を整備するため、面接相談、電話相談のほか必要に応じ訪問相談も行う。また、広報活動を通して青少年健全育成意識の啓発を図る。	2,526	2,526	2,526
青少年指導員が街頭を巡回し、未然に非行行為を防止するとともに、不審者対策を行う。	1,392	1,392	1,392
市民の健康増進と福祉の向上を図るとともに、各種福祉団体等の活動の拠点施設の管理運営にあたるため、指定管理者を選定し、その目的実現に努める。	14,089	14,762	16,567
・旧軍人等、戦傷病者、戦没者遺族等に国で定められた恩給法と援護法に基づき、各種援護施策(特別給付金・特別弔慰金等)を行う。 ・身元不明で事件性がない行旅死亡人が発生した場合、その遺体を警察から引き受け、火葬・埋葬する。身元不明であることから、無縁仏として供養する。	392	329	329
社会福祉協議会職員の人件費の補助を実施し、社会福祉法の求める社会福祉協議会設置の理念にかなう運営ができるよう支援する。	33,334	33,334	33,334
1 各種研修会の実施や、地区会の案内・会場借用・連絡調整を行い、ケース援助方針検討の側面支援を行う。 2 関係機関との情報交換の場の提供として関係機関(講師)への依頼・会場設営・連絡調整を行う。	6,480	6,480	6,480
国際交流推進団体に補助金を交付するとともに、情報交換の場の充実や、組織強化及び連携強化並びに市の関与の在り方等を検討する。 【補助対象団体の主な取り組み】 ・五泉市国際交流協会 協会機関紙『ふれんず』の発行 ほか	290	6,560	6,560
新潟県をはじめとしたホストタウン共同登録自治体と連携し、東京オリンピック・パラリンピックの開催機運を高めるため、引き続き、文化等の交流を促進する。	267	267	267
	72,116	78,989	80,928

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
施 策		
事 務 事 業 名		
4 活気の泉		
11 活力ある商工業を育むまちづくり		
29 商業の活性化		
(総合戦略)経済活性化推進事業 (商工観光課)	商工関係団体と連携し、地場産業の振興や市内小規模事業者の経営の安定化と基盤強化等を図る。また、マイホーム建設、住宅リフォーム工事の住宅関連業界の振興と住環境整備に支援を行う。	
商業活性化支援事業 (商工観光課)	商業団体が行う事業などを支援することにより、商店街の活性化と小売業者の販売拡大、小規模事業者の経営安定と基盤強化等を図る。	
まちづくり推進事業 (商工観光課)	まちの駅「は～とふる五泉館」の活用や、商店街と連携したイベントの開催などで賑わいのある商店街の振興を図る。	
(総合戦略)ごせん起業者応援事業 (商工観光課)	雇用創出や定住促進、産業の活性化を図るため、市内での起業者へ店舗改修費等の助成を行う。	
露店市場管理運営事業 (商工観光課)	買物客の利便向上及び出店者の販売拡大を図るため、市場の管理運営や環境整備を行う。	
臨時露店市場管理運営事業 (商工観光課)	市民が安全に参加し楽しめる祭礼となるよう、出店に係る管理運営を行う。	
30 工業の活性化		
工業活性化支援事業 (商工観光課)	五泉織物工業協同組合、五泉木材協会、五泉ニット工業協同組合の取り組みを支援し、地場産業の振興を図る。	
金融対策事業 (商工観光課)	市内の中小商工業者の経営安定と地場産業の育成振興を図り、円滑な資金運用ができるよう金融支援を行う。	
(総合戦略)五泉ニット地域ブランド化事業 (商工観光課)	五泉ニットの他者との差別化や競争力の強化を図るため、地域ブランド化に向けた販路開拓やPR事業を支援し、産業の活力を高め雇用の拡大を図る。	
12 魅力ある農林業を育むまちづくり		
31 農産物のブランド化と安全で安心な食の推進		
ふるさと応援寄附金事業 (企画政策課)	ふるさと納税制度による歳入の確保、地元特産品の知名度向上・販路拡大を図る。	
農林特産品振興事業 (農林課)	産地・花のまちをPRし、特産農産物の消費拡大を図る。	

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
<p>商工関係団体が行う相談業務等の支援やマイホーム建設・住宅リフォーム工事を行う者に対して工事費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五泉商工会議所が実施する相談や指導事業 ・村松商工会が実施する経営改善普及事業等 ・マイホーム建設者に対して、工事費の一部を助成 ・住宅リフォームを行う者に対して、工事費の一部を助成 ・マイホーム建設者が、五泉産の木材を一定量購入した場合、購入費の一部を助成 ・五泉商工会議所新会館建設費の一部を助成 	96,547	45,047	45,047
<ul style="list-style-type: none"> ・五泉商業協同組合が実施する振興事業へ助成 ・村松さくらカード会が実施するポイントカード事業へ助成 ・各商店街等で管理している街路灯の電気料の一部を助成 ・きなせやまつり実行委員会が実施するきなせやまつり事業へ助成 	6,614	6,814	6,814
<p>商店街活性化の拠点として、まちの駅「は～とふる五泉館」を情報発信や地域の交流スペースとして活用する。また、図書館ホールでコンサート等のイベントを実施し、イベント参加者がまちなかを回遊するような仕組みづくりを関係団体や商店街と連携して実施する。</p>	5,547	5,547	5,547
<p>五泉市内における起業を積極的に推進し、雇用創出や定住促進を図るため、店舗改修費等の一部を助成する。</p>	2,475	2,100	2,100
<p>定期露店市場の管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場の使用料集金・管理 ・定期市場施設の清掃 ・定期市場の除雪 	3,709	3,544	3,709
<p>臨時露店市場の管理運営を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祭礼時の臨時露店の電気配線 ・臨時露店市場使用料の徴収 ・祭礼時の交通整理と清掃・ごみ収集 	4,519	4,534	4,519
<p>五泉織物工業協同組合、五泉木材協会、五泉ニット工業協同組合が実施する事業を支援し、地場産業の振興を図る。</p>	1,970	1,970	1,970
<p>金融機関に資金預託を行い、長期固定で低金利の各種制度資金メニューを市内中小企業者に提供する。また、信用保証協会の保証料を補給するとともに、中小企業信用保険法にかかる認定を行う。</p>	549,765	518,401	518,401
<p>五泉ニット工業協同組合が実施する「五泉ニット地域ブランド化事業」を支援する。</p>	5,000	5,000	5,000
<p>寄附金額に応じてお礼の品(地元の特産品など)を贈呈する。</p>	61,226	59,784	59,784
<ul style="list-style-type: none"> ・各種農産物振興まつり(チューリップ、花木、さといも、農業まつり)負担金 ・農林業推進協議会の事業に対する補助 ・ぼたん百種展示園・石楠花の丘・芍薬園の維持管理及び花いっぱい運動 	24,736	23,040	23,073

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
事 務 事 業 名		
(総合戦略)園芸作物連作障害実証事業 (農林課)	五泉市の特産物であるさといもは連作障害が起こるため、3年から5年で輪作している。連作が可能となれば、作付け面積の拡大、作業効率の向上などが期待できることから連作障害を検証する。	
(総合戦略)園芸作物振興事業 (農林課)	農業所得の向上を目指すため、園芸作物生産拡大に向けた取り組みに対して支援を行う。	
32 農業の担い手育成と安定した経営の支援		
担い手育成事業 (農林課)	地域農業の後継者となる新規就農者や認定農業者、女性農業者などの担い手を確保・育成し、効率的で安定した農業経営の確立を図り、実質的な「人・農地プラン」及び「農地中間管理事業」を推進する。また、農業団体等の組織強化と法人設立を支援する。 農業パワーアップ支援事業により、担い手の規模拡大や複合化を支援する。	
農作物生産推進事業 (農林課)	良質な農産物生産に向け、耕作地に適正な防除や有害鳥獣対策を実施し、農作物を病害虫や有害鳥獣などの被害から守り、品質と生産性の向上を図る。	
(総合戦略)もみ殻等処理支援事業 (農林課)	1等米比率向上のため、多くの水田で不足しているケイ酸を補うための資材として有効なもみ殻を活用し、土壌改良を図る。	
(総合戦略)農福連携促進事業 (農林課)	人手不足を課題としている農業分野と働く場の確保や生きがいつくりの創出を図る福祉分野との連携促進を目的とする。	
数量調整円滑化推進事業 (農林課)	需要に応じた米生産がされるよう、国及び県の補助事業を有効活用して園芸作物の生産拡大に取り組み、米穀の需給及び価格の安定と農業経営の安定化を図る。	
(総合戦略)農地集積・集約加速化支援事業 (農業委員会事務局)	実質的な「人・農地プラン」の策定を推進し、地域の中心となる経営体に農地を集積・集約することにより、地域農業の持続的発展と魅力ある農業の推進を図る。	
33 農地と農村の環境整備		
農業基盤整備事業 (農林課)	農業基盤及び農業用施設等の整備を進めることにより、安全で安心な食糧生産基盤の確保と農業経営の安定を図る。	
農業基盤維持管理事業 (農林課)	農業施設の適切な維持管理を行うことにより、農業経営の安定を図るとともに、農業基盤の多面的機能の向上を図り、市民参加型の維持管理の確立を目指す。	
34 森林資源の利活用と保全		
治山事業 (農林課)	山地災害から生活を守るため、被害箇所の確認や復旧を行うとともに、地すべりが発生しやすい地区においては、定期的な巡視を行い被害の早期発見と拡大の防止を図る。	
林道等整備・維持管理事業 (農林課)	間伐等の保育施策を支援することにより、優良材の安定供給に努め、森林施策の継続を図る。また、森林の育成や林産物の運搬など、林業経営に不可欠な道路網の整備を支援し、森林施策の進捗を図る。	
保安林(松)保護事業 (農林課)	市民の財産である村松公園の保健保安林の保全と愛宕山の松林を松くい虫被害から保全するため、防除ならびに予防対策を行い、被害の蔓延を防止する。また、小山田花見山も同様に松くい虫被害の蔓延を防止する。	

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
・試験圃場の中で、従来の方法で連作する場所と資材を投入する場所と分けて検証	113	113	
・生分解性マルチ購入に対する支援	1,000	1,500	
・農業団体等の組織強化、活動の支援 ・新規就農者に対する支援 ・農地中間管理事業 ・農業経営基盤パワーアップ支援事業(農業機械等導入支援)	31,450	31,450	31,450
・病害虫予察、防除対策 ・野ソ駆除対策 ・良質米対策(水稲生産体質強化対策事業・環境保全型農業直接支援交付金) ・有害鳥獣対策	12,726	12,017	12,017
・もみ殻散布機導入に対する支援	800	800	
・農作業を障害福祉サービス事業所等へ委託した場合に対する支援	150	300	500
・主食用水稲生産可能数量の参考値の提示及び確認作業等 ・経営所得安定対策等の普及推進 ・国・県補助による五泉市農業再生協議会への事務費の助成 ・市単独補助事業(水田農業構造改革対策事業)の活用による園芸作物生産の維持・拡大	23,076	22,992	23,076
実質的な「人・農地プラン」策定地区の中心経営体が農地を集積・集約した場合に支援する。	250	250	250
・農道整備等に係る債務負担の償還 ・農業基盤及び農業用施設の整備に対する支援	96,108	109,886	64,954
・農業用施設の維持管理に対する支援 ・農業用施設の長寿命化を図り、適正な施設管理 ・多面的機能向上の導入により、市民参加型の維持管理体制の確立	306,377	288,264	289,764
・地元巡視員による、地すべり危険個所の定期的な巡視	278	278	278
・優良材の生産推進や作業道の改良等、森林整備に係る事業に対する支援 ・林道の適切な維持管理を推進するため、関係団体等と維持管理業務委託の実施 ・森林の保全や間伐等の保育施業等に対する支援 ・林道施設の長寿命化計画を策定、計画的な補修を実施	83,404	58,470	101,024
・松くい虫の被害木を伐倒、樹幹や枝の内部に潜むマツノマダラカミキリを薬剤により燻蒸による被害拡大の防止 ・松くい虫被害予防薬を注入し、松くい虫の樹幹内への侵入を防ぐことによる被害防止	9,602	9,602	9,602

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策	策 策	目 的
政 施	策	
事 務 事 業 名	名	
13	地域の魅力を活かし高めるまちづくり	
35	地域資源を活かした観光と都市交流	
	都市間交流促進事業 (総務課)	市政全般の活性化のため、都市間交流を進め、教育、産業、文化など多岐にわたる分野について連携・協力を図る。
	都市消費者交流事業 (農林課)	都市消費者(横須賀市・葛飾区・行田市)との交流を通じて、農産物の都市への消費拡大、観光PRに結びつける。
	観光振興事業 (商工観光課)	観光関係団体が主体的に実施する誘客・宣伝活動、物販など観光振興事業への支援と組織の育成を図る。また、地域資源や地域の特性を活かした観光と都市交流を推進する。
	観光施設管理整備事業 (商工観光課)	地域資源を活かした観光と都市交流を進めるため、貴重な観光資源や多くの観光客に利用されている施設を維持管理し、施設の安全確保と環境整備により利用者や観光入込客数の増加を図る。
	観光施設指定管理者委託事業 (商工観光課)	指定管理者の能力を積極的に活用することにより、効果的・効率的な施設管理を行い、市民サービスの向上と管理経費の軽減を図る。
	登山誘客推進事業 (商工観光課)	登山者の安全の確保並びに自然環境の保護に努め、登山者の増加を図る。
	観桜時誘客推進事業 (商工観光課)	村松公園や粟島公園、桜橋の桜並木観桜時における環境整備を行い、観桜客の増加を図る。
	五泉応援団交流ネットワーク事業 (商工観光課)	首都圏在住の五泉市出身者との「人・もの・情報」の交流を盛んにするとともに、パートナーとしてアドバイスや情報提供を受け、地域の活性化を図る。
	(総合戦略)交流拠点複合施設管理運営事業 (生涯学習課)	生涯学習と産業振興の拠点として令和3年秋開館を迎える交流拠点複合施設「ラポルテ五泉」の開館準備を進める。開館後は、記念イベント等を実施し、市内外に施設を広く周知するとともに、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。
	交流拠点複合施設建設事業 (都市整備課)	「生涯学習の推進」「観光と連動した産業振興」「子どもの遊び場や休憩機能」を併せ持つ、交流拠点複合施設「ラポルテ五泉」を整備し、人の交流と物流の活性化を図る。
	(総合戦略)五泉市プロモーション事業 (企画政策課)	ホームページやSNSの活用により、情報発信力・収集力の強化を図るとともに、効果的なプロモーションの展開で、五泉市のイメージアップ、知名度向上を図る。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
都市間の相互訪問や懇談会の開催、また、交流分野ごとのイベント等へ参加する。	602	602	602
・横須賀市の消費者を招き田植・稲刈の農業体験の実施 ・横須賀市衣笠商店街収穫祭で特産品のPRと販売 ・よこすか産業まつりへ出店 ・葛飾区、行田市へチューリップ球根の寄贈	2,011	2,011	2,011
(一社)五泉市観光協会と連携し、観光資源のPRや特産品の販売促進事業を推進する。また、周辺市町や地場産業との連携による新たな広域観光ルートを創出し、当市を訪れる観光客数と経済効果を増加させる。	39,156	38,367	38,367
観光施設を維持管理し、施設の安全確保と環境整備を行う。 ・水芭蕉公園やあじさい通りの環境整備 ・咲花温泉源泉井ポンプのメンテナンス等に対する助成 ・さくらんど温泉湯沸ポンプ修繕 ・さくらんど温泉浴室タイル工事 ・観光案内看板改修委託 ・さくらんど温泉ホール床修繕工事	18,460	11,035	15,969
さくらんど温泉、さくらんど物産直売所、観光開発会館、黄金の里会館、ごせん桜アロマ工房について、指定管理者へ施設管理を委託する。	54,528	54,528	54,528
各登山道の整備・管理を行い、安全対策と環境の整備を行う。また、山開きに係る費用の一部を助成する。	3,510	3,510	3,510
観桜時の誘客促進を図るため、訪れる観光客の安全確保を図るとともに、イメージアップを行う。 ・村松公園桜まつり ・桜橋、粟島公園夜桜ライトアップ事業	4,365	4,364	4,258
・五泉応援団会員に対して、応援団会報の発行(年1回)、毎月発行の市広報を送付 ・五泉応援団幹事会(年2回)及び総会(年1回)を開催 ・首都圏でのイベント等に五泉応援団の参加を促す	2,888	2,888	2,888
令和3年度は、開館に必要な備品購入及び開館記念事業等を行う。また、指定管理者による開館に向けた準備および運営を行う。 令和4年度以降は、指定管理者を中心に目的達成のための各種事業・イベントを行う。	150,592	104,390	104,390
【施設整備事業】 令和3年秋 供用開始予定 令和元年度 施設建設工事1年目、造成工事 令和2年度 施設建設工事2年目、外構工事 令和3年度 施設建設工事3年目、外構工事 ○施設概要 ・生涯学習エリア…多目的ホール(可動式500席)、多目的室 等 ・産業振興エリア…産地直売、展示販売、飲食店舗 等 ・共用エリア…屋内子どもの遊び場、屋外広場、大型遊具 等 ・付帯施設…駐車場、公衆トイレ(24時間)	440,580		
地域おこし協力隊員からふるさと応援寄附金、移住・UIターン、地域おこし等の業務に従事してもらい、五泉市の魅力を発信し、県内外へ五泉市をPRする。	2,158	4,012	4,096

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
施 策		
事 務 事 業 名		
36 雇用創出と環境整備		
若年者職業的自立支援事業 (商工観光課)		仕事に就いておらず、家事も通学もしていない者(若年無就業者等)の職業的自立を支援する。
(総合戦略)企業誘致推進事業 (商工観光課)		企業誘致等を促進し、産業の振興と新たな雇用の創出と拡大を図る。
37 地域の魅力を活かした定住と移住の促進		
(総合戦略)グランドファミリー住まいる事業 (企画政策課)		多世代同居する新婚世帯及び子育て世帯を対象に、住宅取得費又は改修費の一部を助成する。若年層の定住及び子育てがしやすい環境づくりを促進し、人口維持及び地域の活性化を図る。
(総合戦略)ウェルカムファミリー住まいる事業 (企画政策課)		若い世代の転入促進を図るため、新婚世帯及び子育て世帯を対象に、住宅に係る経費の一部を助成する。
(総合戦略)Uターン・Iターン等促進事業 (企画政策課)		Uターン・Iターン等の希望者に対する情報提供や相談対応、移住・定住のサポートなどを行い、転入の促進を図る。
(総合戦略)地域おこし協力隊事業 (企画政策課)		地域おこしや地方での暮らしに興味のある都市部の人を地域おこし協力隊として受け入れ、市外居住者の視点から五泉の良さを市外にPRするとともにまちづくり活動に従事してもらい、定住・定着の促進を図る。
(総合戦略)地域活動サポート事業 (企画政策課)		都市部から人材を誘致して、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や住民の生活支援などを通じて、地域力の維持・強化や活性化を図るとともに、その地域への定住・定着を図る。
縁結び支援事業 (こども課)		結婚を希望する独身の男女に対し、相談員による相談やきっかけづくり、出会いの場の提供などを進め、少子化の要因の一つである未婚や晩婚の改善を図る。
4 活気の泉 計		

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
若年無就業者の就業支援のため、若年者や保護者に対するセミナーの開催、就職活動に対する支援、自立後の相談等を行う。	394	394	394
新たな雇用の創出と拡大を図るため、産業政策監による企業訪問を行い、企業誘致等を促進する。また、用地取得費の一部助成や企業の新增設等に係る借入の支払利息の一部補給、取得した固定資産の課税免除を行うことで、企業の負担軽減を図る。	5,045	4,960	4,732
市内在住の新婚世帯(二世帯以上同居)及び子育て世帯(三世帯以上同居)へ、住宅取得費用の一部を助成する。 ・住宅取得補助金 上限80万円 また、住宅リフォーム事業(上限10万円)の対象となる新婚世帯(二世帯以上同居)及び子育て世帯(三世帯以上同居)へ同額分を上乗せして助成する。	15,800	15,800	15,800
転入世帯を対象として、新婚世帯及び子育て世帯が市内に居住する場合、住宅取得費用の一部を助成する。 ・住宅取得補助金 上限120万円 ・家賃等補助金 月額上限10,000円×最長36か月 ※県外からの転入者で要件を満たす場合は、月額上限15,000円 ※新規受付は令和元年度で終了	27,390	26,290	25,800
ホームページやSNSなどによる情報発信や首都圏で行われるイベントなどに参加して、五泉市の魅力をPRする。また、新潟市との連携事業として、首都圏で新潟圏域の魅力をPRする。	1,492	1,565	1,492
地域おこし協力隊の募集活動を行い、農業、観光PR、移住促進、特産品づくりなど、順次、活動分野の拡大を図る。	156	75	75
地域おこし協力隊員から地域のコミュニティ拠点づくり、地域行事の企画運営や支援、空き家の活用、高齢者の見守り支援、防犯パトロールなどに取り組んでもらい、地域の活性化を図る。	5,495	7,063	4,502
相談員による相談や、地域や企業、民間業者等と連携したセミナー、独身男女を対象とした婚活イベントなどを実施するとともに、メール配信によるイベント情報の発信を行う。	1,155	1,155	1,155
	2,103,219	1,494,712	1,493,448

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
施 策		
事 務 事 業 名		
5 快適の泉		
14 一人ひとりが快適な生活環境を守るまちづくり		
38 ごみの減量化とリサイクルの推進		
廃棄物対策事業 (環境保全課)	市民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上のため、一般廃棄物の適正処理と減量化を図る。	
リサイクル推進事業 (環境保全課)	一般廃棄物として排出されるもののうち、再資源化が可能なものを回収することで、廃棄物の減量化とともにリサイクルを推進する。	
39 生活排水の適切な処理による生活環境の改善		
排水対策事業 (環境保全課)	河川等の水質汚染の大きな要因となっている家庭からの生活排水の浄化対策を進めるため、合併処理浄化槽の設置促進を図る。	
公衆衛生対策事業 (環境保全課)	地域住民による河川や側溝清掃活動など、公衆衛生協会と連携した市民参加による主体的な取り組みを促進することにより、公衆衛生の向上を目指す。	
水洗化対策事業 (上下水道局)	下水道整備区域の未接続世帯に対して下水道への早期接続を促進し、接続率の向上を図る。	
污水管渠維持管理事業 (上下水道局)	下水道施設の老朽化対策として、修繕等の維持管理を適切に行うことにより施設機能を維持する。	
污水管渠整備事業 (上下水道局)	市民の日常生活と産業経済活動から生じる汚水を適切に処理することにより、衛生的かつ文化的な生活環境の向上や、河川等の公共水域の水質改善を図る。	
15 誰もが快適に暮らせるまちづくり		
40 安全で快適な道路整備		
街路施設等維持管理事業 (都市整備課)	都市計画道路や駅地下道等の適正な維持管理を行い、利用者が快適に移動できる道路環境を整備する。	
東南環状線整備事業 (都市整備課)	誰もが安全で快適に暮らせるまちとするため、都市計画道路の整備を行う。	
市道管理事業 (都市整備課)	安全で快適な道路整備のため、道路法に基づく許認可業務、市道の認定、改廃業務及び道路台帳整備等を行い適切な管理に努める。	
道路管理事業 (都市整備課)	道路の利用者が安全、安心、快適に通行できるよう、道路を健全な状態に保つ。	
側溝等整備事業 (都市整備課)	道路側溝の整備を行い、円滑な道路排水を確保し住民の居住環境の向上を図る。	

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
市内の家庭から排出される可燃ごみ・不燃ごみ等、及びし尿の収集運搬を実施する。 ・ごみ集積箱設置事業補助金 ・一般廃棄物収集運搬委託 ・し尿処理収集委託 ・五泉地域衛生施設組合への負担金	765,112	766,480	766,489
古紙、ペットボトル、かん、びんの分別収集を行い、資源ごみのリサイクル率向上を図る。 ・古紙類の集団回収支援(事業主体:五泉市公衆衛生協会への活動補助) ・古着リサイクル事業の実施	24,339	24,339	24,339
下水道事業認可区域外の地域で、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切替や、新規に合併処理浄化槽を設置する人に補助金を交付する。また、単独処理浄化槽を撤去する人に補助金を交付する。	23,635	23,635	23,635
市民参加により生活環境の改善を図る取り組みを推進する。 ・地域住民による側溝清掃 ・害虫(アメリカシロヒトリ、マイマイガ等)対策としての防除機の貸出と薬剤費等の補助 ・公衆衛生協会への活動補助	11,554	11,554	11,554
生活環境改善の必要性を周知するとともに、排水設備等設置資金融資や接続促進助成金の制度を活用し、下水道への早期接続を促進する。	4,270	4,270	4,270
・汚水施設管理のための台帳整備を実施する。 ・マンホールポンプの稼働状況を監視し、施設の適切な維持管理を行う。 ・特定事業所から排出される汚水や、河川等の合流点等の水質を定期的に検査し、水質基準外の流入を防止する。	200,364	200,364	200,364
・下水道未整備地域の面整備を推進する。(寺沢、太田 他) ・マンホールポンプ及びマンホール鉄蓋等の経年劣化に伴い、施設の改築・更新工事を推進する。	274,000	254,000	69,500
都市計画道路や駅地下道、五泉駅中央連絡橋の適正な維持管理を行う。また、街路樹の剪定や防除・雪囲いを実施(委託)する。	2,735	2,735	2,735
交差点改良に向けた用地取得(物件補償を含む。)等を行う。	54,300	10,000	
市道認定、道路改良等により整備された市道について、道路台帳及び附図の整備、更新を行う。 道路敷内に存在する私有地の用地測量を実施のうえ、寄付等の事務処理を行う。	9,085	9,085	9,085
道路の利用者が安全、安心、快適に通行できるよう計画的な維持管理に努め、道路や側溝、路肩等を健全な状態に保つ。	28,417	28,417	28,417
計画的に道路側溝の新設整備を行い、円滑な道路排水を確保するとともに、住民の居住環境の向上を図る。	60,500	62,000	62,000

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
施 策		
事 務 事 業 名		
	舗装補修事業 (都市整備課)	生活道路を舗装整備することで、歩行者や通行車両の安全確保と沿線住民の利便性の向上を図る。
	道路改良事業 (都市整備課)	道路の新設、既設道路の拡幅整備を行い、道路利用者の交通安全と地域住民の利便性の向上を図る。
	舗装事業 (都市整備課)	生活道路を舗装整備することで、歩行者や通行車両の安全確保と沿線住民の利便性の向上を図る。
	橋梁管理事業 (都市整備課)	道路における重要な構造物である橋梁の維持管理、ならびに改築を行うことで、通行者の安全と沿線住民の利便性の向上を図る。
4.1 公共交通の利用しやすい環境整備		
	(総合戦略)生活路線バス支援事業 (企画政策課)	新潟交通観光バス(株)が運営する生活路線バスの赤字に対する支援を行うことにより、路線を維持し、地域住民の交通手段の確保を図る。
	(総合戦略)地域公共交通活性化・再生総合事業 (企画政策課)	「ふれあいバス」と乗合タクシー「さくら号」の運行に対する支援を行うことにより、市内公共交通の維持・確保を図る。
	北五泉駅関連施設管理事業 (商工観光課)	利用者が安全で快適に利用できる環境を整備し、利便性の向上を図る。
	駅駐車場管理事業 (都市整備課)	駅前駐車場の利用しやすい環境を整え、公共交通機関の利用促進を図る。
4.2 快適な居住環境の整備		
	住居表示整備事業 (市民課・地域振興課)	分かりやすい住居表示にすることで、市民生活の利便性を向上させ、もって公共福祉の増進に資する。
	耐震改修促進事業 (都市整備課)	地震時において、倒壊等の危険性が高い木造個人住宅の耐震性向上を図るため、診断・改修時の補助を行い、災害時の被害軽減を図る。
	都市下水路維持補修事業 (都市整備課)	用途地域内における既存都市下水路の維持管理を行い、良好な住環境を整備する。
	公営住宅入居管理事業 (都市整備課)	住宅困窮者に対し、効率的な事務処理と適正な入居管理を行い、公的賃貸住宅を平等に提供する。
	公営住宅・施設維持管理事業 (都市整備課)	施設の保守ならびに修繕・改修を行い、利用者の安全と利便性、住環境の向上を図る。
	市営住宅建設事業 (都市整備課)	公営住宅の少ない五泉地区に、子育て世代や単身高齢者も入居可能な市営住宅を建設し、住環境の向上を図る。
	都市計画事業 (都市整備課)	都市計画マスタープランに基づいた「まちづくり」の進行管理を行い、快適な都市基盤の利用と形成を目指す。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
計画的に生活道路の舗装補修を行い、交通の安全と沿線住民の利便性の向上を図る。	107,000	107,000	107,000
地域からの要望や現地の状況を勘案し、計画的な道路の新設、改良、拡幅を行う。	51,300	64,000	98,500
計画的に生活道路の舗装補修を行い、交通の安全と沿線住民の利便性の向上を図る。	3,000	2,000	2,000
橋梁修繕工事、橋梁長寿命化調査点検、設計委託	96,173	82,662	82,662
新潟交通観光バス(株)に対して、生活路線バス(大関線・保田線)運行の欠損金を対象に補助金を交付する。	15,165	15,165	15,165
「ふれあいバス」と乗合タクシー「さくら号」を運行する五泉市地域公共交通活性化協議会に対する支援を行う。	65,127	65,127	96,027
駅関連施設の維持管理を行う。 ・待合室、屋外便所、地下連絡通路等の清掃 ・警備業務	1,245	1,245	1,245
北五泉駅前駐車場、新関駅等の利用者管理、ならびに施設維持管理	426	426	426
村松地区の市街地区域(約210ha、2,000世帯)の住居表示整備事業を実施する。	265	28,562	19,074
木造住宅の耐震診断、および耐震改修費用の一部を補助する。 ・耐震診断費用補助 上限90,000円 ・耐震改修工事費補助 上限650,000円	1,196	1,196	1,196
・都市下水路管理委託 ・都市下水路改良工事 ・その他都市下水路修繕工事	2,275	891	891
・入居者の審査並びに管理事務 ・家賃収納管理事務	796	389	389
・公営住宅修繕(退去後、共同施設等、その他) ・市営山王団地長寿命化工事 ・市営住宅解体工事 ・県営住宅特別修繕工事	52,413	28,901	28,853
【市営住宅建設計画】 ・市営住宅 メゾネット式2階建12戸(3棟) 平屋建12戸(2棟) 令和元年度 設計委託 令和2年度 建築工事1期目各6戸、外構・駐車場等工事 令和3年度 建築工事2期目各6戸、外構・駐車場等工事	276,104		
・都市計画マスタープランに基づいた「まちづくり」の進行管理 ・都市計画審議会運営 ・都市計画法および開発指導要綱に基づく許可事務、指導	218	237	237

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
事 務 事 業 名		
	(総合戦略)空家対策事業 (環境保全課)	空家等が管理不全な状態のまま放置されることを防止し、生活環境の保全及び防犯のまちづくり等を進めるための対策を図る。
4.3 緑豊かな憩いの場の整備		
	公園等の維持管理事業 (農林課)	公園施設等の適切な維持管理を行い、地域住民の憩いの場として提供するとともに、緑の募金に協力し、緑化愛護意識の啓蒙と普及に努める。 また、花の公園として、春は「菜の花」・「石楠花」・「牡丹」・「芍薬」、夏は「行田蓮」・「ミニひまわり」により、来訪者の増加を図る。
	村松・城跡公園施設維持管理事業 (商工観光課)	村松公園・城跡公園来園者の安全を確保し、魅力的な公園として、また、観光スポットとして適切に維持管理を行う。
	緑化推進事業 (都市整備課)	緑豊かな憩いの場の整備のため、芍薬ロードの維持管理や、道路脇等の小公園、花壇の維持管理を行い、市内における緑化を推進する。
	公園維持管理事業 (都市整備課)	都市公園およびその他の公園を良好な状態に維持管理し、来園者が安全、快適に利用できるようにする。
	河川公園管理事業 (都市整備課)	河川公園を、利用者が憩いの場として、安全、快適に利用できるよう、維持管理を行う。
5 快適の泉 計		

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
空家等対策計画に基づき、空家への対応を行う。 ・空家台帳の更新 ・管理不全の空家に対する適正管理の依頼 ・空家等対策計画の進行管理 ・第2次空家等対策計画の策定(令和3年度) ・空家等対策協議会の開催(第2次空家等対策計画の変更・審議) ・空家バンク制度の広報、周知 ・特定空家の認定、行政指導	1,362	1,342	1,385
・公園等の適切な維持管理 ・「菜の花」・「石楠花」・「牡丹」・「芍薬」・「行田蓮」・「ミニひまわり」の適正管理	15,745	15,277	8,777
村松公園・城跡公園の維持管理を行う。 ・園内の維持管理(公園管理、ごみ収集、展望台清掃、小動物等飼育 清掃、樹木伐採処理等) ・村松公園の桜樹勢回復事業を実施 ・ごせん桜アロマ工房案内看板設置委託 ・村松公園ベンチ入替工事	19,006	24,634	21,525
・芍薬ロードならびに小公園、花壇等の維持管理業務 ・緑化愛護団体支援	1,334	1,334	1,334
市内10箇所の都市公園の内、栗島公園、南公園、西公園、太田児童公園、清流の里川瀬公園、ならびに開発公園の整備と適切な維持管理を行う。	49,717	49,518	49,540
矢津河川公園、矢津川河川公園、夏針河川公園、東光院河川公園の維持管理	3,119	3,119	3,119
	2,221,297	1,889,904	1,741,733

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策	策 策	目 的
政 施	策	
事 務 事 業 名	名	
6 基本構想・基本計画の実現のために		
16 市民と行政による協働のまちづくり		
44 市民参加と協働による地域づくりの推進		
まちづくり活動支援事業 (企画政策課)		地域課題の解決に向けた市民による自主的・主体的な取り組みの支援を行うことにより、地域コミュニティの再生・活性化を図り、安全・安心で快適な地域づくりを推進する。
自治総合センターコミュニティ助成事業 (企画政策課)		コミュニティ活動の核となる自治会や町内会などに備品等の整備の支援を行い、コミュニティ活動を活性化させ、住民相互のふれあいや互いの助け合いを促す。
45 平和と人権が尊重される社会の形成		
人権啓発推進事業 (企画政策課)		人権は一人ひとりが幸せに暮らすための誰からも侵害されることのない権利であり、すべての人々が平和を尊び、互いの人権を尊重し、いきいきと生活できる社会の実現を目指す。
広島平和記念式典中学生派遣事業 (総務課)		戦争の悲惨さや平和の尊さを改めて認識し、平和教育の推進に寄与する。
46 男女共同参画社会の実現		
男女共同参画推進事業 (企画政策課)		男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。
47 情報公開と説明責任の充実		
広報広聴事業 (総務課)		広報紙の配布などにより、行政情報をはじめとする市民生活におけるさまざまな情報の提供を積極的に行い、その共有化を促進する。また、幅広く市民の声を聴くための体制の充実を図り、市民とのパートナーシップや信頼関係を築くことを目的とする。
17 効率的・効果的に行政経営が行われているまちづくり		
48 健全で持続可能な財政運営と行政改革の推進		
第2次総合計画後期基本計画策定事業 (企画政策課)		人口減少問題など時代の潮流を踏まえ、今後目指すべき都市像や解決すべき課題を明確にし、まちづくりを推進するための指針として令和4年度からの後期基本計画を策定する。
行政改革推進事業 (企画政策課)		将来の収入減少、施設維持管理や健全な財政の維持と適正な公共サービスを提供し、持続可能な行政運営を実現するため、行財政改革実行プログラムの改革項目達成へ向け、事業の推進と進行管理を行う。
市税等徴収事業 (税務課)		租税負担の公平の原則により、課税された租税債権を確実に収納し、収納率の向上を図る。
49 組織・機構改革の推進		
情報システム管理事業 (企画政策課)		職員が業務で使用するパソコン機器・情報システムの管理・利用・導入及びセキュリティについて必要な対策を行い、情報漏洩や機器のトラブルなどの脅威を未然に防ぐとともに、情報システムの適正な管理及び効率的な運用を図る。

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
市民活動団体や町内会等が、身近な地域の活性化や課題の解決に自主的・主体的に取り組む活動に対して補助金を交付し、支援する。 また、市の活性化につながる各種講演会や市民ワークショップを開催する。	1,121	1,121	1,121
住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げるため、コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備を支援する。	5,000	5,000	5,000
市民一人ひとりの人権尊重意識を高めるため、「人権教育・啓発推進計画」を基に、関係機関と連携して講演会等を開催するなどして、人権啓発活動を推進する。	592	352	352
8月6日に広島市で開催される平和記念式典へ中学生を派遣し、感じたことや体験したことを市民の皆さんへ伝えてもらう。	1,087	1,087	1,087
市の行う各種事業において、男女共同参画の意識を位置づけるとともに、広報や啓発活動、情報提供を継続して行うことにより、市民一人ひとりの男女共同参画に対する意識の高揚を図る。 また、令和4年度から5か年の「ごせん男女共同参画推進計画」を策定する。	926	108	108
(広報事業) 広報紙の充実、発信力の強化に努め、市民に行政情報を分かりやすく説明することで、情報を市民と共有できる状態を目指す。広報紙発行に当たっては、より見やすく、親しみやすい紙面作りとする。 (広聴事業) パブリックコメントや「市への提案箱」、電子メールなどによる意見や要望を把握することで、市民の声を聴くための体制強化を推進する。また、「移動市長室」を開催して、市長と市民が直接対話する場を積極的に設け、協働のまちづくりを推進する。	7,246	7,246	7,246
第2次総合計画の前期基本計画の効果を検証し、総合計画審議会、市民まちづくり会議を開催して、令和4年度から5か年の「後期基本計画」を策定し、将来に向けて持続可能なまちづくりに取り組む。	8,324		
財政の健全化と充実した公共サービス実現のため、行財政改革実行プログラムの推進と進行管理を行う。また、行財政改革推進委員会の開催及び行財政改革の情報公開を行う。	239	318	159
・新潟県地方税徴収機構(県、五泉市、阿賀町)と連携し、債権差押やインターネット公売等滞納整理により滞納額を圧縮するとともに、徴収技術の向上を図る。 ・納税者の利便性と収納率向上のため、口座振替を推進する。	6,916	6,916	6,916
情報システムの保守並びに更新を計画的に実施し、業務に支障が出ないように、安全で効率的な維持管理を行う。	144,504	127,372	82,277

政策別実施計画(3年度～5年度)

基 本 政 策		目 的
政 策		
事 務 事 業 名		
	マイナンバー制度対応事業 (企画政策課)	社会保障・税番号制度の効率性・透明性を高めるために社会保障・税番号法が公布され、国民に個人番号が付されたため、関連する電算システムの改修を行う。
50	人材育成の推進	
	人材育成の推進事業 (総務課)	複雑多様化する市行政に的確に対応できる職員を養成するため、業務遂行に必要な基本知識と技能の向上、自己啓発の促進による資質の向上を図るための研修を実施する。特に女性職員の登用を積極的に推進するため、研修の機会を確保するなど、その育成に努め、働きやすい環境づくりを築く。更に、人事評価制度を活用し、年功序列による任用からの脱却を図る。
51	その他	
	本庁舎等管理業務 (総務課)	本庁舎の計画的な修繕を行い、良好な状態に管理する。
	支所庁舎等管理業務 (地域振興課)	支所庁舎を、良好な状態に管理する。
	人口減少対策事業 (企画政策課)	「五泉市まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」の推進にあたり、施策体系に基づき設定した基本目標をはじめ、各種事業の進捗・成果を評価・検証し、PDCAサイクルにより、より良い実践につなげていく。
	個人番号カード交付事業 (市民課)	安全・安心で利便性の高いデジタル社会をできる限り早期に実現する観点から、令和4年度中にほとんどの住民がマイナンバーカードを保有していることを想定した、マイナンバーカード普及の強力な推進を行う。
	会計事業 (会計課)	正確な出納業務を行い、適正な公金の管理運用を図る。
6 基本構想・基本計画の実現のために 計		
合 計		

内 容	事業費(千円)		
	3年度	4年度	5年度
マイナンバー制度を円滑に運用するため、電算システムの管理および中間サーバ利用交付金の支払い等を行う。	4,207	3,296	3,296
行政事務の高度・多様・専門化が進む中で、資質向上のための研修機会を確保し、的確な対応ができる職員を養成する。あわせて、若手職員、女性職員の育成、登用に努め、職員の人事交流についても、人材育成のため進める。 また、人事評価制度を有効に活用し、業績・能力による昇給への反映を目指す。	3,179	3,179	3,179
計画的な修繕を行い維持管理する。 令和3年度に議会中継システムを更新する。	75,270	76,783	76,783
必要に応じて修繕を行い維持管理する。	20,267	20,687	20,687
市民検討委員会及び庁内推進本部において、総合戦略に設定した数値目標の進捗・成果の評価・検証を行い、必要に応じて総合戦略を改定する。	108	108	108
<ul style="list-style-type: none"> ・来庁者への申請推奨及び申請受付 ・マイナポータルによる申請サポートの実施 ・住民への周知広報 ・交付円滑化計画の策定及び進捗管理 ・マイナンバーカードの交付 ・マイナポイント支援 ・健康保険証としての利用のための初期設定支援 	30,530	12,551	2,718
<ul style="list-style-type: none"> ・市税等の収納事務、支払事務、決算書の調製、市で使用する封筒等の調達払出しを行う。 ・市で使用する角2封筒に市内名所等をカラー印刷し、市をPRする。 	5,773	5,773	5,773
	315,289	271,897	216,810
	12,148,427	11,619,904	10,969,910

第2次五泉市総合計画

(原 案)

目 次

基本構想	1
第1章 趣旨・構成等	2
第1節 計画策定の趣旨	2
第2節 計画の構成と位置付け等	2
第2章 計画に求められる考え方	4
第1節 五泉市の特徴と魅力の認識	4
第2節 五泉市を取り巻く社会動向と課題	5
第3節 暮らしに対する市民意識	7
第4節 まちづくりの課題認識と基本姿勢	8
第3章 将来の目標	10
第1節 将来の都市像	10
第2節 五泉市の目指すべきすがた・方向性	11
第4章 これからの政策	13
第1節 将来像を実現するための基本政策	13
第2節 五泉市が取り組む17の政策	15
1. いきいきの泉 ～笑顔あふれる いきいきのまち～	15
2. 安心の泉 ～信頼あふれる 安心のまち～	16
3. ふれあいの泉 ～交流あふれる ふれあい豊かなまち～	17
4. 活気の泉 ～賑わいあふれる 活気あるまち～	17
5. 快適の泉 ～潤いあふれる 快適なまち～	18
6. 市民協働と信頼による自立したまち	18

後期基本計画	21
基本計画の位置付け	22
第1節 計画の趣旨	22
第2節 計画の期間	22
第3節 計画の構成	22
後期基本計画の施策体系	25
「五つの泉」編	27
「計画の推進」編	115
付属資料：用語集	123

基本構想

第1章 趣旨・構成等

第1節 計画策定の趣旨

平成18年に新生「五泉市」が誕生してから、16年が経過しました。

この16年間で、人口減少・少子高齢社会の加速化、高度情報化の進展、地球規模での環境問題の深刻化、そして経済のグローバル化など、日本の経済や社会の状況は大きく変化しています。

特に、人口減少・少子高齢社会への対応に関しては、将来に向けた持続的発展のため、地方創生や地域活性化に向けたさまざまな取り組みが、一層重要となってきています。

また、平成23年の東日本大震災や平成28年の熊本地震など、頻発する地震や豪雨などの自然災害は私たちの暮らしの安全・安心を脅かしています。

市民意識や生活スタイルが一層多様化する中、国及び地方自治体における財政状況の悪化など、本市を取り巻く社会環境は、複雑で困難な課題に直面しており、これまで以上に迅速かつ的確な行政運営が求められています。

こうした変化や新たなニーズに対応し、さらなる発展と飛躍を目指すため、これからの新しいまちづくりの目標や方向性並びにその実現のための基本施策を示す、第2次五泉市総合計画を策定します。

第2節 計画の構成と位置付け等

(1) 構成と位置付け

総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成します。

基本構想	本市が目指す将来像や、その実現に向けたまちづくりの方針を明らかにするものであり、平成29(2017)年度から令和8(2026)年度までの10年間とします。
基本計画	基本構想で示している将来の都市像や5つの基本政策に基づく17の政策を受け、その実現を図るための施策を体系的に示し、施策別に基本方針などを明らかにします。また、社会経済情勢や行政制度の変化に対応し、実効性を確保するため、前期と後期に分け、前期基本計画は平成29(2017)年度から令和3(2021)年度までの5年間、後期基本計画は令和4(2022)年度から令和8(2026)年度までの5年間とします。
実施計画	基本計画に掲げた施策を効率的に実施するために、具体的な事業内容を明らかにするものです。計画期間は3年間で、ローリング方式により毎年度見直しを行うものとします。

第2章 計画に求められる考え方

第1節 五泉市の特徴と魅力の認識

五泉市は、人口約4万8千人、市域面積351.9km²を有する地方都市です。緑豊かな山々や清らかな川の流れ、肥沃な大地など豊かな自然に恵まれています。これからのまちづくりには本市のおかれている位置付けや特徴・魅力などを、市民一人ひとりが認識・共有し、まちづくりの素材・資源として積極的に磨き上げ、活用していく必要があります。

【表1：本市の特徴・魅力（まちづくりの素材・資源）と着眼点】

特徴・魅力		キーワード
立地環境	<input type="checkbox"/> 県都新潟市、阿賀野市、三条市、加茂市、田上町、阿賀町と隣接しています。 <input type="checkbox"/> 新潟駅から約25km（車で約50分）の距離圏域にあります。 <input type="checkbox"/> 東京へは鉄道で約140分、車で約4時間の位置にあります。	○新潟市に近接 ○産業 ○ブランド ○農 ○花 ○歴史・文化 ○川・水 ○自然
絹織物のまち	<input type="checkbox"/> 絹織物業は200年余の間、大切に培われてきた五泉の伝統産業です。その品質は広く認められ、京都の室町や名古屋へ高級白生地として出荷されています。	
ニット産業のまち	<input type="checkbox"/> 日本一の生産高を誇るニット産地です。 <input type="checkbox"/> コンピュータや新鋭編機の導入による安定した量産システムと、長年培ってきた全国屈指の技術力は、大手アパレルから支持され、ファッション雑誌を賑わす人気ブランドの製品を数多く生産しています。	
農業のまち	<input type="checkbox"/> 水が豊富で肥沃な大地から多くの農産物を生産しています。 <input type="checkbox"/> 米のほか、さといも、れんこん、ねぎ、キウイフルーツ、栗などの農産物は、県下有数の産地となっています。	
花のまち	<input type="checkbox"/> 水芭蕉、桜、チューリップ、ばたんなどの花々が咲き誇るまちです。 <input type="checkbox"/> ばたんは本市を代表する特産品の一つで、生産量と出荷額は共に全国で1、2位を争っています。 <input type="checkbox"/> 村松公園は春の桜や秋の紅葉、四季折々に咲き誇る花の公園で、「日本さくら名所100選」に選ばれています。	
歴史・文化のまち	<input type="checkbox"/> 五泉地区には、戦国時代には現在八幡宮のある場所に、上杉家家臣である甘糟備後守景継が城主となった五泉城がありました。 <input type="checkbox"/> 村松地区は、江戸時代には村松藩堀家三万石の城下町として栄え、現在も当時の街並みや風情を色濃く残す歴史と文化のまちです。	
湧水・清流のまち	<input type="checkbox"/> 名峰「菅名岳」のふもとは多数の湧水地が存在します。 <input type="checkbox"/> 森林浴や川遊びを楽しめる早出川溪谷など、雄大な山々を数々の清流が流れる自然豊かなまちです。	

※上記に関連した写真の挿入

第2節 五泉市を取り巻く社会動向と課題

(1) 人口減少と少子高齢社会

課題：労働力人口の減少、経済規模の縮小、社会インフラの維持管理コスト

我が国の人口減少は平成20年に始まり、今後は若年人口の減少と老年人口の増加が加速的に進行し、2040年代には毎年100万人程度が減少すると推計されています。労働力不足による経済活力の減退や、年金・医療・介護などの社会保障費の増大などによる社会の活力の低下に加え、インフラ等の維持管理費の負担増大に伴う地方財政の逼迫など、地域の経済や社会に大きな影響を及ぼします。

(2) 暮らしの安全・安心が求められる社会

課題：多様な災害リスク、防災意識、防犯・交通安全対策

近年、全国各地で東日本大震災などの大きな震災や記録的な豪雨が発生するなど、これまでの想定を超えるさまざまな自然災害が発生しています。こうした災害による被害を最小限に抑える減災の重要性が認識されるようになり、防災施設機能の強化だけでなく、行政や地域社会、企業、医療機関などがあらゆるリスクに対応できる体制づくりや意識醸成が求められています。また、多様化する犯罪への防犯対策や、高齢者の関係する交通事故、食の安全・安心確保に関する意識も一層高まっています。

(3) 地域経済を取り巻く変化

課題：産業構造の変革、国際化への対応、競争力強化、雇用対策

経済活動のグローバル化が進む中、多国間での人・物・情報の交流が活発化し、さまざまな経済連携の枠組みが構築されようとしています。経済活動の機会獲得をめぐり地域間での競争が激化する中、地方都市においても労働環境や雇用への影響が懸念されており、自立的かつ競争力のある産業構造の構築が重要となっています。

(4) 高度情報化の進展

課題：IoT*社会への対応、情報格差、情報セキュリティ

情報通信技術とその利用環境は急速に進歩し、経済活動や市民の暮らしは飛躍的に変化しました。今後もIoT (Internet of Things) による製造、医療、運輸、農業などさまざまな分野における進化に対応していく必要があります。その一方で、スマートフォンなどの情報通信機器が普及する中、その活用において世代間での格差が生じ、また個人情報の保護やコンピュータ・ウィルスへの対策など、情報セキュリティに関する課題も山積しています。

(5) 多様化する生活様式と価値観

課題：暮らし方・働き方の多様化、多様なニーズへの対応、地域コミュニティの活性化

国際化や情報化の進展に伴い、市民の価値観や生活様式は一層多様化しています。物質的な豊かさから心の豊かさを重視する傾向が強まる中、ワーク・ライフ・バランス^{*}や男女共同参画などの考え方により、暮らし方や働き方に対する意識は変化しており、性別や世代に関わらず、個人の価値観や個性を尊重する意識も高まっています。市民一人ひとりの多様なニーズに対応したさまざまな選択が可能な社会づくりが求められています。その一方で、地域での連帯意識の希薄化、地域コミュニティの機能低下なども指摘されており、協働のまちづくり意識を高めることも重要となっています。

(6) 環境問題への対応

課題：地球温暖化、循環型社会^{*}、再生可能エネルギー、低炭素社会

エネルギー消費やごみ処理問題などの身近な環境問題から、地球温暖化やオゾン層の破壊、酸性雨などの地球規模の問題まで、環境問題は深刻化の一途を辿っており、その対策と解決が急務となっています。太陽光やバイオマスなどの再生可能エネルギーの利用拡大や省エネルギー化の取り組みも進んでいますが、将来の世代に良好な環境を引き継ぐために、市民生活から事業活動に至る社会全体として環境への負荷の少ない循環型社会の取り組みが一層求められています。

(7) 地方分権と自治体運営

課題：市民参画、都市間連携、行財政の健全化

地方自治体の財政は全国的にも一層厳しい状況にあります。地方分権が進む中、効率的で自立性の高い自治体経営を図るとともに、都市間連携による機能分担も必要です。

多様化する地域ニーズへの対応や地域課題を解決していくため、市民や事業者、NPO、ボランティア団体などの参画・協働による市民主体のまちづくりも求められます。また、市民の協力と理解が得られるよう、PPP^{*} やPFI^{*}など民間経営の手法の導入なども含め、限られた資源の重点的・効果的かつ効率的な投入に加え、行財政運営の透明性の向上やコスト削減といった健全化の取り組みが一層必要となります。

第3節 暮らしに対する市民意識

地域の暮らしに対する市民の意識は、肯定的な感じ方よりも否定的に感じている割合が高い項目が散見されます。特に、「雪による影響」や「雇用の場の確保」、「障がい者の暮らせる社会」、「老後の生活」などで割合の差が大きくなっています。

Q. あなたの住む地域（小学校区）のことや、あなた自身の感じ方についてお聞きします。あなたは次の各記述についてどう思われますか？



出典：令和3年 第2次総合計画五泉市政に関する市民意識調査結果報告書

第4節 まちづくりの課題認識と基本姿勢

(1) まちづくりの課題と視点

本市の現状や本市を取り巻く状況などを踏まえ、「いきいき」「安心」「ふれあい」「活気」「快適」の5つの視点から、まちづくりの主要な課題を整理します。

5つの視点	まちづくりの主要な課題	キーワード
いきいきと暮らせるまち	①未来を担う子どもたちの教育環境づくり	家庭教育／地域教育／生きる力／教育環境
	②ともに学び生きがいがある地域社会づくり	生涯学習／文化・スポーツ活動／文化財の保護
	③一人ひとりが活躍できる地域社会づくり	高齢者の社会参加／障がい者の自立
安心して暮らせるまち	④安心して子育てできるまちづくり	子育て支援／保育サービス／親のケア
	⑤心と体の健康づくり	疾病予防／食育／健康寿命／高齢者福祉・介護／保健医療／社会保障制度
	⑥安全な生活環境づくり	水の安心／犯罪や事故防止／環境保全／雪対策
	⑦安全・安心な市民の暮らしづくり	防災対策／消防・救急医療
ふれあいのあるまち	⑧青少年を地域で育む社会環境づくり	青少年の健全育成
	⑨市民・地域がともに支えあう福祉のまちづくり	地域・学校などのボランティア活動
	⑩多様な文化にふれあえるまちづくり	国際化への対応／外国人との交流
活気のあるまち	⑪商工業が活性化したまちづくり	商業の活性化／工業の活性化
	⑫農林業の魅力を活かしたまちづくり	農産物ブランド化／安全安心な食／農業経営と担い手育成／農地・森林等の保全
	⑬地域資源の魅力を高めるまちづくり	観光振興／都市間交流／雇用環境づくり／移住・定住促進
快適に暮らせるまち	⑭地球にやさしい循環型社会づくり	ごみ減量化・リサイクル／生活排水処理・衛生
	⑮快適な都市基盤づくり	道路／公共交通／居住環境整備

(2) まちづくりの基本姿勢

本市の位置付けや取り巻く環境を踏まえ、まちづくりにおける課題を解決し、将来にわたり自立したまちとして持続的に成長し続けるために「協働」と「信頼」の2つの基本姿勢を掲げます。

基本姿勢	考え方
協働	新たな価値や個性を創出しながら、市民それぞれの価値観を互いに認めあい、尊重する融和と協調の姿勢が求められます。その上で、行政がこれまで担ってきた役割を見直し、市民や事業者、NPO、ボランティアなど一人ひとりの創意工夫と行動力を結集することで、互いに地域を考え、地域を支えていく協働のまちづくりを進めます。
信頼	行政は、多様なニーズや課題に対応したサービスを提供できる体制づくりと健全な財政基盤づくりなど総合的な自治体経営力を強化するとともに、近隣自治体との連携に取り組むことで、市民のみならず市外を含めさまざまな団体や組織から信頼され選ばれるまちづくりを進めます。

第3章 将来の目標

第1節 将来の都市像

第2次五泉市総合計画では、次の将来像の実現を目指します。

【将来像】

ずっと五泉。～ 次の一步を、ともに未来へ～

市民の誰もが安全・安心な環境で、潤いや安らぎを感じながら「ずっと」幸せに暮らし続けることができるまちを目指すとともに、市民と一体となってさらなる歩みを進め、より良い未来に向かってまちづくりに取り組んでいく姿勢を表しています。

※イメージ写真等の挿入（予定）

第2節 五泉市の目指すべきすがた・方向性

(1) 将来人口の見通し

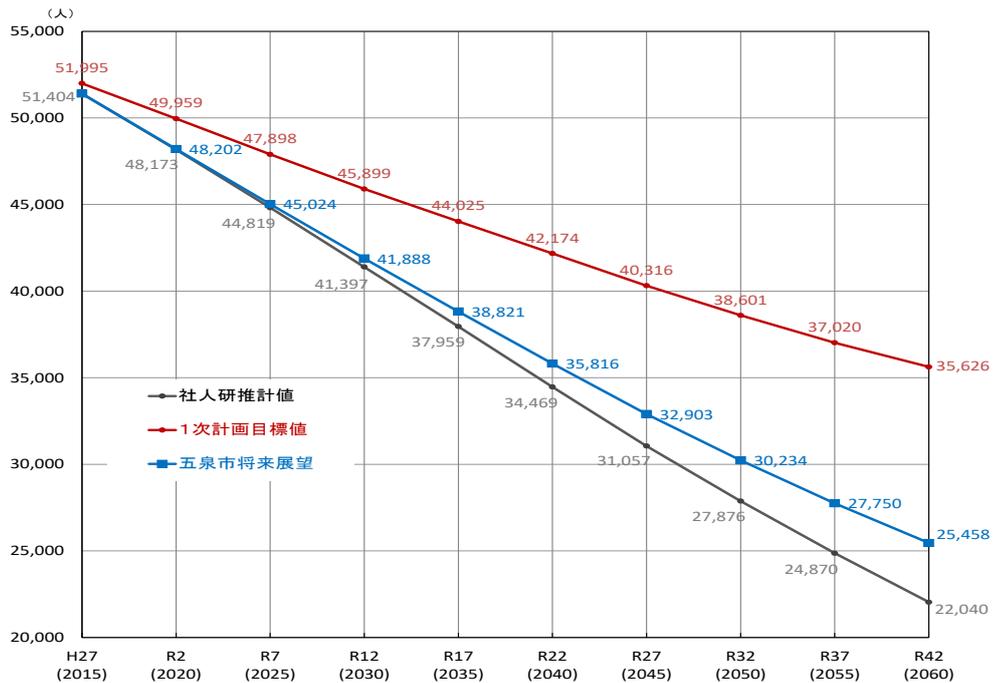
本市の将来人口は、国立社会保障・人口問題研究所（以下、「社人研」と表記）の推計値で令和42（2060）年には22,040人になるものと予想されています。この推計に基づく、本総合計画の目標年度に近い令和7（2025）年の人口は44,819人となります。

令和2（2020）年度に策定した「五泉市まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」では、「自然動態の改善（出生率の向上）」、「社会動態の改善（人口の社会減の改善）」、「交流人口の拡大による地域の活性化」の3つの考え方により人口減少対策に取り組むことで、人口減少の抑制を図ることとしており、令和42（2060）年の将来人口25,458人を目指すものとしています。

本総合計画は、人口ビジョンにおける将来人口の見通しによる令和7（2025）年45,024人をもとに、令和8（2026）年度の目標人口を44,500人と想定します。

【図2. 人口の将来展望】

※H27年度策定「五泉市人口ビジョン」より



【表2. 社会動態（転出抑制・転入促進）の仮定値】

	H27 (2015)	R07 (2025)	R17 (2035)
総人口	51,404	45,024	38,821
年少人口(0～14歳)	5,806 (11.3%)	4,340 (9.6%)	3,778 (9.7%)
生産年齢人口(15～64歳)	28,854 (56.1%)	23,544 (52.3%)	19,190 (49.4%)
老年人口(65歳以上)	16,744 (32.6%)	17,140 (38.1%)	15,853 (40.8%)

（２）将来の都市構造と土地利用

本市は、五泉地区と村松地区にそれぞれ市街地が存在し、その周辺には農村地域が広く分布する都市構造を形成しています。それらの特徴を個々に活かすとともに相互が密接に連携・補完することにより、市全体として均衡のとれた持続可能な都市を目指していくものとしします。

また、土地は限りある資源であり、市民生活や産業経済活動の基盤となります。このため、土地利用に当たっては、本市の豊かな自然や歴史、文化、景観を活かすとともに、社会状況の変化に対応した総合的な視点により、計画的な活用を図っていく必要があります。

市街地は、居住機能をはじめ商業や医療等の高次都市サービス機能が集積した土地利用を図ります。また、市街地周辺部の農村地域では、自然景観や優良農地の保全に配慮しながら市街地との土地利用の調和を図ります。

（３）公共施設の整備及び維持管理

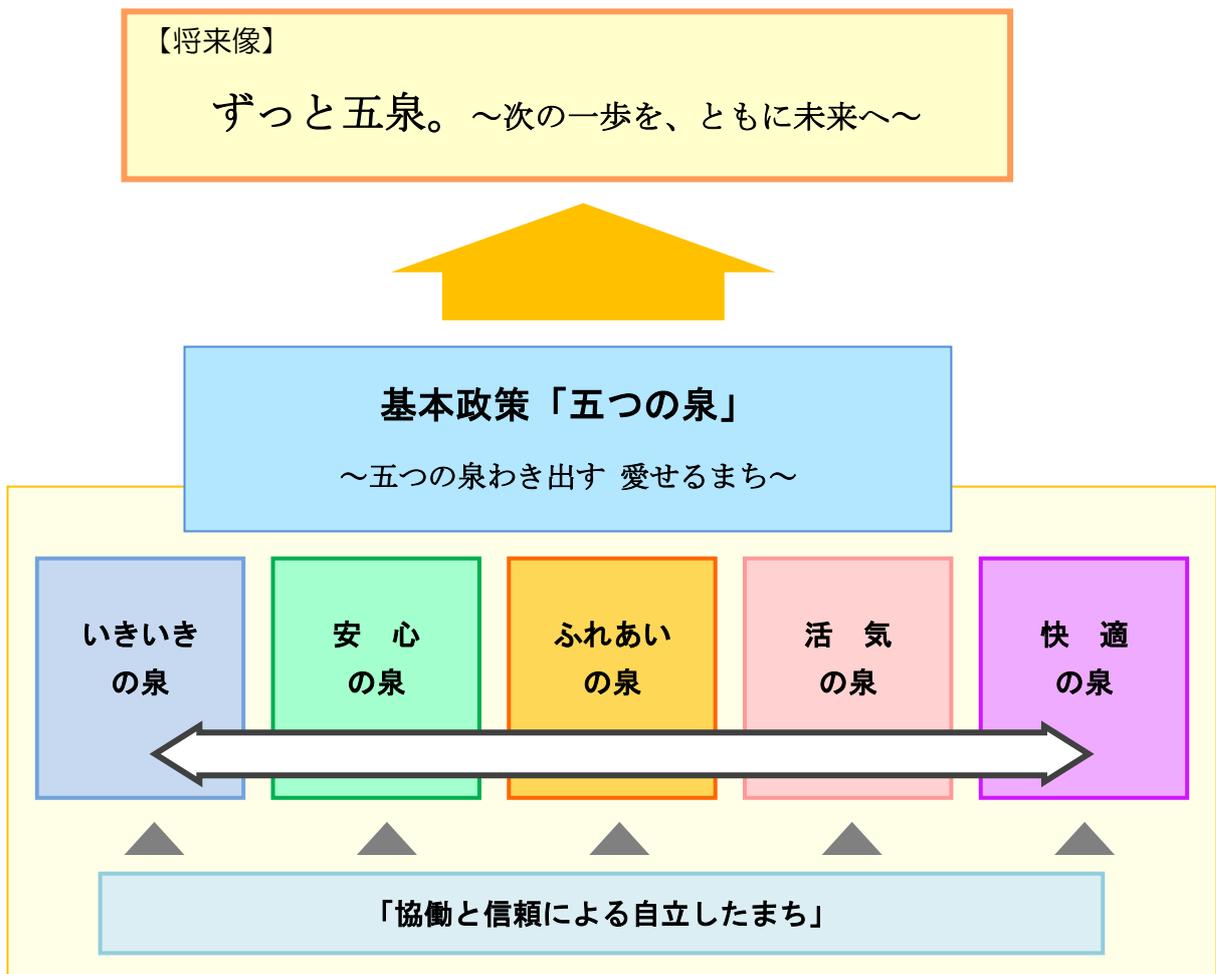
人口減少や少子高齢化の進行が想定される中、市民ニーズの変化・多様化などによる公共施設の利用状況の変化や、合併に伴う特例措置の終了なども踏まえ、本市における公共施設の整備や維持管理に係る状況は、これまで以上に厳しいものとなることが想定されます。

今後は、中長期的な展望を視野に、将来の人口規模に見合った施設となるよう集約化や複合化を図り、指定管理者制度*をはじめ PPP*や PFI*の活用も検討しながら、効果的かつ効率的な施設運営を行うこととします。また、現在の施設の老朽化の実態や財政の状況を踏まえながら、施設の総合的かつ計画的な管理に取り組むものとしします。

第4章 これからの政策

第1節 将来像を実現するための基本政策

将来像『ずっと五泉。～次の一步を、ともに未来へ～ (第3章第1節)』を実現するために、「いきいき」「安心」「ふれあい」「活気」「快適」の5つの視点を基本政策として継承し、将来像を実現するためのテーマとして「五つの泉～五つの泉わき出す 愛せるまち～」を掲げ、まちづくりの分野を超えて横断的に施策を進めることとします。



【図3. 5つの基本政策「五つの泉」】

【基本政策「五つの泉」】

基本政策	具体的な政策
<p>いきいきの泉 ～笑顔あふれる いきいきのまち～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 子どもたちが明るくいきいきとしているまちづくり ■ とともに学び生きがいをもてるまちづくり ■ 一人ひとりが活躍できるまちづくり
<p>安心の泉 ～信頼あふれる 安心のまち～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安心して子育てができるまちづくり ■ 健康で安心して暮らせるまちづくり ■ 安全な生活環境を守るまちづくり ■ 非常時に十分な対応ができるまちづくり
<p>ふれあいの泉 ～交流あふれる ふれあい豊かなまち～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 青少年を地域ぐるみで育むまちづくり ■ 地域で支える福祉のまちづくり ■ 多様な文化にふれあえるまちづくり
<p>活気の泉 ～賑わいあふれる 活気あるまち～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 活力ある商工業を育むまちづくり ■ 魅力ある農林業を育むまちづくり ■ 地域の魅力を活かし高めるまちづくり
<p>快適の泉 ～潤いあふれる 快適なまち～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 一人ひとりが快適な生活環境を守るまちづくり ■ 誰もが快適に暮らせるまちづくり

【計画の推進】

<p>基本構想・基本計画の 実現のために ～市民協働と信頼による 自立したまち～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民と行政による協働のまちづくり ■ 効率的・効果的に行政経営が行われているまちづくり
---	--

第2節 五泉市が取り組む17の政策

1. いきいきの泉 ～笑顔あふれる いきいきのまち～

(1) 子どもたちが明るくいきいきとしているまちづくり

生きる力／自立／教育環境

- 未来を拓く子どもたちが、社会においてたくましく生きていく力を身に付けることができるまちを目指します。
- 子どもたちが興味をもって学習に取り組み、思考力、判断力、表現力を育む教育環境が整ったまちを目指します。

(2) とともに学び生きがいをもてるまちづくり

生涯学習／生涯スポーツ／芸術文化活動／読書活動／文化財保護

- 市民が、いつでも、どこでも、誰でも学べ、学ぶ喜びと学び合う喜びを実感できるまちを目指します。
- 子どもから高齢者まで市民が気軽に体力づくりを行うことで、生涯を通じて健康で活力に満ちた生活を送ることのできるまちを目指します。
- 市民が自主的かつ創造的な芸術文化活動を行うことで、人々に感動や生きる喜びをもたらし、人生を豊かにするまちを目指します。
- 市民が、知的好奇心を満たし、生涯を通して読書を楽しむことができるまちを目指します。
- 郷土の自然や歴史、文化財など地域の財産への理解を深め、市民がそれらを誇りにすることができるまちを目指します。

(3) 一人ひとりが活躍できるまちづくり

高齢者／障がい者／自立支援／社会参加

- 高齢者が地域社会で気軽に集い、活躍できるまちを目指します。
- 市民が「障がい」への理解を深め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちを目指します。

2. 安心の泉 ～信頼あふれる 安心のまち～

(4) 安心して子育てができるまちづくり

子育て支援／保育サービス／経済的支援

- 安心して出産し、子どもを健やかにのびのびと育てることができるまちを目指します。
- すべての家庭が安心して子育てと仕事を両立でき、子どもたちが豊かに育って行くことができるまちを目指します。
- 親だけでなく子育てにかかわるすべての人の負担をやわらげ、安心して子育てができるまちを目指します。
- 援助を必要としている子どもや家庭が、安心して生活ができるまちを目指します。

(5) 健康で安心して暮らせるまちづくり

健康づくり／疾病の予防／食生活／地産地消／介護予防／高次医療・救急医療／社会保障

- 市民一人ひとりが、自らの健康レベルを知り、主体的に健康づくりや健康管理、疾病予防を行うことで、健康的にいきいきと暮らすことのできるまちを目指します。
- 市民それぞれが、食について自ら考え、健康で心豊かな生活ができるまちを目指します。
- 市民が、生涯を住み慣れた地域で自分らしく、いきいきと安心して生活することができるまちを目指します。
- 誰もがいつでも身近な場所において、安心して質の高い医療を受けることができるまちを目指します。

(6) 安全な生活環境を守るまちづくり

自然環境保全／環境負荷軽減／水道／交通事故・犯罪防止／雪対策

- 市民をとりまく身近な環境を守り、将来の世代に良好な環境を継承することができるまちを目指します。
- 安全で安心な生活用水が安定して供給されているまちを目指します。
- 市民生活の中に交通事故や犯罪などがなく、安全・安心な暮らしができるまちを目指します。
- 豪雪地帯にあっても、誰もが不安なく安全に暮らせるまちを目指します。

(7) 非常時に十分な対応ができるまちづくり

消防・救急・救助／防災

- 火災、事故、自然災害などから市民の生命と財産を守る体制が整ったまちを目指します。
- 地震や台風、大雨などさまざまな災害に対応できる体制が整った、災害に強いまちを

目指します。

3. ふれあいの泉 ～交流あふれる ふれあい豊かなまち～

(8) 青少年を地域ぐるみで育むまちづくり

青少年健全育成

○次代を担う青少年たちが、心身ともにたくましく成長することができるまちを目指します。

(9) 地域で支える福祉のまちづくり

ボランティア活動

○住み慣れた地域において、地域ぐるみで福祉を支えあうまちを目指します。

(10) 多様な文化にふれあえるまちづくり

国際交流／国際理解

○国際交流に理解があり、外国籍市民も暮らしやすいまちを目指します。

4. 活気の泉 ～賑わいあふれる 活気あるまち～

(11) 活力ある商工業を育むまちづくり

商業・工業の活性化／産業振興／企業支援

○地域に根ざした商業活動の活性化を推進し、まちなかが賑わっているまちを目指します。

○地場産業をはじめとする各種産業の振興を図り、活気に満ちたまちを目指します。

(12) 魅力ある農林業を育むまちづくり

ブランド作物／地産地消／農業経営／生産基盤／森林資源

○清らかな水、豊かな自然に恵まれた気候風土を活かし、特色ある農産物を生産するまちを目指します。

○後継者の確保・育成と複合営農などにより、農業経営が安定したまちを目指します。

○豊かな自然環境と美しい風景の保全に配慮しつつ、農業生産基盤と生活基盤が整ったまちを目指します。

○広大な森林が、水資源の涵養や国土保全などの公益的な機能を発揮しつつ、市民生活

への憩いと潤いを与え、地域産業資源として有効活用されているまちを目指します。

(13) 地域の魅力を活かし高めるまちづくり

観光交流／雇用創出／定住・移住促進

- 観光地としての情報発信力と来訪者の満足度を高めつづける、活気と魅力のあふれる交流のまちを目指します。
- 魅力ある雇用の場が生まれ、働きやすい環境が整ったまちを目指します。
- 若い世代の転出を抑え、市外からの移住者が増加するまちを目指します。

5. 快適の泉 ～潤いあふれる 快適なまち～

(14) 一人ひとりが快適な生活環境を守るまちづくり

循環型社会／環境美化／排水処理

- 市民・事業所・行政が一体となり循環型社会を形成するまちを目指します。
- 水環境の保全を進め、快適で衛生的に暮らせるまちを目指します。

(15) 誰もが快適に暮らせるまちづくり

道路／公共交通／居住環境／公園・緑地

- 道路交通環境が整備・維持管理され、誰もが安全で快適に暮らすことのできるまちを目指します。
- 市民の移動手段として、公共交通の利便性の高いまちを目指します。
- 居住や都市機能が適正に誘導され、地域の特性や気候風土、将来の人口規模に適した、安全で快適な居住環境が形成されたまちを目指します。
- 身近な生活空間に緑豊かな安らぎの場があり、健康で文化的な潤いのある生活を送ることができるまちを目指します。

6. 市民協働と信頼による自立したまち

(16) 市民と行政による協働のまちづくり

市民主体／人権／男女共同参画／情報公開・共有

- 市民、地域や行政など、互いが持てる力を発揮して協力しながら活動できるまちを目指します。
- 人権を守り、互いを尊重しあえる社会が形成されたまちを目指します。

- 男女が互いを尊重し、互いに尊重し合い、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会が形成されたまちを目指します。
- 個人情報の取り扱いに配慮しつつ、行政と市民が情報を共有できているまちを目指します。

(17) 効率的・効果的に行政経営が行われているまちづくり

財政運営／行政組織

- 市民が求める行政サービスを継続的に提供するため、健全で持続可能な財政運営が図られているまちを目指します。
- 業務の効率化や意思決定の迅速化など、市民サービスの向上につながる行政組織・機構が確立されているまちを目指します。
- 複雑多様化する行政課題や事務に的確に対応できる行政組織が確立されているまちを目指します。

後期基本計画

[テーマ]

五つの泉わき出す愛せるまち

1章 基本計画の位置付け

第1節 計画の趣旨

この基本計画は、基本構想に基づき、その将来像や5つの基本政策を実現するため、本市における現状と課題をとらえ、計画期間中に取り組むべき施策の方向性を明らかにしています。

また、財政推計に基づき、計画期間を3年とする実施計画を別に策定し、計画の実効性を確保します。

第2節 計画の期間

前期基本計画の期間は、令和4（2022）年度から令和8（2026）年度を目標年度とする5年間とします。

第3節 計画の構成

基本計画は、本市の目指す5つの基本政策をまとめた「五つの泉」編と、市民協働と信頼による自立したまちづくりを進め、基本構想・基本計画を実現するための「計画の推進」編で構成しています。各施策の内容は次のとおりです。

（1）基本方針

施策の目指す基本的な方向性を示しています。

（2）現状と課題

施策に取り組んでいく上で、社会・経済的な背景などの視点から、本市の置かれている現状と課題や問題点を示しています。

（3）施策の展開

施策の着実な成果を目指すための具体的な取り組みの内容を示しています。

（4）成果指標

市民と行政による協働のまちづくりを進めるためには、市民と行政が「共通の目標」を持つことが必要です。基本計画では、5年後の最終年度となる令和8（2026）年度の目標値を施策ごとに数値化し、目標の共有化を図ることとします。

(5) SDGs

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて2030年を達成期限とした17のゴールが掲げられました。



本計画においては、後期基本計画における各施策施策で、関連するSDGsのゴールとの対応を示し、取組みの推進を図ります。

第3章 後期基本計画の施策体系

将来像

ずっと五泉。～次の一步を、ともに未来へ～

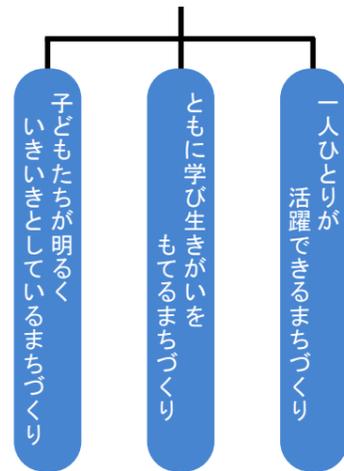
将来像を実現させるためのテーマ

五つの泉わき出す 愛せるまち

基本政策 (5+1)



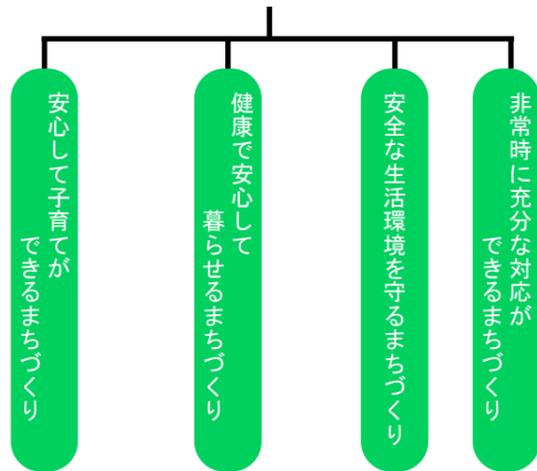
笑顔あふれる
いっきいきのまち



- 1 生きる力を育む教育の推進
- 2 教育環境の充実
- 3 生涯学習の充実
- 4 生涯スポーツの推進
- 5 芸術文化活動の推進
- 6 図書に親しむ環境づくりの推進
- 7 文化財の保護と利活用
- 8 高齢者の生きがい創出と生活支援の充実
- 9 障がいのある人の自立と社会参加への支援
- 10 親子の健やかな発達への支援
- 11 保育支援の「量」と「質」の充実
- 12 子育て支援の充実
- 13 援助を必要とする子どもと家庭の自立への支援



信頼あふれる
安心のまち



- 14 健康づくりの推進
- 15 疾病予防の充実
- 16 食育の推進
- 17 高齢者福祉・介護保険の充実
- 18 医療及び保健・医療体制の充実
- 19 社会保障制度の円滑な運営
- 20 私たちをとりまく環境の保全
- 21 安全・安心な水の供給
- 22 交通安全と防犯の推進
- 23 雪に強いまちづくりの推進
- 24 消防・救急・救助体制の強化
- 25 防災意識の高揚と防災施設整備の推進



交流あふれる
ふれあい豊かなまち



- 26 青少年を地域ぐるみで育む環境づくり
- 27 地域における福祉活動の充実
- 28 国際化に向けた環境づくり



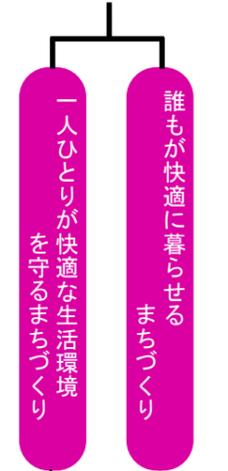
賑わいあふれる
活気あるまち



- 29 商業の活性化
- 30 工業の活性化
- 31 農産物のブランド化と安全で安心な食の推進
- 32 農業の担い手育成と安定した経営の支援
- 33 農地と農村の環境整備
- 34 森林資源の利活用と保全
- 35 地域資源を活かした観光と都市交流
- 36 雇用創出と環境整備
- 37 地域の魅力を活かした定住と移住の促進



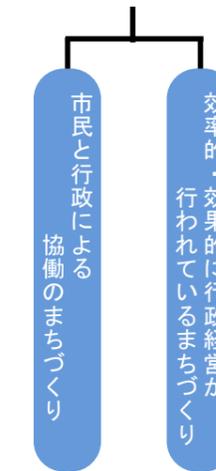
潤いあふれる
快適なまち



- 38 ごみの減量化とリサイクルの推進
- 39 生活排水の適切な処理による生活環境の改善
- 40 安全で快適な道路の整備
- 41 公共交通の利用しやすい環境整備
- 42 快適な居住環境の整備
- 43 緑豊かな憩いの場の整備



市民協働と信頼による自立したまち



- 44 市民参加と協働による地域づくりの推進
- 45 平和と人権が尊重される社会の実現
- 46 男女共同参画社会の実現
- 47 市政に関する情報の発信力強化
- 48 健全で持続可能な財政運営と行政改革の推進
- 49 組織・機構改革の推進
- 50 人材育成の推進

政策 (17)

施策 (50)

第4章 「五つの泉」編

施策のターゲット [施策の対象]
：児童生徒

主担当課：学校教育課
関係課：総務課、都市整備課、環境保全課

[基本方針]

未来を拓く子どもたちが、社会において自立的に生きるために必要な力を身に付けることができるよう、知識・技能の習得とともに、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力や人間性の育成をめざした教育を行います。

また、一人ひとりの資質・能力の確実な育成につながるよう、特別支援教育*や不登校の子どもへの対応を充実させるとともに、地域全体で教育に取り組む体制を構築します。

関連計画：—

[現状と課題]

グローバル化の進展や ICT*の急速な進化など、加速度的に変化する社会に対応できるように子どもたちの資質や能力を育む教育に取り組んでいます。

少子化により児童生徒が減少傾向となっている中、地域ぐるみで子どもの成長を支えるため、学校運営協議会*と地域学校協働本部*を設置し、今後の活動の充実と各学校の特色ある学校運営の構築に向けた継続的な取り組みを進めています。

- 子どもたちの資質・能力の確実な育成をめざして、「主体的・対話的で深い学び」を視点にした業務改善が求められており、教職員の資質向上を図るための研修が必要です。
- 児童生徒ごとに「不登校になったきっかけ」や「不登校の継続理由」を把握して、適切な支援及びきめ細やかな指導を行う必要があります。
- 地域と学校が連携・協働して地域全体で教育を行うことが重要です。
- 経済的な理由で就学や進学が困難な世帯には支援を行い、保護者負担の軽減が必要です。
- 子どもたちの安全をおびやかす災害や事故及び犯罪が発生しており、これらへの対応や未然に防ぐ体制が必要です。



授業風景



地域学校協働活動：花植えの様子

[今後の取り組み]

[1-①]

誰でも楽しく学び、わかる教育の推進

資質・能力の確実な育成を目指し、全ての学校でわかる授業、楽しい授業、主体的に学ぶ意欲を引き出す授業を実現するとともに、ふるさとに愛着と誇りを持たせる取り組みや、ICT機器^{*}を活用した学習活動の充実を図ります。

[1-②]

いじめの解消・不登校児童生徒の支援

子どもたち一人ひとりが抱えている問題を早期に解決できるよう、学校での相談体制を確立します。また、関係機関との支援体制を構築し、情報を共有しながら連携して解決を図ります。

[1-③]

学校保健・特別支援教育等の充実

健康で楽しく学校生活が送れるよう、進んで運動に親しむ習慣をつけ、体力の向上を図るとともに、感染症対策を徹底します。

また、特別な支援を必要としている児童生徒一人ひとりのニーズに合ったきめ細やかな教育を実施します。

[1-④]

地域学校協働活動の推進

地域の高齢者、保護者、PTA等の参画を得て、地域と学校が連携・協働して学校を核とした地域づくりに取り組み、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えます。

[1-⑤]

就学や進学への支援

経済的な理由により就学や進学が困難な児童生徒、または保護者に援助や貸付を行い、勉学に専念できるよう教育の機会均等を図ります。

[1-⑥]

安全体制の確保と確立

避難訓練や交通安全教室、SNS^{*}の適切な関わり方の指導等を通して、子どもたちの防災、事故、犯罪被害等の防止意識を高めます。

また、「通学路安全推進会議」で通学路の安全点検及び対策の進捗管理を行うとともに、巡回パトロール等により登下校時の安全確保に努めます。

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

1時間以上家庭学習している割合（小6・中3）

H30 小：68.3% 中：61.8%	H31 (R01) 小：76.7% 中：60.9%	R02 未実施	→	R08 小：90.0% 中：90.0%
---------------------------	---------------------------------	-------------------	---	---------------------------

不登校児童・生徒の数（小中学生1,000人当たり）

H30 小：5.8人 中：29.8人	H31 (R01) 小：8.9人 中：24.7人	R02 小：10.7人 中：24.1人	→	R08 小：5.0人 中：20.0人
--------------------------	--------------------------------	---------------------------	---	--------------------------

学校が地域と連携・協働して実施した地域協働活動の数

H30 —	H31 (R01) —	R02 66件	→	R08 100件
----------	----------------	------------	---	-------------

[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
：児童・生徒

主担当課：学校教育課
関係課：図書館

〔基本方針〕

子どもたちの興味・関心を引き出し、求められる資質・能力を育むために、教材教具や学校図書の実を図ります。

また、子どもたちが安心して、安全で快適な学校生活が送れるよう、学校施設の整備・充実を図ります。

関連計画：五泉市学校施設長寿命化計画

〔現状と課題〕

ICT 教育環境の整備は、概ね完了しましたが、今後も子どもたちの情報活用能力を育成するため、ICT 教育環境の整備を継続するとともに、教材教具や学校図書室のより一層の充実が求められています。

また、すべての学校の普通教室等に冷房設備の設置やトイレの洋式化などの設備を整備したほかに、老朽施設の改修やグラウンド整備などを計画的に進めています。

- 授業やクラブ活動等で楽しく学習できる環境を整備するため、様々な教材教具の充実を図る必要があります。
- 学校図書は、子どもたちの健全な教養を身につけるための大切なものです。定期的な図書の整備を行い、読書好きの子どもを育成する必要があります。
- 整備した ICT 機器*を有効活用できるよう、学習や利用目的にあった機能やシステム構成等について検討する必要があります。
- 児童・生徒の安全・安心な環境を確保するため、引き続き、老朽施設の改修やグラウンド整備などを行う必要があります。また、教育環境の変化や社会的ニーズに対応する施設や設備の整備も進める必要があります。



エアコンを整備した普通教室



タブレット端末を利用した授業風景

[今後の取り組み]

[2-①]

ICT 教育環境の充実

1人1台端末の整備により、ICT機器を活用する場面が増えたことから、子どもたちが情報や情報技術を適切に活用し、学習意欲が一層高まる授業ができるよう、今後もシステム機能の改善を検討し、ICT環境の充実に努めます。

[2-②]

教材教具の充実

学校で使用する学習教材や授業等で使用する備品、体育やクラブ活動で活用する運動用具や楽器などの教具の充実に図り、教育効果を高め、児童・生徒が興味をもって、楽しく学習できる環境を整えます。

[2-③]

学校図書への充実

学校図書室については、魅力ある図書室となるよう心がけ、児童・生徒が親しみをもって入れるような空間づくりに努めるとともに、定期的な図書の整理や市立図書館と連携することで常に興味・関心のある図書の整備に努めます。

[2-④]

学校施設改修の推進

子どもたちが安心して安全で快適な学校生活を送れるよう、長寿命化計画に基づき、老朽施設の改修やバリアフリー化などを進めるとともに、改修等事業ではグラウンド整備などを行います。また、教育環境の変化や社会的ニーズに対応する施設や設備の整備も進めていきます。

[成果指標]

五泉市学校施設長寿命化計画に基づく改修棟数（累積）

H30 —	H31 (R01) —	R02 0棟	➡	R08 6棟
----------	----------------	-----------	---	-----------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
： 市民

主担当課：生涯学習課
関係課：高齢福祉課、学校教育課

【基本方針】

市民が、いつでも、どこでも、誰でも学べ、さらに学んだことを教えることで、学ぶ喜びと学び合う喜びを実感できるまちをめざします。

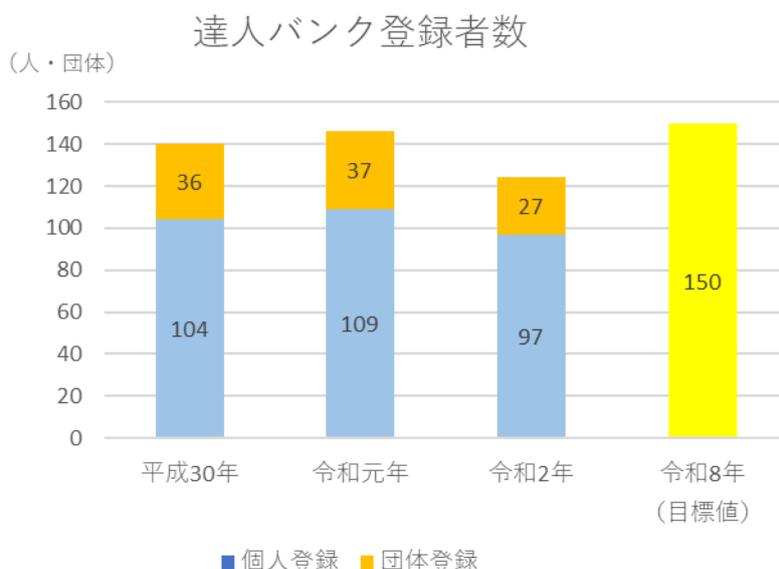
市民の生涯学習活動の場の充実や情報提供等に努め、学習意欲の向上と多様な価値観に対応した学習ができる環境づくりを推進するとともに、地域の特色を活かした学習ができる体制の整備を推進します。

関連計画：第2次五泉市生涯学習推進基本計画

【現状と課題】

高齢化や高度情報化など、社会環境は大きく変化しており、生きがいや豊かな心を求めて、生涯学習に対するニーズは多様化しています。その一方で、自主的な学習に取り組んだり、サークル活動に参加している市民の割合は、平成27年の21.7%から令和2年には17.2%と減少しています。

- 市民の主体的な活動を支援するためには、市民ニーズに応じた学習機会や情報の提供が必要です。同時に、民間指導者（達人バンク）の登録者の新規開拓と活性化が必要です。
- 子どもたちの学習機会の充実を図るため、地域住民の協力を得ながら子どもたちが自ら考える機会づくりを進める必要があります。
- 市民の生涯学習活動の充実を図るため、活動の発表、情報発信を行う場を提供していく必要があります。
- 地域に根ざした生涯学習活動を推進するため、各地区の公民館で行う活動への支援を行う必要があります。



達人バンク登録者数

[今後の取り組み]

[3-①] 学習機会の充実

誰でも気軽に「学ぶ」ことができると同時に、「教わる」だけでなく、学んだことを「教える」ことができるなど、自分の能力を社会の中で活かせるような学習機会の充実を図ります。また、市のホームページ等を活用し、積極的に講座や講演会などの情報提供に努めます。

[3-②] 民間指導者の育成・活用の推進

「ごせん生き生き楽習達人バンク」制度を充実させるため、登録者の活動支援、指導者の掘り起しなどを進め、市民自らが自主講座を開設することができるよう、指導者の育成と活用を推進します。

[3-③] 子どもたちの学習機会づくり

地域社会の中で、子どもたちが安全・安心に心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。全小学校区で開設している寺子屋事業について、指導者の確保・育成に努めるとともに、子どもたちが、自ら考え、行動できる豊かな感性や社会性を養う学習機会の提供に努めます。

[3-④] 公民館活動の推進

地域に根ざした生涯学習を推進するため、小学校などの施設を活用した公民館活動を支援するとともに、気軽に参加できる学習機会の提供や地域の特色を活かした学習ができる体制の整備に努めます。

[3-⑤] 生涯学習関連施設の充実

利用者が安全に安心して活動できるよう、施設の維持管理に努めるとともに、必要な改修を進めます。

また、ラポルテ五泉とさくらんど会館をあらたな生涯学習活動の拠点施設と位置づけ、活動の発表や情報発信の場として活用していきます。



五泉市交流拠点複合施設 ラポルテ五泉

[成果指標]

全校児童に占める寺子屋参加児童の割合

H30
14.9%

H31 (R01)
13.6%

R02
14.6%

R08
15.5%

「ごせん生き生き楽習達人バンク」の登録者数

H30
個人登録 104
団体登録 36

H31 (R01)
個人登録 109
団体登録 37

R02
個人登録 97
団体登録 27

R08
150

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課 : スポーツ推進課
関係課 : 生涯学習課、学校教育課、高齢福祉課、健康福祉課、こども課

[基本方針]

子どもから高齢者まで、誰もが、いつでも、どこでも気軽に参加できるスポーツやレクリエーション活動の機会の提供と、施設環境の整備を行うことで、一人でも多くの市民の健康維持と体力増進を図り、生涯を通じて健康で活力に満ちた生活を送ることができるまちをめざします。

関連計画 : 第2次五泉市生涯学習推進基本計画

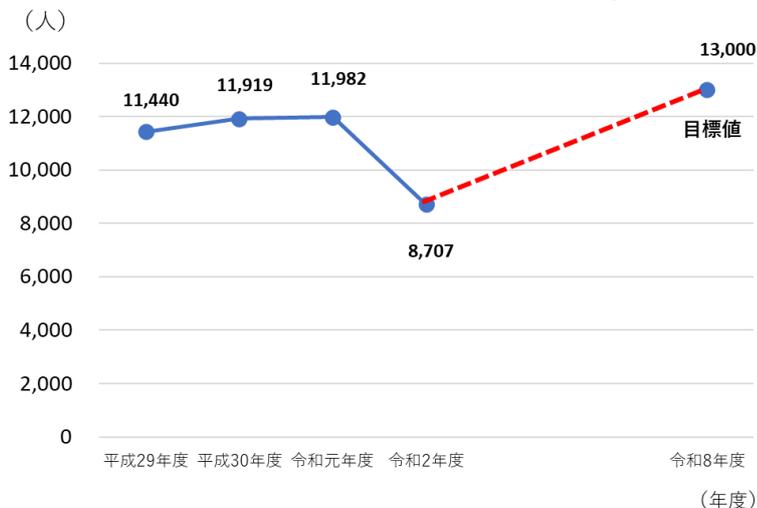
[現状と課題]

運動する子どもとしない子どもの二極化や、生活習慣病の増加、高齢化の進展などにより、「健康維持」「体力増進」「介護予防」のための生涯スポーツに対する関心が一段と高まっています。

一方、情報化社会の進展やコロナ禍での新しい生活様式の実践などにより、人間関係の希薄化や身体を動かす機会の減少、精神的ストレスの増大などの新たな問題も生じており、スポーツやレクリエーション活動への参加者数減少の一因となっています。

- 市民ニーズに合わせた、健康増進に役立つ教室や普段運動に関心がない人も参加したくなるような教室、イベントの企画が必要です。
- スポーツの持つ意義や効果が改めて注目されている中、競技スポーツの振興とスポーツ人口拡大のため、選手や指導者の支援と各種スポーツ団体の育成強化が必要です。
- スポーツへの関心と競技スポーツの技術の向上を図るため、スポーツイベント等の招致・開催に努め、レベルの高い試合等を間近で体感できる機会を提供する必要があります。
- 老朽化に伴い改修の必要なスポーツ施設が多くなっています。既存の施設を有効に活用するため、計画的な改修が必要です。

体力づくり教室等延べ参加者数の推移



体力づくり教室等延べ参加者数の推移



こども水泳教室

[今後の取り組み]

[4-①] 生涯スポーツ活動の推進

子どもから高齢者まで、市民の健康維持・体力増進を図り、市民が健康で活力ある生活を送るため、(一社)五泉市スポーツ協会総合型クラブヴィガと連携し、各種運動機会の提供や教室を開催します。

[4-②] 競技スポーツの振興

スポーツ競技者の競技力の維持・向上を図るとともに、市民が気軽に参加できる各種スポーツ大会を積極的に開催します。

また、ジュニア選手の育成強化に努めるとともに、ブロック・全国大会等の出場者に奨励費を支給し、大会出場を支援します。

[4-③] スポーツ指導者及び団体等の育成強化の推進

スポーツ指導者の資質向上のため、教室等の指導者となるスポーツ推進委員などへの研修を実施します。

また、(一社)五泉市スポーツ協会及び各種スポーツ団体を支援し、スポーツ人口の拡大を図ります。

[4-④] スポーツイベント等の招致と開催

(一社)五泉市スポーツ協会及び各種スポーツ団体と連携して、スポーツイベント等の招致・開催に努めます。

また、市外の学生等が行う部活動やサークル活動等の合宿を誘致し、交流人口の増加と地域経済の活性化を図ります。

[4-⑤] スポーツ施設等の環境整備

既存のスポーツ施設等を最大限に有効活用するとともに、さまざまなニーズに対応するための施設整備を行います。

また、地域のスポーツ活動の拠点施設として、安全で安心して利用できるよう、適切な管理運営に努めます。



体育施設等延べ利用者数の推移

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

体力づくり教室等延べ参加者数

H30 11,919 人	H31 (R01) 11,982 人	R02 8,707 人	➡	R08 13,000 人
-----------------	------------------------------	-----------------------	---	-----------------

体育施設等延べ利用者数

H30 749,327 人	H31 (R01) 525,276 人	R02 395,832 人	➡	R08 750,000 人
------------------	-------------------------------	-------------------------	---	------------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課 : 生涯学習課
関係課 : —

【基本方針】

市民が自主的かつ創造的な芸術文化活動を行うことで感動や生きがいを生み、いきいきと心豊かに暮らせるまちをめざします。

芸術文化団体等と連携し、市民の芸術文化活動を支援するとともに、優れた芸術文化にふれる機会の充実を図ります。

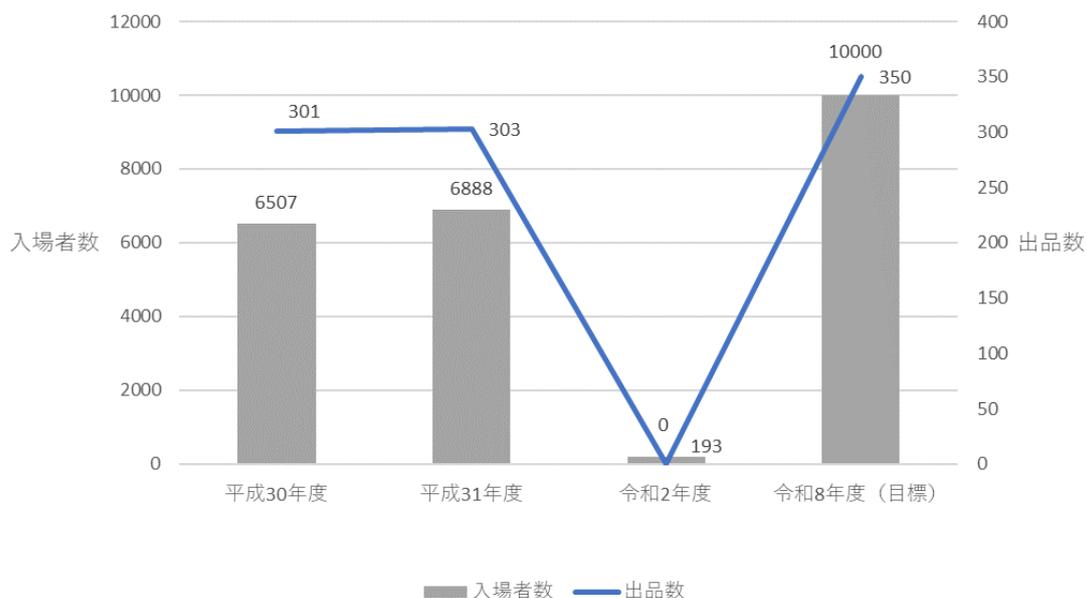
関連計画 : 第 2 次五泉市生涯学習推進基本計画

【現状と課題】

市民の中に芸術文化への学習意欲や活動成果発表などニーズの高まりも見られるものの、文化事業の参加者や入場者数、出品数については、対象者の高齢化や固定化等により減少傾向にあります。

また、令和 2 年度実施の市民意識調査において「芸術文化の振興」の満足度が前回平成 28 年度と比較して 6.6 ポイント減少しています。これは満足率が低下した項目のうち最大となっており、市内での芸術文化振興の充実に満足していない市民が多くなっています。

- 芸術文化団体、サークル活動団体などと連携し、市民が主体的に活動できる環境整備が必要です。
- 芸術文化の振興を図るため、芸術文化団体、サークル活動を支える民間指導者の育成が課題となっています。
- 市民の芸術文化に対するニーズに対応するため、文化施設の充実を図っていく必要があります。
- 交流拠点複合施設ラポルテ五泉をあらたな芸術文化活動の拠点とし、より多くの市民が感性を豊かにし、生きる喜びを感じられる機会を増やすことが必要です。



市が主催する文化事業入場者数及び市展・文化展の出品数
データ出典 : 「五泉市の社会教育・生涯学習」令和元年度版～令和 2 年度版

[今後の取り組み]

[5-①]

市民の芸術文化活動の推進

市民の芸術文化活動の場や活動成果の発表機会の充実に努め、市民の主体的・創造的な芸術文化活動の活性化を図ります。

市民が自主的に文化事業を行えるよう、芸術文化団体等と連携して自主事業への支援や環境づくりに取り組みます。また、ホームページやSNSを利用し新規参加者の増加を図ります。

[5-②]

芸術文化団体の育成支援

市民自らが主体的に文化活動を行えるよう、利用しやすい施設運営に努め、団体や指導者の育成を図ります。

芸術文化活動の核となる文化協会の活動を支援するとともに、連携・協力して担い手の育成を図ります。

[5-③]

文化施設の充実

市民の芸術文化活動の場として、施設の維持管理に努めるとともに、必要な改修を進めます。

ラポルテ五泉とさくらんど会館をあらたな市の芸術文化活動の拠点とし、芸術文化活動の更なる活性化を図ります。

[5-④]

芸術文化の鑑賞機会の充実

市民の芸術文化に対する関心を高め、生涯を通じて多様な芸術文化に出会い、感動や喜びを実感できるような音楽、美術、演劇などにふれる機会の充実に努めます。



市民音楽祭



ラポルテ五泉多目的ホール

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

市が主催する文化事業入場者数

H30 6,507人	H31 (R01) 6,888人	R02 472人	→	R08 10,000人
---------------	---------------------	--------------------	---	----------------

市展・文化展出品数

H30 301点	H31 (R01) 303点	R02 —	→	R08 350点
-------------	-------------------	----------	---	-------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課 : 図書館
関係課 : 学校教育課、こども課

【基本方針】

市民の多様な読書・情報ニーズに対応することができる図書館資料を収集・整備・保存することで、生涯にわたる豊かな学びを提供できるまちをめざします。
また、家庭、地域、学校など社会全体で読書活動に親しむ環境づくりを推進し、誰もが知的好奇心を満たすことができるまちをめざします。

関連計画 : 第二次五泉市子ども読書活動推進計画

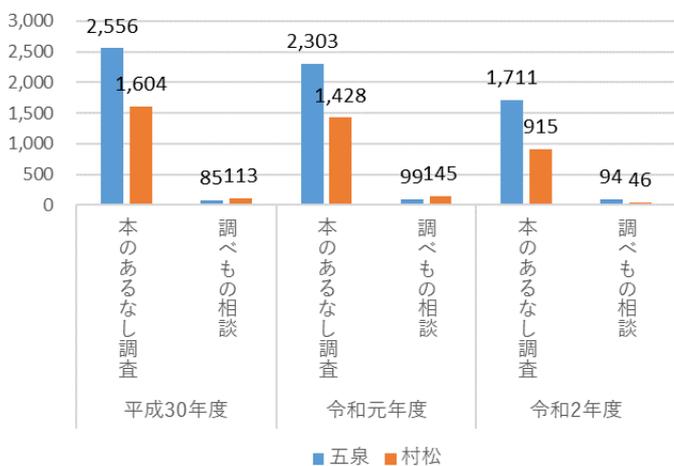
【現状と課題】

読書活動は子どもの「こころ」の成長にとって大切な要素のひとつです。近年、インターネットや電子書籍などの普及により生活環境が変化する中、子どもの読書離れが指摘されており、図書館を取り巻く環境も大きく変化しています。

市民の生涯にわたる学びと暮らしに役立つ施設として、図書館に求められる機能はますます多様化・高度化しています。

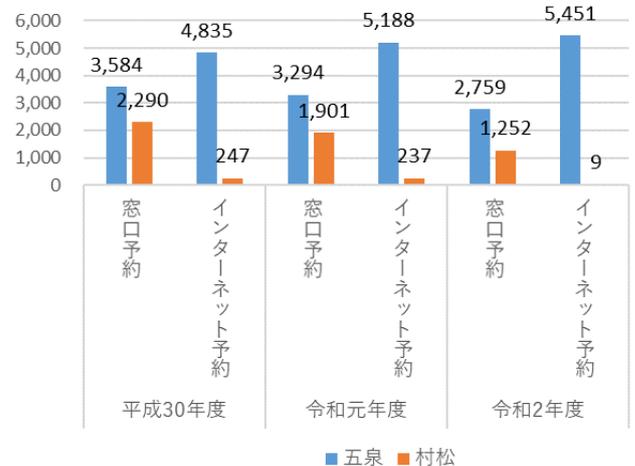
- 市民の多様なニーズに対応した魅力のある蔵書整備や、利用者の利便性を考えて定期的に図書貸出システムの更新を行う必要があります。
- 図書館資料を利用した調査・研究に定めるため、的確に資料を探せるよう、案内・回答機能の充実を図る必要があります。
- 子どもたちが読書に関心を持ち、いつでも読みたいときに興味ある本に出会えるよう、読書環境を整備する必要があります。
- 市民の知的好奇心を満たし、誰もが利用しやすく豊かな時間を過ごせる空間としての整備が求められています。

本のあるなし調査や調べもの相談件数



本のあるなし調査や調べもの相談件数

図書館資料の予約件数



図書館資料の予約件数

[今後の取り組み]

[6-①]

図書館資料の収集・保存と提供の充実

市民のニーズに対応した幅広い資料を収集するとともに、利便性向上のため定期的な図書貸出システムの更新と、電子書籍の導入検討を行い、サービス拡充に努めます。

また郷土・行政資料の収集・保存活動、古文書整理の取り組みを強化し、地域の歴史・文化情報について発信します。

[6-②]

調査研究機能の強化

市民の調査研究活動に対して、図書館資料等を活用してサポートする機能（レファレンス※）を強化するため、過去の調査結果をデータベース化し、情報提供できるよう整備を行います。また、サービス提供の利用促進を図るため、市民へのPR活動に努めます。

[6-③]

子ども読書活動の推進

次代を担う子どもたちの豊かな心を養うため、成長過程や発達段階に応じた本を提供できるように努めます。また、読書ボランティアの育成を行い、読み聞かせ会等のイベントを通じて読書機会を充実させるとともに、家庭や学校図書館との連携を深めます。

[6-④]

読書しやすい環境の整備

図書館内の表示や配置を、わかりやすく、利用しやすいものに工夫し、豊かな時間を過ごせる空間として整備を進めます。

インターネット等による利用促進や図書館ホームページの充実など、情報発信の強化に努めます。



おすすめ本の表紙を展示した絵本コーナー（五泉図書館）



小学校での出前おはなし会

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

市民1人当たりの図書等貸出点数

H30 4.0点	H31 (R01) 3.8点	R02 3.1点	➔	R08 4.0点
-------------	-------------------	--------------------	---	-------------

図書館利用カード登録率

H30 43.2%	H31 (R01) 44.8%	R02 46.2%	➔	R08 50.0%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

18歳までの図書館利用カード登録率

H30 44.8%	H31 (R01) 43.9%	R02 42.1%	➔	R08 45.0%
--------------	--------------------	---------------------	---	--------------

[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
：市民、文化財に興味や関心のある市外の人

主担当課：生涯学習課
関係課：—

〔基本方針〕

郷土の自然や歴史、文化財は後世に伝え残さなければならない地域の財産であることの理解を深め、活用できるまちをめざします。

地域に残る年中行事や伝統芸能を後世に伝えるため、後継者の育成や保存団体の支援に努めます。また、文化財等の公開、展示施設の充実と情報発信に努めます。

関連計画：第2次五泉市生涯学習推進基本計画

〔現状と課題〕

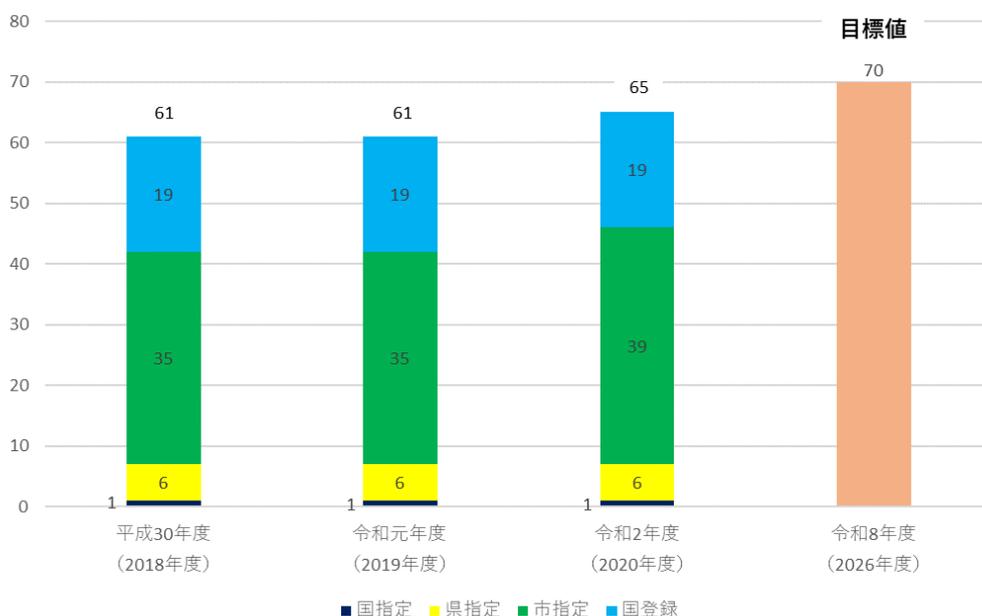
郷土の自然や歴史、文化財は、地域の貴重な財産ですが、これに関心を持ち誇りに思う市民は多くありません。

地域での生活習慣の変化や世代間交流が希薄になり、年中行事や伝統芸能を次の世代に引き継ぐことが難しくなっています。

- 市内に残る文化財の適正な保護・保存に努めるとともに、市が指定して保護する必要がある文化財について情報収集が必要です。
- 市内にある約400か所の周知遺跡[※]については、開発計画を事前に把握し、関係機関との協議・調整を図りながら、遺跡調査を行い、保存することが求められています。
- 郷土の歴史や文化財についての理解を深めるため、村松郷土資料館の有効活用や観光と連動した情報発信が必要です。



村松郷土資料館



国・県・市指定・国登録文化財の件数

データ出典：「五泉市の社会教育・生涯学習」（平成30年度、令和元年度、令和2年度版）

[今後の取り組み]

[7-①]

指定文化財等の保存と利活用

市内に残る貴重な文化財をより良い状態で保存し、所有者等の協力を得たうえでの公開に努めます。

また、文化財に対する市民の理解を深めるための学習機会の充実に努めます。

地域の伝統行事や芸能を後世に継承していくため、保存団体や後継者の支援に努めます。

[7-②]

埋蔵文化財の保存と利活用

埋蔵文化財については、必要に応じて発掘調査を実施し、記録保存に努めます。

また、発掘調査により出土した遺物や記録資料を郷土資料館等で展示することにより、郷土の歴史を知る機会の提供に努めます。

[7-③]

文化財展示施設の充実

村松郷土資料館を活用し、文化財等の公開展示を行います。

郷土史研究家や文化財所有者の協力を得ながら、魅力ある特別展等を開催し、郷土の歴史や文化財を知る機会の充実に努めます。

[7-④]

情報発信の充実

郷土の自然、歴史、文化財を広く市民に周知し、郷土を愛する心を育むためにパンフレットやホームページ、フェイスブック等での情報発信に努めます。

また、観光と連動した文化財を活用したイベント等の情報発信に努めます。



市指定文化財 薬師如来仏



市指定史跡 大蔵遺跡出土「栄光杯」

[成果指標]

指定文化財の件数

H30
61件

H31(R01)
61件

R02
65件



R08
70件

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 高齢者

主担当課 : 高齢福祉課
関係課 : —

[基本方針]

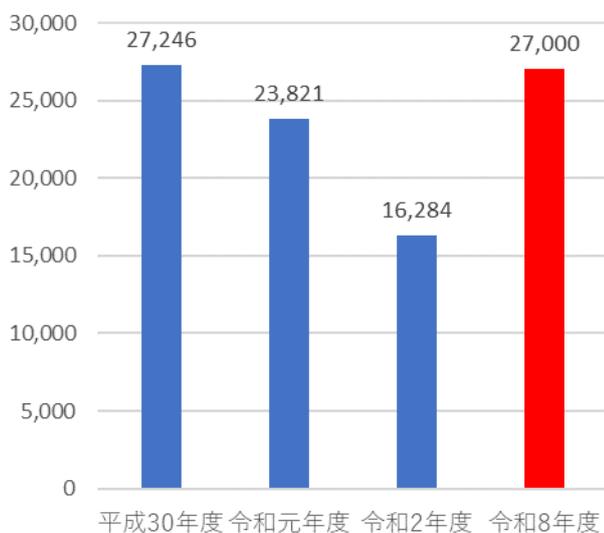
高齢者が趣味や生きがいをもって、充実した生活を送れるまちをめざします。
長年培ってきた知識や能力をもった高齢者が、地域社会で活躍できる場づくりや就労を希望する場合の支援、交流機会の充実による心身の健康保持を推進します。
高齢になると、日常生活の中で困難なことや不安なことが多くなるため、高齢者を支援するサービスの充実に努めます。

関連計画 : 五泉市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画

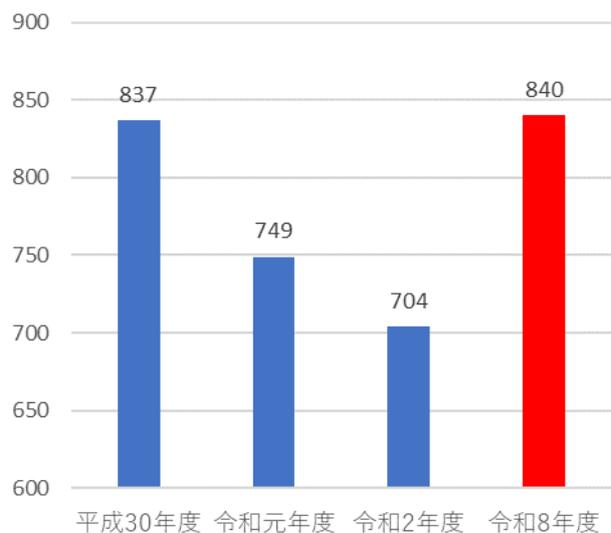
[現状と課題]

令和3年6月30日現在の高齢化率^{*}は、36.2%となっています。
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (R2.3実施) では、49.6%の方が地域活動へ参加したいと回答しており、健康で生きがいのある高齢期を送りたいという思いから、高齢者の社会参加への関心は今後も増していくことが予想されます。

- 高齢者世帯が増加する中、高齢者が気軽に交流を持てる場の確保と、自主的な生きがい・健康づくりのための環境の整備と充実が必要となっています。
- 社会参加や就労意欲のある高齢者が地域社会で活躍できるよう、関係機関や団体との連携を強化する必要があります。
- 要援護性の高い高齢者単身世帯の増加が見込まれているため、安心して暮らせるよう生活の援助や福祉の増進、社会参加しやすい環境づくりが求められています。
- 生きがいや介護予防につながるための各種ボランティア活動や、支援が必要な人を支える担い手として活躍する高齢者の支援が必要です。



老人福祉センター (翠泉園・かがやきの郷)
利用者数 (高齢福祉課)
※令和2年度はコロナ禍により減少



乗合タクシー「さくら号」回数券購入助成件数 (高齢福祉課)
※令和2年度はコロナ禍により減少

[今後の取り組み]

[8-①] 生きがい活動の推進

敬老事業などにより、市民全体が高齢者福祉について理解を深め、かつ高齢者が相互交流や自らの生活の向上に努める意欲を高めることで、活力ある長寿社会の実現を目指します。

[8-②] 社会活動への参加の促進

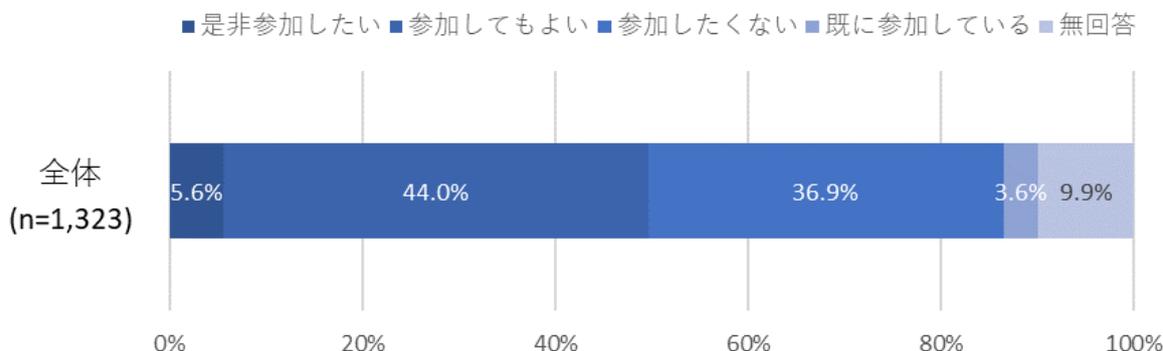
社会参加を希望する高齢者の就業機会の支援と福祉の増進を図るため、シルバー人材センターや五泉しごと館と連携を深めるとともに、学習の場、憩いの場の環境整備に努めます。

[8-③] 生活支援の充実

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、在宅生活を継続するための支援や介護者の負担の軽減を図るための福祉サービスを実施します。

[8-④] 高齢者ボランティアの育成

高齢者ボランティアが、日々の活動や介護予防自主サークル活動を通して、地域の高齢者を支える担い手として活躍できるよう支援します。



地域活動への参加者としての参加意向
(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 R2.3 実施)

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

老人福祉センター※の利用者数

H30 27,246 人	H31 (R01) 23,821 人	R02 16,341 人	➔	R08 27,000 人
-----------------	-----------------------	-------------------------	---	-----------------

「さくら号」回数券購入助成件数

H30 837 件	H31 (R01) 749 件	R02 707 件	➔	R08 840 件
--------------	--------------------	----------------------	---	--------------

シルバー人材センターの会員数

H30 673 人	H31 (R01) 666 人	R02 651 人	➔	R08 650 人
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
：障がいのある人、障がいのある人の家族、市民

主担当課：健康福祉課
関係課：こども課、学校教育課、農林課

[基本方針]

障がいの有無にかかわらず、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちをめざします。
障がいのある人が地域で自立した生活を送るために、各種障害福祉サービスの提供やさまざまな相談への対応などの支援を行います。
また、市民に対し障がいについての理解を深めるための取り組みを行います。

関連計画：第3次五泉市障がい者計画、第6期五泉市障がい福祉計画、第2期五泉市障がい児福祉計画

[現状と課題]

令和3年4月現在、障害者手帳（身体、療育^{*}、精神）を所持している市民は2,862人です。近年の傾向として、発達障がいを含む精神障がいの人や、身体障がいでも内部障がい（人工肛門や糖尿病による透析等）の人の割合が増えています。

近年は、核家族化の進行、更には障がいを持ちながら独居生活を送る人も増えており、ニーズが多様化しています。

- 障がいのある人の多様化するニーズに対応するため、各種サービスの充実、相談支援体制の強化が必要です。
- 障がいの早期発見と療育施策の充実を図るとともに、ライフステージ^{*}に応じた途切れない支援を行うため、関係機関の連携が必要です。
- 就労機会拡大に向け、障害者雇用に係る普及啓発と就労支援の取り組みを、関係機関と連携し行う必要があります。
- 障がいについての正しい知識や関心を深めるための取り組みや、障がいのある人の権利擁護に関する取り組みを推進していく必要があります。

障害者手帳所持者数の推移（各年4月1日現在）



障害者手帳所持者数の推移

[今後の取り組み]

[9-①]

障害福祉サービスの充実

障がいのある人が、地域で自立した生活を送れるよう、障害者総合支援法に基づき福祉サービスを給付します。また、障がいのある人の日中活動の場の提供や地域での住居支援などさまざまなニーズに対応できるよう、サービスの提供体制の向上に努めます。

[9-②]

地域生活支援の充実

障がいのある人が地域で自立した生活を送るために、外出に関する支援やコミュニケーション支援、日常生活用具の給付などさまざまな角度から支援を行います。また、障害者地域活動支援センターにおいて、障がいのある人の地域との交流促進を図ります。

[9-③]

相談支援体制の充実

障がい者基幹相談支援センターを相談支援の拠点とし、日常的な相談から専門的な相談まで、さまざまな相談に対応します。また、障がい者総合支援協議会において地域の関係機関と連携し、相談支援体制の充実を図ります。

[9-④]

障がい児支援の充実

障がいのある子どもに対する支援については、子どもの成長過程やライフステージ[※]に応じた継続的な支援が必要なため、支援内容の充実を図るとともに、関係機関との連携を強化し、途切れない支援を実施していきます。

[9-⑤]

雇用・就業、経済的自立の支援

障がい者総合支援協議会を通じて関係機関と連携し、企業に対する啓発等の取り組みを行います。また、農業を障がいのある人の就労の場の一つとして位置づけ、関係機関と更なる発展に向けて連携します。

[9-⑥]

障がい者理解と権利擁護の促進

広報等による周知やフォーラムを開催し、障がいに対する理解促進を図っていきます。また、障がいのある人の権利擁護に関しては、障害者差別解消法や虐待防止センターでの対応、成年後見制度[※]に関する支援体制づくり等の取り組みを行います。



令和元年度五泉市を会場に開催された
「五泉市・阿賀野市・阿賀町 2市1町
障がい者合同フォーラム」車いすバスケットボール

[成果指標]

地域生活移行者数

H30 0人	H31 (R01) 3人	R02 3人	➡	R08 4人
-----------	-----------------	-----------	---	-----------

一般就労移行者数

H30 6人	H31 (R01) 4人	R02 5人	➡	R08 8人
-----------	-----------------	-----------	---	-----------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
：妊産婦及び乳幼児期から思春期までの子どもと保護者

主担当課：こども課
関係課：学校教育課

[基本方針]

妊産婦が、安心して妊娠・出産・子育て期を過ごすことができるとともに、保護者の育児不安を軽減し、すべての子どもが健やかにのびのびと育つまちをめざします。
中学生、高校生が自らの命の大切さと性の多様性を尊重し合える取り組みを進めます。
妊産婦の健康管理を推進するとともに、乳幼児の疾病対策、むし歯予防を推進し、健やかに成長・発達するよう支援します。

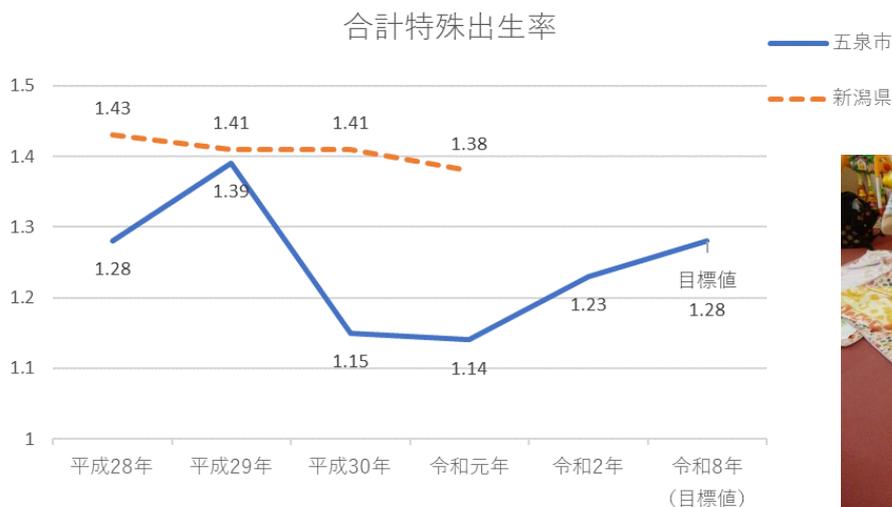
関連計画：五泉市母子保健計画、五泉市歯科保健計画、五泉市子ども・子育て支援事業計画

[現状と課題]

核家族化や少子化が進む中、合計特殊出生率※は、年により増減はあるものの全体的に減少傾向にあり、令和元年には1.14人と、県平均の1.38人を大きく下回っています。

ライフスタイルが多様化し、結婚・出産に対する価値観の変化による未婚化、晩婚化、若者の市外流出等に伴い出生率は年々減少しています。また、地域社会や家庭での人間関係の希薄化、市内に産婦人科がないこともあり、出産や育児に不安を抱えている家庭が増加しています。

- 中学生、高校生が思春期のうちに命の大切さや性に関する正しい知識を身に付け、将来の健全な父性・母性を育むことが大切です。
- 安全・安心な妊娠・出産・子育て期が過ごせるよう、妊産婦の不安解消、相談体制等の充実と経済的支援が必要です。
- 乳幼児健康診査で精密検査が必要と診断された子どもの病気の早期発見、早期治療や発達面で経過観察が必要とされた子どもの早期対応が重要です。
- 保護者がゆとりをもって子育てができるように、育児不安の解消や保護者同士の交流を図ることが重要です。
- 12歳児の平均むし歯本数は、減少する傾向にあり、これまでの取り組みの成果が表れています。乳幼児期から学齢期の歯科保健対策を継続し、推進することが必要です。



合計特殊出生率の推移



ママ♡サロン

[今後の取り組み]

[10-①] 思春期保健指導の推進

中学生や高校生が赤ちゃんに触れ合うことにより、命や性の尊さを学び、父性・母性を育むための取り組みを推進します。

思春期教室を開催し、性に関する正しい情報や知識等を深め、性の多様性を尊重するための教育の充実を図ります。

[10-②] 不妊治療への支援、妊産婦の健康管理の推進

不妊に悩む方への支援を推進するとともに、妊婦健康診査費や医療費助成など経済的負担の軽減、出産サポートタクシーの配車や両親対象のマタニティセミナー、産後うつ病の早期発見・対応による予防対策の充実により、妊産婦の健康管理を推進します。

[10-③] 乳幼児の健康管理や発達支援の推進

新生児訪問や乳幼児健康診査を実施し、発達状況や健康状態を確認して疾病等の早期発見、早期治療や対応を推進します。

また、発達面で心配のある子どもを対象とした健診フォローアップ教室を開催し、親子遊びを通じて愛着形成や発達を促します。

[10-④] 育児不安の軽減や孤立化予防、相談の推進

保護者同士の交流を図り、育児不安の軽減や自分に合った育児の方法を見出すことができるよう、親支援講座や新米ママの育児セミナーの充実を図ります。

[10-⑤] むし歯予防の推進

幼児・園児・児童生徒の歯科健診、フッ化物洗口を実施し、むし歯の予防・早期発見・早期治療を推進します。保育園、こども園、幼稚園及び学校での歯科健康教育の充実を図ります。

[10-⑥] ワンストップの総合的な支援体制の推進

子育て世代包括支援センターが整備され、妊娠・出産・子育て期にわたる総合的な相談や支援をワンストップで行う体制が整いました。各事業や関係機関との連携を強化し、切れ目のない支援体制をさらに推進します。

[成果指標]

合計特殊出生率

H30 1.15 人	H31 (R01) 1.14 人	R02 1.23 人 (暫定値)	➡	R08 1.28 人
---------------	---------------------	------------------------	---	---------------

乳幼児健康診査受診率

H30 98.1%	H31 (R01) 98.2%	R02 98.9%	➡	R08 100.0%
--------------	--------------------	--------------	---	---------------

12歳児の平均むし歯本数

H30 0.50 本	H31 (R01) 0.22 本	R02 0.26 本	➡	R08 0.20 本
---------------	---------------------	---------------	---	---------------

[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
： 保育を必要とする児童・保護者

主担当課：こども課
関係課：学校教育課

〔基本方針〕

保育を必要とするすべての家庭が利用できる支援及び子どもたちがより豊かに育っていくことができる支援の充実をめざします。

子どもの年齢や親の就労状況などに応じた子育て支援・保育や教育の選択肢を増やし、保育の質の向上を図ります。

関連計画：第二期五泉市 子ども・子育て支援事業計画

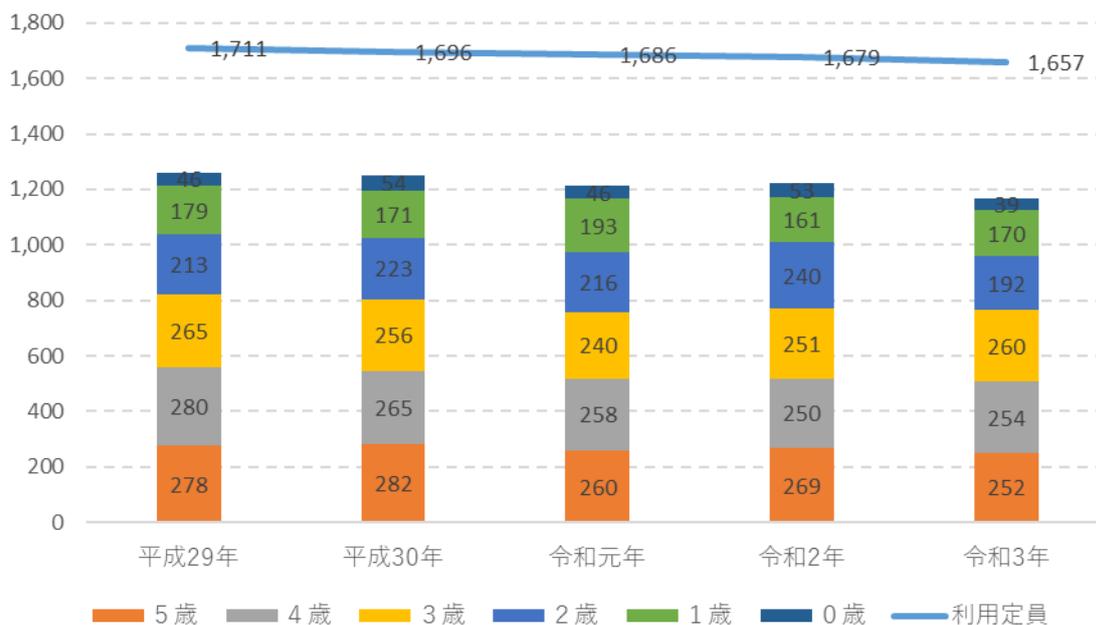
〔現状と課題〕

公立保育園の統廃合や民営化を実施するとともに、0歳～2歳児の受け入れ拡大のため小規模保育施設の許可等を実施し保育の充実を図ってきました。

学童クラブ[※]については希望者が増加してきていることによる受け入れ体制を確保するため、施設整備やスタッフの増員を行ってきましたが、今後はさらにニーズが多様化する見込みです。

- 少子化の進行に伴う、公立保育園等の持続的な運営が課題となっています。
- 保育ニーズが高い3歳未満児の受入体制を整備するに当たり、保育士の確保が課題となっています。
- 保護者の就労形態の多様化により、保育時間の延長や休日保育等、より質の高い多様な保育サービスの提供が求められています。
- 学童クラブ[※]の希望者数の増加及び受け入れ時間に対応できる施設整備や人材確保が課題となっています。
- 病児保育室について、まだ知らない市民も多いと思われ、さまざまな方法で周知を図る必要があります。

保育園児数の推移



保育園等入園児童数の推移（各年4月1日現在）
各年実績値より

[今後の取り組み]

[11-①] 保育サービスの充実

乳児保育（特に育児休業明け）の受け入れを拡大できるよう認可保育所*等の施設整備を進めるとともに保育士の確保に努めます。

また、多様な保育ニーズに対応するため保育園・幼稚園・こども園を効率的に運営して保育サービスの拡充を図ります。

[11-②] 保育の「質」の向上

より質の高い保育を提供するため、保育サービス従事者が自己研鑽に努め、全体の専門性の向上を図ります。

また、保育の課題を踏まえた園内外の計画的な研修を実施します。

[11-③] 保育園の持続的な運営

良好で快適な保育環境の確保・多様な保育サービスの提供・園児数の減少・施設の老朽化等を勘案し、公立保育園の改修・統廃合及び民営化の検討を行います。

[11-④] 学童クラブの支援強化

利用者の多様化するニーズに対応した学童クラブの運営に取り組み、仕事と子育ての両立を支援し、児童の健全育成を図ります。

また、学校施設等の有効活用を図った施設整備を推進します。

[11-⑤] 病児保育室の拡充

病児保育について子育て支援施設・保育施設・小学校・広報誌・ホームページ等を活用し周知を図ります。

子育て中の保護者が安心して利用できる環境を提供します。



保育の様子①、②

[成果指標]

4月1日現在待機児童数

H30 0人	H31 (R01) 0人	R02 0人	➡	R08 0人
-----------	-----------------	-----------	---	-----------

認可保育所等の入園児童の割合

H30 66.97%	H31 (R01) 69.59%	R02 74.00%	➡	R08 79.00%
---------------	---------------------	---------------	---	---------------

学童クラブの児童数

H30 483人	H31 (R01) 540人	R02 540人	➡	R08 555人
-------------	-------------------	-------------	---	-------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 児童と保護者

主担当課 : こども課
関係課 : ー

【基本方針】

親や子育てにかかわるすべての人への負担を軽減し、安心して子育てができるまちをめざします。子育て支援センターやファミリーサポートセンターを活用し、情報提供や相談体制の充実を図ります。また、親子が仲間づくりのできる環境の整備を進めるとともに、五泉市の子育てを応援するポータルサイト「ごぜん安心子育てにこにこサポートサイト」により子育て情報の配信を推進します。各種助成制度や手当などにより、経済的な負担の軽減を図ります。

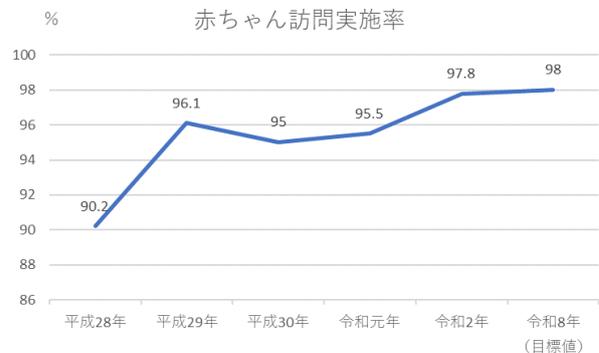
関連計画 : 五泉市母子保健計画、第二期五泉市子ども・子育て支援事業計画

【現状と課題】

ライフスタイルが多様化した中、未婚化や晩婚化、若者の市外流出等に伴い、出生数は年々減少し、令和2年は214人となっています。また、依然として核家族化、地域社会や家庭での人間関係の希薄化などの現状があり、子育て家庭の孤立化とともに地域の支援体制が弱体化しています。

令和2年度の市民意識調査における子育て支援の重要度は、平成27年度の調査と比較すると1.9ポイント増の41.0%となっており、子育て支援の関心が高まっていることがうかがえます。

- 子育て家庭が孤立化しやすい状況の中、育児不安やストレスを解消するための対策の充実が求められています。
- ファミリーサポートセンター事業では、提供会員の確保を図るとともに提供会員への研修会を実施し、利用しやすい環境の整備が必要です。
- 子育て支援の拠点となる子育て支援センターの利用者への情報発信や育児相談など、乳幼児期の子育て世帯が気軽に集える場所となるよう、施設の管理やサービスの提供が求められています。また、民間の子育て支援センターへ事業委託を行うなど、事業内容のさらなる充実が求められています。
- 景気の低迷などにより、子育てにおける経済的負担が増していることから、負担軽減のための取り組みが求められています。



出生数の推移
資料 : 新潟県「健康・福祉の現状」「母子保健の現状」

赤ちゃん訪問実施率
資料 : こども課データ

[今後の取り組み]

[12-①]

安心して子育てできる環境づくりの推進

子育て世代の不安や悩みを軽減し、安心して子育てができる環境づくりのため母子保健推進員※による赤ちゃん訪問事業を推進します。

[12-②]

地域で支える子育て支援の充実

地域で支える子育て支援の中核組織として、ファミリーサポートセンターの活性化を図ります。具体的には、提供会員・利用件数の増加を図るための広報活動や、提供会員の研修会・交流会を行い、地域で支える子育て環境の整備を進めます。

[12-③]

子育ての交流の場及び情報提供の推進

子育て支援センターでは、子育て講演会や育児相談会の実施、子育て情報の提供を行います。また、育児の孤立化を防ぐため、各種セミナー修了者の自主活動グループの育成支援を推進します。

本市の子育て情報を分かりやすく提供する「ごせん安心子育てにここをサポートサイト」を運営するとともに、積極的に活用してもらえよう周知を図ります。

[12-④]

子育てに伴う経済的負担の軽減の推進

18歳（高校3年生相当）までの医療費の助成や児童手当の支給、子育て応援にこここサポートの活用等による経済的な負担の軽減を図ります。



子育て支援センター

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

赤ちゃん訪問事業実施率

H30 95%	H31 (R01) 95.5%	R02 97.8%	➔	R08 98.0%
------------	--------------------	--------------	---	--------------

ファミリーサポートセンター活動件数

H30 738 件	H31 (R01) 312 件	R02 157 件	➔	R08 550 件
--------------	--------------------	---------------------	---	--------------

子育て支援センター利用者数

H30 24,879 人	H31 (R01) 21,627 人	R02 19,922 人	➔	R08 25,200 人
-----------------	-----------------------	------------------------	---	-----------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 援助を必要とする子どもと家庭

主担当課 : こども課
関係課 : 学校教育課、健康福祉課

[基本方針]

援助を必要としているすべての子どもやその家庭が、安心して生活ができるまちをめざします。
ひとり親家庭への経済的支援と育児相談や就業相談などの充実に努めます。
児童の虐待や配偶者等からの暴力 (DV^{*}) に対する市民の理解を深めるとともに、虐待やDVの早期発見・早期対応ができる体制の充実・強化を推進します。

関連計画 : ・五泉市母子保健計画

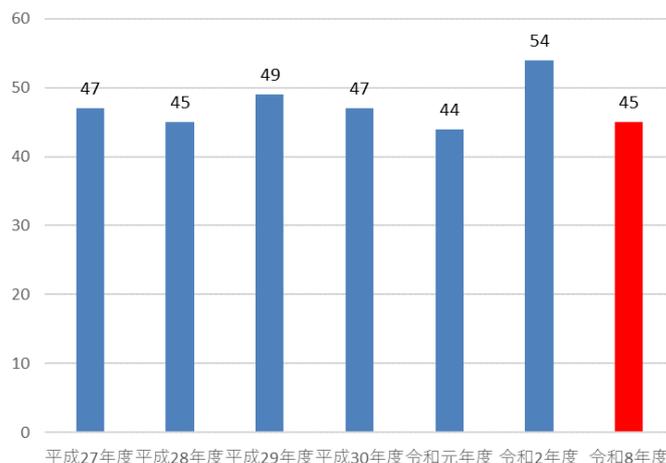
[現状と課題]

児童扶養手当の受給世帯数は少子化の影響もあり、平成27年度416世帯であったものが、令和2年度は286世帯と減少しています。

児童虐待に関する相談件数は平成27年以降、40~50件台で推移しています。大幅な件数の増加はありませんが、複雑な問題を抱えた困難ケースが増えています。

- 子育てにおける不安や心配、児童虐待など家庭の問題に関する相談窓口である家庭児童相談室のPRや相談体制の強化が必要です。
- ひとり親に対する子育て支援や経済的支援、職業訓練等による資格・技能取得支援制度等のPR及び利用促進など、援助を必要とする家庭へのきめ細やかな支援が求められています。
- 要保護児童対策地域協議会の活性化、情報の共有、関係者の専門性の向上や連携強化、市民への啓発普及による虐待の早期発見が引き続き求められています。
- 配偶者等からの暴力 (DV) についての市民への周知や情報収集、被害者に適切に対応するための相談窓口体制の充実が求められています。

児童虐待相談件数の推移



児童虐待相談数の推移

[今後の取り組み]

[13-①]

情報提供と相談体制整備の推進

「子ども家庭総合支援拠点」を設置して、相談体制を一層強化し、援助が必要な子育て世帯の自立支援と、児童虐待防止に取り組めます。

また、民間の子育て支援活動も含めた各種制度等の情報提供の充実に努めます

[13-②]

ひとり親家庭への自立のための制度の推進

ひとり親家庭の生活の安定を図るため、医療費助成や児童扶養手当等を給付します。

また、自立支援教育訓練給付金や高等職業訓練促進給付金による資格・技能取得支援制度の利用促進を図るとともに、ハローワーク等と連携し、それぞれの家庭の実情に応じた就労支援に努めます。

[13-③]

児童虐待等の早期発見と早期対応の推進

児童虐待に関する市民への啓発を図り、地域や関係機関の協力を得ながら虐待やヤングケアラー※の早期発見・早期対応に努めます。

要保護児童対策地域協議会を核に、要保護児童等に関する情報共有システムを活用して、迅速な情報共有と適切な指導・支援を行います。

[13-④]

DV被害者への支援の推進

DVに関して広報紙やホームページを活用して周知に努めます。

また、警察や女性福祉相談所など関係機関との連携を図り、DV被害者の安全を確保するとともに、相談及び支援に努めます。



子育て講演会（虐待予防研修事業）

[成果指標]

児童扶養手当受給世帯数

H30 310 世帯	H31 (R01) 289 世帯	R02 286 世帯	→	R08 230 世帯
---------------	---------------------	---------------	---	---------------

児童虐待相談件数（注）

H30 47 件	H31 (R01) 44 件	R02 54 件	→	R08 45 件
-------------	-------------------	-------------	---	-------------

（注）児童虐待相談件数については、虐待予防の取り組みによる減少と早期発見による増加が考えられることから、ほぼ同数を目標値とします。

[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
：市民

主担当課：健康福祉課
関係課：スポーツ推進課、高齢福祉課、学校教育課

【基本方針】

市民一人ひとりが主体的に健康づくりや健康管理を行い、生涯にわたりいきいきと健康に暮らせるまちをめざします。

健康の維持と増進に取り組む意識を育み、栄養・運動・休養・こころの健康づくりの機会を提供するとともに、地域や関係団体と協働した健康づくりを推進します。

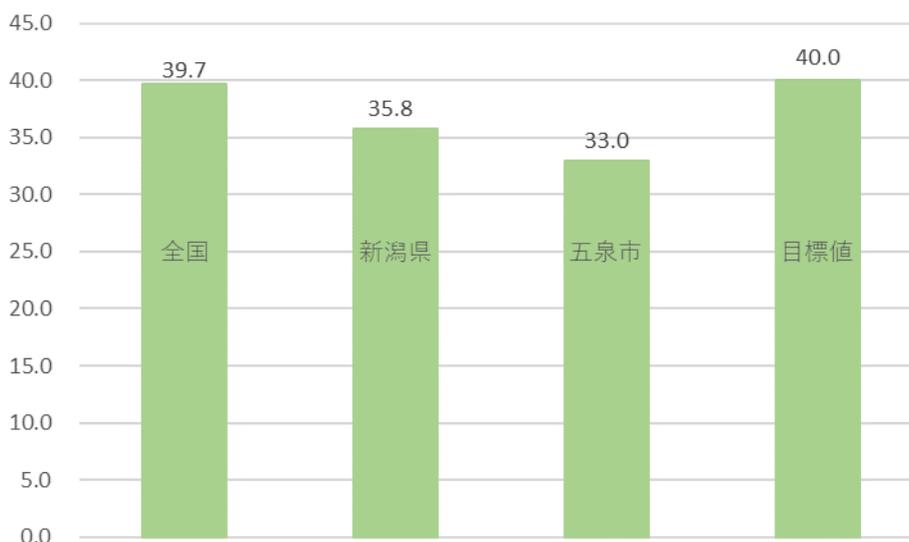
関連計画：五泉市健康増進計画、五泉市第4次食育推進計画

【現状と課題】

食生活や社会環境の変化による運動不足・ストレス増大など、健康を取り巻く環境は多様化しています。そのような中、健康的な生活を送るための関心が高まっていますが、運動習慣のある人の割合は33.0%で県全体の35.8%、全国の39.7%と比べ低くなっています。特に働き盛り世代で低く、中でも50歳代後半の女性は19.8%にとどまっています。

一方、健康づくり支援に満足している市民の割合は61.5%と最も高くなっています。

- 健康寿命の延伸を図るため、健康づくりを推進する必要があります。
- 働き盛り世代の健康づくりを推進するため、職域との連携を強化していくことが必要です。
- まち全体の健康づくりを進めるためには、地区組織と連携し、地域での健康づくりを積極的に進めることが重要です。
- 健康を維持増進するために、食生活・運動習慣を改善する取り組みや禁煙対策の継続が必要です。



運動習慣のある人の割合 (%) (令和2年)

出典：KDB システム※

[今後の取り組み]

[14-①]

総合的な健康づくりの推進

市民が主体となって健康づくりに取り組むことを基本とした健康増進計画に基づき、栄養・運動・休養・こころの健康づくりに努めます。また、市民や地域、企業等と協働し、働き盛り世代の健康増進を図ります。

健康づくり推進協議会等において保健事業施策の協議を行い、市民の総合的な健康づくりの推進を図ります。

[14-③]

栄養・食生活指導の充実

健康を維持・増進するための栄養や食生活の指導を推進します。

食生活改善推進委員の協力のもと、健康教室やお茶の間サロン*等において生涯を通じた健康づくりや、生活習慣病を予防するための栄養バランスと食生活の改善に向けた指導を行います。

[14-⑤]

禁煙対策の推進

喫煙による健康被害を啓発するとともに、受動喫煙の機会を減らす取り組みや禁煙対策事業を推進します。

また、小中学校と連携し、未成年者の喫煙防止のための取組を推進します。

[14-②]

地域の健康づくり活動の推進

各地域の健康推進委員会等の活動により、地域住民が主体的に健康づくり活動を行うための支援に努めます。

地域のニーズに合った健康教室や高齢者のふれあい集会などを開催します。

[14-④]

運動習慣の推進

さまざまな機会を利用して、運動の必要性やその効果について広く普及するよう啓発します。

(一社)五泉市スポーツ協会総合型クラブヴィガの協力のもと、ウォーキングやストレッチ体操、「プラス10きなせやエクササイズ*」など、家庭で手軽にできる運動を普及します。また、働き盛り世代の運動についての情報や運動を体験できる機会の提供を推進します。



健康運動教室の様子

[成果指標]

健康づくり支援に満足している割合



運動習慣のある人の割合



[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
：市民

主担当課：健康福祉課
関係課：市民課、こども課

【基本方針】

市民が自分の健康レベルを容易に知ることができ、自ら疾病の予防を心がけて健康的な生活が送れるまちをめざします。

生活習慣病を予防するため、ライフステージ※に合わせた取り組みを推進します。

また、感染症予防対策やうつ・自殺予防対策の強化を図ります。

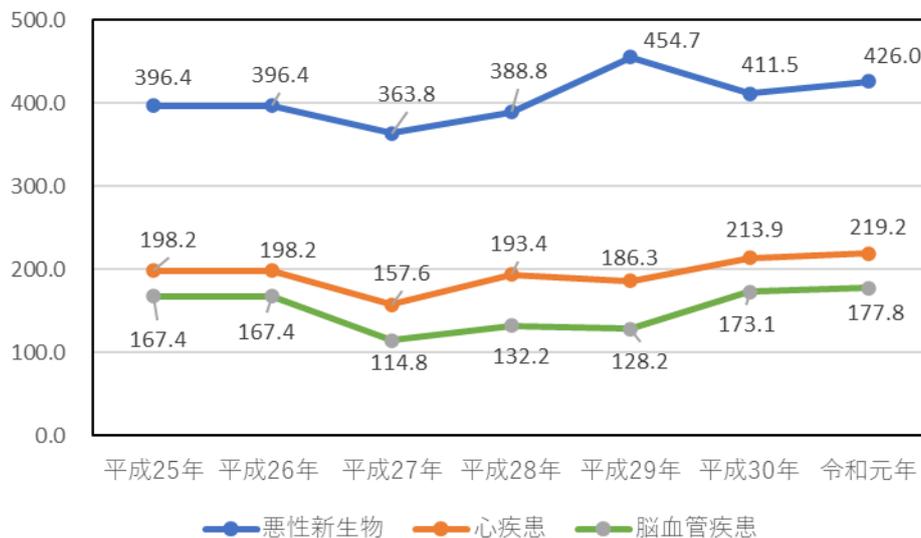
関連計画：五泉市特定健康診査等実施計画、五泉市国民健康保険データヘルス計画
五泉市健康増進計画、五泉市歯科保健計画、五泉市自殺対策計画

【現状と課題】

令和元年度の主要死因は、1位悪性新生物（がんなど）、2位心疾患、3位脳血管疾患と生活習慣病が上位を占めています。

各種がん検診の受診率は、10%前後と低くなっています。また、健診結果のメタボリックシンドロームの割合は県平均と比較して高い状況です。糖尿病の所見がある人の割合については全受診者の7割弱となっており、糖尿病から人工透析に移行する割合も多くなっています。

- 糖尿病等の生活習慣病やがんによる死亡が増加していることから、健康診査及び特定健康診査※・がん検診の受診率を向上し、疾病の早期発見・早期治療を推進します。
- 健康的な食生活を保つために、歯科保健を推進していく必要があります。
- 疾病や障がいのある方に対して、相談や訪問指導などのきめ細やかな支援をしていく必要があります。
- 生活習慣病を予防するため、食生活や生活習慣の改善を図る必要があります。
- 感染症に対する体制整備に取り組む必要があります。
- 働き盛りの自殺者が多いことから、うつや自殺対策の推進に取り組む必要があります。



五泉市の三大死因の推移（人口10万人当たりの死亡率）
出典：健康・福祉の概況（新潟県新潟地域振興局健康福祉部発行）

[今後の取り組み]

[15-①]

健康診査及び保健指導の充実

特定健康診査^{*}や各種がん検診・結果説明会等を実施し、自らの健康状態を確認することで、疾病の早期発見と早期治療を推進します。

五泉市歯科保健計画に基づき、歯周疾患予防を主にした成人・高齢者の歯科保健の推進に努めます。

[15-②]

生活習慣病予防の推進

生活習慣病を予防するため、特定健康診査などの結果や医療機関等との連携により、保健指導を必要とする人の把握に努めます。

対象者には、特定保健指導及び各種教室を開催し、生活習慣病についての知識の普及、生活習慣改善のための保健指導を実施します。

[15-③]

健康相談・訪問指導の充実

病気や障がいなどのために、療養や生活指導の必要な方に対して、保健師等による健康相談や訪問指導の充実に努めます。

水俣病患者に対する支援として、相談や訪問指導等を実施します

[15-④]

感染症対策の推進

子どもと高齢者の各種予防接種の接種勧奨を図り、結核検診の実施と合わせて、感染症予防対策を推進します。

新型感染症に対し、緊急時に迅速に対応できる体制整備を進め、広報紙やホームページ等を活用して感染症やその対策に関する最新情報の提供に努めます

[15-⑤]

うつ・自殺対策の推進

悩みのある人を早急に確に必要な支援につなげるため、地域の身近な支援者としてのゲートキーパー^{*}の養成を実施します。

自殺者の多い働き盛り世代の方に対しては、職域での出前講座の開催や普及・啓発に努めます。

また、五泉市自殺対策計画に基づき、関係機関と連携した各種取組を推進していきます。



健康診査の様子

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

がん検診受診率

H30 10.9%	H31 (R01) 10.8%	R02 8.2%	➔	R08 13%
--------------	--------------------	--------------------	---	------------

メタボリックシンドローム判定者割合

H30 31.2%	H31 (R01) 31.8%	R02 32.9%	➔	R08 28%
--------------	--------------------	--------------	---	------------

糖代謝異常者^{*}の割合

H30 69.8%	H31 (R01) 69.0%	R02 67.4%	➔	R08 60%
--------------	--------------------	--------------	---	------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
： 市民

主担当課：学校教育課
関係課：こども課、健康福祉課、農林課、高齢福祉課、商工観光課

【基本方針】

市民それぞれが、食について自ら考えることで、生涯にわたって健康で心豊かな生活の実現をめざします。

食生活の改善による健康づくりを推進し、学校や幼稚園、保育園、認定こども園、家庭、地域等と連携して「地産地消」「伝統的な食文化の継承」に努めるなど、魅力ある食育活動を推進します。

関連計画：五泉市第4次食育推進計画

【現状と課題】

少子化や核家族化など世帯構造の変化やライフスタイルの多様化により、食生活を取り巻く環境が大きく変化し、健全な食生活の実践が困難になってきていることや「食」に対する意識が気薄になりつつあるため、学校や家庭、地域と連携した食育活動を推進しています。

また、学校給食における地場農産物の使用率は、生産者団体との連携により、安定した使用率を維持できるように取り組んでいます。

- 朝食の欠食や食習慣が乱れてきていることから、子どもの健やかな成長のためにも、正しい生活リズムとバランスのとれた食事の習慣化を確立することが必要です。
- ライフスタイルの多様化等により、食事マナーの習得が困難になってきていることから、家族と一緒に食事することを推進する必要があります。
- 地産地消の推進、食品ロス削減のため、食の循環を意識し、食物に対する感謝の気持ちや理解を深める必要があります。
- 幼児期から正しい食習慣を身につけることで生活習慣病を予防するためにも、食生活の改善を推進する必要があります。
- 地域の食文化を再認識し、世界文化遺産としての「和食」を後世に残すため、1人1人が伝統的な食文化の継承に努める必要があります。



郷土料理講習会



子ども農産物収穫体験

[今後の取り組み]

[16-①]

食育意識啓発の推進

食育教室を通じた指導や、広報活動により、子どもたちからのバランスのとれた食事の習慣化に努めます。

また、家族で協力して食材選びや調理を行い、ともに食事をすることで、食への関心を高め、食事マナーの習得を推進します。

[16-②]

学校・保育園等における食育推進

「生きた教材」である給食を活用した計画的かつ継続的な指導の充実を図ります。

また、食育に関する家庭への理解を深めるため、食育だよりやHPなど情報提供の充実を図ります。

[16-③]

生産者との交流の推進

食物に対する感謝の気持ちや理解を深めるために、食の楽しさや大切さを体験できるように、生産者との交流の機会の充実を図ります。

また、野菜の栽培や収穫体験の機会を充実するため、学校や保育園等で行っている野菜づくりや稲作体験を促進します。

[16-④]

地産地消の推進

安全で安心な地場農産物を子どもたちに提供するため、学校給食米は100%五泉市産を利用し、野菜等についても生産者・納入業者と連携を図りながら地産地消を推進します。

また、旬の野菜料理を紹介した広報活動等により、地場農産物の消費拡大に努めます。

[16-⑤]

食育による食生活改善の推進

乳幼児から高齢者までの各段階に応じた朝食摂取の啓発や食育指導に努めます。

また、市民が自分自身の健康のために栄養バランスを考え、適切な塩分・エネルギーなどを選択できるように、飲食店等と協力し、食生活改善の推進に努めます。

[16-⑥]

伝統的な食文化を継承する機会の充実

郷土料理を通じて、地域の食に関する理解を深め、伝統的な食文化を次の世代に伝えていくために、地域や小中高等学校と連携し、料理講習会の開催や指導者の充実を図ります。

また、学校給食においても郷土料理を積極的に献立に盛り込むなど、食文化の伝承に努めます。

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

毎日朝食をとる子どもの割合

H30 小 96.0% 中 95.2%	H31 (R01) 小 95.0% 中 91.0%	R02 未実施	➡	R08 100%
---------------------------	---------------------------------	------------	---	-------------

週5回以上朝食をとる大人（40歳以上75歳未満）の割合

H30 93.0%	H31 (R01) 92.7%	R02 93.6%	➡	R08 100%
--------------	--------------------	--------------	---	-------------

学校給食における地場農産物使用率

H30 51.5%	H31 (R01) 53.5%	R02 47.9%	➡	R08 55.0%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
：高齢者

主担当課：高齢福祉課
関係課：健康福祉課、生涯学習課、スポーツ推進課

[基本方針]

高齢者が笑顔と信頼にあふれ、住み慣れた地域で活躍し、健康で安心して暮らせるまちをめざします。
高齢者一人ひとりが自分に合った健康づくりや介護予防の取組が出来るような環境を整えるとともに、総合相談などを行うための拠点である地域包括支援センターの充実を図ります。
介護保険制度を安定的に維持できるように、事業運営を行います。

関連計画：五泉市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画、第4期五泉市認知症対策推進計画、五泉市健康増進計画

[現状と課題]

高齢化の一層の進展に伴って、介護を必要とする高齢者がさらに増加することが予想されます。現在の介護認定率は、19.0%であり全国18.6%、新潟県18.8%と同水準となっています。今後は、総人口の減少に比較し、高齢者人口の減少は緩やかとなりますが、介護が必要とされる75歳以上の割合が増加していくため、高齢者の自立支援をはじめ、一人ひとりのニーズに合わせた介護予防や介護サービスの提供がより一層必要となっていきます。

- 要介護状態になることを未然に防ぐための健康づくりや、高齢者を取り巻く環境の変化に対応したきめ細やかな支援体制の整備が求められています。
- 厚生労働省が推進する地域包括ケアシステム*の構築を実現するためには、助け合い・支え合いによる地域づくりが求められています。
- 介護サービスの充実を図り、高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしていくための環境づくりが求められています。
- 介護が必要な高齢者のニーズと介護保険料負担とのバランスに配慮した介護保険事業計画を策定していく必要があります。
- 高齢化に伴い介護サービスの需要は年々高まり給付費の伸びが続いています。安定した介護保険事業運営のため給付適正化に取り組んでいく必要があります。



高齢者人口(構成比)の推移



要介護認定者の推移

[今後の取り組み]

[17-①] 介護予防の推進

生活習慣の見直しや疾病予防対策を講じ、高齢者の健康づくりを進め、生活の質の維持・向上とフレイル[※]対策を推進します。

一人ひとりが自分に合った健康づくりや介護予防の取組が出来るよう、お茶の間サロン[※]や各種教室などの充実を図ります。

[17-②] 地域包括支援センターの充実

地域包括支援センター[※]では、認知症や高齢者虐待防止の対応、権利擁護、介護に関する総合的な支援を行います。複雑化する相談や事例に関係機関と連携して、高齢者やその家族が地域で安心して住み続けることが出来るよう体制の充実を図ります。

[17-③] 介護サービスの充実

生涯にわたって住み慣れた地域で在宅での生活ができるよう、訪問介護[※]、短期入所生活介護[※]、通所介護[※]、小規模多機能型介護[※]などの各種サービスの充実を図ります。

介護サービスの充実のため、介護人材の確保・育成と資質の向上を図ります。

[17-④] 介護保険事業計画の策定

介護が必要な高齢者のニーズを把握して、介護保険料負担とのバランスを考慮しながら介護保険事業計画の策定を進めます。また、介護保険事業計画に基づき施設サービスの充実を図っていきます。

[17-⑤] 介護保険事業の安定的な運営

高齢化の一層の進展に伴い、今後も介護サービスを必要とする高齢者の増加が見込まれます。介護サービスの充実を図りつつ、介護保険制度の周知を行い、給付適正化に取り組むことで安定的な介護保険事業の運営を行います。



いきいきシニアプラザむらまつでの活動の様子（歌声カフェ）

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

介護が必要な高齢者の割合介護認定率

H30 19.17%	H31 (R01) 19.22%	R02 19.16%	➔	R08 20.51%
---------------	---------------------	---------------	---	---------------

認知症サポーター[※]養成講座受講者数

H30 4,632人	H31 (R01) 4,848人	R02 5,100人	➔	R08 7,800人
---------------	---------------------	---------------	---	---------------

いきいきシニアプラザむらまつ利用者数

H30 984人	H31 (R01) 1,235人	R02 739人	➔	R08 1,600人
-------------	---------------------	--------------------	---	---------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
： 市民

主担当課：健康福祉課
関係課：—

[基本方針]

誰もがいつでも身近な地域で質の高い医療を、安心して受けることができるまちをめざします。
医師会等関係機関との連携を強化し、役割分担を明確にすることで、良質な医療の確保と救急医療体制の充実に努めます。多様な医療及び保健・福祉ニーズに対応できるよう関係機関と連携した体制整備と災害等の緊急時に対応できる体制整備を推進します。

関連計画：—

[現状と課題]

平成 27 年度市民調査において 28.9%であった医療設備の充実への満足率は、令和 2 年度では 36.9%と上昇していますが、産科や専門医不足、医師・看護師不足が挙げられています。また、重要度調査での最上位は「安心して医療を受けることができるまち」(45.3%)であり、市民の医療に対する期待があらわれています。高齢化社会の到来をふまえ在宅を含めた医療・介護体制の整備が課題です。

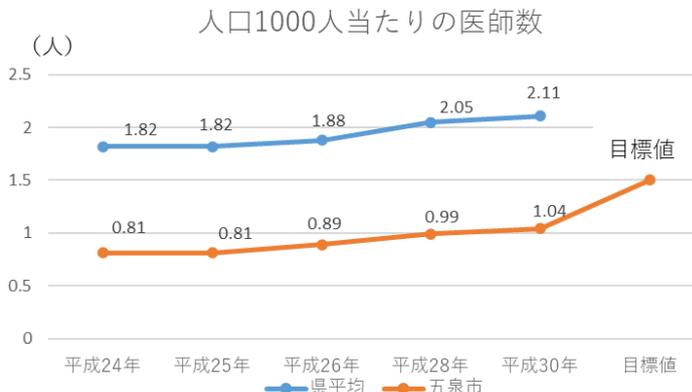
- 産科、小児救急医療を確保することや、寝たきりや認知症に対応できるよう、一定の水準の医療をいつでも安心して受診できる体制整備が急務となっています。
- 市民ニーズが多様化・複雑化しているため、分野別ではなく医療・保健・福祉が一体となった対応が強く求められています。
- さまざまな病気や健康被害、大規模災害等の緊急時には傷病者の病態に応じた適正な医療機関への搬送ができるよう健康被害が最小限に抑えられるような体制整備が課題となっています。

病院・診療所数、病床数、医師数の推移

項目		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成28年	平成30年
病院・診療所数(人口10万人当たり) ：施設	県平均	75.4	74.8	74.5	75.6	76.0	76.9	78.6		
	五泉市	66.7	70.9	73.3	72.3	75.0	77.9	80.2		
病床数(人口千人当たり)：床	県平均	13.1	12.9	12.9	12.8	12.9	12.9	12.9		
	五泉市	9.5	9.6	9.6	9.7	9.9	10.0	9.8		
医師数(人口1,000人あたり医師数) (隔年調査)	県平均	-	1.74	1.77	1.77	1.82	1.82	1.88	2.05	2.11
	五泉市	0.88	0.88	0.90	0.90	0.81	0.81	0.89	0.99	1.04

出典 新潟県福祉保健部 福祉保健年報

	平成24年	平成25年	平成26年	平成28年	平成30年	目標値
県平均	1.82	1.82	1.88	2.05	2.11	
五泉市	0.81	0.81	0.89	0.99	1.04	1.5



[今後の取り組み]

[18-①]

新型コロナウイルス感染症対策の充実

市民の安心安全のために新型コロナウイルス感染症をはじめとする新型コロナウイルス感染症の罹患の予防の啓発と、新型コロナウイルス感染症による疾病まん延の防止に努めます。また、新型コロナウイルス感染症に対する予防接種がある場合は効果的な接種を行います。

[18-②]

地域医療体制の役割分担と充実

普段から健康相談が受けられる「かかりつけ医」を持ち、病気が重症化しないように一人ひとりが意識を持ち、適正に医療を受けるよう市民への周知を行います。

診療所と病院（救急時の病院）の役割分担を明確にし、地域医療の充実をめざします。

[18-③]

救急医療体制の確保と充実

救急患者がいつでも迅速かつ適正な医療が受けられるよう、救急医療体制の充実に努めます。

また、救急搬送先の病院がスムーズに受け入れられるよう連携を充実し、救急医療体制の確保に努めます。

救急医療指定病院に関する支援を行います。

[18-④]

市外医療機関との連携

産科をはじめ、市内にある医療機関だけでは、重症患者の医療には対応できない場合があるため、二次医療[※]・三次医療[※]については同じ新潟医療圏域である新潟市等との連携をもとに、高度な医療体制の確保に努めます。

[18-⑤]

休日・夜間等の救急医療体制の明確化

土・日・祝日の急な病気に対しての当番医を広報やホームページに掲載し、各家庭に周知します。

五泉市東蒲原郡医師会が開設する夜間診療所や土・日・祝日の在宅当番医制事業に関する支援を行います。

[18-⑥]

医療従事者の確保

医師・看護師不足を解消するため、引き続き国・県に対して要望を行います。

また、関係機関と連携し看護師養成施設の設置を働きかけます。



[成果指標]

医療整備の充実に満足している市民の割合

H30 —	H31 (R01) —	R02 36.9%	➡	R08 40%
----------	----------------	--------------	---	------------

市民1,000人あたり医師数

H30 1.04人	H31 (R01) —	R02 —	➡	R08 1.5人
--------------	----------------	----------	---	-------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課 : 市民課
関係課 : 健康福祉課

[基本方針]

市民が病気や老後の生活、不慮の出来事による生活苦など、不安なく安心して暮らせるまちをめざします。

誰もが健康で文化的な生活を維持することができるよう、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金など、各社会保障制度の円滑な運営に努めます。

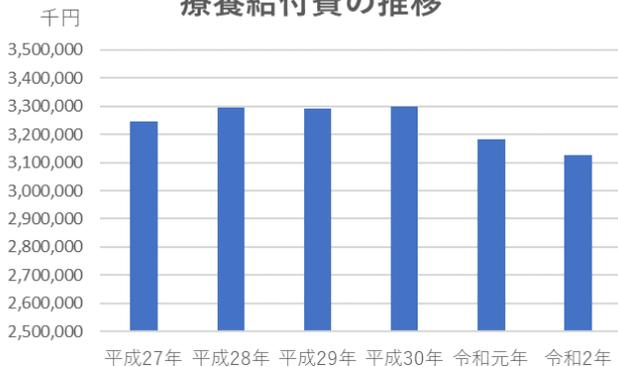
関連計画 : 五泉市特定健康診査等実施計画、五泉市国民健康保険データヘルス計画

[現状と課題]

国民健康保険を始めとする社会保障制度は、市民生活を支える重要な役割を担っています。高齢化や景気の低迷等により、社会保障制度に関する財政状況が厳しくなっている中で、医療技術の高度化、生活習慣病の増加などによる医療費の財政負担は重くなっています。また一方で、生活保護については、同居していた親が亡くなり年金等の収入減から生活が送れなくなるなど、他に収入の無い家族からの相談や申請が増加しています。

- 国民健康保険は、給付の適正化やジェネリック医薬品の利用促進などによる医療費の縮減を推進するとともに、保険税の収納率向上に努める必要があります。
- 特定健康診査^{*}の受診率向上や生活習慣病の重症化予防などに努め、中長期的な医療費の抑制を図る必要があります。
- 後期高齢者医療制度は、令和4年から団塊の世代が加入し始めることにより被保険者の増加が見込まれるため、制度の安定的な運営に努める必要があります。
- 国民年金は、老後に限らず万が一の際の障害年金や遺族年金など市民生活の安定に欠かせない重要な制度であり、制度の普及啓発に努める必要があります。
- 生活保護受給者が早期に自立できるよう、ハローワークなどと連携した就労支援が必要です。また、保護に至る前の段階で自立が図れるよう、自立相談支援機関を中心とした様々な支援に努める必要があります。

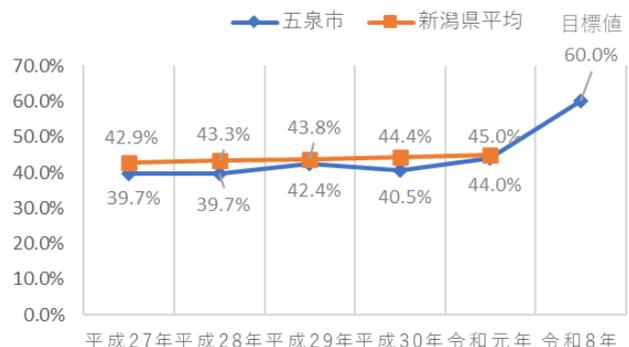
療養給付費の推移



療養給付費の推移

出典 : 五泉市「新潟県五泉市歳入歳出決算書」

特定健診受診率の推移



特定健診受診率の推移

出典 : 新潟県国民健康保険団体連合会「目で見る国保」

[今後の取り組み]

[19-①]

国民健康保険制度の円滑な運営

診療報酬明細書の点検や重複受診・多剤の防止による給付の適正化、ジェネリック医薬品の利用促進などにより医療費の縮減を推進するとともに、保険料の収納率向上に努めます。

特定健康診査[※]の受診率向上及び生活習慣病の重症化予防事業の推進に向けて、受診の勧奨、医療機関等の関係団体への協力依頼を行い、給付の適正化を図ります。

[19-②]

後期高齢者医療制度の円滑な運営

新潟県後期高齢者医療広域連合と連携し、後期高齢者医療制度を円滑に運営するため、制度の理解促進を推進します。

疾病の予防、早期発見、早期治療を図るため、健康診査等の受診勧奨及び人間ドック費用の助成を行い、医療費の抑制に取り組みます。

[19-③]

国民年金制度の啓発

国民年金制度への理解を深めるため、新潟東年金事務所との連携を強化し、広報紙や市ホームページなどを通じて制度の周知・啓発に取り組みます。

[19-④]

生活保護世帯や生活困窮世帯の自立推進

生活保護世帯や生活困窮世帯が自立した生活を営むことができるよう、ハローワークなどと連携し就労支援などの様々な支援を実施します。



特定健康診査の様子

[成果指標]

特定健康診査受診率

H30 40.5%	H31 (R01) 44.0%	R02 35.6% <small>(市集計値)※確定値は12月末頃</small>	➔	R08 60.0%
--------------	--------------------	---	---	--------------

国民健康保険税（現年度分）の収納率

H30 96.0%	H31 (R01) 95.5%	R02 95.9%	➔	R08 96.1%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

人口1,000人に対する生活保護受給者数

H30 5.69人	H31 (R01) 6.01人	R02 5.95人	➔	R08 5.88人
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
： 市民、事業者

主担当課：環境保全課
関係課：—

〔基本方針〕

身近な環境を守り、将来の世代に良好な状態で継承するため、自然環境の保全や環境への負荷の軽減、エネルギー使用の合理化などを実践し、継続するまちをめざします。

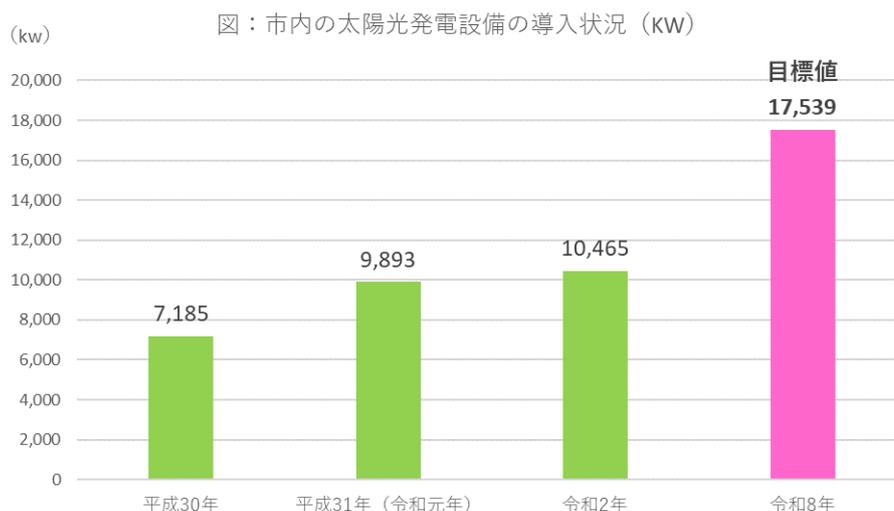
また生活環境や社会環境の保全について関心を高め、公害の防止や地球温暖化対策として温室効果ガス排出量実質ゼロ^{*}につながる行動を広げます。

関連計画：五泉市環境基本計画、五泉市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)

〔現状と課題〕

豊かな自然があることが当たり前のこととして受け止められがちであることや、地球温暖化対策は身近なこととしてとらえにくい面があります。また、利便性や経済性が優先されるあまり、私たちをとりまく環境に対する保全意識が薄れがちとなり、環境保全に対する取り組みも十分とはいえません。

- 市民や事業者が、身近な環境に対する関心を高め、地域の自然環境への理解を深めるとともに、保全活動に取り組み、継続することが求められています。
- 市民や事業者が、日常生活や事業活動において、省エネルギーや省資源に取り組むことが、地球規模の環境保全に繋がる事を理解し、実践・継続することが求められています。
- 水質汚濁や大気・土壌汚染の防止をはじめとする環境の保全を図るため、監視体制の強化や公害発生防止に配慮した事業活動が求められています。



市内の太陽光発電設備の導入状況 (KW)
資源エネルギー庁再生可能エネルギー設備導入状況より

[今後の取り組み]

[20-①]

環境問題に対する意識啓発の推進

身近な生活環境から地球環境まで、私たちをとりまく環境を意識し、その保全をできることから実践し、継続するため、環境講座の開催や情報発信に努めます。また、人材の育成と環境保全団体への活動支援を進め、地域における主体的な活動の浸透を図ります。

[20-②]

自然環境保全の推進

市の貴重な財産である豊かな自然環境や生物多様性に対する理解を深め、それらを良好な状態で保全し、将来の世代に引き継ぐため、地域や環境保全団体との連携を図るとともに、情報発信を行い、啓発活動を推進します。

[20-③]

エネルギー使用の合理化と地球温暖化対策の推進

日常生活や事業活動における省エネ行動などエネルギー使用の合理化の浸透を図り、地球温暖化対策につながる取り組みを身近なところから広げていきます。また、新しいエネルギーの利活用について情報発信を行い、地球環境の保全に資する取り組みを支援します。

[20-④]

公害防止の推進

安全で安心した生活や事業活動を送ることができ環境を維持するため、河川水や工場排水の定期的な検査や地下水位の観測を行います。また、騒音や悪臭などが発生しないよう啓発活動を行い、公害のない環境を維持します。



日差しを遮り、室内温度を下げることに効果的なゴーヤで育てたグリーンカーテン



豊かな自然環境が楽しめる東光院河川ふれあい公園

[成果指標]

市内の太陽光発電設備の導入状況

H30 7,185KW	H31 (R01) 9,893KW	R02 10,465KW	➔	R08 17,539KW
----------------	----------------------	-----------------	---	-----------------

公害について不安がないと感じている市民の割合

H30 —	H31 (R01) —	R02 52.3%	➔	R08 70%
----------	----------------	--------------	---	------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課 : 上下水道局
関係課 : ー

[基本方針]

水道事業の安定化を図るとともに、災害に強い水道施設を構築し、安全で安心な生活用水が安定して供給されているまちをめざします。

水源環境保全を図るための啓発活動や、老朽化した水道施設の更新を推進するとともに、安定的な事業運営に努めます。

関連計画 : 五泉市第2次水道ビジョン

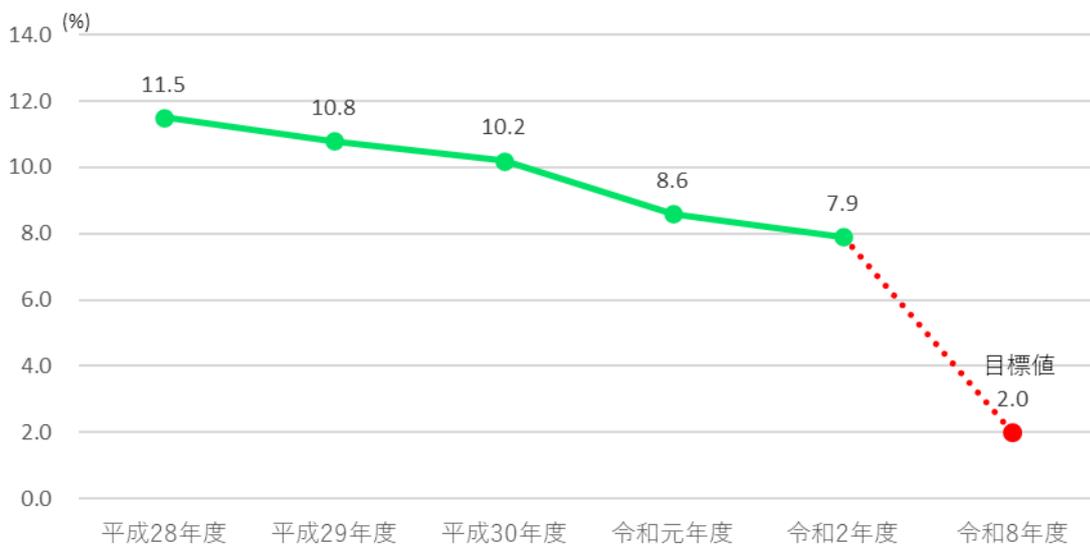
[現状と課題]

水道事業を取り巻く環境は大きく変化し、給水人口の減少や節水機器の普及などによる料金収入の減少が見込まれます。また、老朽化した施設の改築や、国土強靱化に向けた耐震化など、事業費の増加が懸念されています。

- 生活や産業活動による水質環境の悪化を防止するため、環境保全に向けた啓発活動や情報公開を進める必要があります。
- 石綿配水管[※]等の老朽化した水道施設の改良や耐震化を行うなど、災害に強い施設整備を進める必要があります。
- 市民から信頼される水道事業とするため、経営状況を公開し、水道事業に対する関心と理解を高める必要があります。
- 人材育成やコスト縮減に努め、経営の安定を図る必要があります。



老朽化した水道管を災害に強い耐震管に更新する様子



石綿管残存率

[今後の取り組み]

[21-①] 水環境保全の啓発活動

自然が育んだ地下水源を生活や産業活動による影響から守るため、水道施設の見学や、水質検査結果の公開などを通して、水環境保全に関する啓発活動を推進します。

[21-②] 災害に強い水道施設の整備

石綿配水管等の老朽化した水道施設の更新にあわせて、送配水管の整備や改良、施設の耐震化を計画的に行い、災害に強い水道施設の整備を進めます。

[21-③] 経営状況の公開

水道経営の状況などの情報を広報紙やホームページ等で分かりやすく公開することにより、市民から信頼される水道経営に努めます。

[21-④] 経営基盤の強化

事業コストの縮減や業務の効率化を図るとともに、有収率*及び料金収納率の向上に努め、経営の安定を図ります。また、技術の継承やサービス向上を図るため、水道事業における専門分野の人材育成に努めます。



耐震化された村松浄水場送水ポンプ室



令和2年度に新たに配備した加圧式給水車

[成果指標]

石綿配水管の残存率

H30 10.2%	H31 (R01) 8.6%	R02 7.9%	➔	R08 2.0%
--------------	-------------------	-------------	---	-------------

有収率

H30 90.4%	H31 (R01) 92.1%	R02 89.2%	➔	R08 93.6%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課 : 環境保全課
関係課 : 総務課、商工観光課、学校教育課

[基本方針]

交通事故や犯罪などがなく、市民が安全、安心な暮らしができるまちをめざします。幼児、小学生、高齢者などを対象とした交通安全教室を開催し、市民の交通安全意識を高め、交通ルールやマナーの遵守や交通安全施設の整備により交通事故のない安全なまちをめざします。

また、防犯意識を高め、犯罪を未然に防止するとともに、特殊詐欺*や消費者トラブルに巻き込まれないための啓発や相談体制などの充実を図ります。

関連計画 : 五泉市交通安全対策実施計画

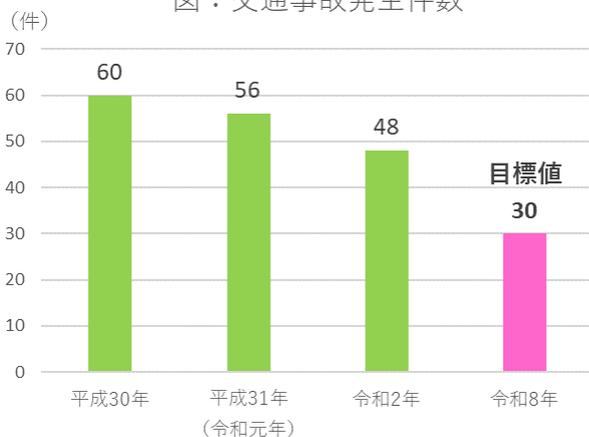
[現状と課題]

高齢者が関係する事故や交差点事故の割合が高く、ながら運転や危険なあおり運転、また歩行者や自転車が横断歩道以外で道路を渡るなど、交通ルールを守らないことによる事故も発生しています。

また、高齢者が関係する犯罪件数に関しては減少傾向にあるものの、特殊詐欺についての手口が巧妙化、多様化してきています。

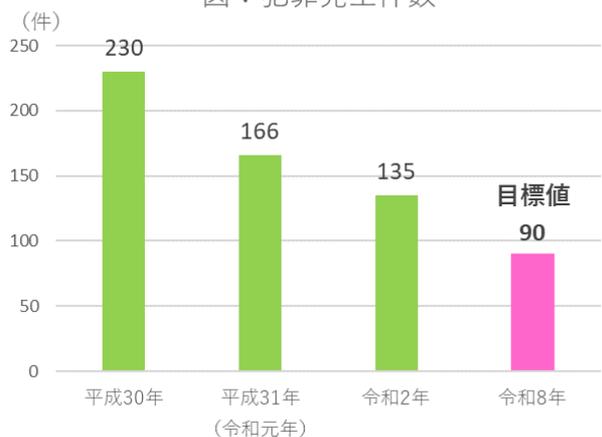
- 交通ルールの遵守やマナーの向上を図り、交通事故や交通死亡事故をゼロにするために、交通安全教室や広報などによる啓発が一層必要となっています。
- 交通安全施設の整備、点検、管理を行い、安全に利用できる道路環境が必要です。
- 犯罪に巻き込まれないために防犯カメラの設置を支援するなど、日頃から防犯意識を高める取り組みが必要です。
- 特殊詐欺や消費者トラブルに遭遇しないようにするため、消費生活情報の提供や相談体制の充実が求められます。

図：交通事故発生件数



交通事故発生件数
新潟県警市町村別交通事故発生状況より

図：犯罪発生件数



犯罪発生件数
五泉警察令和2年度提供データより

[今後の取り組み]

[22-①]

交通安全意識の啓発

市民に交通ルールを守ることの重要性の認識や、交通ルールの遵守を徹底するため、市内の小学校、保育園、お茶の間サロン等で交通安全教室を実施します。また、広報活動を実施し、交通安全意識の啓発を図るとともに高齢者の免許返納を支援します。

[22-②]

交通安全施設の整備の推進

歩行者と運転手の安全を確保するため、カーブミラーなどを必要な場所へ設置します。また、交通事故防止のための注意喚起看板を設置するなどして、交通安全施設の整備を推進します。交通規制などの地域の要望や改善を関係機関に働きかけます。

[22-③]

防犯意識の啓発

犯罪を未然に防止するため、防災行政無線やメール、広報紙などを活用し、防犯情報を提供します。

また、各種防犯講習会などへの市民の参加を促進し、市民の防犯意識を啓発します。

[22-④]

地域における防犯体制の充実

市や警察などで組織する防犯組合連合会の活動を支援し、地域と行政が一体となった防犯活動を推進します。巡回パトロールや地域の防犯灯や防犯カメラの設置を支援するなど、犯罪の抑制に努めます。

[22-⑤]

消費者相談体制の充実

特殊詐欺や消費者トラブルに遭遇しないように、さまざまな消費生活情報を提供します。

また、消費生活センターの周知や機能強化を推進し、相談体制の充実を図ります。



小学生を対象とした交通安全教室

[成果指標]

交通事故発生件数

H30
60件

H31 (R01)
56件

R02
48件



R08
30件

犯罪発生件数

H30
230件

H31 (R01)
166件

R02
135件



R08
90件

特殊詐欺発生件数

H30
4件

H31 (R01)
3件

R02
1件



R08
0件

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
：市民、市内で活動する人

主担当課：都市整備課
関係課：高齢福祉課

[基本方針]

雪国である本市において、除雪対策は無くしてはならないものとなっています。雪に対して地域ぐるみで協力して取り組み、誰もが不安なく安全に暮らせるまちをめざします。
市道除雪対策として除雪機械や融雪施設の整備を促進し、冬期間の円滑な交通の確保に努めます。また、高齢者や障がい者など、自力で除雪の対応が困難な世帯に対する支援を推進します。

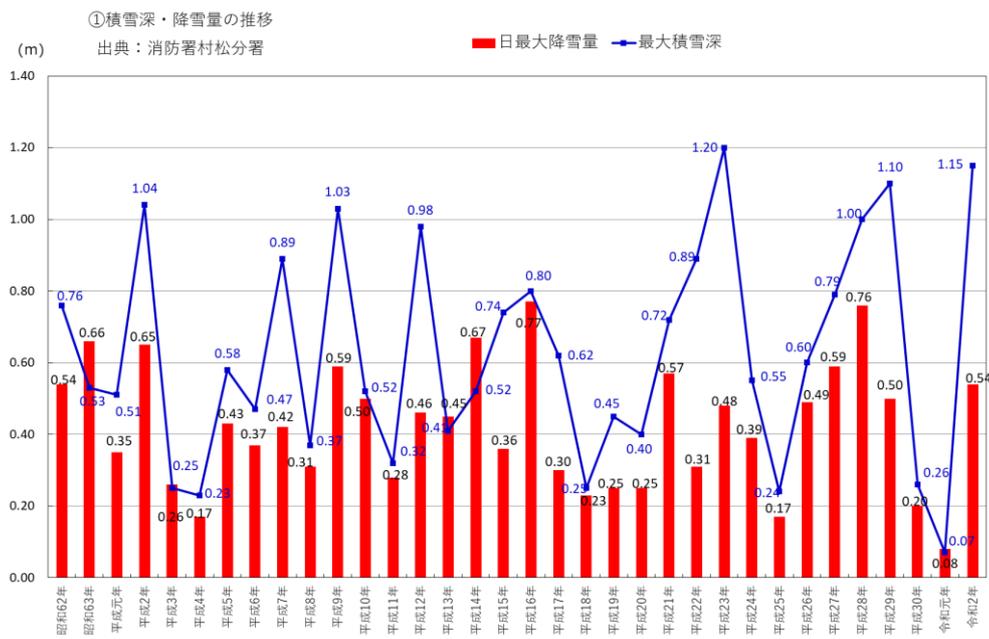
関連計画：冬期道路交通確保(除雪)計画

[現状と課題]

除雪体制として、車道 417km、歩道 34km の機械除雪作業、消雪パイプ整備済区間 63km のほか、県管理道路除雪と連携し、冬期道路交通の確保を図っています。

近年の低迷する経済情勢から除雪協力業者の撤退・縮小、若者の建設業離れなど、次世代の担い手不足により除雪オペレーターが高齢化しています。また、住民ニーズの多様化により、除雪に対する要望は多くなっています。

- 降雪は、通勤、通学、救急、消防などの日常生活に支障を及ぼすことから、スムーズな道路交通機能を確保する必要があります。
- 除雪体制を維持することはもちろんのこと、体制の強化に取り組む必要があります。
- 機械除雪が困難な幅の狭い道路や、自力で除雪することが困難な高齢者世帯などに対応するため、市民と行政が一体となった取り組みが求められています。
- 市街地には、狭い道路や行き止まり道路が多く、機械除雪作業に時間を要するため、消雪パイプの整備が必要です。
- 初期に整備した消雪パイプの中には、取水井戸をはじめ、ノズル・配管等の老朽化が著しく、部分的な修繕では対応できなくなっているため、計画的な更新が必要です。



積雪深・降雪量の推移

[今後の取り組み]

[23-①]

道路除雪及び歩道除雪の推進

除雪作業実施体制を確保するため、除雪業者と連携を図るとともに道路及び歩道除雪機の購入費の一部を支援するなど、体制強化への支援を行います。

また、降雪量の多い山間部においては、きめ細かいパトロールを実施して冬期間の市民生活の安全確保に努めます。

[23-②]

消雪パイプ整備と改修の推進

市街地における交通の確保を図るため、消雪パイプの計画的な整備を推進します。なお、実施に当たっては、地下水の保全や有効活用に配慮しながら、整備を進めます。

また、既存消雪パイプの計画的な更新を行い、冬期間の交通確保に努めます。

[23-③]

地域と一体となった除排雪の推進

地域の理解と協力のもと除排雪ができるよう、広報紙などで啓発を行うとともに、共同除雪のための機械の貸出や道路除雪後に出入口の除排雪を行うなど、市民と行政が連携した除雪体制づくりを推進します。

[23-④]

自力除雪困難者への支援

高齢者世帯や障がい者世帯など、自力で除雪作業が困難な世帯を支援します。また、地域コミュニティを活用したボランティアなどによる助け合いの除雪体制を促進します。



愛宕除雪車格納庫



除雪作業の様子

[成果指標]

車道除雪における除雪車 1 台当たりの平均除雪延長

H30 4.40km	H31 (R01) 4.36km	R02 4.34km	➔	R08 4.20km
---------------	---------------------	---------------	---	---------------

消雪パイプの総延長

H30 57.1km	H31 (R01) 60.6km	R02 63.3km	➔	R08 75.5km
---------------	---------------------	---------------	---	---------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課 : 消防本部
関係課 : ー

[基本方針]

消防・救急・救助体制を充実させ、各種災害（火災、救急、自然災害など）から市民の生命と財産を守るまちをめざします。

災害に強いまちをめざすため、火災予防対策として住宅用火災警報器の設置促進や応急手当の普及啓発を消防と市民が一体となり積極的に推進していきます。

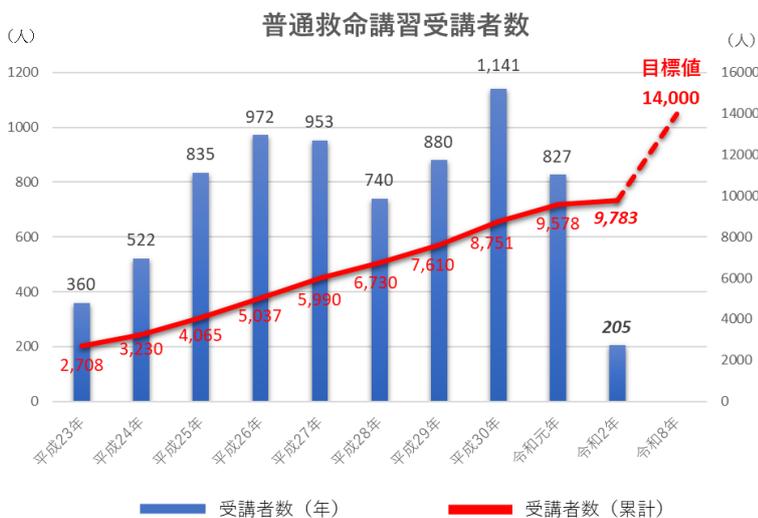
また消防団の活性化に取り組み、減少傾向にある消防団員の確保に努めます。

関連計画 : ー

[現状と課題]

火災件数は、年々、減少傾向にあります。依然として不注意による火災発生が多いことには変わりありません。消火栓や防火水槽の設置は計画的に進めています。普通救命講習受講者数は5年で3,793人の市民が受講し、市民の応急手当やAED[※]使用による社会復帰者[※]が出ています。また、消防団員は入団希望者が年々減少し、消防団の存続が困難な地域も発生しています。

- 火災の未然防止と、住宅火災による死者を減らすため、住宅用火災警報器の未設置住宅への設置促進と設置済み住宅用火災警報器の維持管理が重要となっています。
- 心肺停止患者の救命率を上げるため、普通救命講習の受講を促進しAED[※]を活用した応急手当の実施率を上げる必要があります。
- 消防団施設・団員装備の充実を計画的に進め、活動しやすい環境づくりに努めるとともに、団員数の減少に歯止めをかけるべく、加入促進を図る施策展開が必要です。
- 消火栓や防火水槽の計画的な整備と、老朽化した消防車両の更新整備が必要となっています。
- 増加する救急需要に対応するため救急救命士等の計画的な養成や救急隊員、通信指令員の資質向上が必要です。



普通救命講習受講者数



女性消防団員が指導する普通救命講習会

[今後の取り組み]

[24-①] 消防職員・団員の資質向上

複雑多様化している火災をはじめ、各種災害に対して迅速・的確に対応するため、消防職員・団員を消防大学校及び県消防学校等に派遣し専門的知識・技術の習得を図り資質向上に努めます。

[24-②] 火災予防対策の推進

火災の発生を未然に防止するため、各種防火座談会を開催して、火災予防を推進するとともに、住宅用火災警報器の設置と適切な維持管理を促進します。防火協力団体と連携し、防火管理者の養成や火災予防啓発活動に努めます。

[24-③] 応急手当の普及啓発の推進

市民の命を守るためには、迅速な応急手当やAED※の使用が必要不可欠です。市内各所にAED※設置を推進するとともに、普通救命講習を多くの市民が受講できる体制を整備します。また、119番通報者に応急手当を口頭指導※し、救命率の向上を図ります。

[24-④] 消防団施設・装備の充実及び団員確保の推進

迅速なる消火活動を行うため、計画的に小型動力ポンプ積載車の更新を行い、老朽化している消防器具置場等の施設改修を推進します。また、消防団員数を確保するため、協力事業所制度の活用や一般団員の活動を補完する機能別消防団員※の採用を推進します。

[24-⑤] 消防水利及び消防車両等の整備

火災などの災害による被害軽減を図るため、消火栓や防火水槽の設置を計画的に進めるとともに、老朽化した消防車両の更新や消防装備の充実を図ります。

[24-⑥] 救急救助体制の充実

救急出動件数が増加しているため、救急救命士等の養成を継続的に行い、各種教育により救急隊員、通信指令員の資質向上に努めます。救助体制は、災害の複雑多様化や大規模化に備え、救助隊員の専門的技術の習得を推進し、資質向上を図ります。

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

住宅用火災警報器の設置率

H30 89.8%	H31 (R01) 91.7%	R02 92.9%	➡	R08 100%
--------------	--------------------	--------------	---	-------------

消防団員の充足率

H30 90.9%	H31 (R01) 90.1%	R02 89.1%	➡	R08 96.0%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

普通救命講習累計受講者数

H30 8,751人 (1,141人)	H31 (R01) 9,578人 (827人)	R02 9,783人 (205人)	➡	R08 14,000人
---------------------------	-------------------------------	--------------------------------	---	----------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課 : 総務課
関係課 : 健康福祉課、高齢福祉課、こども課、都市整備課、上下水道局、消防本部

[基本方針]

地震や台風、大雨など様々な災害に対する体制が整った、災害に強いまちを目指します。
防災に対する意識の啓発と知識の普及を図るため、広報活動や防災訓練を実施するとともに、地域防災力の要であるコミュニティにおける自主防災組織^{*}の育成を推進します。
また、災害による被害を最小限に食い止めるために、防災施設や情報伝達網などの体制整備を進めます。

関連計画 : 五泉市地域防災計画、五泉市国民保護計画、五泉市国土強靱化地域計画

[現状と課題]

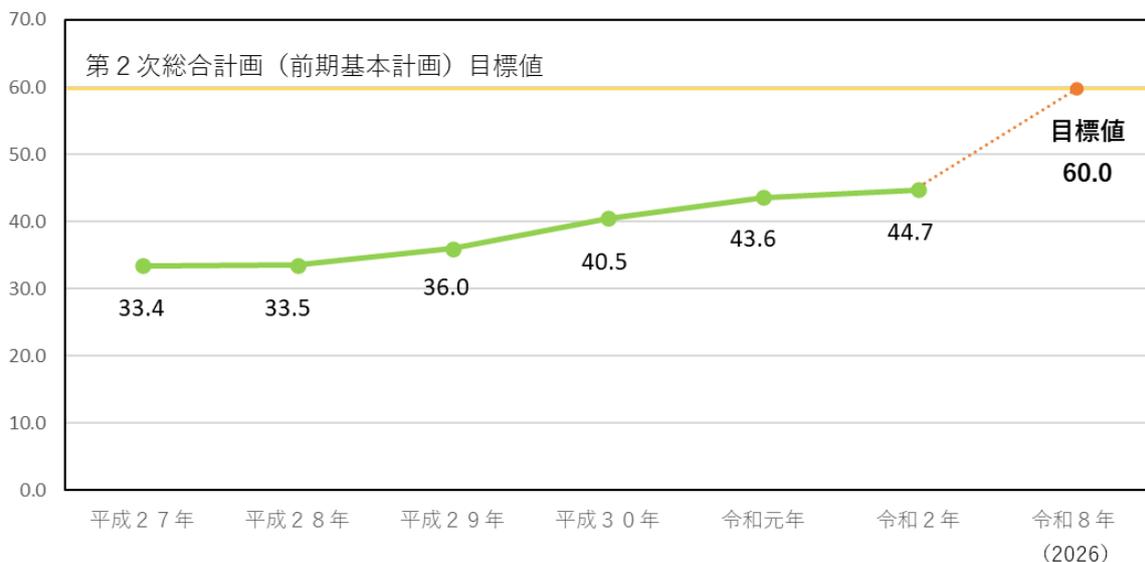
「中越地震」、「東日本大震災」、「新潟・福島豪雨」、「熊本地震」など、過去に類のない地震や集中豪雨が多く発生しており、本市においても大規模な災害が発生するおそれがあります。

地域における自主防災組織率は、平成 25 年 26.8%、平成 29 年 36.0%、令和 2 年 44.7%と増加しているものの、県平均 86.1%と比較して低い状態となっています。

- 地域の避難誘導や避難所運営には、お互いが助け合う防災組織の育成と訓練が重要であり、防災に対する意識の高揚が必要です。
- 浸水被害を軽減するため、河川や水路を整備する必要があります。
- 土砂災害から人家や公共施設を守るため、防災施設の整備を促進する必要があります。
- 災害時において、迅速で適切な対応を行うためには、より多くの情報伝達を可能とする体制の強化を推進する必要があります。



自主防災シンポジウム



自主防災組織率の推移
出典 : 令和 3 年度総務課防災係作成データより

[今後の取り組み]

[25-①] 防災意識の高揚

災害などの際に適切な行動がとれるよう、出前講座や講習会を活用し、ハザードマップや家庭での備蓄等の説明を行い、防災意識の高揚に努めます。

また、自主防災組織^{*}や防災関係機関、行政が一体となった総合的な地域防災訓練などを実施し、地域ぐるみの防災体制の確立に努めます。

[25-②] 防災体制の整備

地震や風水害など様々な災害に即応できるよう、地域防災計画に基づき、関係機関と連携しながら防災体制の強化を図ります。特に高齢者や障がい者などの災害弱者の円滑な避難誘導を行うため、情報伝達や避難支援体制の充実及び個別避難計画の作成等に努めます。

そのため、地域における防災リーダーの育成を進めるとともに、自主防災組織の設立や活動に対する支援を推進します。

[25-③] 防災施設等の整備の推進

道路、上下水道などの耐震化を計画的に進めるとともに、避難場所の整備や災害備蓄品などの更新などを推進します。特に過去の浸水被害状況をふまえ、河川や道路の整備、下水道雨水幹線^{*}などの機能の維持向上を図ります。

また、土砂災害発生危険区域の定期的な巡視体制の整備を図るとともに、荒廃した山地の復旧を進め、災害の防止・軽減を推進します。

[25-④] 迅速な情報伝達の充実

災害時において、正確な情報を伝えるため防災行政無線の維持管理を行うとともに、聞こえにくい地域などの調査、整備を行うことで、市民への迅速な情報伝達に努めます。

また火災、地震、台風、大雨などの様々な災害の情報を、ホームページやメールなどを活用して情報提供することにより、防災情報の多重化を図り、被害防止に努めます。



小学校出前講座



水防箇所点検

[成果指標]

自主防災組織率



[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
：青少年、保護者

主担当課：生涯学習課
関係課：学校教育課

〔基本方針〕

家庭や学校、関係団体などが地域ぐるみで青少年の健全育成に取り組み、青少年の非行や問題行動の防止に努めます。

教育の原点である家庭の教育力向上の支援を行うとともに、悩みを抱える青少年や保護者の相談体制の充実を図ります。

また、大人と子どもがともに学ぶ体制と環境を整備し、「子どもを地域ぐるみで育む」取り組みを推進します。

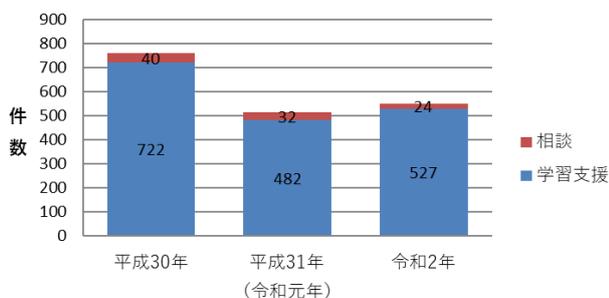
関連計画：第2次五泉市生涯学習推進基本計画

〔現状と課題〕

少子化や核家族化による家庭や地域社会での人間関係の希薄化などを背景に、子どもの成長過程において経験する自然・生活・社会体験の機会が少なくなっています。また、青少年を犯罪被害などのトラブルから守るため、家庭や学校、地域社会が連携して青少年の健全育成に取り組んでいますが、インターネットなど通信技術の発展やSNS※の普及によって、青少年が犯罪等に巻き込まれるリスクが大きくなっています。

- 家庭における生活習慣・リズムの乱れが問題となっており、親が子どもを育てるための意義や責任を理解し、家庭教育について必要な知識を得られる機会や体験を充実させることが必要です。
- 高度情報化社会の進展に伴い、インターネットの利用を通じて事件や犯罪に巻き込まれるなど新たな問題なども懸念されることから、関係団体等と連携した取り組みが必要です。
- 青少年の非行防止や健全育成のため、定期的な巡回、見守りが必要です。また、悩みを持つ青少年に対する相談体制の充実を図るため、関係機関との連携による支援が必要です。
- 自然体験や異世代との交流経験が不足しており、地域の教育力を活かした取り組みが必要です。

青少年育成センター相談受理状況



青少年育成センター相談受理状況
出展：令和元年度～令和3年度五泉市青少年育成センター概覧

子ども会連絡協議会「夏のつどい」
(令和元年7月)

[今後の取り組み]

[26-①]

家庭の教育力向上の支援

親自身が家庭教育や子育てについて学ぶ場として家庭教育学級を開設し、家庭教育力の向上をめざします。また、合同研修会の開催により、子育てにおける情報交換など保護者が交流する機会を設け、仲間づくりや望ましい親子関係が育まれるよう支援します。

[26-②]

青少年健全育成を推進する体制の強化・連携

青少年健全育成の推進母体である青少年健全育成市民会議の組織強化・活動を支援し、関係機関・団体とネットワークを構築して情報の共有を図ります。また、各地区の青少年健全育成協議会の活動を支援し、「地域の子どもは地域で守る」という意識の定着化を進めます。

[26-③]

街頭指導と相談体制の充実

家庭、学校、地域や青少年指導員、ボランティアによる子ども守り隊などの連携を強化し、街頭指導の指導技術を向上させ、非行や問題行動の防止に努めます。さらに、青少年育成センターの相談体制を充実させ、悩みを抱えている青少年・保護者・学校への適切な対応に努めます。

[26-④]

地域での活動機会と活動の場の充実

青少年教育施設を活用し、自然体験や異世代と交流する機会を充実させ、子どもの自立性や社会性、コミュニケーション能力の向上に努めるとともに、子どもたちの生きる力を育みます。また、地域子ども会の活動を支援し、人材育成及び地域活動の活性化を図ります。



生き生き通学合宿



ワークショップ「身近なもので楽しむ工作」
(令和3年3月)

[成果指標]

家庭教育学級延べ参加人数

H30
7,632人

H31 (R01)
7,923人

R02
8,732人



R08
9,000人

青少年指導員の街頭指導

H30
59.7%

H31 (R01)
60.3%

R02
56.3%



R08
80%

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課: 健康福祉課
関係課: —

【基本方針】

市民一人ひとりが福祉を自分のこととして考え、住み慣れた地域において、地域ぐるみで福祉を支え合うまちをめざします。

ボランティアや地域福祉活動の担い手の掘り起こしや育成に努め、活動しやすい環境づくりの推進、地域福祉への参加意識の醸成、地域に根ざした福祉活動が活性化するように支援します。

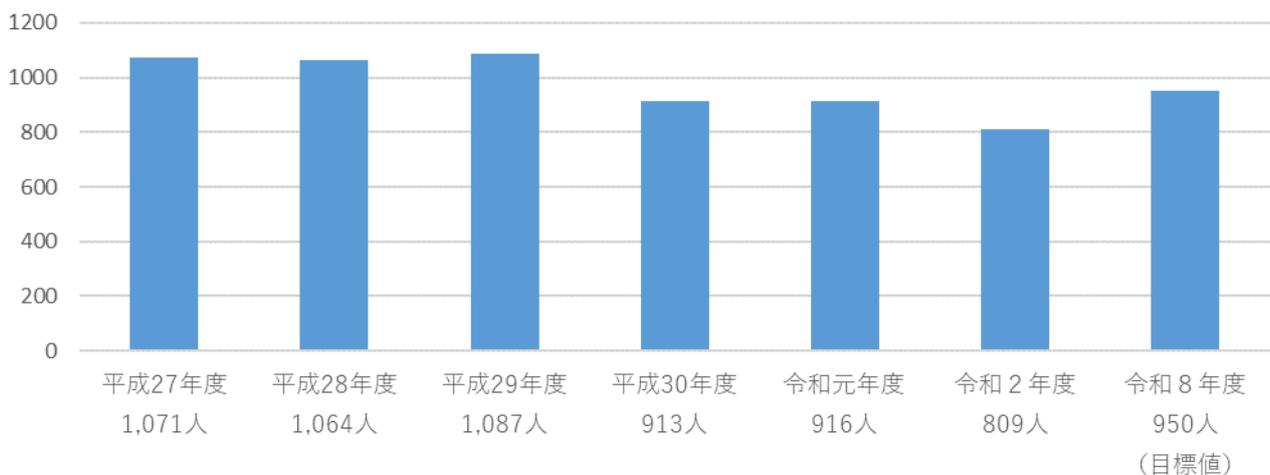
関連計画: —

【現状と課題】

少子高齢化や核家族化などの増加に伴い、地域福祉を取り巻く環境は大きく変化しています。市民意識調査では、7割以上の市民がボランティア等地域活動への参加がなく、30歳までの若年層が活動に無関心であるという結果でした。近年の厳しい雇用情勢の中、ボランティア活動に参加する機会が難しく、地域社会への関心やつながりも薄らいできています。また、同時に地域のパイプ役となる民生・児童委員^{*}の後任者の確保も難しくなっています。

- 地域・学校・職域などそれぞれの特性に応じたボランティア活動を活性化するために、ボランティアの普及・啓発及び育成支援が必要です。
- 市民の連帯感や地域社会への関心が希薄になっているため、地域福祉で中核的な役割を担っている人材や団体の支援を強化する必要があります。
- 人と人とのつながりが薄らいでいく社会の中で、民生・児童委員の役割は重要なものの、委員の高齢化が進んでおり、後任者の人員確保・育成が急務となっています。

ボランティア登録総数



ボランティア登録総数
(五泉市ボランティアセンター集計、2021年3月末現在)

[今後の取り組み]

[27-①]

ボランティア活動の育成支援

さまざまな福祉活動に対応するため、社会福祉協議会や関係機関と連携し、ボランティアセンターや各種福祉団体の活動を支援します。

[27-②]

社会福祉協議会の活動支援

地域福祉活動の中核を担っている社会福祉協議会に対し、地域福祉の課題解決に向けた専門員の人材確保や、関係機関・団体との連携を強化するための体制整備を支援します。

[27-③]

民生・児童委員活動の推進

地域福祉の中心的役割を担う民生・児童委員の人員確保に努めるとともに、福祉ニーズを的確に把握し、適切な助言活動ができるように、民生・児童委員協議会活動等を通じて情報交換や研修を行い、活動の支援を図ります。



「パンプキンseedクラブ」による、ブローチ作成体験
(五泉市社会福祉大会、主催：五泉市社会福祉協議会、2015年9月)



「おもちゃ病院ごせん」による、おもちゃの診察
(福祉子どもフェスタ、2017年1月)

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

個人・団体ボランティア登録数

H30 913人	H31 (R01) 916人	R02 809人	➔	R08 950人
-------------	-------------------	--------------------	---	-------------

ボランティア等地域活動への年間参加割合

H30 28.3% (H27)	H31 (R01) —	R02 23.3%	➔	R08 28.3%
-----------------------	----------------	---------------------	---	--------------

民生・児童委員の相談・支援件数

H30 792件	H31 (R01) 917件	R02 538件	➔	R08 950件
-------------	-------------------	--------------------	---	-------------

[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
： 市民

主担当課：総務課
関係課：学校教育課

〔基本方針〕

国際交流に理解があり、外国籍市民も暮らしやすいまちをめざします。

市民が組織する団体である五泉市国際交流協会などが活動の主体となっていく、外国や外国籍市民との交流事業を支援します。

外国籍市民からの相談対応方法などを検討し、日常生活や緊急時の支援を進めます。

外国語講座の開設などにより、市民のコミュニケーション能力の向上を図ります。

関連計画：—

〔現状と課題〕

本市の国際交流は、五泉市国際交流協会などが活動主体となって、主に青少年の国際感覚を養い、多様な文化への理解を深めるため、ホームステイなどによる交流を行っています。

また、市内には約 500 人の外国籍市民が生活しています。お互いの文化や風習に対する理解を深め、市民と外国籍市民が地域社会の一員として認め合って生活できる環境づくりを進めています。

- 青少年の国際感覚の醸成や外国の異文化への理解を深めるため、さまざまな国や地域との交流の場の充実を図ることが必要です。
- 災害時における支援、医療、教育の支援など、外国籍市民が暮らしやすい環境整備を進めることが必要です。
- 外国籍市民を含めた市民に、外国語講座の開催など国際理解を深める機会の提供が課題となっています。



五泉市中学生海外派遣事業（オーストラリア）（左：平成 30 年、右：令和元年）

[今後の取り組み]

[28-①]

外国人との交流機会の創出

五泉市国際交流協会、五泉市モンゴル子ども交流委員会など国際交流推進団体の連携を支援し、ホームステイの実施や身近な外国人との交流を深め、国際感覚豊かな市民を育成するとともに、親交と相互理解を深めます。

[28-②]

外国籍市民が暮らしやすい環境づくり

外国籍市民が快適な生活を送れるよう関係団体と連携するとともに、ICT※を活用した相談対応など日常生活の支援の方法を検討します。



イングリッシュキャンプ（平成30年）

[成果指標]

国際交流事業に参加した人数

H30 327人	H31 (R01) 350人	R02 0人	➔	R08 400人
-------------	-------------------	-----------	---	-------------

国際交流事業を開催した回数

H30 9回	H31 (R01) 9回	R02 0回	➔	R08 10回
-----------	-----------------	-----------	---	------------

英会話教室の参加人数

H30 63人	H31 (R01) 70人	R02 0人	➔	R08 80人
------------	------------------	-----------	---	------------

[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
： 商業従事者

主担当課： 商工観光課
関係課： —

〔基本方針〕

商業団体との連携により、地域に根ざした商業活動の活性化を進め、まちなかが賑わうまちづくりをめざします。

事業者の事業意欲を喚起し、持続的で活力のある展開につながる支援を行います。

これまでに蓄積された歴史的・文化的資源や産業資源などの既存資源を有効活用しつつ、創意工夫しながら地域と一体となって、活気あるまちなかづくりを推進します。

関連計画： —

〔現状と課題〕

本市の商業は、集積の進んだ市外商圏への流出や消費者ニーズの多様化、通信販売利用者の増加などを背景に商店数、販売額ともに伸び悩んでいます。平成27年（平成28年経済センサス活動調査）の商店数は541店、従業員数は2,963人、年間商品販売額は574億9,900万円で、これを平成25年（平成26年商業統計調査）と比較すると、商店数は1.64%減少し、従業員数は6.28%の増、年間商品販売額は7.28%の増となっているものの、厳しい業況判断が続いています。

- 中心市街地の活性化には、特性を活かした店舗づくりやサービスの提供と賑わい空間の創出が求められています。
- 経営の安定化を図るため、利用しやすい融資制度と経営相談等の体制整備が必要です。
- 景気低迷や後継者不足により、倒産・廃業する商店も増え、空き地や空き店舗の有効活用が課題となっています。
- 商業の活性化のために、起業・創業に対する支援と、次世代を担う後継者や優れた人材の育成が必要です。
- 歴史ある定期市場や朝市の出店者や買物客が減少してきていることから、活性化が課題となっています。

商業（卸売業及び小売業）事業所数、従業者数、年間販売額

項目	単位	平成23年	平成25年	平成27年
事業所数	事業所	594	550	541
従業者数	人	2,808	2,786	2,963
年間販売額	百万円	54,883	53,598	57,499

（出典） 商業統計調査（卸売業及び小売業）、
経済センサス活動調査（卸売業及び小売業）

商業（卸売業及び小売業）事業所数、
従業員数、年間販売額

[今後の取り組み]

[29-①]

協働による商店街の活性化

商店街・商工団体等と連携し、各種イベントなどによる賑わい空間の創出に努めます。また、魅力ある商店街づくりに対する支援を行い、中心市街地の活性化と、市内での消費行動の拡大を図ります。

[29-②]

各種融資制度による商店経営の安定化

商店の規模や経営状況に応じた貸付条件の設定など、より利用しやすい融資制度の整備を推進します。商工団体との協力により経営指導や相談体制の充実を図り、各種支援制度が積極的に利用できるよう情報提供に努めます。

[29-③]

起業・創業の支援

商工団体・金融団体と連携して、市内での起業・創業を支援します。また、空き店舗等の有効活用による商店街活性化の取り組みを推進します。

[29-④]

次世代を担う後継者の育成

後継者等の人材を育成するため、各種研修の斡旋や研修補助制度等のPRを図り、研修や勉強会への参加を促進します。

[29-⑤]

市民が利用しやすい定期市場の推進

出店者の募集と利用者拡大のためのPRを進め、コミュニティの場としても重要な定期市場の利用促進を図るとともに、定期市場の適正な維持管理により、きれいで明るい市場の提供に努めます。



市内店舗をPRする誘客イベント

[成果指標]

市内事業者の生産・売上状況D. I. ※

H30 -13	H31 (R01) -33	R02 -55	➡	R08 改善
------------	------------------	------------	---	-----------

ごせん起業者応援事業による新規起業者

H30 3件	H31 (R01) 6件	R02 3件	➡	R4~8 計20件
-----------	-----------------	-----------	---	--------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 工業従事者

主担当課 : 商工観光課
関係課 : ー

[基本方針]

地場産業をはじめとする各種産業の振興が図られ、活気に満ちたまちをめざします。
地域産業が国内外で十分な競争力を発揮できるよう、中小企業の経営安定化や事業拡大及び異業種交流等を進め、工業の振興対策を図ります。
また、新しい分野を開拓する既存企業や進出希望企業への支援体制の強化を進めるとともに、産学官の連携*により、起業や新たな事業展開をめざす企業などを支援します。

関連計画 : ー

[現状と課題]

工業統計から見た本市の製造業は、従業者数は平成 26 年が 5,234 人、令和元年が 5,298 人と 1.22% 増加しており、出荷額は、平成 26 年が 1,032 億 888 万円、令和元年が 1,156 億 8,800 万円と 12.1% 増加しています。市の主要産業であるニット・織物からなる繊維産業の従業員数は増加は見られていないものの、その出荷額は増加しています。

- 地域産業の活性化を図るため、既存企業への支援や企業誘致の推進とともに、新たな産業の育成や製品の高付加価値化が必要です。
- 経営の安定化を図るため、利用しやすい融資制度と経営相談等の体制整備が必要です。
- 地場産業を支える後継者の育成や高齢化等に伴う技術の継承が課題となっています。
- ニット産業においては、製品の高付加価値化と新たな市場開拓、販売促進等による活性化のために、産地ブランドとして広く国内外から認知される取り組みが必要です。

製造業事業所数、従業者数、出荷額

項目	単位	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
事業所数	事業所	118	124	128	123	119	110	100
従業者数	人	5,208	5,234	5,367	5,385	5,400	5,347	5,298
年間出荷額	百万円	95,697	103,209	114,748	111,241	111,735	114,651	115,688

(出典) 工業統計調査、経済センサス活動調査(製造業)

	平成26年			平成30年		
	事業所数	従業者数	年間出荷額	事業所数	従業者数	年間出荷額
	事業所	人	百万円	事業所	人	百万円
食料品	7	652	12,935	6	718	12,500
繊維	73	1,739	16,846	62	1,605	14,836
印刷・印刷関連	3	120	1,391	3	99	1,154
窯業・土石製品	5	54	1,398	5	63	1,361
金属製品	6	255	4,951	6	200	4,396
はん用機械器具	4	734	18,076	3	798	23,756
生産用機械器具	3	16	115	5	44	353
業務用機械器具	3	293	3,087	3	278	3,087
電子部品等	4	383	14,219	3	419	17,120
その他	16	988	30,191	14	1,123	36,088
計	124	5,234	103,209	110	5,347	114,651

その他：化学工業、電気機械器具、輸送用機械器具、家具・装飾品、木材・木製品など

ニット製造業事業所数、従業者数、出荷額

項目	単位	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
事業所数	事業所	24	24	24	22	22	24	23	22
従業者数	人	646	623	625	638	650	640	640	640
年間生産額	百万円	10,888	11,548	11,624	11,600	11,600	11,600	11,900	11,300

(出典) 五泉ニット工業協同組合

上：製造業事業所数、従業者数、出荷額 下：ニット製造業事業所数、従業員数、出荷額

[今後の取り組み]

[30-①]

地場産業活性化の推進

地場産業の活性化を図るため、企業や商工団体との連携を強め、定期的な情報交換に努めます。

また、異業種間や産学官の連携による新たな製品づくりや、工業製品の高付加価値化の取り組みを支援します。

[30-②]

工場の増設支援及び企業誘致の推進

既存企業を活性化するために工場等設置奨励制度を拡充し、工場等施設の増設を推進するとともに、専任で取り組みを進める職員を配置するなどして積極的な企業誘致活動を行います。

[30-③]

各種融資制度による工業経営の安定化

中小企業の規模や経営状況に応じた貸付条件の設定など、より利用しやすい融資制度の整備を推進します。

商工団体との連携による経営指導や相談体制の充実を図り、各種支援制度が積極的に利用できるような情報提供に努めます。

[30-④]

次世代を担う後継者の育成

後継者等の人材を育成するため、各種研修の斡旋や研修補助制度等のPRを図り、研修や勉強会への参加を支援するとともに、工業を支える若者の地元定着の促進を図ります。

[30-⑤]

工業の販路拡大の推進

ニット工業協同組合が推進する地域ブランド化事業など、工業製品の全国発信や販路拡大、受注拡大の取り組みを支援します。また、ラポルテ五泉を活用した情報発信を充実させるなど地場産業のPRを進め、活性化を図ります。



世界に誇る五泉ニット

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

製造業出荷額		ニット生産額		ニット製造業従業者数							
H30 114,651 百万円	H31 (R01) 115,688 百万円	R02 —	R08 120,000 百万円	H30 11,600 百万円	H31 (R01) 11,900 百万円	R02 11,300 百万円	R08 12,300 百万円	H30 640 人	H31 (R01) 640 人	R02 640 人	R08 650 人

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 農産物生産者、消費者としての市民

主担当課：農林課
関係課：企画政策課、学校教育課

[基本方針]

清らかな水、豊かな自然に恵まれた気候風土を活かし、さといも、チューリップ、ぼたん、れんこん、栗など特色ある農産物を生産するまちの維持・発展をめざします。

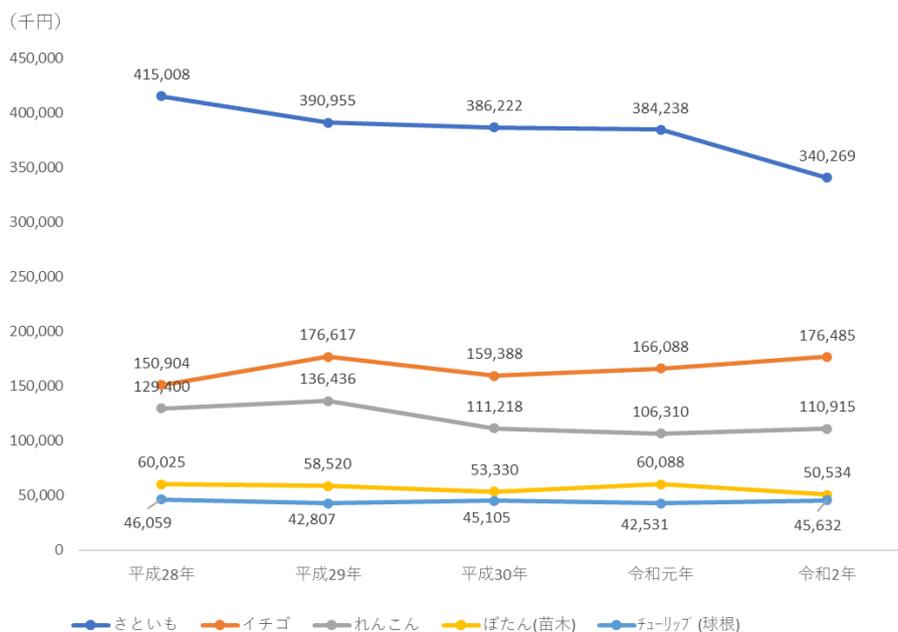
販売促進活動の充実を図り、五泉のブランド農作物^{*}の生産拡大を図るとともに、加工品等の開発を支援します。また、地球環境に配慮した栽培など、消費者が求める新鮮で安全・安心な食の拡大を図るとともに、地産地消を推進します。

関連計画：—

[現状と課題]

稲作と園芸作物を組み合わせた複合営農が定着し、園芸作物の販売額も伸びてきていましたが、近年、減少傾向となっています。また、国の米政策の転換と価格低迷、生産者の高齢化、担い手不足、産地間競争など農家を取り巻く環境は厳しい状況があります。

- 農産物の効率の良い生産と生産組織を強化するとともに、担い手を確保する必要があります。
- 農産物の未利用部分を有効活用し、農家所得の向上を図る必要があります。
- 農産物の五泉ブランドを確立するため、ブランド農作物の情報発信や6次産業化^{*}による加工品等の開発により付加価値を高める必要があります。
- 食の安全志向が強まっているため、地産地消の取り組みと農薬や化学肥料を抑えた、環境保全型農業^{*}への取り組みを推進する必要があります。



図：特産農産物販売額

新潟みらい農業協同組合販売実績

[今後の取り組み]

[31-①]

農作物の五泉ブランド確立と生産・販売の推進

市場ニーズに対応するため、関係機関・団体との連携を図りながら生産体制の見直しを行い、数量の拡大と生産組織の強化を支援します。

特産農作物の販売促進のため、消費者との積極的な交流を求め、ラポルテ五泉などで各種PRイベントを開催し、ブランド力向上に努めます。

[31-②]

特産農産物を活用した加工品等の開発

加工品の開発を支援し、特産農産物の有効活用と生産性の向上を図るとともに、ブランド農産物の新たな魅力を情報発信します。

また、産学官の連携^{*}や第6次産業化による取り組みなどにより付加価値を高め、特産農作物の振興に努めます。

[31-③]

地産地消の推進

地元の新鮮な農作物を地元で消費する“地産地消”、食の正しい習慣を身につける“食育”と、それを支える農業を学ぶ“食農教育^{*}”を推進します。

地場産農産物の給食での利用や積極的な販売を進めるため、ラポルテ五泉などを利用した市民へのPRを行うとともに、生産者の意識向上のための検討会、市民との交流活動などを行います。

[31-④]

環境保全型農業の推進

農薬や化学肥料の使用を抑え、自然体系本来の力を最大限に利用して行う農業や堆肥の利用など循環型の環境に配慮した農業を推進します。また、その状況について市民に情報発信を行います。

エコファーマー^{*}の認定や特別栽培農産物^{*}の認証を受ける農家を支援します。



五泉のブランド農産物
(さといも、れんこん、チューリップ、栗)

[成果指標]

特産農作物販売額

H30 8億2639万3千円	H31 (R01) 8億2579万9千円	R02 7億8835万2千円	➡	R08 9億円
-------------------	-------------------------	-------------------	---	------------

特別栽培農産物^{*}の面積

H30 54.8ha	H31 (R01) 57.8ha	R02 54.9ha	➡	R08 80ha
---------------	---------------------	---------------	---	-------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
：農業経営者、新規就農希望者

主担当課：農林課
関係課：農業委員会事務局

[基本方針]

将来を担う後継者の確保と育成を図るとともに、複合営農などによる農業経営が安定しているまちをめざします。

農業の魅力やPRして新規就農者が参入しやすい体制をつくり、次代を担う農業後継者の確保と育成の支援及び地域のリーダーとなる農業者の育成をめざします。

農用地の効率的な活用や生産組織、法人化への誘導を行うとともに、規模の拡大を支援し、雇用創出をめざします。

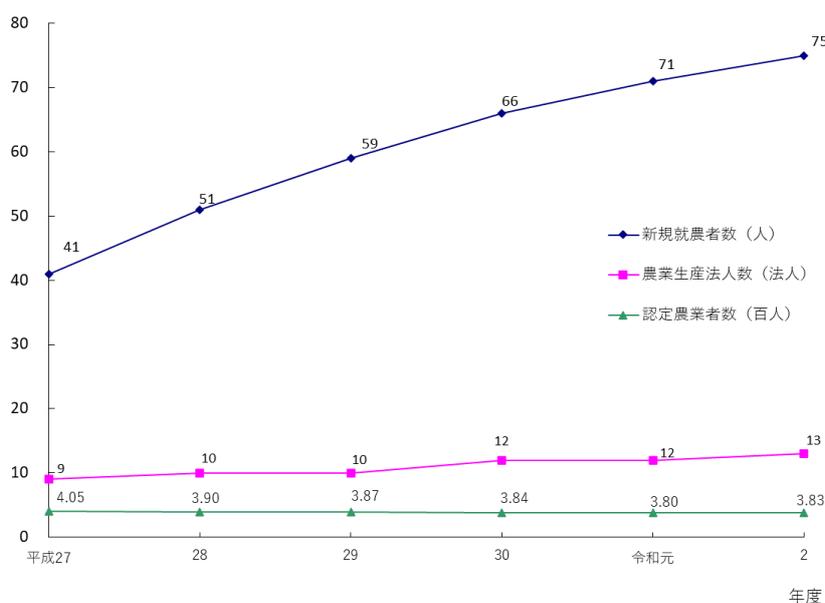
関連計画：—

[現状と課題]

農業を取り巻く環境は、農業生産コスト（機械、資材等）の低減が進まない中、農業従事者の高齢化や後継者・担い手不足で厳しい状況です。

また、市内の農家は、経営耕地面積の少ない兼業農家が大半であり、認定農業者^{*}は県平均の26%と同等となっています。

- 経営者の高齢化や離農が進んでいるため、将来を担う後継者の確保と地域のリーダー育成が課題となっています。
- 効率的で安定した経営基盤をつくるため、点在している農用地の集積・集約化を図ることが課題となっています。
- 安定した農業経営を推進するため、地域の話し合いにより持続可能な営農体制を地域の合意に基づき構築することが課題となっています。
- 農業経営の合理化・安定化を図るため、畜産農家からの堆肥の供給と農作物生産農家からの飼料用作物等の供給など、地域内での連携が課題となっています。



農業経営者の推移

[今後の取り組み]

[32-①]

担い手及び農地所有適格法人*の確保と育成

人・農地プランの実践と農業経営改善支援センターを活用し、地域農業の担い手の確保と新規就農者の育成を推進します。

また、法人化をめざす任意生産組織等に、必要な基礎知識の指導などを行い、法人組織の設立を支援します。

[32-②]

農用地の集積・集約化及び流動化の促進

生産コストの削減を推進するため、農用地等の貸借については、中間的受け皿となる農地中間管理機構を活用することで、担い手への農地集積・集約化を進めます。

[32-③]

地域農業の中心経営体と安定した農業経営の確立

規模拡大と生産性の向上を図るため、地域の話し合いにより、地域農業の中心経営体を確立し、地域農業を振興します。

また、農業経営の合理化を図るとともに特産品の開発や販路拡大及び普及宣伝を進めます。

[32-④]

農作物生産農家と畜産農家の連携推進

農作物生産農家における安全・安心で品質の高い農産物の生産と、畜産農家における飼料の自給率の向上をめざします。

また、副産物である堆肥や籾殻等の有効利用による地域内での資源の循環を推進します。



本田屋地区「人・農地プラン」検討会



五泉若手農業者

[成果指標]

担い手への農地利用集積面積割合

H30 49.08%	H31 (R01) 49.86%	R02 51.20%	→	R08 69.65%
---------------	---------------------	---------------	---	---------------

農地所有適格法人の設立数

H30 2 法人	H31 (R01) 0 法人	R02 1 法人	→	R4~R8 の計 26 法人
-------------	-------------------	-------------	---	-------------------

新規就農者数

H30 7 人	H31 (R01) 5 人	R02 4 人	→	R4~R8 の計 117 人
------------	------------------	------------	---	-------------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 農業者、地域住民

主担当課: 農林課
関係課: 農業委員会事務局、上下水道局、環境保全課

[基本方針]

豊かな自然環境と美しい風景の保全に配慮しつつ、農村生産基盤と生活基盤が整備されているまちをめざします。

農業経営体を育成し、農業生産基盤整備を進め、農地や農業用施設の維持管理や長寿命化を進めるとともに、農業集落整備の推進と農業用水の水質を保全することにより、安全な食糧生産基盤の確保と農業経営の安定に努めます。

関連計画: 五泉市農業振興地域整備計画書

[現状と課題]

新たな食料・農業・農村基本計画では、食料の安定供給の確保、農業の持続的な発展、農村の振興のためには、食と活力ある農業・農村を次世代へつなぐことが重要とされています。しかし、農業経営は不安定であり、農業生産基盤の整備が不十分な状況です。また、近年の農村地域の過疎化、高齢化、後継者不足等の進行に伴う集落機能の低下により、農地、農業用施設等の維持管理不足からの荒廃や耕作放棄地の増加が懸念されています。

- 農業の成長産業化や担い手の確保には、農地の大区画化、水田の汎用化、畑地・樹園地の高機能化、施設の保全管理、農業・農村の強靱化などの対策が必要です。
- 農地等の維持管理は、農業者が行ってききましたが、環境面など市民に与える影響も大きいことから、多面的機能^{*}の理解と維持管理への地域住民の参画が課題となっています。
- 農作業道路は全般的に幅員が狭く、農業機械の大型化への対応や災害時の避難路確保が難しい状況となっており、基盤整備と併せて全体を見据えた道路網の整備が必要です。
- 公共用下水道の整備や合併処理浄化槽^{*}の普及が進み、農業用水の水質も改善されていますが、農村地域における合併処理浄化槽の更なる普及促進が必要です。

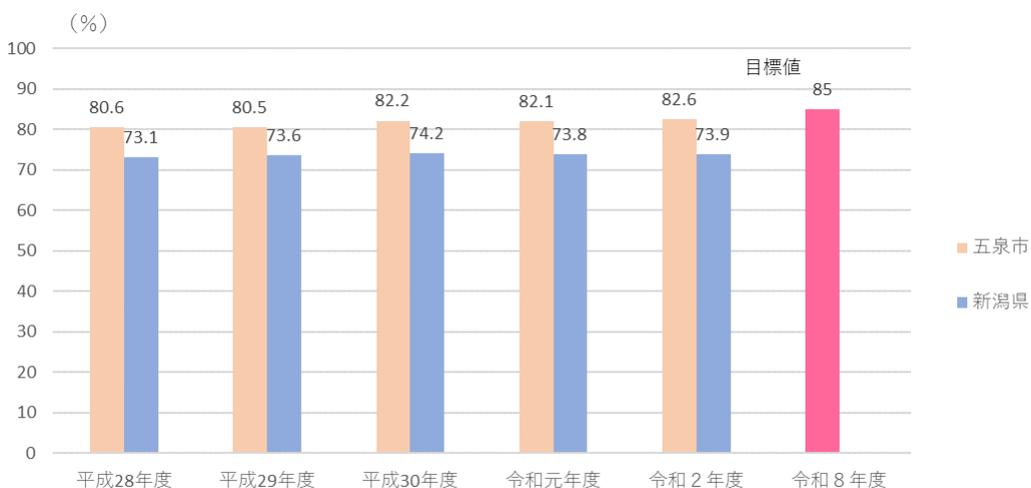


図: 農振農用地区域に占める多面的機能支払交付金事業の取組面積率

農振農用地区域に占める
多面的機能支払交付金事業の取組面積率

[今後の取り組み]

[33-①]

生産基盤整備の促進

農地を維持・保全することにより、農地の荒廃や耕作放棄地の増加を抑制し、安全・安心な食料生産基盤の整備を進めます。また、作業機械の大型化や、生産コストの削減を図るため、意欲ある経営体の育成と経営体への農地集積を進め、基盤整備を促進します。

[33-②]

災害に強い農業用施設整備の促進

集中豪雨、台風、地震等の自然災害が多発していることから、農地はもちろんのこと、道路、住宅家屋への被害を未然に防止するため、農業用施設の強靱化を促進します。

[33-③]

農業基盤の維持管理と長寿命化の推進

農地や農業用施設の有する多面的機能の発揮に向け、施設の機能診断を行い、修繕等による長寿命化を図ります。また、農業者と地域住民が一体となり農業基盤の適切な維持・保全活動に取り組みます。

[33-④]

農村集落道の整備の促進

農村集落における道路網の整備に当たっては、作業機械の大型化や災害時の避難路に対応できるようにするとともに、集落間相互の利便性・安全性を考慮し整備を進めます。

[33-⑤]

農業用水の水質保全

公共下水道の整備や合併浄化槽の普及により、生活雑排水の河川等への直接放流も減少し、農業用水の水質も改善方向にあります。安全・安心な食料生産を進めるため、農村地域における合併処理浄化槽の更なる普及に努めます。



別所地区ほ場整備（上：前、下：後）

[成果指標]

水田基盤整備率

H30 47.4%	H31 (R01) 48.0%	R02 48.6%	→	R08 60%
--------------	--------------------	--------------	---	------------

多面的組織活動※面積

H30 82.2%	H31 (R01) 82.1%	R02 82.6%	→	R08 85%
--------------	--------------------	--------------	---	------------

[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
：森林所有者、林業従事者

主担当課：農林課
関係課：環境保全課

〔基本方針〕

広大な森林は、水資源の涵養や国土保全といった公益的な機能を発揮しているとともに、市民生活に憩いと潤いをもたらします。緑の社会資本として重要な森林を有効活用し保全しているまちをめざします。

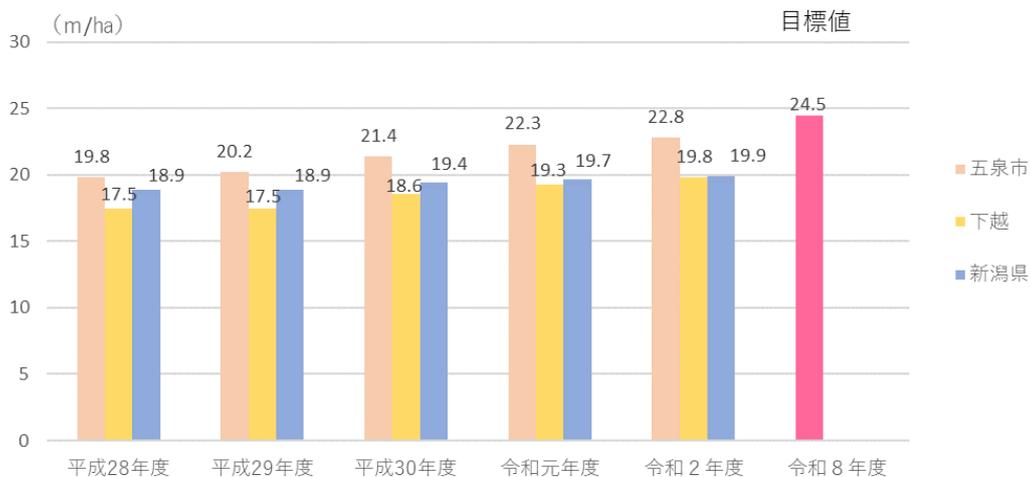
国県や森林組合等との連携を図りながら、計画的な森林育成と治山施設等の整備を促進し、林業従事者等の担い手育成や林道等の路網整備を進めるとともに、森林の持つ豊かな自然と景観を保全するため、病害虫の防除を推進します。

関連計画：五泉市森林整備計画

〔現状と課題〕

林業従事者の高齢化や後継者不足等により、間伐作業等が進まず森林が荒廃しています。木材価格の低迷により施業の集約化や効果的な森林整備が進んでいない状況です。森林環境譲与税を有効に活用し、森林の適切な保全と林業経営体へのさまざまな支援を行う必要があります。

- 適切な森林整備を推進するため、県や林業経営体等と連携して森林経営計画の集約化を進めるなど、間伐に対する支援体制の確立が求められています。
- 気軽に自然と親しめるとともに、公益的な機能が発揮できる森林整備の推進や、林業振興に対する意識向上を図る上で積極的なPR活動が必要です。
- 生産性の向上や機械化に必要な林道・作業道などの整備が課題となっています。
- 森林を保全するために、病害虫の駆除など、さまざまな対策が必要です。
- 森林資源を有効活用するため、資源の循環利用を行い、木質バイオマス*関連事業など幅広い分野で新たな木材需要を創出する必要があります。



図：林道等整備割合 (m/ha)

林道等整備割合 (m/ha)

[今後の取り組み]

[34-①] 森林の育成と保全

県や森林組合等と連携を図り、森林所有者に対して間伐などの情報や費用の支援情報を提供し、適切な森林管理に努めます。また、森林整備に当たっては、作業の省力化と低コスト化を進めるため、高性能林業機械の導入などにより、森林組合等の体制強化を図り、健全な森林の保全に努めます。

[34-②] 森林の総合的活用の推進

森林の保全活動を支援し、環境教育の場としての活用と市民の憩いの場として気軽に楽しめるよう、適切な維持管理に努めます。また、林業振興に対する意識向上を図るため、積極的なPR活動を進めます。

[34-③] 林業基盤整備の促進

森林の育成や林産物の運搬など、林業経営に不可欠な林道・作業道等の維持管理と整備を図り、生産性の向上を推進します。また、林業施業に関する技術指導や研修会を開催し、新たな担い手の育成に努めます。

[34-④] 森林病虫害の防除

緑豊かな自然環境を守り、山林の景観を保全・活用するため、樹木に被害を及ぼす「松くい虫」などの病虫害に対し、伐倒駆除や樹幹注入などの対策を行い、被害の拡大防止に努めます。

[34-⑤] 木材需要の創出

近年、木質バイオマス関連事業の普及により、木材の需要が増加傾向にあります。森林資源を活用することにより、資源の循環や森林環境の整備を推進し、木材の利用拡大に努めます。



高性能林業機械作業状況

[成果指標]

年間間伐実施面積

H30
39.01ha

H31 (R01)
44.78ha

R02
30.42ha

R08
60.0ha



林道等整備割合

H30
21.4m/ha

H31 (R01)
22.3m/ha

R02
22.8m/ha

R08
24.5m/ha



[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 観光客、観光産業従事者

主担当課 : 商工観光課
関係課 : 農林課、生涯学習課、スポーツ推進課

[基本方針]

市内を訪れる観光客に、新たな発見と感動を与え満足度を高めるとともに、都市との交流人口拡大につなげ、活気と魅力あふれる観光地域の実現をめざします。

豊かな自然や歴史・文化、温泉、産業などの観光資源の掘り起しを行い、新たな「五泉の価値」を創造します。また、地域資源を活用した「五泉ブランド」を開発し、産業化を行い地域経済の発展につなげます。

関連計画 : —

[現状と課題]

地域資源を磨き上げ、効果的に情報発信し、来訪者の増加と消費行動の活発化に繋げる取り組みの多角化・他との差別化など、地域独自の魅力向上が求められています。また、観光客の動向として、水芭蕉・桜・チューリップ・ぼたんが咲く春の花シリーズ期間中に年間の多くが集中し、これ以外の季節や他の観光地、商店街等への波及が十分ではない点が課題となっています。

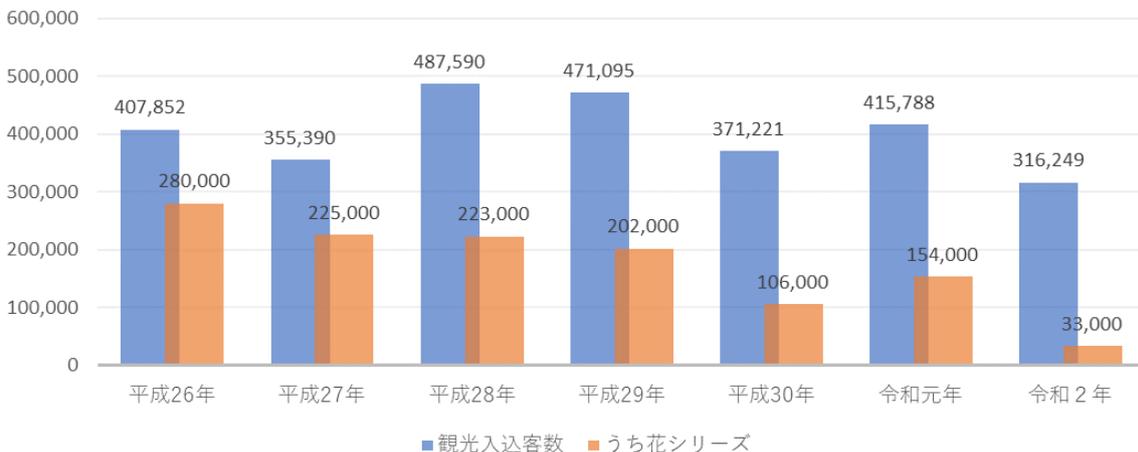
- 春の花シリーズ期間中に見られるように、観光客の多くが数時間の滞在で市外へ移動してしまい消費活動につながっていないため、市内に受け入れる体制づくりが必要です。
- 地域内でのルートづくりに加え、阿賀野川ライン観光協会を主に沿川自治体と連携し、相互に地域経済効果が高まるように広域観光化を進める必要があります。
- 都市との交流を強化し、市内への誘客や農産物・特産品の消費拡大につなげ、経済効果を高める必要があります。
- 効率的かつ効果的に情報の拡散を図るため、多様な情報発信ツールを活用する必要があります。
- 城下町村松地区や慈光寺、ニットや織物工場などの貴重な歴史や文化、伝統産業と地域資源を活かした新ブランド産業を活用した通年型観光への転換が必要です。

観光入込客数

項目	単位	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
観光入込客数	人	407,852	355,390	487,590	471,095	371,221	415,788	316,249
うち花シリーズ		280,000	225,000	223,000	202,000	106,000	154,000	33,000

(出典) 新潟県観光入込客統計、五泉市

観光入込客数



観光入込客数

[今後の取り組み]

[35-①]

観光客を受け入れる体制の強化

観光客が観光しやすく楽しめるまちにするため、観光協会を中心に商業、ニット・織物産業、温泉、農業などと連携し、まち歩きガイドマップの作成や市民観光ボランティアガイドによる案内、観光案内所の充実を図るとともに、拠点施設の利活用を進めます。

[35-②]

魅力的なイベント・観光ルートの創出

国内旅行者だけでなく外国人旅行者も対象に、工場見学や体験などと商店街を結びつけながら通年的人の流れを作るとともに、阿賀野川ライン観光による広域的な視点の中で、市内へ誘導するイベントや観光ルートの創出を図ります。

[35-③]

交流人口の拡大と地域経済の活性化

観光協会と連携し、東京都江東区など首都圏での観光物販PR事業とともに地元への誘客を促し、交流人口を拡大させ、経済効果を高めます。また、五泉応援団会員や横須賀市衣笠地区、葛飾区との交流事業を発展させ、地域経済の活性化を図ります。

[35-④]

誘客宣伝の強化

パンフレットやホームページに加え、SNS*を活用し、観光客からの情報も活かしながらPR効果を高めていきます。さらに、観光大使の協力を得ながら五泉の知名度向上につなげます。

[35-⑤]

歴史・文化・産業の観光資源化の促進

城下町村松地区のまち歩きや、慈光寺、ニット工場見学など、歴史や文化、産業など地域資源を観光ポイントとして整備します。また、観光協会と連携し、五泉の新ブランドとして桜を利用したアロマ商品の開発と販売促進を拡大します。



咲花温泉水中花火大会

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

観光入込客数

H30
371,221人

H31 (R01)
415,788人

R02
316,249人

R08
500,000人

花シリーズ来訪者数

H30
106,000人

H31 (R01)
154,000人

R02
33,000人

R08
200,000人

咲花温泉来訪者数

H30
52,588人

H31 (R01)
50,613人

R02
29,600人

R08
60,000人

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 事業主、就職希望者

主担当課 : 商工観光課
関係課 : —

[基本方針]

既存産業の活性化を図るとともに、起業促進や新規企業の誘致活動を展開し、新たな魅力ある産業と雇用の創出をめざします。

若者の地元定着に向けた雇用対策を図るとともに、より働きやすい就業環境の整備を進めます。

関連計画 : —

[現状と課題]

県全体の雇用情勢は回復傾向にあるものの、地域としては実感がなく、雇用情勢は厳しい状況にあります。令和2年度の平均有効求人倍率^{*}は0.58倍で、平成28年度との比較では0.29ポイント低くなっており、県との比較でも、0.64ポイント低くなっています。

工場等設置奨励制度による新規雇用者数は、平成28年度から46人増加しています。

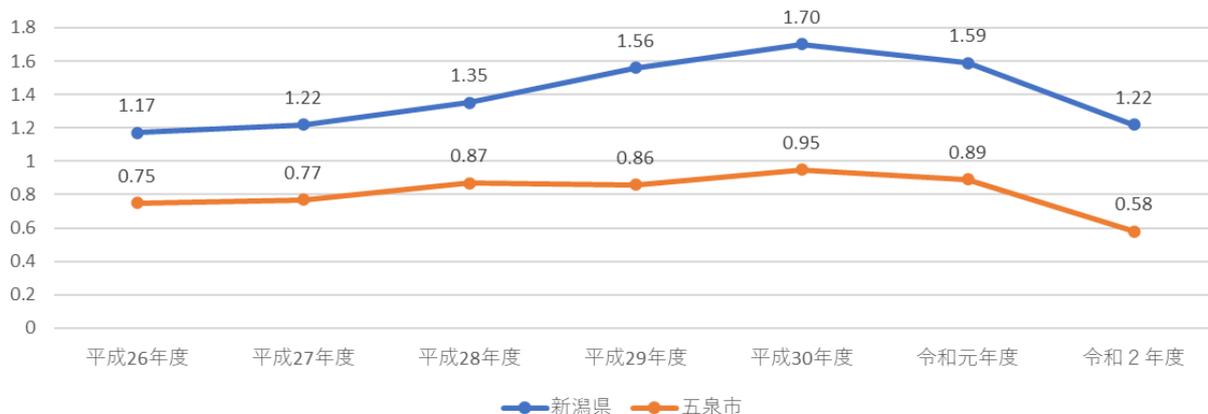
- 若年層を中心に人口流出が進んでいることから、定住に向けた雇用対策が必要です。
- 就業に関する最新情報の提供や相談、助言を行う体制整備が引き続き必要です。
- 育児・介護と就業の両立が難しい現状にあるため、法制度の周知など就業環境の整備が必要です。
- 企業が求める人材の育成に対する支援が必要です。
- 雇用の拡大を図るために、引き続き企業誘致や起業・創業による雇用の創出が課題となっています。

県及び市の有効求人倍率

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
新潟県	1.17	1.22	1.35	1.56	1.70	1.59	1.22
五泉市	0.75	0.77	0.87	0.86	0.95	0.89	0.58

(出典) 新潟労働局、ハローワーク新津

県及び市の有効求人倍率 (出典:新潟労働局、ハローワーク新津)



県及び市の有効求人倍率

[今後の取り組み]

[36-①]

雇用情報の提供と就業相談の充実

ハローワークや関係機関と連携し、就業に関する情報提供を積極的に進め、若者の地元就労を促進します。また、就業に関するさまざまな悩みや問題についての相談や助言を行う体制を充実します。

[36-②]

働きやすい就業環境の推進

事業主に対して、育児・介護休業制度等の就業に関する法令の周知や要請・指導とワーク・ライフ・バランス*の取り組みを働きかけ、労働者が安心して働くことができる就業環境づくりを進めます。また、人材育成を図るためのさまざまな研修機会への支援をします。

[36-③]

企業誘致と起業・創業支援の推進

融資制度や工場等設置奨励制度を充実させるほか、新たな事業用地の確保に努めるなど企業進出しやすい環境を整え、ソフト・ハード両面で事業者を支援します。また、専任で取り組みを進める職員を活用して、市内の企業活動の活性化と雇用の場の拡大を図ります。



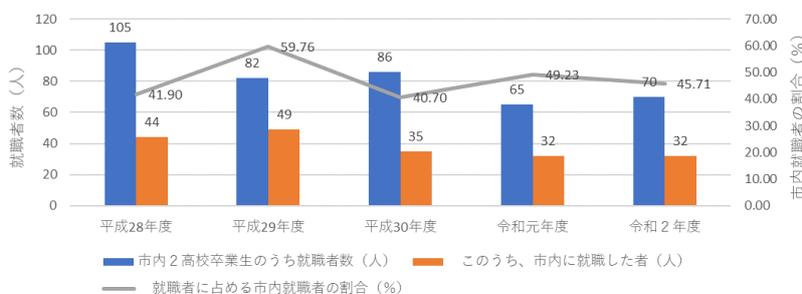
市内2高校新規卒業生の市内就職状況

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市内2高校卒業生のうち就職者数(人)	105	82	86	65	70
このうち、市内に就職した者(人)	44	49	35	32	32
就職者に占める市内就職者の割合(%)	41.90	59.76	40.70	49.23	45.71

(出典) 商工観光課資料(ハローワーク新賃資料から作成)

魅力ある働く環境づくりの推進

市内2高校新規卒業生の市内就職状況



市内2高校新規卒業生の市内就職状況

[成果指標]

注: **太字・斜体文字**は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

工場等設置奨励条例に基づく指定事業所数

H30 3事業所	H31(R01) 0事業所	R02 0事業所	➡	R4~8 計10事業所
-------------	------------------	-------------	---	----------------

工場等設置奨励条例に基づき指定された事業所の新規雇用者数

H30 21人	H31(R01) 0人	R02 0人	➡	R4~8 計100人
------------	----------------	-----------	---	---------------

有効求人倍率

H30 0.95倍	H31(R01) 0.89倍	R02 0.58倍	➡	R08 1.0倍以上
--------------	-------------------	---------------------	---	---------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民、市外からの移住希望者

主担当課 : 企画政策課
関係課 : こども課、環境保全課、商工観光課

[基本方針]

美しい自然に囲まれた五泉での豊かな暮らしの魅力を活かし、若い世代の転出抑制と市外からの移住者の増加をめざします。

住宅取得支援などによって若年層に対する支援の充実を図るとともに、五泉での暮らしの魅力発信や移住相談への対応などにより、市外からの移住を促進します。

関連計画 : —

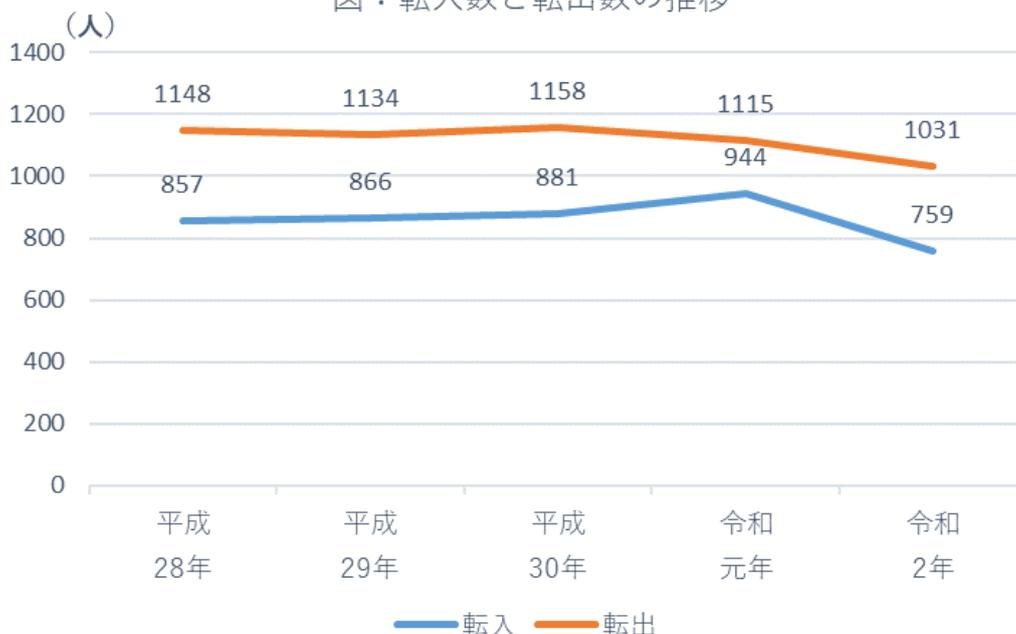
[現状と課題]

本市では、転出者数が転入者数を上回る転出超過の状態が続いています。特に20~30代で「職業」「住宅」「戸籍」を移動の理由とする人が多くなっています。若い世代の転出超過が出生数の減少に拍車をかけ、人口減少の要因になっています。また、人口減少に伴い空家となる数も年々増加しています。

きっかけづくりとなる婚活イベントは参加者数の増加が求められています。

- 結婚を理由とする市外への転出抑制のため、出会いの場を提供するなどの縁結び支援が求められています。
- 若い世代の定住や転入促進のため、住宅支援の充実が求められています。
- 増加している空き家の利活用を図り、移住者の受入体制を整備する必要があります。
- 住宅・仕事・子育てなど移住に関する情報の発信力を強化していくことが求められています。
- 地域おこし協力隊を受け入れ、地域づくり活動を通じて、定住・定着につなげていく必要があります。

図：転入数と転出数の推移



五泉市の転入数と転出数の推移
新潟県総務管理部統計課「新潟県の人口移動」より

[今後の取り組み]

[37-①]

縁結び支援の推進

結婚を希望する独身の男女に対し、相談員による相談やきっかけづくりを進めるとともに、出会いの場の提供やイベント情報メールの配信により出会いの場を創出し、結婚を促進します。

[37-②]

若い世代の定住と移住の促進

若い世代の定住や市外からの転入を促進するため、住宅取得費用の一部助成やリフォーム費用補助などの住宅支援の充実を図ります。

[37-③]

空家を活用した定住と移住の促進

「空家バンク」を通して情報の提供を行い、空き家の利活用を図り、定住と移住を促進します。

[37-④]

U・I・J※ターンの促進

ホームページや移住セミナー等を活用してU・I・Jターン希望者へ市の魅力や市内企業の情報発信を行うとともに、移住相談のサポートを行い、移住を促進します。

[37-⑤]

地域おこし協力隊の活用

地域おこしや地方での暮らしに興味のある都市部の人を地域おこし協力隊として受け入れ、市外居住者の視点から五泉の良さを市外に発信するとともに、農業やまちづくり活動等への従事を通して定住・定着を図ります。



地域おこし協力隊と別所地区の方との交流

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

婚活イベントのカップル成立率

H30 参加者の 13.5%	H31 (R01) 参加者の 10.0%	R02 未実施	➡	R08 参加者の 20%以上
----------------------	----------------------------	------------	---	----------------------

住宅取得支援制度を利用した転入件数・転入者数（累計）

H30 23件 77人	H31 (R01) 28件 93人	R02 20件 67人	➡	R4~8 計120件 400人
-------------------	-------------------------	-------------------	---	-----------------------

地域おこし協力隊隊員定住率

H30 0%	H31 (R01) 0%	R02 33%	➡	R08 60%
-----------	-----------------	------------	---	------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
 : 市民 (市内で活動する人も含む)、事業者、行政

主担当課 : 環境保全課
 関係課 : —

[基本方針]

市民・事業者・行政が廃棄物 (ごみ) の排出量削減と再利用・再資源化を図り、循環型社会^{*}の実現をめざします。

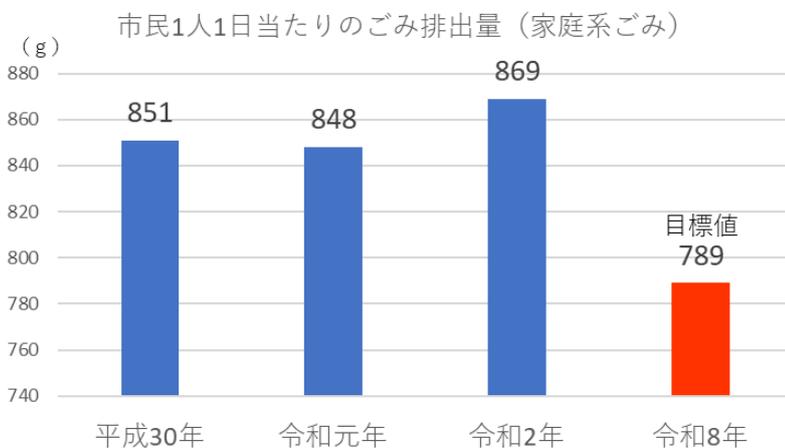
「もったいない」という意識や、一人ひとりがごみの排出者で、自分の問題であるという意識を持つよう啓発することで、廃棄物 (ごみ) の発生抑制・再利用・再生利用を推進します。また、不法投棄禁止・ポイ捨て防止の啓発活動を行うことによって、「ごみのないきれいなまち」を目指し、市民の環境美化意識の向上を図ります。

関連計画 : 五泉市一般廃棄物処理基本計画

[現状と課題]

ごみの排出量削減と再利用・再資源化を図るための9種類15分別収集^{*}も定着し、ごみの分別・減量化のPR等を行っていますが、その排出量は、減量の目標値に達していない状態です。また、市民一人一日当たりのごみ排出量や、リサイクル率は、ほぼ横ばい状態です。

- ごみの発生抑制や再資源化の徹底を図るための啓発や、地域での研修などの取り組みが必要です。
- 五泉地域衛生施設組合が令和7年4月に供用開始する中間処理施設の稼働に向け、プラスチック製容器包装など、新たなごみの分別方法について周知を進める必要があります。
- 不法投棄や空き缶・ペットボトル等のポイ捨てを減らすよう、市民意識の向上を図る必要があります。
- ごみの減量化やリサイクルの促進を図るため、指定ごみ袋の活用など、新たな取り組みについて検討を進める必要があります。



市民1人1日当たりのごみ排出量 (家庭系ごみ)
 出典 : 五泉市一般廃棄物処理基本計画

市民参加による清掃活動

[今後の取り組み]

[38-①]

ごみの発生抑制・減量化の推進

市民・事業者・行政にごみの発生抑制（リデュース）と再利用（リユース）について、広報紙やホームページなどを利用して啓発活動を推進します。

また、ごみ研修会を開催して具体的な実践方法を講習します。

[38-②]

リサイクルの推進

ごみの再資源化（リサイクル）を推進するため、啓発活動を実施し、分別収集の徹底を図ります。

また、公衆衛生協会と連携して、町内会やグループなどで研修会を開催して、取り組みの強化に努めます。

地域などが実施する、空き缶・空き瓶回収などのリサイクル活動を支援します。

[38-③]

廃棄物・し尿の適正処理

廃棄物・し尿の収集運搬は市が実施し、2市1町で構成する五泉地域衛生施設組合で処理をしていることから、施設組合と連携して管理体制の強化や計画的な施設整備を図り、環境に配慮した処理を進めます。

[38-④]

環境美化意識の向上と不法投棄の防止

ポイ捨て、不法投棄、野焼き、浄化槽などの不適切管理を無くし、きれいなまちづくりを進めるため、ボランティアによる清掃活動の支援など、市民の環境美化意識の向上を図ります。

不法投棄の防止を図るため、市民と一体となった監視体制の整備・強化に努め、市民一人ひとりの意識の向上を図ります。

[38-⑤]

ごみ処理有料化の検討

ごみの排出量削減と再利用・再資源化の推進のため、令和7年4月に供用開始する中間処理施設の稼働に向け、構成市町の阿賀野市、阿賀町と調整を行いながら指定ごみ袋などの検討を進めます。



ごみ研修会 不燃物処理センター
(阿賀町三川地区) 見学

[成果指標]

市民1人1日当たりのごみ排出量（家庭系ごみ）

H30 851 g	H31 (R01) 848 g	R02 869 g	➡	R08 789 g
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

事業活動により排出されたごみの量

H30 5,430 t	H31 (R01) 5,250 t	R02 4,579 t	➡	R08 3,457 t
----------------	----------------------	----------------	---	----------------

リサイクル率

H30 11.4%	H31 (R01) 11.4%	R02 12.1%	➡	R08 14.6%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民、事業所

主担当課 : 上下水道局
関係課 : 環境保全課

[基本方針]

水環境の保全を進め、市民が快適で衛生的に暮らせるまちをめざします。
市街地での計画的な公共下水道の整備・更新、その他の地域での合併処理浄化槽*設置の促進を通じて、生活排水を適切に処理し、生活環境の改善を図ります。
市民の水環境への関心や活動を促すための支援や啓発活動を進めます。

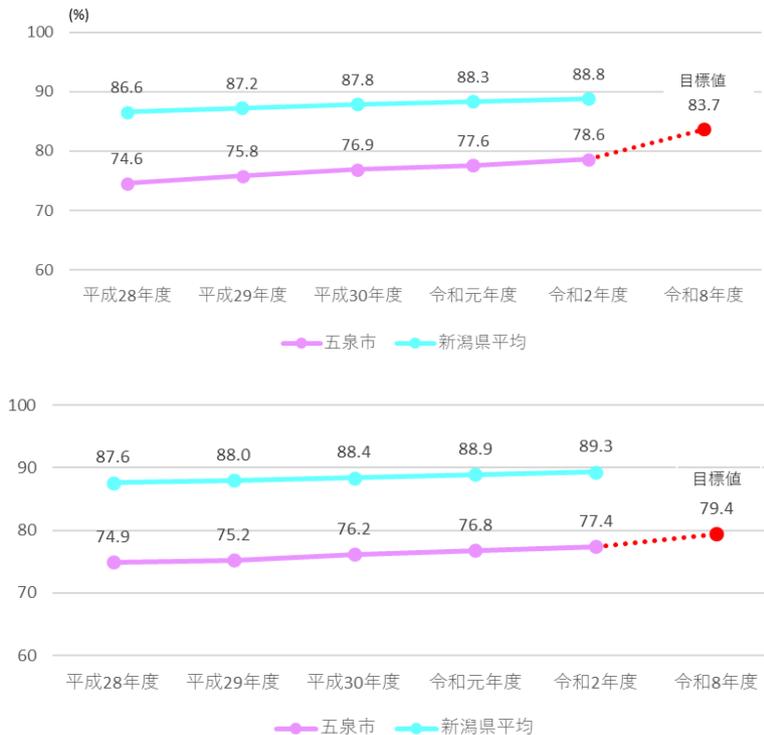
関連計画 : 五泉市下水道事業経営戦略

[現状と課題]

生活排水の処理については、市街地では公共下水道、その他の地域では合併処理浄化槽など、地域に応じた整備を進めています。汚水処理人口普及率は年々向上していますが、県内市町村の平均と比較して低い水準にあります。

高齢化や人口減少の進行に伴い、一斉側溝清掃事業などの公衆衛生活動に参加する市民が減少し、活動の継続に支障が生じるおそれがあります。

- 地域に適した取り組みの推進と、将来的な施設の老朽化を踏まえた計画的な施設の維持管理の検討が必要です。
- 下水道事業の経営安定化に向けて、下水道接続率向上と業務の効率化を進めることが必要です。
- 下水道整備区域以外での生活環境改善のため、合併処理浄化槽設置の促進が必要です。
- 生活環境の改善状況を把握するため、河川等の汚染状況の監視が必要です。
- 公衆衛生活動の取り組みを推進するため、地域ぐるみの取り組みが必要です。



上：汚水処理人口普及率 下：下水道接続率

[今後の取り組み]

[39-①] 公共下水道の整備・計画的な施設の維持管理

河川等の水環境の保全や衛生的で快適な生活環境を実現するため、市街地での公共下水道の整備を推進します。

また、将来的な施設の老朽化を踏まえ、計画的な施設の維持管理について検討します。

[39-②] 経営の安定化に向けた公共下水道への接続促進

家庭や事業所から排出される汚水を適切に処理し、生活環境を改善するため、環境意識の向上をめざした広報活動を行うとともに、助成金制度等を通じて公共下水道への接続を促進し、使用料等収入の確保と経費節減に努めます。

[39-③] 合併処理浄化槽の設置促進

下水道整備区域以外の地域で適切に汚水処理をするため、補助制度や環境に関する広報活動を通じて、合併処理浄化槽の設置を促進します。また、合併処理浄化槽の清掃や水質検査などの管理が適正に行われるよう、啓発活動を強化します。

[39-④] 河川等の水質監視

家庭や事業所から排出される汚水による河川等の汚染状況を監視するため、定期的な水質検査を行います。

[39-⑤] 地域主体の環境衛生対策の推進

町内会や各種団体と連携して公衆衛生活動等を進めることで、環境問題に対する意識の醸成を図り、地域住民の参加を促すための取り組みを検討します。



下水道工事の様子

[成果指標]

汚水処理人口普及率



下水道接続率



[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 道路を利用するすべての人

主担当課 : 都市整備課
関係課 : ー

[基本方針]

日常生活に密着した道路交通環境を維持し、整備を進めることで、誰もが安全、安心かつ快適に暮らすことができるまちをめざします。

地域相互の交流を促進する磐越自動車道や、国・県道の整備充実を関連機関へ働きかけるとともに、市道の安全性や利便性の向上のための整備を推進します。

関連計画 : 五泉市都市計画マスタープラン、五泉市長寿命化修繕計画

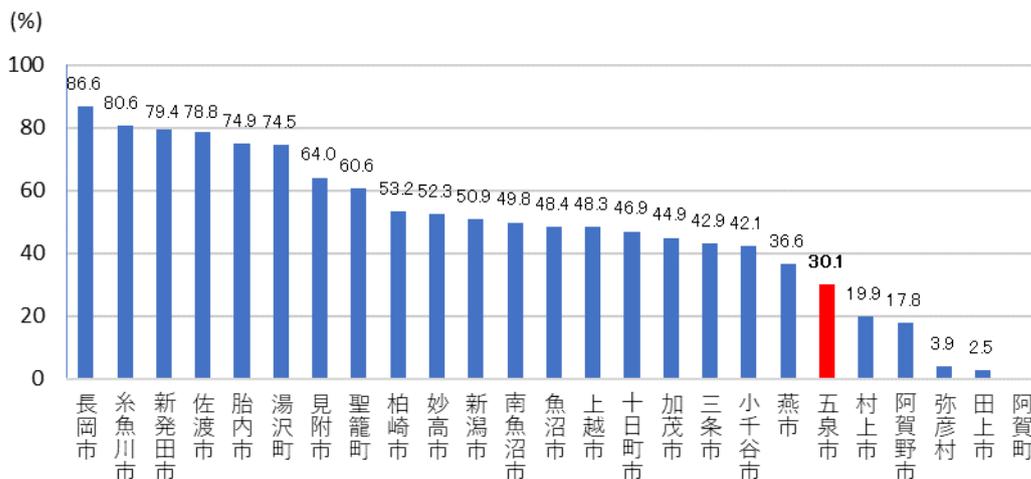
[現状と課題]

現在、市道の延長は約 661km であり、このうち市道整備率は 66.3% で、県内市町村道の平均 64.8% と同程度となっております。

都市計画道路の計画延長は約 31km であり、完成率は 32.5% となっております。県内市町村の平均 47.6% と比べると低い状況です。

安全な通行が確保できるよう計画的に改良整備や維持管理に努めています。

- 市周辺との観光や物流の主軸である国・県道については、交通量の増加に対応したバイパス整備や危険箇所の改善など、広域的な道路網の整備が必要です。
- 誰もが安全で安心して利用できるよう、通行の支障となる箇所の早期発見や路面補修、交差点改良など適正な維持管理が求められています。
- バリアフリー等に対応した改良整備や維持管理が求められていることから、より安全性の高い道路整備を進める必要があります。
- 幹線道路における歩道整備や、東南環状線*未改良区間の早期完成が求められています。
- 首都圏等との広域的な経済交流などを図るため、磐越自動車道の 4 車線化の早期完了が求められています。



都市計画道路完成率 (令和 2 年 3 月末現在)
出典 : 令和 2 年度版新潟県の都市計画より (一部再編集)

[今後の取り組み]

[40-①]

都市計画道路*の整備

平成20年度に策定した都市計画マスタープランに基づき、都市計画道路の見直しを図ります。また、都市計画道路は、道路網の骨格をなすものであることから、市内の主要道路の整備を進めるとともに、緊急輸送路としての機能強化と安全・安心な都市形成を推進します。

[40-②]

一般市道（生活道路）の整備

自動車や歩行者が安全に通行できる道路幅員の確保や、交差点におけるカラー舗装等の整備を進めます。また、道路補修については、状況を十分に把握しながら適正な維持管理を行い、パトロールを通じて危険個所の早期発見に努めます。

[40-③]

道路施設の安全性・快適性の向上

安全で快適な通行空間を確保するため、市道を整備する際には必要に応じて、交通安全施設の設置を推進します。また、道路施設の長寿命化を図り、施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めます。

[40-④]

国・県道の整備促進

利便性の向上や地域の活性化などのために、国・県道の整備促進と危険個所の早期改善に向けた関係機関への働きかけを行います。

また、東南環状線や土深本町善願線*の早期完成に向けて、県と連携しながら事業を進めます。

[40-⑤]

磐越自動車道の4車線化の促進

福島県と新潟県を結ぶ磐越自動車道は、暫定2車線で全線開通していますが、大半が対面通行となっており、重大事故につながる懸念があることから、早期4車線化に向けた取り組みを進めます。



三本木中野3号線



東南環状線

[成果指標]

市道整備率

H30 66.0%	H31 (R01) 66.2%	R02 66.3%	➡	R08 68.0%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

安心して歩道を通行することができると感じている市民の割合

H30 39.5% (H27)	H31 (R01) —	R02 41.3%	➡	R08 50.0%
-----------------------	----------------	--------------	---	--------------

都市計画道路完成率

H30 28.5%	H31 (R01) 30.1%	R02 32.5%	➡	R08 37.3%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
：公共交通を必要としているすべての人

担当課：企画政策課
関係課：商工観光課・都市整備課

〔基本方針〕

公共交通を利用する人が減っている中、市民の移動手段として公共交通の維持・確保を図り、持続可能なものとしていきます。

将来にわたって公共交通を必要としているすべての人が、バスや乗合タクシー、JR などを使って気軽に出かけることができる交通利便性の高いまちをめざします。

そのため、ふれあいバス・乗合タクシーさくら号の運行支援、赤字路線バスへの支援や公共交通の利用促進等の取り組みを行っていきます。

関連計画：五泉市地域公共交通網形成計画、五泉市立地適正化計画

〔現状と課題〕

令和2年度の市民意識調査における「公共交通が利用しやすいまち」の重要度は21.9%で、平成27年度の調査より0.9ポイント減少しているが、依然として公共交通の利便性向上に対する市民要望が高い状況です。

一方、JR 磐越西線や路線バスなどの公共交通機関は、マイカーの普及、人口の減少、通勤・通学需要の減少などの影響に伴い、利用者が減少しています。

- 少子高齢化の進展に伴い利用者の減少が進む中、交通弱者*の移動手段を確保するため公共交通を維持し、持続可能なものとするのが重要な課題となっています。
- 人口減少社会の中で、市街地と周辺地域を結び、連携が可能となるようネットワーク化する役割が公共交通に求められます。
- 地球温暖化などの環境対策を推進するためにも、環境への負荷が比較的少ない公共交通の利用を促進する必要があります。
- JR 磐越西線の増便と新潟駅への直通本数の増加を促進し、利便性を向上させることが課題となっています。

ふれあいバス・さくら号利用者合計数の推移



ふれあいバス・さくら号利用者合計数の推移
出典：五泉市地域公共交通活性化協議会事業報告より

[今後の取り組み]

[41-①] 公共交通の維持・確保

交通弱者の移動利便性を保つため、ふれあいバス及び乗合タクシーさくら号の運行や、赤字路線バスへの運行支援など、公共交通の維持・確保を図ります。

[41-②] 公共交通の利用促進

これからも公共交通が多くの方に利用され持続可能なものとなるよう、市街地と周辺地域のネットワーク化を図り、啓発活動を継続して利用の促進に努めます。また、市民ニーズを把握するため、アンケート調査を実施して、より効果的な利用促進策を検討します。

[41-③] 公共交通利用のための環境整備

JR など公共交通利用者のため、パークアンドライド*駐車場（北五泉駅・新関駅）の維持管理に努めます。

[41-④] 磐越西線の利便性向上

利用者の多い通勤・通学時間帯の増便を JR に引き続き要望し、利便性の向上を図ります。
また、ふれあいバスのダイヤを JR のダイヤ改正に合わせて見直し、乗換の円滑化を図ります。



さくら号車両（ジャンボタクシー）



バス停から出発するふれあいバス

[成果指標]

注：太字・斜体文字は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

公共交通機関の利便性向上に満足している市民の割合

H30 28.0% (H27)	H31 (R01) —	R02 25.1%	→	R08 35.0%
-----------------------	----------------	--------------	---	--------------

「ふれあいバス」・乗合タクシー「さくら号」の利用者数

H30 162,056 人	H31 (R01) 159,548 人	R02 147,779 人	→	R08 162,056 人
------------------	------------------------	-------------------------	---	------------------

パークアンドライド駐車場利用率

H30 73.1%	H31 (R01) 70.4%	R02 59.0%	→	R08 80.0%
--------------	--------------------	---------------------	---	--------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
： 市民

主担当課：都市整備課
関係課：商工観光課、高齢福祉課、環境保全課

[基本方針]

地域の特性や気候風土に合った安全で快適な居住環境で、安心して生活できるまちをめざします。住宅の安全面や性能向上の支援を行い、適正な開発の指導により快適で良好な住環境形成に努めます。

都市計画マスタープラン、立地適正化計画に基づく「コンパクトシティ[※]」を基本とし、将来の人口規模に応じた計画的な土地利用に努めます。

関連計画：五泉市都市計画マスタープラン、五泉市立地適正化計画、五泉市耐震改修促進計画、五泉市地域住宅計画、五泉市公営住宅等長寿命化計画

[現状と課題]

平成 30 年住宅土地統計によると、持家率は 81.8%であり、県の 74.0%と比べても高い状況ですが、住宅の耐震化率は県の 83.5%に対し、73.1%と低い状況です。

将来の都市づくりの基本的な方針を示す「都市計画マスタープラン」及び「立地適正化計画」を策定し、コンパクトシティの形成をめざしています。

市内における市営住宅はその多くが昭和 40 年から 50 年代に建設されており、老朽化が進んでいます。

- 新築時やリフォーム、耐震化工事の際の補助により、良質な住宅整備の支援と市内建築産業の振興が求められています。
- 良好な住環境や景観の形成のため、周辺地域と調和した宅地開発や、所有者による適正な空家管理が求められています。
- 老朽化した市営住宅の適切な維持管理が必要です。
- 個人住宅における、安全性能向上のため、バリアフリー化が課題となっています。
- 人口減少や過疎化などに対応したコンパクトなまちづくりとともに、市街地と集落との調和と連携が図られるよう、市民や事業者の理解を深めることが求められています。

指標	平成26年 五泉市	令和3年 五泉市	県内5万人 未満平均値	全国5万人 未満平均値
公共交通利便性の高いエリアに存する住宅の割合 (%)	38	33	35	52
市民一人当たりの自動車総走行台キロ (台キロ/日)	8.2	9.1	28.4	19.6
高齢者徒歩圏内に医療機関がない住宅の割合 (%)	69	61	68	68
歩道整備率 (%)	31	44	36	45
高齢者徒歩圏に公園がない住宅の割合 (%)	81	77	57	60
市民一人当たりの交通事故死者数 (人)	0.18	0.58	0.65	1.01
最寄緊急避難場所までの平均距離 (m)	829	635	520	728
空き家率 (%)	6.6	8.1	8.1	9.0
従業者一人当たり第三次産業売上高 (百万円)	11.6	9.6	10.5	11.2
市民一人当たりの歳出額 (千円)	379	455	576	672
財政力指数	0.45	0.44	0.44	0.42
市民一人当たり税収額 (千円)	86	96	117	96
市民一人当たりの自動車CO2排出量 (t-CO2/年)	0.69	0.77	2.41	1.66

都市構造の成果指標 (令和 3 年度都市整備課調べ)

数値については平成 27~30 年度に実施した各種統計調査の数値を使用

[今後の取り組み]

[42-①]

良質な住宅整備の推進

住みやすい住宅整備の推進と市内建築産業の振興のため、住宅工事費及び市産木材利用の支援を行います。また、個人住宅の耐震性能向上のための改修への支援や、長期優良住宅建築促進のため、情報提供と建築相談の充実を図ります。

[42-②]

良好な住環境の形成

新たな宅地造成の際には、開発事業者への指導や情報交換を行うことにより、快適で住み良い住環境形成を推進します。

また、自然や周辺環境に配慮した景観形成や住環境向上のため、建築協定[※]等の規制誘導を図るとともに、空家が適正に管理されるよう働きかけを行います。

[42-③]

市営住宅適正管理の推進

市営住宅等長寿命化計画に基づく計画的な維持修繕を進め、住宅困窮者の支援を促進します。公営住宅の健全な運営を行うため、家賃収納率の向上に努めます。

[42-④]

個人住宅のバリアフリー化の推進

個人住宅における高齢者・障がい者の自立支援や、家族の介護負担を軽減するため、安心して快適な住環境を営むことができるよう、住宅のバリアフリー化の補助制度の充実を図ります。

[42-⑤]

コンパクトなまちづくりの推進

人口減少社会での無秩序な市街地の拡大を抑制し、都市計画マスタープラン及び立地適正化計画に基づき、市街地の都市機能集約化と集落の環境や機能の維持保全を行い、調和と連携のとれたコンパクトなまちづくりを推進します。



市営南本町住宅



市街地の宅地開発

[成果指標]

住宅耐震化率

H30
73.1%

H31 (R01)
—

R02
—



R08
95.0%

用途地域[※] 1 ha 当たりの人口

H30
33.6
(人/ha)

H31 (R01)
33.3
(人/ha)

R02
32.7
(人/ha)



R08
32.0
(人/ha)

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]

: 市民および市で活動するすべての人 (通勤・通学・観光来訪者など)

主担当課: 都市整備課

関係課: 商工観光課、農林課

[基本方針]

身近な生活空間に緑豊かな安らぎの場があり、健康で文化的な潤いのある生活を送ることができるまちをめざします。

緑化に対する意識の高揚を図るとともに、都市公園や森林公園、河川公園など特色ある公園づくりに努めます。

子どもから高齢者まで、幅広い世代に親しまれるよう公園の適切な維持管理に努めます。

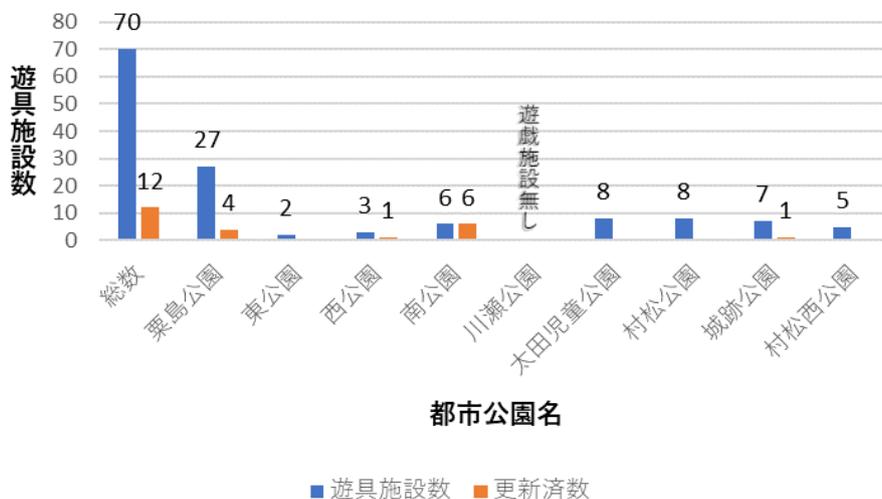
関連計画: 五泉市公園施設長寿命化計画

[現状と課題]

都市公園は市内に 10 箇所あり、総面積は 59.75ha で都市公園法施行令及び五泉市都市公園条例に示された市民一人当たりの標準敷地面積 10㎡を超える面積を有しています。また、河川公園やその他の公園も数多くあり、緑豊かなまちと言えます。公園は、日常生活に安らぎを与える憩いの場であることから、「清流」や「花」をキーワードに整備を行ってきました。都市景観の形成や都市防災、地球温暖化防止といった環境的な側面からも重要な役割を果たしています。

- 豊かな自然環境を保全するためには、市民の理解と協力が必要なため、情報提供を行いながら行政と一体となって緑化の推進に努める必要があります。
- 誰もが利用しやすい環境づくりとして、バリアフリー化や利便性の向上など、市民ニーズに合った公園の再整備や維持管理が課題となっています。
- 牡丹や芍薬などの花の適切な維持管理が求められ、水芭蕉の自生地保全や桜の育成環境の改善に努める必要があります。
- 河川敷や森林などの自然を活かした公園は、利用者に潤いと安らぎを提供することができるため、適切な維持管理と環境整備が求められます。

都市公園遊具施設更新状況



都市公園遊具施設更新状況

出典: 五泉市公園施設長寿命化計画 (平成 31 年 3 月策定)

[今後の取り組み]

[43-①] 緑化意識の啓発

身近に緑を感じながら、潤いある生活が送れるように、広報やホームページ、SNS※などを活用した緑化に関する知識の普及啓発を図ります。また、地域で活動する緑化団体の取組への支援を行います。

[43-②] 都市公園などの整備の促進

公園施設の老朽化による事故防止のため、五泉市公園施設長寿命化計画に基づき計画的な施設更新を進めます。また、定期的な点検を行うなど適切な維持管理に努めます。

[43-③] 花をテーマにした公園等の環境整備

水芭蕉、牡丹、芍薬などの花々が咲き誇り、利用者が心身ともに癒される空間づくりに努めます。花の適切な維持管理や村松公園の桜の育成環境改善を行います。

[43-④] 自然を活用した公園整備の推進

自然を活かした公園整備を推進し、自然とふれあう事で心に潤いが感じられるような憩いの場の提供を図ります。



南公園



東公園

[成果指標]

公園整備や緑化推進について満足と感じている市民の割合

H30 34.6% (H28)	H31 (R01) —	R02 32.6%	→	R08 50%
-----------------------	----------------	--------------	---	------------

公園が安全で利用しやすいと感じている市民の割合

H30 37.3% (H28)	H31 (R01) —	R02 41.0%	→	R08 50%
-----------------------	----------------	--------------	---	------------

都市公園における遊具施設の更新数（累計）

H30 —	H31 (R01) 6基	R02 12基	→	R08 60基
----------	-----------------	------------	---	------------

[SDGs]



第5章 「計画の推進」編

施策のターゲット〔施策の対象〕

：市民、地域、自治会、NPO等市民団体、行政

担当当課：企画政策課

関係課：総務課

〔基本方針〕

市民、地域、自治会、市民団体、行政それぞれが役割を認識し、互いに協力しながら活動できるまちをめざします。

活動への支援や担い手の確保に努め、地域課題の解決に向けて市民が主体的に活動できる体制づくりを進めます。

関連計画：—

〔現状と課題〕

市民ニーズが多様化・複雑化し、行政だけでは解決できない課題が多くなってきている中、市民参加と協働によるまちづくりはまだ不十分な状況です。一斉清掃などの地域一体となった活動は日頃から行われていますが、令和2年度市民意識調査の結果では、市民参加に対する重要度・関心度は低くなっています。

- 市民、自治会、市民団体、行政それぞれが、地域の課題や目的を明確にするとともに、各役割を認識する必要があります。
- 市民等がその能力を発揮し、地域の課題の解決に向けて主体的に活動を継続できるよう支援を行う必要があります。
- 市民等が相互のつながりを大切にし、協力しながら活動できる体制づくりが必要です。
- 多様性のある活動を推進していくため、新しい力を取り入れる必要があります。
- 若者流出により行事や慣習などの継承に課題があります。

〔今後の取り組み〕

[44-①]

地域づくりの基盤整備

市民協働による地域づくりの基盤を整備するため、他の取組事例の情報収集・提供を行うとともに、市民活動への支援を行います。

[44-②]

担い手の確保と人材育成

若者の地域づくり活動への参画を促進し、地域づくり活動の継承と活性化を図るとともに、リーダー的な人材の育成に取り組みます。

[44-③]

地域づくり活動拠点の充実支援

地域づくり活動の活性化を図るため、集会所施設建設や備品整備などコミュニティ活動拠点の施設整備の充実を支援します。



「清流の里たわし隊」による清掃活動

〔成果指標〕

市民活動等の年間参加割合



五泉市が「住みやすい」と答えた割合



〔SDGs〕



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課 : 企画政策課
関係課 : 総務課、学校教育課、生涯学習課

[基本方針]

戦争の悲惨さを風化させることのないよう、非核平和に関する意識啓発を行い、恒久平和の実現に寄与します。

また、人権を守り、互いに尊重し合える社会の実現に向けて、幼少期からの人権教育と意識啓発活動の充実を図り、人権侵害による被害の防止に努めます。

関連計画 : 五泉市人権教育・啓発推進計画

[現状と課題]

インターネットを介した人権侵害や子ども・高齢者に対する虐待、新型コロナウイルスを理由とした差別や偏見、誹謗中傷など、人権が完全に保障されているとは言い難い状況の中で、本市においても「身の回りで人権が守られている」と感じている市民の割合は 34.8%にとどまっています。

- 過去の戦争を含めて、平和の尊さ、大切さについて普及啓発を図ることが必要です。
- あらゆる人権問題を「他人事」とせず、差別を許さない意識を持つことが重要です。
- インターネットを介した人権侵害や、悪意のある書き込みによる子どもたちのいじめに対する取り組みが必要です。
- 人権に関する多様かつ複雑な相談への対応が必要です。
- 幼少期からの継続した人権教育により、人権を尊重する心を育む必要があります。

[今後の取り組み]

[45-①]

非核平和に関する意識啓発の推進

戦争の悲惨さを風化させることなく後世に伝え、平和に対する市民への普及啓発に努めます。

[45-②]

人権に関する意識啓発の推進

人権に関する情報を的確に発信するとともに、関係機関との連携・協力による講演会等を開催して啓発活動を推進します。

[45-③]

人権教育の強化

幼保小中学校・高等学校の授業や講演会などによる啓発活動とともに、インターネット社会に対応した人権尊重教育にも積極的に取り組みます。

[45-④]

人権に関する相談体制の充実

人権問題や人権侵害の被害などに対し、関係機関と連携を図りながら、さまざまな相談に対応できる体制を構築します。

[成果指標]

注 : **太字・斜体文字**は、新型コロナウイルスの影響を受けた異常値等

人権が守られていると感じる市民の割合



いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う割合



[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民、事業者

主担当課：企画政策課
関係課：商工観光課

[基本方針]

男女が互いにその人権を尊重し、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現をめざし、職場や家庭、地域など、さまざまな場面で活躍できる機会を確保するための情報提供と啓発活動に取り組みます。また、性別による固定的な役割分担意識や女性の活躍を阻害する要因となっている男性中心型労働慣行などに捉われることなく、男女がともに仕事と家庭を両立できる環境整備に努めます。

関連計画：ごせん男女共同参画推進計画

[現状と課題]

令和3年に行った男女共同参画に関する意識調査では、「社会全体でみた場合、男女の地位が平等であると思う人」の割合は15.6%となり、令和元年調査の15.9%とほぼ横ばいの低い状態にあります。

- 女性の社会参画のためには、社会の慣習やしきたりの見直しなど、男女がともに意識を変える必要があります。
- ワーク・ライフ・バランス*を可能とする就業環境を充実させるため、社会的機運の醸成や職場環境の整備が必要です。
- 政策や方針を決定する場への女性の参画の拡大が重要です。

[今後の取り組み]

[46-①]

男女共同参画に関する意識啓発の推進

性別による固定的役割分担意識や社会慣行の見直しを図るため、講演会等の開催や広報の活用など、さまざまな方法で意識啓発を推進します。

[46-②]

ワーク・ライフ・バランスの実現

男女がともに仕事上の責任を果たす一方で、子育てや介護など、人生の各段階に応じて多様な生き方が選択できるよう、雇用主と連携して環境整備に取り組みます。

[46-③]

女性が活躍できる就労環境の整備

女性の就労環境の改善、雇用や管理職への登用の促進、育児・介護休業制度の拡大など、男女がともに働きやすい環境づくりに取り組みます。

[成果指標]

市の各種審議会等における女性登用率

H30 31.3%	H31 (R01) 30.9%	R02 31.8%	➡	R08 40%
--------------	--------------------	--------------	---	------------

社会は男女平等だと思う市民の割合

H30 -	H31 (R01) 15.9%	R02 -	➡	R08 30%
----------	--------------------	----------	---	------------

ハッピーパートナー企業*の登録社数 (累計)

H30 6社	H31 (R01) 9社	R02 14社	➡	R08 24社
-----------	-----------------	------------	---	------------

[SDGs]



施策のターゲット [施策の対象]
: 市民

主担当課 : 総務課
関係課 : 企画政策課

[基本方針]

市民に対して、広報紙や SNS※などを活用して情報提供を充実させるとともに、市政に関する情報のデジタル化を進め、発信力強化に努めます。また、市民とのパートナーシップや信頼関係を築くため、パブリックコメント※や情報公開、個人情報保護の適切な運用に努め、市民と情報が共有できるまちをめざします。

関連計画 : —

[現状と課題]

広報紙や SNS などの充実、行政資料コーナーの設置など、さまざまな方法で情報提供を行っています。移動市長室や電子メール、市への提案箱による意見・要望の把握に努め、広く市民の声を聴く体制づくりに取り組んでいます。

- 積極的でわかりやすい行政情報の発信が必要です。
- パブリックコメントの周知と定着化が課題となっています。
- 個人情報保護の適正化の維持と、情報セキュリティ対策の強化が求められています。
- 市が発信する情報を入手しやすい環境づくりのため、公共施設におけるWi-Fi※の整備が必要です。

[今後の取り組み]

[47-①]

わかりやすい情報発信の推進

広報紙や行政資料コーナー、SNS、アプリケーション※などを活用し、さまざまな方法によるタイムリーでわかりやすい情報の提供を進めます。

[47-②]

パブリックコメント制度の周知

各種計画などについて、広く市民から意見を求めるパブリックコメント制度の周知に努めます。

[47-③]

デジタル化の環境整備

ICT※や SNS を利活用し、行政情報を素早く効果的に発信します。公共施設におけるWi-Fi※環境の整備、行政手続のオンライン化・デジタル化を進めます。



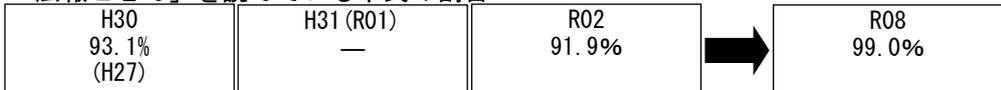
広報ごせん (令和3年)

[成果指標]

市ホームページの閲覧件数



「広報ごせん」を読んでいる市民の割合



移動市長室の参加人数



[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
： 財政運営

主担当課： 財政課
関係課： 企画政策課、税務課

〔基本方針〕

市民が求める行政サービスを継続的に提供するため、健全で持続可能な財政運営を行います。行財政改革大綱を策定し、行政評価※などにより事務事業に優先度を定め、効果的な予算編成に努めるとともに、市税収納率の向上や財源確保の取り組みを行います。また、市の財政運営状況を容易に把握できるように、定期的に情報を公表します。

関連計画： 第3次五泉市行財政改革大綱・実行プログラム、五泉市公共施設等総合管理計画
五泉市個別施設計画

〔現状と課題〕

少子高齢化・人口減少が進行しており、市税収入の減と社会保障関係経費の増が想定されます。また、廃棄物中間処理施設の建設のほか、既存の公共施設の維持管理や更新費用の増加など、今後も財政運営は厳しさを増すものと予想されます。

- 行政経費全般の見直しによる、事業の選択と集中が求められます。
- 税負担の公平性を確保するため市税の収納率向上を図る必要があります。
- 受益者負担の原則に基づく使用料や手数料の見直しを継続する必要があります。
- 財政の健全化を維持するため、財政運営の現状や課題などについて説明する責任があります。
- 効率的な行政運営を行うため、内部事務の効率化、組織機構の見直し、事務事業の点検などを行う必要があります。

〔今後の取り組み〕

[48-①]

事務事業の見直しと効果的な予算編成

行政評価などにより事務事業の見直しを進め、それにより確保された財源を、より必要性の高い施策に振り向けるといった予算の組み替えを行っていきます。

[48-②]

市税収納率向上の取り組み

電子決済、コンビニでの収納や夜間窓口を開設し、利便性の向上を図ります。また、新規滞納の発生防止、滞納繰越額を減少させるため取り組みを進めます。

[48-③]

新たな財源確保の取り組み

施設の維持管理費等の必要経費を踏まえた受益者負担のありようについて引き続き検討します。また、市有財産のインターネット公売による売却や有効活用に取り組みます。

[48-④]

わかりやすい財政情報の提供

財政運営の情報を定期的に分かりやすく公表します。財政健全化の取り組みなどについても情報提供に努めます。

[48-⑤]

行財政改革実行プログラムの推進

効率的な行財政運営を行うため「五泉市行財政改革大綱・実行プログラム」により、進捗管理を行いながら行財政改革を推進します。

〔成果指標〕

市税（現年度分）収納率

H30 98.5%	H31 (R01) 98.6%	R02 98.7%	➡	R08 98.8%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

実質公債費比率※

H30 10.5%	H31 (R01) 10.2%	R02 9.4%	➡	R08 18.0%を超えない
--------------	--------------------	-------------	---	-------------------

将来負担比率※

H30 94.1%	H31 (R01) 98.5%	R02 89.5%	➡	R08 350.0%を超えない
--------------	--------------------	--------------	---	--------------------

〔SDGs〕



施策のターゲット [施策の対象]
: 市役所の組織・機構

主担当課 : 総務課
関係課 : 企画政策課、財政課

[基本方針]

多様化・専門化する行政需要に迅速に対応するため、縦割りによる行政を改め、横の連携を強化し、業務の効率化や意思決定の迅速化をめざします。
また、効率的な業務執行体制の確立と、市民サービスの向上につながる組織・機構改革等の取り組みを進めます。

関連計画 : —

[現状と課題]

人口は減少しているものの、住民ニーズの多様化、複雑化により業務量は増加している現状です。社会情勢の変化に伴う新たな行政需要に対応するため、課の再編を含めてスリムでより機能的な組織の構築に努めていく必要があります。

- 住民ニーズの多様化、複雑化により業務量が増加しており、市民が安心して暮らせるために必要な職員数を確保していく必要があります。
- 業務量及び働き方の見直し、業務の民間委託などを引き続き検討していく必要があります。

[今後の取り組み]

[49-①]

機能的な組織の構築

市民サービスの向上につながる組織・機構の確立をめざし、定期的な検証、見直しを推進します。

[49-②]

民間委託、指定管理者制度の推進

現状の業務の中で、民間委託や ICT*を活用していくとともに、指定管理者制度の適用範囲についても検討を進めます。

[49-③]

窓口のワンストップ化の推進

窓口サービスの範囲、種類など、市民サービスの向上につながるシステムの整備を進めます。

[成果指標]

職員数

H30
543 人

H31 (R01)
540 人

R02
535 人



R08
520 人

[SDGs]



施策のターゲット〔施策の対象〕
：市職員

主担当課：総務課
関係課：—

〔基本方針〕

複雑多様化する市行政に的確に対応できる職員を養成するため、業務遂行に必要な基本知識と技能の向上、自己啓発の促進による資質の向上を図ります。また、男女ともに仕事と家庭が両立できる働きやすい職場環境づくりに努めます。さらに、人事評価制度を活用し、年功序列による任用からの脱却を図り、若手職員、女性職員の育成、登用を継続的に進めていきます。

関連計画：—

〔現状と課題〕

公務員に対するコンプライアンス※（法令等遵守）の徹底が求められているとともに、複雑多様化する市行政に的確に対応できる職員を養成していく必要があります。

また、働き方改革関連法の施行により、男女ともに働きやすい職場環境づくりに努めていかなければなりません。

- 職員一人ひとりが守らなければならない服務規定や公務秩序の周知徹底を図ることが重要です。
- 女性職員の登用を継続的に推進するため、研修の機会を確保するなど育成に努めていくことが重要です。
- 人事評価制度の公正、公平な評価を行うため、職員の資質の向上を図ることが必要です。
- 業務に必要な知識を習得するための支援整備が必要です。

〔今後の取り組み〕

[50-①]

各種研修や県との人事交流による人材育成

職員の資質向上のための研修機会を確保し、人事交流についても引き続き取り組んでいきます。

[50-②]

業績・能力評価による昇給への反映

職員のやる気を引き出すため、人事評価制度を有効に活用し、業績・能力による昇給への反映を行います。

[50-③]

若手職員及び女性職員の積極的登用

男女ともに仕事と家庭が両立できる働きやすい職場環境へ改善を図るとともに、若手職員や女性職員の育成、登用に努めます。

[50-④]

コンプライアンスの徹底

服務規律や公務秩序等について、機会あるごとに職員に周知、徹底していきます。

[50-⑤]

自己啓発に対する支援

職員が自発的に業務に必要な知識を習得するための支援を行っていきます。

〔成果指標〕

女性幹部職員の割合（係長以上）

H30 27.4%	H31 (R01) 31.4%	R02 32.2%	➡	R08 35.0%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

研修に満足している職員の割合

H30 66.2%	H31 (R01) 62.1%	R02 72.0%	➡	R08 90.0%
--------------	--------------------	--------------	---	--------------

〔SDGs〕



[付属資料：用語集]

用 語		解 説
アルファベット	AED(自動体外式除細動器)	オートメディット・エクスターナル・デフィブリレーター (Automated External Defibrillator) の略。心臓の致死的不整脈(心室細動)により心臓停止が起こった際、心臓に電気ショックを与えて心臓の蘇生を試みる医療機器。
	D.I.	ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略。業況判断などで、「よい」とする割合から「よくない」とする割合を減じた値。
	DV	ドメスティック・バイオレンス (Domestic Violence) の略。配偶者や恋人など親密な関係にある人から受ける暴力のこと。
	ICT	インフォメーション&コミュニケーション・テクノロジー (Information & Communication Technology) の略。コンピュータやネットワークなど、情報処理や通信に関連する技術、産業、設備、サービスなどの総称。
	ICT機器	パソコンや電子黒板、プロジェクターなどの情報通信機器のこと。
	IoT	インターネット・オブ・シングス (Internet of Things) の略。パソコンなど従来の情報通信機器だけではなく、あらゆる物がインターネットにつながることで実現する新たなサービスなどの総称。
	KDBシステム	国保データベースシステムの略。国保連合会が「健診・保健指導」「医療」「介護」の各種データを利活用して「統計情報」「個人の健康に関するデータ」を作成するシステム。
	PFI	プライベート・ファイナンス・イニシアティブ (Private Finance Initiative) の略。従来、国や地方自治体が行ってきた公共施設などの建設や管理・運営を、民間の資金や経営手法・技術力を活用して行う公共事業の手法のこと。
	PPP	パブリック・プライベート・パートナーシップ (Public Private Partnership) の略。従来、国や地方自治体が公営で行ってきた公共サービスを、官(行政)と民(市民、企業、NPOなど)と連携して提供していくという新たな考え方、形態のこと。
	SNS	ソーシャル・ネットワーキング・サービス (Social Networking Service) の略。人と人とのつながりを促進・支援する、コミュニティ型のWebサイト及びインターネットサービス。
U・I・Jターン	Uターン、Iターン、Jターンの総称。Uターンは、故郷から都市へ移住した後、再び故郷に移住すること。Iターンは、故郷とは別の地域に移住すること。Jターンは、故郷から都市へ移住した後、故郷に近い地方都市へ移住すること。	
Wi-Fi	パソコンやテレビ、スマホ、タブレットなどのネットワーク接続に対応した機器を、無線でネットワークに接続すること。	
あ	アプリケーション	「アプリケーションプログラム」の略。ある特定の機能や目的のために、パソコンやスマートフォンなどで開発、使用されるソフトウェア。

え	エコファーマー	「土づくり・減化学肥料・減化学農薬」の3つの技術に一体的に取り組む農業生産方式を導入する計画について県から認定を受けた農業者のこと。
お	お茶の間サロン	高齢者が気軽に交流できる場として、地域の集会所などを会場に健康講話、体操、作品作り、茶話会などの活動を行っている。
	オープンガーデン	個人宅の庭を一般に公開し、見学者を迎え入れて交流を図るもの。
	温室効果ガス排出量実質ゼロ	温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること。「排出を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から森林などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質ゼロにすること。
か	学校運営協議会	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて教育委員会が学校に設置する機関。 保護者代表や地域住民などで構成され、学校運営への必要な支援について協議することで地域と学校が一体となってよりよい教育の実現に取り組む仕組みのこと。”
	学童クラブ	小学生の児童が、保護者の就労等により昼間家庭にいないことができない場合、保護者に代わって生活の場を確保し、心身の健全な育成を図ることを目的とした保育事業の名称。
	合併処理浄化槽	トイレの汚水のほか、台所や風呂・洗濯水等の生活雑排水も汚水処理して河川等に放流する汚水処理浄化槽のこと。
	環境保全型農業	農薬や化学肥料の使用を抑え、自然生態系本来の力を利用して行うことで、農業のもつ物質循環機能を生かし、環境と調和した持続可能な農業生産の方法。
き	機能別消防団員	能力や事情に応じて特定の活動にのみ参加する消防団員のこと。近年の人員不足の影響で、時間帯を限定した活動や特定の災害種別にのみ活動し、消防団活動を補完する役割を期待されている。
	9種類15分別収集	【9種類】1.燃えるごみ 2.燃えないごみ 3.古紙 4.空き缶 5.空き瓶 6.ペットボトル 7.プラスチックごみ 8.有害ごみ 9.古着 【15分別】1.可燃物 2.不燃物 3.新聞紙 4.雑誌類 5.ダンボール 6.紙パック 7.空き缶 8.スプレー缶 9.空き瓶 10.ペットボトル 11.プラスチック類 12.乾電池 13.蛍光灯 14.水銀体温計 15.古着
	行政評価	行政の行う仕事を評価し、その結果に基づき、より効果的で効率的な仕事に改善していく行財政改革の手法の一つ。本市では平成18年度から導入している。
け	経常収支比率	財政構造の弾力性・流動性を示す指標で、比率が高いほど余裕財源が少なく、財政の硬直化が進んでいることを表す。
	ゲートキーパー	自殺の危険性を示すサインに気づき、声をかけ、話を聴いて必要な支援につなげるなど、自殺の危険を抱えた人に対して適切な対応を図ることができる人のこと。

け	下水道雨水幹線	主として市街地内の浸水被害を防止するために雨水を排除する下水道のこと。
	建築協定	良好なまちづくりを促進するために、土地所有者や借地権者である地域住民などが建築基準法の制限よりもさらに一定の制限を独自に加え、お互いに守り合うことを約束する制度。
こ	交通弱者	自動車中心社会において、年少者や障がい者、高齢者など、自家用の交通手段がないために移動を制約される人。
	口頭指導	通信指令員や救急隊員が、救急車が現場に到着する前に通報者などに電話を通じて心臓マッサージなどの指導を行うこと。
	高齢化率	高齢化の状態を示す指標で、総人口に対する65歳以上人口の割合のこと。国連などの定義に基づき、次のように分類されている。7%～14%高齢化社会、14%～21%高齢社会、21%～超高齢社会。
	合計特殊出生率	15～49歳の女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が生涯に何人の子どもを産むかを表す数値のこと。
	交通弱者	自動車中心社会において、年少者や障がい者、高齢者など、自家用の交通手段がないために移動を制約される人。
	五泉のブランド農作物	五泉のブランド作物代表的なものとして、さといも“帛乙女”、れんこん“五泉美人”、ねぎ、いちご、くり、チューリップ、ぼたん等があり、より良い商品として消費者・市場に評価され、他産地と比べ販売などで優位性を得ている。
	コンパクトシティ	公共施設や商業地、医療機関など、生活上必要な機能を分散せずに一定範囲に集めることで、生活や行政運営などの効率化や利便性を図ろうというまちづくりの考え方。
	コンプライアンス	法令や規制、公務員倫理などの遵守。社会的秩序に反する行動や社会から非難されない行動をすること。
さ	財政力指数	標準的な行政活動を行うために必要な一般財源に対する税収入などの自主財源の割合を示す指数。1を下回れば地方交付税の交付団体、1を上回れば不交付団体となる。
	産学官の連携	企業(産)が、高度な専門知識を持つ大学等(学)や公的機関等(官)と連携して、新製品開発や新事業創出を図ること。
	三次医療	脳卒中、心筋梗塞、頭部損傷等、重篤な患者に対応する高度な専門的な医療のこと。
し	自主防災組織	自らの生命や財産、地域などを自ら守るという目的から、地域住民が協力・連携し、自主的に防災活動を行う組織のこと。
	実質公債費比率	公債費による財政負担の程度を客観的に示す指標として、実質的な公債費に費やした一般財源の額が、標準財政規模に占める割合を表すもの。実質公債費比率が18%以上の団体は、地方債の発行に許可を要する。また、25%以上の団体については、実質公債費比率の区分に応じて、起債の制限を受ける。

し	指定管理者制度	公の施設の管理に民間の能力を活用し、住民サービスの向上を図るとともに、経費の削減等を図ることを目的とした制度。
	社会復帰者	病気やケガなどで心臓が停止した人が市民、救急隊の応急手当や病院での治療により後遺症がなく元の生活に復帰した人のこと。
	周知遺跡	埋蔵文化財を包蔵する土地として周知されている土地のこと。
	循環型社会	環境への負荷を減らすために資源を有効に使い、破棄されるものを最小限におさえる社会のこと。
	小規模多機能型介護	通所介護(デイサービス)を中心に利用しながら、必要に応じて短期入所生活介護(ショートステイ)や訪問介護受けることができるサービス。
	将来負担比率	地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表した財政指標。将来負担比率が350%以上になると、財政健全化の具体的な取り組みが必要になる。
	食農教育	食育と農業を一体的に学ぶ取り組み。単に農作物を食べるだけではなく、農業体験などを行うことで食と農業とのつながりを学び、農業振興や健全な食生活への実践、地産地消などを図ることを目的とする。
せ	成年後見制度	判断能力の不十分な成年者(認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等)を保護するための制度。
	石綿配水管	石綿繊維、セメント、珪砂を原料として作られた水道管。破損率がほかの管種よりも高いため、漏水の大きな原因となっている。現在は、製造されていない。
た	多面的機能	国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承等、農村で農業生産活動が行われることにより生じる、食料そのほかの農産物の供給の機能以外の多面にわたる機能のこと。
	多面的組織活動	単一の集落、または複数の集落が、農業農村の有する多面的機能の発揮を図るため、農地・水路・農道等の地域資源を保全する活動や、質的向上を図る活動に加え、施設の長寿命化を図る活動。
	短期入所生活介護	短期的に(数日～1週間程度)施設へ入所し、日常生活の介護や機能訓練などの介護を受けながら施設での生活を送ることができるサービス。
ち	地域学校協働本部	従来地域と学校の連携体制を基盤として、より多くの幅広い層の地域住民、団体等が参画し、緩やかなネットワークを形成することにより、地域学校協働活動を推進する体制。
	地域包括支援センター	高齢者の心身の健康維持や生活の安定を「介護・医療・保健・福祉」などの側面から支え、虐待防止などのさまざまな課題に対して地域における総合的なマネジメントを担い、課題解決に向けた取り組みを行う組織。

ち	地域包括ケアシステム	高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じて、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスを途切れなく提供する体制を整備した社会システムのこと。
	地方債	地方公共団体が、財政上必要とする建設事業費等の財源を外部から調達する場合において発行するもので、負担する債務の履行が一会計年度を超えて行われるものをいう。
つ	通所介護	日帰りで施設に通い、食事や入浴など日常生活上の介護や機能訓練等を受けることが出来るサービス。
と	糖代謝異常者	血液検査の結果、血糖値が正常よりも高い人。
	東南環状線	今泉を起点として南本町、寺沢、赤海、三本木を結ぶ都市計画道路。延長約4,040m。市街地の渋滞を解消し、歩行者や緊急車両の安全・安心な交通確保が期待されている。
	特殊詐欺	犯人が電話やハガキ(封書)等で親族や公共機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金が受け取れるなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる犯罪(現金等を脅し取る恐喝や隙を見てキャッシュカード等をすり替えて盗み取る詐欺盗(窃盗)を含む)。のこと。
	特定健康診査	平成20年4月から高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、各医療保険者が40歳から74歳の加入者を対象として実施する生活習慣病予防のための健康診査。
	特別栽培農産物	農業の自然循環機能の維持増進を図るため、県が定めた基準の化学合成農薬の使用回数及び化学肥料の窒素分量を5割以上節減して栽培された農産物のこと。
	特別支援教育	障がいのある幼児児童生徒に対して、その一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服できるよう、適切な指導や必要な支援を行う教育。
	都市計画道路	機能的な都市活動が確保されるよう、都市の基盤的施設として都市計画法に基づいて都市計画決定した道路。
	土深本町善願線	土深を起点とし本町から善願を結ぶ都市計画道路。延長約3,470m。市街地の交通の円滑化と隣接する地域を東西方向に結ぶ幹線道路の役割を担う。
に	二次医療	入院治療等が必要な医療のこと。
	認可保育所	児童福祉法に基づいて設置された児童福祉施設で、施設の広さ、保育士等の職員数、給食設備、防災管理、衛生管理など国が定めた設置基準を満たし、都道府県知事に認可された保育所。

に	認知症サポーター	認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けする人材のこと。
	認定農業者	農業経営改善計画が認定された農業者。
の	農地所有適格法人	農地法で規定された要件を満たした、農地に関する権利の取得が可能な法人。
は	パークアンドライド	自家用車などを公共交通機関乗降所(鉄道駅やバス停など)に設けた駐車場に停車させ、そこから鉄道や路線バス等の公共交通機関に乗り換えて目的地に行く方法のこと。
	ハッピーパートナー企業	男女がともに働きやすく、仕事と家庭生活等が両立できるよう職場環境を整えたり、女性労働者の育成・登用などに積極的に取り組む企業等を新潟県で登録し、支援している。
	パブリックコメント	行政等が政策や計画などを制定しようとするときに、広く公(パブリック)に、意見・情報・改善案など(コメント)を求める手続きのこと。
ふ	プラス10きなせやエクササイズ	健康づくりのために身体活動量を今より10分増やす「+10(プラステン)」を推奨する、本市オリジナルの健康体操。
	フレイル	加齢により心身が衰えた状態。
ほ	訪問介護	介護保険の居宅サービスのひとつ。介護福祉士や訪問介護員(ホームヘルパー)が介護を必要とする高齢者の家を訪ねて身の回りの世話をする。
	母子保健推進員	お母さんと子どもの健康を守るために、妊娠・子育てで不安なことへの相談に乗る、身近な相談役。
み	民生・児童委員	生活に困っている人、自動、心身障がい者(児)、高齢者、母子世帯等、援護を必要とする人々の相談や指導を行い、地域全体の福祉増進のための活動を行う人のこと。
も	木質バイオマス	バイオマスとは、生物資源(bio)の量(mass)を表す言葉であり、再生可能な、生物由来の有機性資源(化石燃料は除く)のことを呼ぶ。その中で、木材からなるバイオマスのことを木質バイオマスと呼ぶ。
や	ヤングケアラー	本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども。
ゆ	有効求人倍率	有効求職者数に対する有効求人数の比率で、求職者1人に対し何社の求人があるかを表す。雇用動向を示す指標のひとつ。
	有収率	給水する水量と、料金として収入のあった水量との比率のこと。
よ	用途地域	都市計画法の地域地区の一つで、用途の混在を防ぐことを目的としている。住居、商業、工業など市街地の大枠としての土地利用を定めるもので、第一種低層住居専用地域など13種類がある。

ら	ライフステージ	人間が誕生してから死に至るまでのそれぞれの過程における生活史上の各段階のこと。幼年期、児童期、青年期、老年期などがある。
り	療育	障がいをもつ子どもが社会的に自立することを目的として行われる医療と保育のこと。
れ	レファレンス	図書館利用者が学習・研究・調査を目的として必要な情報・資料などを求めた際に、図書館員が情報そのものあるいはそのために必要とされる資料を検索・提供・回答することによってこれを助けること。
ろ	老人福祉センター	老人福祉法に基づく老人福祉施設のひとつ。地域の高齢者の憩いの場、健康増進の場として、教養の向上及びレクリエーション等により、明るい生活を営むことを目的とする。
	6次産業化	農業は従来、1次産業としての農作物生産を行う事業であったが、2次産業である加工、3次産業である販売までを一体的に事業化し取り組むことで、新たな産業形態の創出と農業者の所得向上を目指すもの。
わ	ワーク・ライフ・バランス	一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できることを指す。